

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------------------|--------------------|--|--------|--|---|---|---|---|
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | こどもスマイルムーブメント | | ・アンバサダーによる都民や企業・団体へのメッセージ発信やPRを実施 ・子供の発育に先進的な取組を実施する中産企業（自休を募集する「こどもスマイルムーブメント大賞」など参画企業・団体によるアクションを促進 ・育量の重要性を伝える動画など多様な手法を活用した普及啓発を推進 ・企業・団体等と区市町村とのマッチングや協働を支援し、地域における子供・子育て世代向けの取組を推進 ・企業・団体が取り組む地域・社会課題の解決について、中高生が主体的に考え、アイデアを発表する「チーンズ・アイデアコンテスト」を開催 ・こどもスマイル大賞後の実施 | こどもスマイルムーブメントの取組を加速 | こどもスマイルムーブメントの取組を加速 | こどもスマイルムーブメントの取組を加速 | 子育てしやすい環境づくり |
| | | | | 子供政策の研究者やユニバーサル世代の有識者等が参画し、幅広い視点から議論を展開・発信する「こども未来会議」を開催し、子供政策をバージョンアップ | 議論を子供政策等へ反映、子供との対話の実施 | 議論を子供政策等へ反映、子供との対話の実施 | 議論を子供政策等へ反映、子供との対話の実施 | |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 〔東京都こども基本条例〕の理解促進に向けた普及啓発事業（子供の権利に関する広報・啓発等） | | ・子供政策先進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウム「TEENS SQUARE」の開催 ・子供政策先進都市から中高校生を派遣 ・子供政策に関する国際会議「東京こども政策国際会議」の開催 ・普及啓発コンテンツを活用した広報 ・子供たちと日常的に接する大人への普及啓発 ・子供が主体となつたボスター・コンクール | ・子供政策先進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウムの開催 ・子供政策に関する国際会議の開催 ・子供たちと日常的に接する大人への普及啓発 ・普及啓発コンテンツを活用した広報 ・子供が主体となつたボスター・コンクール | ・子供政策先進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウムの開催 ・子供政策に関する国際会議の開催 ・子供たちと日常的に接する大人への普及啓発 ・普及啓発コンテンツを活用した広報 ・子供が主体となつたボスター・コンクール | ・子供政策先進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウムの開催 ・子供政策に関する国際会議の開催 ・子供たちと日常的に接する大人への普及啓発 ・普及啓発コンテンツを活用した広報 ・子供が主体となつたボスター・コンクール | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| | | | | ・子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させるため、遊び体験の創出やブレイラーター等の人材育成、安全対策などに取り組む区市町村を支援 ・子供の「遊び」の大切さを戦略的に発信 | ・子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組む区市町村を支援 ・子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させるため、遊び体験の創出やブレイラーター等の人材育成、安全対策などに取り組む区市町村を支援 ・子供の「遊び」の大切さを戦略的に発信 | ・子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組む区市町村を継続支援 ・子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させるため、遊び体験の創出やブレイラーター等の人材育成、安全対策などに取り組む区市町村を支援 | ・子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組む区市町村を継続支援 ・子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させるため、遊び体験の創出やブレイラーター等の人材育成、安全対策などに取り組む区市町村を支援 | |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 情報発信の強化 | | ワークショップにおける子供たちの意見や子供向けアンケートを通じてアイデア取り入れ、コンテンツの反映（フォトコンテスト、バーチャル社会科見学施設の追加、意見反映のフィードバックページの追加等）など、ホームページのバージョンアップを実施 | ・東京都こどもホームページのバージョンアップ ・中学生Webサイト（後称）の構築 | ・東京都こどもホームページのバージョンアップ ・中学生Webサイト（後称）のバージョンアップ | ・東京都こどもホームページのバージョンアップ ・中学生Webサイト（後称）のバージョンアップ | |
| | | | | ・子供の居場所におけるプログラミング（540人）、SNSを活用したアンケート（延べ15,000人）、出前授業（1,236人）、こども都庁モニター（1,200人）の実施により、子供の意見を幅広く聴取 ・中高生・政策決定参画プロジェクトやこどもワークショップを実施し、子供が子供政策について意識を醸成 ・子供に関する定点調査「とくまようこどもアンケート」を実施し、子供の実態や意識を把握（10,500世帯） | ・子供の意見を聴く取組の実施 ・子供に関する定点調査「とくまようこどもアンケート」の実施 | ・子供の意見を聴く取組の実施 ・子供に関する定点調査「とくまようこどもアンケート」の実施 | ・子供の意見を聴く取組の実施 ・子供に関する定点調査「とくまようこどもアンケート」の実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 学前期の子育て | | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施（48件） ・学校外の多様な学びの調査研究を実施（5うま（大学等）） | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施 ・学校外の多様な学びの調査研究を実施 | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施 | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| | | | | 6自治体で実施 | 実施自治体を順次拡大 11自治体で実施 | 実施自治体を順次拡大 | 実施自治体を順次拡大 | 子育てしやすい環境づくり |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 子供・子育てメンター・キュッとチャット | | ・システムの設計・開発 ・チャット相談事業を先行稼働 | ・チャット相談事業を本稼働 ・AIによるサポートを順次拡大 | ・チャット相談事業を本稼働 ・継続的に機能改善 | ・チャット相談事業を本稼働 ・継続的に機能改善 | 子育てしやすい環境づくり |
| | | | | 約1,600箇で実施見込 | とくまようすくむプログラムを都内全域に展開 | とくまようすくむプログラムを都内全域に展開 | とくまようすくむプログラムを都内全域に展開 | |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | ユースヘルスケアに関する情報発信・普及啓発 | | ・ホームページリニューアル、新機能の追加開発やコンテンツの充実を行い、思春期に知ってほしい健康関連に関する情報を集約・発信 ・子供からの意見を踏まえたホームページの機能改善、記事コンテンツ作成 | ・ホームページにおいて、中高生世代が執筆する記事コンテンツや、ユースからの相談に応える記事コンテンツを制作 ・各種SNSや検索サイト等を活用した広報を実施 | ・子供からの意見を踏まえたホームページの記事コンテンツ作成 ・SNS等を活用したHPの広報展開 | ・子供からの意見を踏まえたホームページの記事コンテンツ作成 ・SNS等を活用したHPの広報展開 | 困難を抱える若者をサポート |
| | | | | ・ヤングケアラー支援推進協議会の設置・運営 ・ヤングケアラー・コーディネーターの配置促進 ・ヤングケアラー・コーディネーター連絡会の実施 ・ピアサポート等相談支援を行う団体等への支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | ヤングケアラーに関する普及啓発 | | ・ヤングケアラーについての正しい理解の浸透や、社会的認知度の向上を図るため、SNS等の活用により専用ホームページやコンテンツを発信し、普及啓発を実施 ・ホームページの制作 ・ホームページの運用 | ・座談会の開催 ・デジタル広告等を活用した情報発信 ・動画コンテンツ（広告用）の制作 ・ホームページの運用 | ・座談会の開催 ・ホームページを活用した情報発信 ・ホームページの運用 | ・座談会の開催 ・ホームページを活用した情報発信 ・ホームページの運用 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 予防のための子供の死亡検証（CDR） | | 多機関検証ワーキンググループを開催し、検証を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| | | | | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、検証現場における事故をテーマにした提言作成 ・子供の事故予防につながる基礎研究 ・子供の事故予防ヘルパリングの普及 ・子供の事故情報データベースのビルドアップ | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、提言作成 ・子供の事故予防につながる基礎研究 ・子供の事故情報データベースのビルドアップ、利活用 | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、提言作成 ・子供の事故情報データベースの利活用 | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、提言作成 ・子供の事故情報データベースの利活用 | |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 安全対策事業（安全対策プラットフォーム構築支援） | | 運用状況の確認、必要に応じて運用の見直しと支援（2024年度終了） | — | — | — | |
| | | | | ・日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設置する区市町村を支援（4自治体） ・区市町村における「子供日本語教材集」を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | ・日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設置する区市町村を支援 ・「うなぐり取組事例集」を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | ・日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設置する区市町村を支援 ・「うなぐり取組事例集」を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | ・日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設置する区市町村を支援 ・「うなぐり取組事例集」を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 多文化共生社会の実現 |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 子供の未来を育む（体験活動）の推進 | — | ・職業体験プラットフォームの構築 ・体験活動に係る調査の実施 ・プラットフォーム、各局・区市町村の取組をワンストップで発信 ・子供目標に立った体験活動を創出する区市町村を支援 | ・職業体験プラットフォームの運用 ・体験活動に係る調査の実施 ・プラットフォーム、各局・区市町村の取組をワンストップで発信 ・子供目標に立った体験活動を創出する区市町村を支援 | ・職業体験プラットフォームの運用 ・体験活動に係る調査の実施 ・プラットフォーム、各局・区市町村の取組をワンストップで発信 ・子供目標に立った体験活動を創出する区市町村を支援 | ・職業体験プラットフォームの運用 ・体験活動に係る調査の実施 ・プラットフォーム、各局・区市町村の取組をワンストップで発信 ・子供目標に立った体験活動を創出する区市町村を支援 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 体験活動の充実（私立学校分） | | チームビルディングの体験や他県理解・共生社会を育む体験等、各学校における体験活動の機会を提供 | 協働型の体験や共生社会に育する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を学校に提供 | 協働型の体験や共生社会に育する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を学校に提供 | 事業検討 | |
| | | | | モデル校での実践を通じて、検証を開始 ・小学校における協働型調査を実施するなど、小学校を対象としたスキーム等を検討 | ・構築したスキームに基づき協働型向上に取り組む高等学校・中学校を新たに設定し、検証を開始 ・小学校における協働型調査を実施するなど、小学校を対象としたスキーム等を検討 | ・高等学校・中学校における検証を推進 ・小学校におけるスキーム等の検討を推進 | ・高等学校・中学校における検証結果を踏まえ、事業展開を検討 ・小学校におけるスキーム等の検討を推進 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 区市町村の先駆的・分野横断的取組を包括的に支援（子供） | | 28自治体（累計） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 子育てしやすい環境づくり |
| | | | | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間目標PV数：24万PV | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間目標PV数：30万PV | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間目標PV数：32万PV | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間目標PV数：34万PV | |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 知事と議論する会 | | ・イベントの持続的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏まえ、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み）等を必要に応じて見直しを実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、配信する） | ・イベントの持続的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏まえ、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み）等を必要に応じて見直しを実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、配信する） | ・イベントの持続的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏まえ、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み）等を必要に応じて見直しを実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、配信する） | ・イベントの持続的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏まえ、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み）等を必要に応じて見直しを実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、配信する） | 若者のチャレンジを応援 |
| 子供 (Children) | 子供目標に立った政策の推進 | 全都立高校における保育体験活動 | | ・フラグメント等の活用 実施や指導に関する指導・助言 ・フラグメントの改訂（2024年度終了） | — | — | — | 社会のマインドファンジ 自らが働きカリアの形成支援 |
| | | | | 作成したコンテンツの小学校への広報及び本格運用を開始（2024年度終了） | — | — | — | 若者のチャレンジを応援 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 虐待等の不適切な保育に関する相談対応 | | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | |
| | | | | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供の権利擁護の推進 | | 意見表明等支援員のモデル導入を実施 児童福祉協議会への子供本人による申立て制度の開始・運用 第三者委員や意見表明活用について情報的な取組を行う施設への対応、対策事例の作成 子供の権利擁護専門相談の実施 施設等に措置されている幼児や児童等に対する子供の権利を啓発するため、動画、リーフレット等を活用する取組を実施 | 意見表明等支援員のモデル導入範囲を拡大 児童福祉協議会への子供本人による申立て制度の運用 子供の権利擁護専門相談の実施 施設等に措置されている子供に対する権利の啓発の充実等 | 検証の上、段階的に意見表明等支援員の導入範囲を拡大 児童福祉協議会への子供本人による申立て制度の運用 子供の権利擁護専門相談の実施 施設等に措置されている子供に対する権利の啓発の充実等 | 検証の上、段階的に意見表明等支援員の導入範囲を拡大 児童福祉協議会への子供本人による申立て制度の運用 子供の権利擁護専門相談の実施 施設等に措置されている子供に対する権利の啓発の充実等 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供家庭支援センターの体制強化 | | 虐待対策コーディネーターの増配置支援や、虐待対策ワーカー業務の委託料補助等による虐待への対応力強化など、区市町村の取組を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| | | | | 児童相談所の整備や人材の確保に係る取組を推進 | 体制と取組の強化を継続 | 体制と取組の強化を継続 | 体制と取組の強化を継続 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 都児童相談所と子供家庭支援センターの連携強化 | | 児童相談所・警察・専門支援機関等との連携強化に対応する職員の配置経費を区市町村へ補助 都児童相談所へ区市町村職員を派遣派遣し、子供家庭支援センターの基幹職員として育成する取組を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| | | | | 児童相談所職員の業務負担の軽減及び効率化のために、AIを活用した音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | AIを活用した音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | AIを活用した音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | AIを活用した音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | 孤独・孤立対策 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 デジタルの道「Tokyo Data Highway」の構築 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 入所児童情報管理システムの構築 | | — | システムの要件定義 | システム設計・開発 | 運用・保守 | |
| | | | | — | 情報共有システム構築 | システム運用開始 | システム運用・保守 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童相談所における警察との情報共有システムの構築 | | — | 都・区児童相談所及び子供家庭支援センターにおける相談事例等を共有するシステムの構築 都・区児童相談所及び子供家庭支援センター職員を対象とした合同研修を実施 | システム運用・保守 合同研修の実施 | システム運用・保守 合同研修の実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 | | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | ひとり親家庭への支援 | | ひとり親家庭支援センターの運営 生活相談、教育相談、就業支援等の実施 ひとり親世帯向けの相談窓口・コールセンターの運営 児童福祉法の法律相談、養育費確保の支援等 | 継続して支援 民法改正への対応（相談、研修） | 継続して支援 | 継続して支援 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | ひとり親家庭等生活向上事業 | | ひとり親家庭等の地域での生活を総合支援するために、区市町村が実施する相談支援、家計管理・生活支援講習会、子供の生活・学習支援等を補助 28区市町村 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 里親委託の促進 | | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施等 | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施等 | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施等 | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施等 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 民間のノウハウを有効活用して里親支援等を行うファミリーホーム機能事業を8児童相談所管内で実施 | | 効果検証の上、都内全域で実施 | 効果検証の上、都内全域で実施 | 効果検証の上、都内全域で実施 | 効果検証の上、都内全域で実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 新生児委託の推進 | | 乳児院への新生児委託推進員の配置、養子縁組里親への研修の実施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 乳児院への新生児委託推進員の配置、養子縁組里親への研修の実施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 乳児院への新生児委託推進員の配置、養子縁組里親への研修の実施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 乳児院への新生児委託推進員の配置、養子縁組里親への研修の実施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | グループホーム、ファミリーホームの設置促進 | | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童養護施設における治癒的・専門的ケア実施体制の整備 | | 40施設 | 治癒的・専門的ケアの実施できる児童養護施設の増加 | 治癒的・専門的ケアの実施できる児童養護施設の増加 | 治癒的・専門的ケアの実施できる児童養護施設の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童養護施設等の退所後の自立支援 | | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの推進等、自立に向けた支援を実施 | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの推進等、自立に向けた支援を実施 | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの推進等、自立に向けた支援を実施 | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの推進等、自立に向けた支援を実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童養護施設と地域の関係強化 | | 32施設 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |

2050東京戦略
3 年 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|--------------|--------------------|---|--------|--|--|--|--|--|
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童養護施設等職員の確保・定着支援 | | 36施設 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 社会的養護経験者等の自立支援 | — | — | 実態調査を実施 | 調査結果を踏まえ、協議会を開催し、具体的な施策の検討 | 協議会の開催 | 孤独・孤立対策 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | こども家庭ソーシャルワーカーの取得促進 | — | — | こども家庭ソーシャルワーカー研修を受講するための研修受講料を補助 | こども家庭ソーシャルワーカー研修を受講するための研修受講料を補助 | こども家庭ソーシャルワーカー研修を受講するための研修受講料を補助 | 孤独・孤立対策 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 社会的養護職員等の奨学金返済支援 | — | — | 専門職の確保・定着のため、社会的養護等の分野において、代理返還のスキームを活用した奨学金返済を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 乳児院における幼児の一時的保護委託受入れの促進 | | 4施設 | 3歳以上の幼児専用の受入れユニットを設置し、専任職員を配置して支援することにより、一時保護委託受入れを促進 | 3歳以上の幼児専用の受入れユニットを設置し、専任職員を配置して支援することにより、一時保護委託受入れを促進 | 3歳以上の幼児専用の受入れユニットを設置し、専任職員を配置して支援することにより、一時保護委託受入れを促進 | 孤独・孤立対策 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供の貧困対策を進める専任職員の配置 | | 13区市（2024年度実績） | 専任職員を配置する区市町村の増加 | 専任職員を配置する区市町村の増加 | 専任職員を配置する区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 受験生チャレンジ支援貸付事業 | | 学習塾等の費用や受験料の捻出が困難な一定所得以下の世帯に必要な資金の貸付けを行い、受験に挑戦することを支援 専用Webページの設置 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 地域における多様な居場所の確保 | — | — | 小学校に通うことが難しい児童の一時的な受け皿として、既存の地域の社会資源等を活用し、見守りを行う仕組みを創出するための経費補助を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 医療的ケア児等の育ちの支援 | — | — | 保護者の就労等の有無にかかわらず、医療的ケア等により保育所等を利用することができない児童に対し、ベビースタッフによる保育を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 医療的ケアが必要な児童等の支援 | | 医療的ケアが保育所等の利用を希望する場合に受入れが可能となよう保育所等の体制を整備するなど、支援を推進 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 子育てしやすい環境づくり 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 子供（Children） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供若者シッターの確保 | — | — | 児童に一時的に安心・安全な居場所を提供するNPO法人等に、シッター運営経費等を補助 | 児童に一時的に安心・安全な居場所を提供するNPO法人等に、シッター運営経費等を補助 | 児童に一時的に安心・安全な居場所を提供するNPO法人等に、シッター運営経費等を補助 | 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 結婚支援ポータルサイト運営 | | 結婚支援ポータルサイトTOKYOふたSTORY等におけるコンテンツ等の充実・結婚に関する総合的な情報発信 | 婚活関連団体と連携し、コンテンツ等の充実・総合的な情報発信 | 婚活関連団体と連携し、コンテンツ等の充実・総合的な情報発信 | 婚活関連団体と連携し、コンテンツ等の充実・総合的な情報発信 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 気運醸成イベント | | 結婚応援イベント6回開催 | 年6回程度開催 | 年6回程度開催 | 年6回程度開催 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | ライフデザイン構築支援 | | ・ライフデザインシミュレーションプログラムを公開 ・大卒や自治体と連携したセミナーを開催 | ・セミナー等の開催、PR ・ライフデザインシミュレーションプログラムの機能拡充・運用 | ・セミナー等の開催、PR ・ライフデザインシミュレーションプログラムの運用 | ・セミナー等の開催、PR ・ライフデザインシミュレーションプログラムの運用 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 結婚支援マッチング事業 | | A1マッチングシステムの本格稼働、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | ・A1マッチングシステムの提供、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | ・A1マッチングシステムの提供、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | ・A1マッチングシステムの提供、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | マッチングアプリにかかる消費者被害への対策 | | マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談窓口の周知を強化（2024年度終了） | — | — | — | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 結婚応援バスポート事業 | | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 ・ユーザレビュー向上のため、ウェブサイトを改修 | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 ・ユーザレビュー向上のため、ウェブサイトを改修 | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 都営住宅・公営住宅を活用した結婚支援（都営住宅） | | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 都営住宅・公営住宅を活用した結婚支援（公営住宅） | | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 東京都出産・子育て応援サービス等を提供するとともに、アンケートによる具体的な子育てニーズを把握 | | 育児用品や子育て支援サービス等を提供するとともに、アンケートによる具体的な子育てニーズを把握 | 事業実施 アンケート結果を施策へ反映 | 事業実施 アンケート結果を施策へ反映 | 事業実施 アンケート結果を施策へ反映 | 子育てしやすい環境づくり |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 妊娠・出産に関する相談支援 | | 妊娠相談はオンラインにより養護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 妊娠相談はオンラインにより養護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 妊娠相談はオンラインにより養護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 妊娠相談はオンラインにより養護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 妊婦健康支援事業 | | 超音波検査について、対象者が2回以上検査を受けた場合に、検査費用及び事務費を区市町村へ補助した（62区市町村）。 | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 妊産婦のメンタルヘルス対策 | — | — | ・検診会の開催、関係機関にアテンド ・精神科医療機関の検索システム構築 | ・検診会を踏まえた施策の実施 ・検診会の開催 ・精神科医療機関の検索システムの更新 | ・検診会を踏まえた施策の継続、見直し ・検診会の開催 ・精神科医療機関の検索システムの更新 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 無痛分娩費用の助成 | — | — | 無痛分娩に係る費用の助成 | 無痛分娩に係る費用の助成 | 無痛分娩に係る費用の助成 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 無痛分娩を安心して受けられる体制づくり | — | — | 研修回数：14回 地域連携会議実施ブロック数：8 | 研修回数：14回 地域連携会議実施ブロック数：8 | 研修回数：14回 地域連携会議実施ブロック数：8 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | ユースヘルスケアの推進 | | 看護師等の専門職による思春期特有の様々な悩みに関する相談支援（「ときよ若者ヘルスサポート（わか若）」の開設、区市町村への支援・支援者の育成の促進 都立高校等における相談・支援等の取組の推進 フレックシゼンシアックに関する講座受講者を対象としたヘルスチェック（AMH検査等）への助成 | 相談体制の整備、区市町村への支援の実施、都立高校等における相談・支援者の育成の促進 フレックシゼンシアックに関する講座受講者を対象としたヘルスチェック（AMH検査等）への助成 | 相談体制の整備、区市町村への支援の実施、都立高校等における相談・支援者の育成の促進 フレックシゼンシアックに関する講座受講者を対象としたヘルスチェック（AMH検査等）への助成 | 相談体制の整備、区市町村への支援の実施、都立高校等における相談・支援者の育成の促進 フレックシゼンシアックに関する講座受講者を対象としたヘルスチェック（AMH検査等）への助成 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 困難を抱える若者をサポート 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 妊娠週数期間についての普及啓発 | | 若い世代を対象とした妊娠週数期間等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | 若い世代を対象とした妊娠週数期間等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | 若い世代を対象とした妊娠週数期間等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | 若い世代を対象とした妊娠週数期間等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 卵子凍結への支援 | | 加齢等による妊娠機能の低下を懸念する場合に行う卵子凍結への助成制度構築に向けた調査及び調査協力者への参加に係る助成を実施（令和5年度助成人数457人） | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 不妊・不育に関する相談支援 | | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 不妊検査費及び一般不妊治療費の助成 | | 10,944件/年（2024年度実績） | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 特定不妊治療費の助成等 | | 国制度（経過措置等）：制度終了 保険診療と併せて実施した先進医療の自己負担の一部を助成：13,460件（2024年度実績） 凍結卵子を使用した生殖補助医療への助成 | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 不育症検査費の助成 | | 1,118件/年（2024年度実績） | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | とうきょうママババ応援事業 | | すべての子育て家庭の状況を妊娠期から把握し、継続した支援を行う区市町村の取組を支援 62区市町村 | 全区市町村で実施 | 全区市町村で実施 | 全区市町村で実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 018サポート（0～18歳の子供に対する給付金） | | 令和6年12月27日現在 申請者数：令和5年度分：約186万人、令和6年度分：約8万人 支給人数：約181万人（※令和6年12月の支給人数） | 支給 | 支給 | 支給 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認可保育所等の保育料の無償化 | | 55区市町村 | 令和7年9月（予定）からの保育料等の無償化 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認証保育所・認可外保育施設等の保育料の無償化 | | 50区市町村 | 令和7年9月（予定）からの保育料等の無償化 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 児童発達支援事業等への利用料無償化 | | 第2以降の利用者負担を軽減 | 利用者負担の軽減を第一子まで拡大（2025年9月から） | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 都立高等学校等の授業料無償化 | 多摩・島しょ | 事業実施及び成果検証 | 国の動向を注視しながら実施 | 国の動向を注視しながら実施 | 国の動向を注視しながら実施 | 地域での子供・若者の伸びる、育つの応援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 多子世帯における高等学校等授業料支援 | | 事業実施及び成果検証 | 国の動向等を踏まえて実施 | 国の動向等を踏まえて実施 | 国の動向等を踏まえて実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 私立高等学校等における授業料支援等 | | 私立高等学校・中学校等の授業料支援について所得制限を撤廃した上で、支援等を実施 | 私立高等学校・中学校等の授業料支援等の実施 | 支援等の実施 | 支援等の実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 給付型奨学金 | | 都立学校・都立特別支援学校において、補助教材の費用を支援・成果検証 | 対象経費を活動活動、学校行事及び生活・進路指導に係る経費全般に拡大 | 成果検証を踏まえ実施 | 成果検証を踏まえ実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 給付型奨学金（都立高校等） | | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 都立大等における授業料の実質無償化 | 多摩・島しょ | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 地域での子供・若者の伸びる、育つの応援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 学校給食費の負担軽減 | 多摩・島しょ | 学校の給食費の負担軽減に結び込む区市町村に対して支援するとともに、都立学校に対する学校給食費を負担 | 国の方策が講じられるまでの間、学校給食費の負担軽減に取り組み区市町村に対して支援するとともに、都立学校における学校給食費を負担 | 国の動向を踏まえ判断 | 国の動向を踏まえ判断 | 地域での子供・若者の伸びる、育つの応援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供の医療費の助成 | | 子供の医療費の一部を助成する区市町村を支援する。 ・乳幼児医療費助成事業補助：39区市町村 ・義務教育就学児医療費助成事業補助：39市町村 ・高校生等医療費助成事業補助：62区市町村 | ・継続実施 ・2025年10月から所得制限撤廃 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 高校生等の医療費助成 | | 区市町村が実施する高校生等医療費助成事業に対する補助 | — | — | — | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 待機児童の解消（保育） | | 保育所等の整備促進、人材の確保・定着、利用者支援の充実を柱に保育サービスを拡充 待機児童数 361人（2024年4月1日） | 待機児童解消を維持 | 待機児童解消を維持 | 待機児童解消を維持 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育サービス利用児童数 | | 対前年11人増（2024年4月1日） | — | — | — | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育所等の整備促進 | | 保育所等の開設準備支援、保育施設の建物賃借料補助、認証保育所の設置・運営の支援等により保育所等の整備を促進し、保育サービスに拡充 | 保育所等の開設準備支援、保育施設の建物賃借料補助、認証保育所の設置・運営の支援等により、地域の実情に応じた保育サービスの充実を支援 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育人材の確保 | | 保育士業務の魅力発信、保育従事職員用の宿舍増上げ経費支援、保育士等のキャリアアップに向けた取組支援等により、保育人材の確保・育成・定着を推進 | 保育人材の確保・育成・定着への支援 | 保育人材の確保・育成・定着への支援 | 保育人材の確保・育成・定着への支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認証保育所における保育力強化 | | 小中高生の育児体験受入れ、出産を迎える前の体験学習等に取り組む区市町村を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 多様な働き方と関係性の創出 | | 42区市町 | 定期期間を順次拡大 | 62自治体で実施 | 62自治体で実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子育て支援員養成数 | | 2,337人/年（2023年度実績） | 継続して養成 | 継続して養成 | 継続して養成 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | ベビースタッフ利用支援事業 | | ・養育する子供が待機児童となっている保護者等がベビースタッフを利用する場合の経費を支援 222区市（2025年3月） →将来的に、保育が必要ない保護者等がベビースタッフを利用する場合の経費を支援 266市町村（2025年3月） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | デジタルの道TOKYO Data Highwayの構築 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育所における地域の子育て支援 | | 在宅子育て家庭の育児不安を軽減を図るため、相談支援や子育てに関する有用な情報発信を行う保育所等への支援を実施 | 保育所による地域の子育て家庭への相談支援体制の整備を支援 | 保育所による地域の子育て家庭への相談支援体制の整備を支援 | 保育所による地域の子育て家庭への相談支援体制の整備を支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認証保育所等における地域の子育て支援への対応強化 | | 認証保育所等が地域の子育て支援等に資する取組を推進するため、施設設備の強化や課題、ニーズ等の分析を踏まえた取組計画の作成、実施に向けた支援等を実施 | ・施設の状況に応じた専門的な助言、取組の実施に向けた支援を実施 ・認証保育所において、地域の子育て支援等に資する好事例となる取組等を実施する場合の支援を実施 | ・施設の状況に応じた専門的な助言、取組の実施に向けた支援を実施 ・認証保育所において、地域の子育て支援等に資する好事例となる取組等を実施する場合の支援を実施 | ・施設の状況に応じた専門的な助言、取組の実施に向けた支援を実施 ・認証保育所において、地域の子育て支援等に資する好事例となる取組等を実施する場合の支援を実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認証保育所における障害児の受入促進 | | 障害児の受け入れに取り組み区市町村を支援 17自治体 | 障害児の受け入れを促進 | 障害児の受け入れを促進 | 障害児の受け入れを促進 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育所等の業務負担軽減支援 | | — | デジタルを活用して会計業務を担える職員の配置に関する経費を支援することで、施設長の業務負担を軽減し、保育の質の向上や園のマネジメントに注力できる環境整備を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 病児保育の推進 | | — | 施設型及び体調不良児対応型等に対する支援を行うとともに、ベビースタッフを活用した病児保育に係る検証事業を新たに実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育士修学資金等貸付のDX推進 | | — | システムの詳細設計・開発 | システム運用開始 | 運用・保守 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 待機児童の解消（学童） | | 区市町村で多様な子供の居場所づくりの進むよう積極的に働きかけるなど取組を推進 待機児童数3,731人（2024年5月1日） | 早期に解消し、その状態を継続 | 早期に解消し、その状態を継続 | 早期に解消し、その状態を継続 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 学童クラブ登録児童数 | | ・対前年5,634人増（2024年5月1日時点） ※2023年度実績 ※2024年度実績は2025年12月把握予定 | 対前年4,000人増 （2026年5月1日） | 対前年4,000人増 （2026年5月1日） | 対前年4,000人増 （2026年5月1日） | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 都型一休型学童クラブ事業 | | 年間250日以上通所する放課後子供教室と同一体系として実施し、一定の要件を満たす学童クラブを都型一休型学童クラブとし、運営費の一部を補助 4区市（練馬区、中野区、八王子市、調布市）で実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認証学童クラブ制度の実施 | | 認証学童クラブ制度の検討及び先行実施 | 認証学童クラブ制度の本格実施 | 認証学童クラブ制度の本格実施 | 認証学童クラブ制度の本格実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 放課後子供教室 | | 放課後等に小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を設け、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の活用充実等に関する区市町村支援の実施 | 放課後等に小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を設け、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の活用充実等に関する区市町村支援の実施 | 放課後等に小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を設け、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の活用充実等に関する区市町村支援の実施 | 放課後等に小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を設け、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の活用充実等に関する区市町村支援の実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |

2050東京戦略
3 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|------------------------------|--|--|--|--|--|---|
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供の居場所創設事業 | | 子供や保護者が気軽に立ち寄れる地域の「居場所」を創設し、地域全体で子供や家庭を支援する環境を整備する区市町村を支援 7区市町村（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| | | 子供食堂推進事業 | | 地域の子供たちへの食事や交流の場を提供する子供食堂の整備を推進 28区市町村（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | こども家庭センターの体制強化 | | 児童福祉部門と母子保健部門が一体となり妊娠前から包括的な相談支援等が行えるよう、連携に必要な支援チームを配置する区市町村を支援 | 区市町村へ取組を展開 | 区市町村へ取組を展開 | 区市町村へ取組を展開 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供が輝く東京・応援事業 | | 採択13事業者 | 採択事業者：14 | 継続実施 | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子育てサポート情報の普及推進 | | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 冊子を活用した子育て相談チャットボットの運用 | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子育てで応援する社会的機運の醸成 | | 東京の子育てに役立つ情報の発信、子育て家庭が子育てに際する各種サービスを受けられることができる仕組みの構築 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 母子保健DXのDX推進 | | 母子保健DXに取り組む区市町村支援 18自治体 | 母子保健DXに取り組む区市町村支援 母子保健の広域的取組実施 | 母子保健DXに取り組む区市町村支援 母子保健の広域的取組実施 | 母子保健DXに取り組む区市町村支援 母子保健の広域的取組実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供の健康相談室 | | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 利用者支援事業 | | 子供・保護者・妊婦している方等が子育て支援等を利用できるよう、情報提供や相談、助言、関係機関との連絡調整を行う利用者支援事業を実施する区市町村を支援 56区市町村（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | ショートステイを活用した要支援家庭への支援の強化 | | 15区市（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 未就園児完全訪問事業 | | 未就園児等への家庭への訪問による保育確認を行う区市町村を支援し、児童虐待の早期発見・早期対応の取組を強化 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 新生児に対する拡大スクリーニング検査の実施 | | 検査対象産婦を3疾患追加し、計26疾患の検査を開始 | 通年での公費負担を実施 | 通年での公費負担を実施 | 通年での公費負担を実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 小児インフルエンザ予防接種の促進 | | 予防接種の自己負担を補助する区市町村を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 有事にも臨めるがん保健・医療提供体制の構築 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 5歳児健診の推進 | | — | 5歳児健診について、関係者への周知や区市町村におけるフォローアップ体制の構築 | 5歳児健診について、関係者への周知や区市町村におけるフォローアップ体制の構築 | 5歳児健診について、関係者への周知や区市町村におけるフォローアップ体制の構築 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 訪問支援員の資質向上 | | — | 訪問支援員のサービスの質向上を図るため、都独自の研修がキックオフに基づく研修を実施する区市町村を支援 | 訪問支援員のサービスの質向上を図るため、都独自の研修がキックオフに基づく研修を実施する区市町村を支援 | 訪問支援員のサービスの質向上を図るため、都独自の研修がキックオフに基づく研修を実施する区市町村を支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 少子化の要因分析・対策の効果検証 | | ・効果検証の実施・バージョンアップ ・意識調査・要因分析の実施 | ・効果検証の実施・バージョンアップ ・意識調査・要因分析の実施 | ・効果検証の実施・バージョンアップ ・意識調査・要因分析の実施 | ・効果検証の実施・バージョンアップ ・意識調査・要因分析の実施 | 結婚を望む方を全力応援 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 進路多様化等における進学指導の業務支援 | — | 民間事業者のノウハウを活用し、教員が実施する進学指導業務の一部を支援 | 民間事業者のノウハウを活用し、教員が実施する進学指導業務の一部を支援 | 民間事業者のノウハウを活用し、教員が実施する進学指導業務の一部を支援 | 民間事業者のノウハウを活用し、教員が実施する進学指導業務の一部を支援 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 生徒が主体の「探究」活動 | — | ・全ての都立高校等がTIPS-Type2～4のいずれかの探究プログラムを実施 ・TIPS Forumの開催 | ・全ての都立高校等におけるTIPS探究プログラムの充実 ・TIPS Forumの開催・充実 | ・全ての都立高校等におけるTIPS探究プログラムの充実 ・TIPS Forumの開催・充実 | ・全ての都立高校等におけるTIPS探究プログラムの充実 ・TIPS Forumの開催・充実 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立高校におけるダイバーシティの推進 | ダイバーシティ推進校実施に向けた事前準備 | ・新規在学枠設置校において、ダイバーシティ推進校として先進的に取組を開始 ・サテライト校における取組のスタイル実施 | ・ダイバーシティ推進校の取組を拡大し取組を本格実施 ・サテライト校における取組の本格実施 | ・ダイバーシティ推進校の取組を拡大し取組を本格実施 ・サテライト校における取組の本格実施 | ・ダイバーシティ推進校の取組を拡大し取組を本格実施 ・サテライト校における取組の本格実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | インターネット出願システムの設計・開発 | インターネット出願システム要件定義 | インターネット出願システム実装 | インターネット出願システム設計・開発 | インターネット出願システム設計・開発 | インターネット出願システム設計・開発 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 高大連携教育プログラム | 様々な分野に特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開（連携大学例）東京都立大学、電気通信大学、東京学芸大学、東京理工大学 | 様々な分野に特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開 | 様々な分野に特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開 | 様々な分野に特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開 | 様々な分野に特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 自主学習の支援 | 進学指導研究協議会参加校39校で外部人材を活用し、放課後に生徒の自主学習支援を実施（全39校で約26,000時間実施） | 進学指導研究協議会参加校及び進学指導研究校で外部人材を活用し、放課後に生徒の自主学習支援を実施 | 進学指導研究協議会参加校及び進学指導研究校で外部人材を活用し、放課後に生徒の自主学習支援を実施 | 進学指導研究協議会参加校及び進学指導研究校で外部人材を活用し、放課後に生徒の自主学習支援を実施 | 進学指導研究協議会参加校で外部人材を活用し、放課後に生徒の自主学習支援を実施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学力向上支援の実施 | 校内予備校の実施（15校） | 校内予備校の実施（15校） | 校内予備校の実施（15校） | 校内予備校の実施（15校） | 校内予備校の実施（15校） | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 探究的な学びの展開 | 成果発表・成果検証、全都立高校で外部人材を活用した探究活動を実施 （2024年度終了） | — | — | — | — | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 自立支援教育プログラム | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、チャレンジスクール7校で実施 | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、チャレンジスクール7校で実施 | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、チャレンジスクール7校で実施 | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、チャレンジスクール7校で実施 | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、チャレンジスクール7校で実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 困難を抱える若者をサポート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | スキルアップ講座の実施 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職場体験 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職場体験 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職場体験 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職場体験 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職場体験 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 多様な学習活動の展開等に向けた備品グレードアップ | — | 生使用机、椅子、ロッカー等の更新 | 生使用机、椅子、ロッカー等の更新 | 生使用机、椅子、ロッカー等の更新 | 生使用机、椅子、ロッカー等の更新 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立工科高校PRイベントの実施 | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | ドローンライセンス資格取得支援 | — | 工科高校において、ドローン操作の国家資格取得を支援 | 工科高校において、ドローン操作の国家資格取得を支援 | 工科高校において、ドローン操作の国家資格取得を支援 | 工科高校において、ドローン操作の国家資格取得を支援 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | ミネルバ大学の連携 | — | 都立高校生を対象に、多様な国や地域から入学しているミネルバ大学の学生と直接交流する機会を創出 | 都立高校生を対象に、多様な国や地域から入学しているミネルバ大学の学生と直接交流する機会を創出 | 都立高校生を対象に、多様な国や地域から入学しているミネルバ大学の学生と直接交流する機会を創出 | 都立高校生を対象に、多様な国や地域から入学しているミネルバ大学の学生と直接交流する機会を創出 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 昼食提供環境の整備促進 | — | 昼食提供のために必要な物品の購入・整備 | 昼食提供のために必要な物品の購入・整備 | 昼食提供のために必要な物品の購入・整備 | 昼食提供のために必要な物品の購入・整備 | 子育てしやすい環境づくり |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学びの成果の可視化（LMS） | — | 遠隔制：全3校で実施 全日制等：モデル実施 | 遠隔制：全3校で実施 全日制等：3校で実施 | 遠隔制：全3校で実施 全日制等：3校で実施 | 遠隔制：全3校で実施 全日制等：6校で実施 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 納得性の高い評価（CBT） | — | モデル校でCBTを実施 | 各校の特色に応じ、CBTを展開 | 各校の特色に応じ、CBTを展開 | 各校の特色に応じ、CBTを展開 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 新分野のデジタル教材開発 | — | ・デジタルを活用し、新たな分野に関する教材を開発 | ・各校の特色に応じデジタルを活用し、新たな分野に関する教材を展開 ・新たな分野に関する教材を開発 | ・各校の特色に応じデジタルを活用し、新たな分野に関する教材を展開 ・新たな分野に関する教材を開発 | ・各校の特色に応じデジタルを活用し、新たな分野に関する教材を展開 ・新たな分野に関する教材を開発 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 民間事業者等による多彩な講座 | — | 新宿山吹高校で民間事業者等と連携したデジタル関係講座等の実施 | 通偏制3校で民間事業者等と連携したデジタル関係講座等の実施 | 各校の特色に応じ民間事業者等と連携したデジタル関係講座等の実施 | 各校の特色に応じ民間事業者等と連携したデジタル関係講座等の実施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学校の専門機関との連携強化 | — | 各校の特色に応じ ・TGG、海外派遣学校との連携 ・インターナショナルスクールとの交流 ・T I Bとの連携 「新たな教育のスタイル」検討に当たっての専門機関との連携、事業視察 | 各校の特色に応じ ・TGG、海外派遣学校との連携 ・インターナショナルスクールとの交流 ・T I Bとの連携 「新たな教育のスタイル」検討に当たっての専門機関との連携、事業視察 | 各校の特色に応じ ・TGG、海外派遣学校との連携 ・インターナショナルスクールとの交流 ・T I Bとの連携 「新たな教育のスタイル」検討に当たっての専門機関との連携、事業視察 | 各校の特色に応じ ・TGG、海外派遣学校との連携 ・インターナショナルスクールとの交流 ・T I Bとの連携 「新たな教育のスタイル」検討に当たっての専門機関との連携、事業視察 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 「新たな教育のスタイル」のPR | — | PRの実施 | PRの実施 | PRの実施 | PRの実施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 「新たな教育のスタイル」の研究指定校 | — | ・研究校で実証研究 | ・成果の普及、必要な学校に順次拡大 ・研究校で実証研究 | ・成果の普及、必要な学校に順次拡大 ・研究校で実証研究 | ・研究校で実証研究 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | オンデマンド教材等による単位認定 | — | モデル校で研究 | 受入環境充実に（深沢高校）で推進 | 各校の特色に応じ展開 | 各校の特色に応じ展開 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立高校EXPOの実施 | — | 都立高校EXPOの実施 | 都立高校EXPOの実施 | 都立高校EXPOの実施 | 都立高校EXPOの実施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 「新たな教育のスタイル」の実施校（仮称）の新設・開校 | 実施設計、造成工事 | ・開校に向けた準備 ・調整・造成工事 ・新築工事・グラウンド工事 | ・開校に向けた準備 ・調整・造成工事 ・新築工事・グラウンド工事 | ・開校に向けた準備 ・調整・造成工事 ・新築工事・グラウンド工事 | ・開校に向けた準備 ・調整・造成工事 ・新築工事・グラウンド工事 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学びの基盤教育プログラムの開発 | — | 読解力や自ら学ぶ力、認知特性に関する調査の検証等、教育プログラム普及（2024年度終了） | — | — | — | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立中等教育学校でC B T等の活用に向けた調査研究 | — | 都立中等教育学校5校でCBT等を活用した調査研究を実施 | 都立中等教育学校5校でCBT等を活用した調査研究を継続 | — | — | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | オンラインによる都立高等学校等合同説明会の実施 | — | オンラインで対面を組み合わせて相談等を実施 （2024年度終了） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 通偏制高校 WEB 学習コース | — | WE B学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高校） | WE B学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高校） | WE B学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高校） | WE B学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高校） | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 私立高等学校海外留学推進補助等 | — | 補助等の実施 | 私立高等学校海外留学推進補助、私立学校外国語指導助手活用事業費補助、私立高等学校外部検定試験料補助、私立学校教員海外派遣研修事業費補助の実施 | 補助等の実施 | 補助等の実施 | 若者のチャレンジを応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 教員の英語力向上 | — | 都内公立小・中・高校の英語担当教員を対象に、英語資格・検定試験の検定料を支援し、教員の英語力を調査 | 都内公立小・中・高校の英語担当教員を対象に、英語資格・検定試験の検定料を支援し、教員の英語力を調査 | — | — | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 海外大学等への進学支援 | — | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を全都立高校で実施 | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を全都立高校で実施 | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を全都立高校で実施 | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を全都立高校で実施 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 国際高等学校IBコースにおける国際バカロレアの取組 | — | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 教職大学院等への派遣 | — | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院等に派遣（40名） | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院等に派遣（45名） | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院等に派遣（45名） | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院等に派遣（45名） | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 教員の海外派遣 | — | 実施（130人） 【英語教育推進プログラム】 最新の教育事情や英語の教授法を学び、自らの教科の指導力を高めるとともに、異文化理解を深められるよう、教員を海外大学等へ約1か月間派遣 【グローバル教育推進プログラム】 大学等の高等教育機関の訪問や関係機関の視察を通して、グローバル教育を推進する教員を育成するため、英語を母語としない公認語とする国へ約1週間派遣 | 実施（170人） 【英語教育推進プログラム】 【グローバル教育推進プログラム】 | 実施 | 実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 「社会の人材を活用した教育」を実現するための授業支援 | — | 高校等での実施、協力企業登録（2024年度終了） | — | — | — | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 持続可能な社会の創り手を育む教育 | — | 全公立学校で推進（2024年度終了） | — | — | — | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | Aid Program | 多摩・島しょ | 国内外の科学オリンピック、アピリンピック、学会、芸術関係コンクール、スピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 国内外の科学オリンピック、アピリンピック、学会、芸術関係コンクール、スピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 国内外の科学オリンピック、アピリンピック、学会、芸術関係コンクール、スピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 国内外の科学オリンピック、アピリンピック、学会、芸術関係コンクール、スピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 学力向上を図るための調査の実施 | — | 授業改善推進拠点校による授業改善の研究・実践 | 授業改善推進拠点校による授業改善の研究・実践 | 授業改善推進拠点校による授業改善の研究・実践 | 授業改善推進拠点校による授業改善の研究・実践 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | Tokyo体育健康教育ポータル | — | 体育健康教育に関する諸事業の成果物等を掲載する特設ウェブサイト「Tokyo体育健康教育ポータル」を運営 | 体育健康教育に関する諸事業の成果物等を掲載する特設ウェブサイト「Tokyo体育健康教育ポータル」を運営 | 体育健康教育に関する諸事業の成果物等を掲載する特設ウェブサイト「Tokyo体育健康教育ポータル」を運営 | 体育健康教育に関する諸事業の成果物等を掲載する特設ウェブサイト「Tokyo体育健康教育ポータル」を運営 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 思考力、判断力、表現力等を育む教育（情報教育・理数教育） | 多摩・島しょ | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科学展、中学生科学コンテスト等を推進 | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科学展、中学生科学コンテスト等を推進 | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科学展、中学生科学コンテスト等を推進 | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科学展、中学生科学コンテスト等を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 理数・STEAM教育等を推進 | 多摩・島しょ | S I P（Scientific Inquiry Program）、得意な才能を伸ばす教育の展開、理数教育を展開、高度な理数科教育実践システムの構築 | S I P（Scientific Inquiry Program）、理数教育を展開 | S I P（Scientific Inquiry Program）、理数教育を展開 | S I P（Scientific Inquiry Program）、理数教育を展開 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | デジタルもどきの人材の育成 | 多摩・島しょ | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 先端技術研究事業 | 多摩・島しょ | 先端技術等を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充実、企業との連携等を本格実施 | 先端技術等を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充実、企業との連携等を本格実施 | 先端技術等を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充実、企業との連携等を本格実施 | 先端技術等を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充実、企業との連携等を本格実施 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 夏休み工作スタジオ | — | 都立工科高校への進学率向上のため、小学生を対象とした夏休み工作スタジオを開催（都立工科高校19校で7講座小学生718名が参加） | 都立工科高校への進学率向上のため、小学生を対象とした夏休み工作スタジオを開催（都立工科高校等20校実施） | 都立工科高校への進学率向上のため、小学生を対象とした夏休み工作スタジオを開催（都立工科高校等20校実施） | 都立工科高校への進学率向上のため、小学生を対象とした夏休み工作スタジオを開催（都立工科高校等20校実施） | |

2050東京戦略
3 年 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|---|--------|---|---|---|---|---|
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 技能習得型インターンシップ | | 都立工科高校等22校実施 | 都立工科高校等22校実施 | 都立工科高校等20校実施 | 都立工科高校等20校実施 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | スマート東京を牽引する人材育成 | | A I スマート工学コース・情報システム工学コースの授業実施、理工連携プログラム実施 | A I スマート工学コース・情報システム工学コースの授業実施、理工連携プログラム実施 | A I スマート工学コース・情報システム工学コースの授業実施、理工連携プログラム実施 | A I スマート工学コース・情報システム工学コースの授業実施、理工連携プログラム実施 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | S T E M 教育（A I レッシャー教育） | 多摩・島しょ | 都立大の全学生に S T E M 教育を展開（令和 6 年度文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（応用基礎レベル）」認定） | 都立大の全学生に S T E M 教育を展開 | 都立大の全学生に S T E M 教育を展開 | 都立大の全学生に S T E M 教育を展開 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 大学院における教育プログラム | 多摩・島しょ | 都立大大学院で高度な A I スキルを学べるプログラムの検討・準備 | 都立大大学院で高度な A I スキルを学べるプログラムの検討・準備 | 都立大大学院で高度な A I スキルを学べるプログラムの検討・準備 | 都立大大学院で高度な A I スキルを学べるプログラムの検討・準備 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | データサイエンス副専攻プログラム（応用基礎）・データサイエンスプログラム（社会人向け） | 多摩・島しょ | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 多様な人材の活躍推進 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | オンライン英会話 | | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 体験型英語学習環境の整備 | | TGG宿泊プログラムを実施 | TGG宿泊プログラムを実施 | TGG宿泊プログラムを実施 | TGG宿泊プログラムを実施 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 多摩地域における英語学習環境の整備 | 多摩・島しょ | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | TOKYO ENGLISH CHANNEL | | 動画教材等を掲載するウェブサイトTOKYO ENGLISH CHANNEL を運営 | 動画教材等を掲載するウェブサイトTOKYO ENGLISH CHANNEL を運営 | 動画教材等を掲載するウェブサイトTOKYO ENGLISH CHANNEL を運営 | 動画教材等を掲載するウェブサイトTOKYO ENGLISH CHANNEL を運営 | 多様な人材の活躍推進 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | Tokyo GLOBAL Student Navi | | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 国際色豊かな学校の設置 | 多摩・島しょ | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | JETプログラムを活用した外国人英語指導助手の配置拡大 | | 全校 2 名以上の配置 | 全校 2 名以上の配置 | 全校 2 名以上の配置 | 全校 2 名以上配置となるよう順次拡大 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 都立専門高校海外派遣研修 | | 3 コース / 年 実施、参加生徒：72 名（24 名 × 3 コース） / 年 | 3 コース / 年 実施、参加生徒：72 名（24 名 × 3 コース） / 年 | 3 コース / 年 実施、参加生徒：72 名（24 名 × 3 コース） / 年 | 3 コース / 年 実施、参加生徒：72 名（24 名 × 3 コース） / 年 | 若者のチャレンジを応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 東京都高等学校英語プレゼンテーションコンテスト | | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 海外留学支援 ※都支援による留学支援 | 多摩・島しょ | 都立・私立高校、都立産技高专、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 1,422人 | 都立・私立高校、都立産技高专、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 1,688人 | 都立・私立高校、都立産技高专、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 2,385人 | 都立・私立高校、都立産技高专、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 2,405人 | 若者のチャレンジを応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | グローバルPBLの実施 | | ・都立産技大において、海外の大学等との協働プロジェクトを通じて、グローバルビジネスの専門知識等を学ぶグローバルPBLを実施 ・2024年度実施グローバルPBL件数（当年度実施分7件＋新規相手先開拓分2件） | グローバルPBLの実施 | グローバルPBLの実施 | グローバルPBLの実施 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 多摩・島しょ | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 若者のチャレンジを応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | グローバルコミュニケーションプログラム【都立産技高专・都立大・都立産技大】 | 多摩・島しょ | プログラムの展開 36 名/年 | プログラムの展開 36 名程度/年 | プログラムの展開 36 名程度/年 | プログラムの展開 36 名程度/年 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 都立学校の国際交流プログラム | | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 若者のチャレンジを応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 国際教育施策の成果検証 | | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | 若者のチャレンジを応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 英語でインターンシップ体験 | | 都立高校生を対象に英語を活用する職場でインターンシップ体験を実施（2024年度終了） | － | － | － | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | AIを活用した英語教育の充実 | － | 都立学校15校でモデル実施 対象校において、AI技術（ライティング）を活用し、英文を「書く力」や「思考力」を育成する指導方法を検証 | 都立学校15校でモデル実施 対象校において、AI技術（ライティング）を活用し、英文を「書く力」や「思考力」を育成する指導方法を検証 | 各校の特色に応じ展開 | | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 教員DXで学びのアップデート 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | イングリッシュ・ウィーク | | 児童の英語による発信力を向上させるため、ネイティブ人材が小中学校に在校し、生活の中で場面に即した英語でのやり取りを実施（43校で実施） | 児童の英語による発信力を向上させるため、ネイティブ人材が小中学校に在校し、生活の中で場面に即した英語でのやり取りを実施（506校で実施予定） | － | － | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | DX実習設備の整備 | | D X 実習設備の導入等（2024年度終了） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | グローバル教員の育成 | | － | 都立高校・特別支援学校の教員に対し、グローバル化の促進に向け、海外大学院等へ派遣する留学プログラムを創設 | 都立高校・特別支援学校の教員に対し、グローバル化の促進に向け、海外大学院等へ派遣する留学プログラムを運営 | 都立高校・特別支援学校の教員に対し、グローバル化の促進に向け、海外大学院等へ派遣する留学プログラムを運営 | 若者のチャレンジを応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 中学校英語スピーキングテスト事業 | | ・都内公立中学校等第3 学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2 学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力測るテスト（ESAT-J YEAR 1, ESAT-J YEAR 2）を実施し到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | ・都内公立中学校等第3 学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2 学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力測るテスト（ESAT-J YEAR 1, ESAT-J YEAR 2）を実施し到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | ・都内公立中学校等第3 学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2 学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力測るテスト（ESAT-J YEAR 1, ESAT-J YEAR 2）を実施し到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | ・都内公立中学校等第3 学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2 学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力測るテスト（ESAT-J YEAR 1, ESAT-J YEAR 2）を実施し到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 英語でジョブチャレンジ | － | 英語を実践的に活用する機会や、キャリアプランについて考える契機として、都立高校生を対象に英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 英語を実践的に活用する機会や、キャリアプランについて考える契機として、都立高校生を対象に英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 英語を実践的に活用する機会や、キャリアプランについて考える契機として、都立高校生を対象に英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 英語を実践的に活用する機会や、キャリアプランについて考える契機として、都立高校生を対象に英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 農業系高校における進路指導等の充実 | － | 農業系高校における進路指導等の充実の実施 | 農業系高校における進路指導等の充実の実施 | 農業系高校における進路指導等の充実の実施 | 農業系高校における進路指導等の充実の実施 | 持続可能な農林水産業の確立 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 農業系高校におけるスマート農業教育等の推進 | 多摩・島しょ | スマート農業の環境構築、連携強化 | スマート農業の環境構築、実践、連携強化 | スマート農業の実践、連携強化 | スマート農業の実践、連携強化 | 持続可能な農林水産業の確立 緑の「あるべき」姿を継承し未来へ継承～ 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 私立学校におけるデジタル教育環境整備 | | 経費を補助 | 端末整備や保護者の端末購入費用の負担軽減等に取組む私立学校に対して経費を補助 | 経費を補助 | 経費を補助 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 一人 1 台の端末体制 | 多摩・島しょ | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 通信回線の整備 | 多摩・島しょ | 通信回線の運用 | 通信回線の運用 | 通信回線の運用 | 通信回線の運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 統合型校務支援システムの整備 | 多摩・島しょ | 統合型校務支援システムの運用 | 統合型校務支援システムの運用 | 統合型校務支援システムの運用 | 統合型校務支援システムの運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 教育用タッチボードの整備 | 多摩・島しょ | 教育用タッチボードの開発・整備・拡充 | 教育用タッチボードの開発・整備・拡充 | 教育用タッチボードの開発・整備・拡充 | 教育用タッチボードの開発・整備・拡充 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタルサポーター（I C T 支援員）の配置 | 多摩・島しょ | 全校配置（常駐） | 全校配置（常駐） | 全校配置（常駐） | 全校配置（常駐） | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 教員のデジタルリテラシー向上・利用推進 | 多摩・島しょ | 研修実施・ポータルサイト公開 | 研修実施・ポータルサイト公開 | 研修実施・ポータルサイト公開 | 研修実施・ポータルサイト公開 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 庶務事務の更なるシステム化 | 多摩・島しょ | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 定期考査採点・分析システムの整備 | 多摩・島しょ | 定期考査採点・分析システムの運用 | 定期考査採点・分析システムの運用 | 定期考査採点・分析システムの運用 | 定期考査採点・分析システムの運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | TOKYOデジタルリーディングハイスクール事業 | 多摩・島しょ | 成果を順次展開 | 成果を順次展開 | 成果を順次展開 | 成果を順次展開 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタル活用支援員の配置等支援、「G I G A スクール運営支援センター」の整備支援 | 多摩・島しょ | デジタル活用支援員の配置等支援 | － | － | － | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 島しょ地域における教育 D X の推進 | 多摩・島しょ | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチューター制度の実施 | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチューター制度の実施 | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチューター制度の実施 | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチューター制度の実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタルを活用した新たな学びの普及・啓発 | 多摩・島しょ | 「これからの学び」展似体験型コンテンツやデジタルブックの制作・展開 「これからの学び」普及・啓発 | 「これからの学び」普及・啓発 | 「これからの学び」普及・啓発 | 「これからの学び」普及・啓発 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 都立学校における生成AIの活用 | 多摩・島しょ | 研究推進、専用領域の運用開始 | 専用領域の運用、AIレッシャーの普及・啓発 | 専用領域の運用、AIレッシャーの普及・啓発 | 専用領域の運用、AIレッシャーの普及・啓発 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 専門高校における教育の充実 | 多摩・島しょ | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | バーチャル・ラーニングプラットフォームの構築 | | 支援内容・対象の拡大 | 新たな運用体制の検討 | 新たな運用体制の検討 | | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 昇任選考における申込手段のデジタル化 | | 主任教諭選考のシステム要件定義・開発 | 主任教諭選考のシステム運用開始 他昇任選考のシステム要件定義の検討開始 | 主任教諭選考のシステム運用 他昇任選考のシステム要件定義の開発 | | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 可搬型Wi-Fiアクセスポイントの運用 | | 全都立学校に可搬型Wi-Fiアクセスポイントを配備 | 全都立学校に配備された可搬型Wi-Fiアクセスポイントを運用 | 全都立学校に配備された可搬型Wi-Fiアクセスポイントを運用 | 全都立学校に配備された可搬型Wi-Fiアクセスポイントを運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタル教科書の導入・活用 | － | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要 5 教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて修正してバロッド校で実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて修正して実施 | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要 5 教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて修正してバロッド校で実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて修正して実施 | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要 5 教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて修正してバロッド校で実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて修正して実施 | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要 5 教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて修正してバロッド校で実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて修正して実施 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | ユース・プラザの運営 | 多摩・島しょ | （区部）社会教育事業の実施（3 事業） （多摩）体験型活動事業の実施（9 事業） | （区部）社会教育事業の実施 （多摩）体験型活動事業の実施 | （区部）社会教育事業の実施 （多摩）体験型活動事業の実施 | （区部）社会教育事業の実施 （多摩）体験型活動事業の実施 | 困難を抱える若者をサポート 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育相談体制の充実 | － | ・SCガイドラインの作成 ・教育相談主任・SCの員の向上のための研修の実施 | ・SCガイドラインに基づき支援 ・各職研修の実施 | ・SCガイドラインに基づき支援 ・各職研修の実施 | | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 聴覚障害児の放課後の居場所づくり | － | 大塚ろう学校にてモデル事業実施 | 大塚ろう学校にてモデル事業実施 | 大塚ろう学校にてモデル事業実施 | 大塚ろう学校にて活動場所を整備 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |

2050東京戦略
3 年 かのアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|--------------------------------------|--------|---|---|---|---|---|
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「インクルーシブな学び」プログラム事業 | — | — | ・都立高校等では、障害のある人や高齢者等を招いての講演やアート・スポーツ等を活用したコミュニケーション体験を実施 ・都立特別支援学校では、インクルーシブなアート、スポーツ系プログラム等を成人の障害のある人やボランティア等と体験を実施 | ・都立高校等では、障害のある人や高齢者等を招いての講演やアート・スポーツ等を活用したコミュニケーション体験を実施 ・都立特別支援学校では、インクルーシブなアート、スポーツ系プログラム等を成人の障害のある人やボランティア等と体験を実施 | ・都立高校等では、障害のある人や高齢者等を招いての講演やアート・スポーツ等を活用したコミュニケーション体験を実施 ・都立特別支援学校では、インクルーシブなアート、スポーツ系プログラム等を成人の障害のある人やボランティア等と体験を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| | | 特別支援学校と高等学校等の協力的な取組 | — | 特別支援学校と高等学校等の協力的な取組を進めるため環境整備等を実施 | 特別支援学校と高等学校等の協力的な取組を進めるため環境整備等を実施 | 特別支援学校と高等学校等の協力的な取組を進めるため環境整備等を実施 | 特別支援学校と高等学校等の協力的な取組を進めるため環境整備等を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 朝の子供の居場所づくり | — | 朝の子供の居場所づくりを実施する区市町村支援の実施 | 朝の子供の居場所づくりを実施する区市町村支援の実施 | 朝の子供の居場所づくりを実施する区市町村支援の実施 | 朝の子供の居場所づくりを実施する区市町村支援の実施 | 子育てしやすい環境づくり |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | スクールカウンセラー | — | 小・中・高校全校配置、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセリングの実施 | 小・中・高校全校配置、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセリングの実施 | 小・中・高校全校配置、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセリングの実施 | 小・中・高校全校配置、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセリングの実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 学校サポートチーム等 | — | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 孤独・孤立対策 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | スクールソーシャルワーカー等 | — | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 地域未来塾 | — | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施（33地域） | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施 | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施 | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 校内寺子屋 | — | 生徒の学びに対する意欲の向上や学習不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | 生徒の学びに対する意欲の向上や学習不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | 生徒の学びに対する意欲の向上や学習不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | 生徒の学びに対する意欲の向上や学習不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止 | — | ・第三者相談窓口で相談・通報を受け付け ・区市町村の要請に応じ、専門家が助言するための支援を実施 ・啓発ポスターの掲示、3日間の運動会フェスの推進、ロールプレイ形式の校内研修を都内全公立学校で実施 | 通報・相談受付体制の運用、児童生徒等への通報・相談受付体制の周知、専門家等を学校等に派遣し調査を支援する体制の運用 | 通報・相談受付体制の運用、児童生徒等への通報・相談受付体制の周知、専門家等を学校等に派遣し調査を支援する体制の運用 | 通報・相談受付体制の運用、児童生徒等への通報・相談受付体制の周知、専門家等を学校等に派遣し調査を支援する体制の運用 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「子供が安心して生活できる学校づくり」検証事業 | — | 「子供が安心して生活できる学校づくり」検証事業実施校として区市町村立学校20校、都立学校6校を指定。指定校では、学校が安心して生活できる学校づくり検証に向けて、教員に助言し必要な対応等を実施。 | 学校のいじめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に対応を学校が安心して生活できる学校づくり検証する区市町村立学校20校で実施 | 実施状況を踏まえ検討 | 実施状況を踏まえ検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育相談センターの相談体制の充実 | — | 教職員等からの、幼児・児童・生徒の理解と対応、校内の教育相談体制の強化等に関する相談を受け付けるため、専任の相談員を1名配置し、相談体制の充実を実施（次年度から一般事業として実施） | — | — | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育支援センター機能強化補助事業 | — | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を49区市町村で実施 | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を50区市町村で実施 | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を50区市町村で実施 | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を50区市町村で実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | フリースクール等との連携事業 | — | 不登校特例校、チャレンジクラス設置校、不登校対応巡回教員担当校、不登校対応追加配教員配置校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 学びの多様化学校、チャレンジクラス設置校、不登校対応巡回教員担当校、不登校対応追加配教員配置校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 学びの多様化学校、チャレンジクラス設置校、不登校対応巡回教員担当校、不登校対応追加配教員配置校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 不登校対応追加配教員配置校、不登校特例校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | フリースクール等に通う不登校児童・生徒及びその保護者の支援ニーズ等の調査 | — | フリースクール等に通う不登校児童・生徒及びその保護者の支援ニーズの把握・分析、フリースクール等の知見を学校等に生かすための方策の検討（2024年度終了） | — | — | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | チャレンジスクールの設置 | 多摩・島しょ | ・立川機高校（立川地区チャレンジスクール）の工事 ・小台機高校（足立地区チャレンジスクール）のグラウンド工事 | ・立川機高校（立川地区チャレンジスクール）の開校 ・小台機高校（足立地区チャレンジスクール）のグラウンド工事 | — | — | 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | NPO等と連携した生徒への支援 | — | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 都民のQOLに貢献するマートシティの実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 自立支援担当教員連絡会 | — | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 校内別室指導推進事業 | — | 不登校や教室の雰囲気になじめない生徒等に対して校内に居場所（別室）を設置した上で支援員（外部人材）を配置し、オンラインの動画配信等の学習指導、進路指導、相談等を実施（チャレンジスクール及び昼間部定時制高校12校、全日制課程高校等5校） | 効果検証を行い、拡充を検討 | 効果検証を行い、拡充を検討 | 効果検証を行い、拡充を検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 不登校対応巡回教員の支援 | — | 不登校出現率の特に高い中学校に、更なる不登校対応として、不登校対応専門教員を配置（20校） | 不登校対応巡回教員に移行 | 不登校対応巡回教員に移行 | 支援体制の在り方等の検討を踏まえて拡充を検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 不登校児童・生徒の社会的自立に向けた体験活動プログラム | — | 不登校児童・生徒に対する効果的な体験活動のプログラムの実施 | 前年度の取組を踏まえ検討 | 前年度の取組を踏まえ検討 | 前年度の取組を踏まえ検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | インクルーシブな教育の促進 | — | 交流及び共同学習の機会を拡充していくことで、障害のある児童・生徒とない児童・生徒が共に学び、体験し、相互理解を深める取組を推進（2024年度終了） | — | — | — | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 就学相談担当者講習会の開催 | — | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | 都民のQOLに貢献するマートシティの実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援教室に係る授業動画の作成 | — | 障害・関する理解促進の動画作成・周知 | 動画作成・周知 | 動画作成・周知 | 動画作成・周知 | 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 都立高校における通級による指導の実施等 | — | 教員と外部人材によるチームティーチング形式の指導の充実・規模拡大 | 内容充実・規模拡大等 | 内容充実・規模拡大等 | 内容充実・規模拡大等 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | デジタルブックを奨励した聴覚障害理解教育の普及 | — | 聴覚障害やデフスポーツに関する映像教材を各学校で様々な教育の機会に活用 | 聴覚障害やデフスポーツに関する映像教材を各学校で様々な教育の機会に活用 | — | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 医療的ケアを実施する学校数の拡大 | 42校 | 44校 | 44校 | 44校 | 44校 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 医療的ケアの実行項目の拡大 | — | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 保護者付添い期間の短縮に向けた取組 | — | 都立特別支援学校全校で実施 | 都立特別支援学校全校で実施 | 都立特別支援学校全校で実施 | 都立特別支援学校全校で実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | スクールバスの運行 | — | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（125台）等 | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（125台）等 | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（125台）等 | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（125台）等 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | アートプロジェクト展 | — | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 病院内分教室における分身ロボット配備 | — | 病院内教育で都事業として分身ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 病院内教育で都事業として分身ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 病院内教育で都事業として分身ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 病院内教育で都事業として分身ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 都民のQOLに貢献するマートシティの実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 青島特別支援学校/八丈分校の設置 | 多摩・島しょ | 分教室として正式設置 | 分教室として正式設置 | 分教室として正式設置 | 分教室として正式設置 | 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 企業向けセミナー | — | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 聴能開発科の設置 | — | 八王子南特別支援学校に設置、練馬特別支援学校に設置 | 北多摩地区特別支援学校（仮称）に設置準備 | 北多摩地区特別支援学校（仮称）に設置準備 | 北多摩地区特別支援学校（仮称）に設置準備 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援学校の整備 | — | 新設1校、増改築等2校 | 推進 | 推進 | 推進 | 持続可能な農林水産業の確立 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「デジタル補聴補助システム」及び「音声文字変換ソフト」の導入 | — | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用 | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用 | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用 | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害者特別支援学校全校にて運用 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 都立学校用地の取得 | — | 特別支援学校の新設・増築のために必要な用地の取得 | 用地取得の推進 | 用地取得の推進 | 用地取得の推進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 就労等支援 | — | 発達障害等のある生徒に対し、将来の就労を見据えたスキルトレーニングやインターンシップなど総合的なプログラムを教職を推進し先行実施 | 発達障害等のある生徒に対し、将来の就労を見据えたスキルトレーニングやインターンシップなど総合的なプログラムを教職を推進し先行実施 | 先行実施の内容・成果を踏まえ順次拡大実施 | 先行実施の内容・成果を踏まえ順次拡大実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 都立特別支援学校図書館における学校間連携の推進 | — | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 盲学校・ろう学校におけるオラバ・デジタルブック教育の充実 | — | デファスリート派遣による読経体験・講演等や外部講師（国際手話訳者等）を招いた特別授業を実施（ろう学校全校） | デファスリート派遣による読経体験・講演等や外部講師（国際手話訳者等）を招いた特別授業を実施（ろう学校全校） | — | — | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 新技術の活用等による聴覚障害・聴覚障害教育の向上 | — | ICT等による通話手話の活用や視覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | ICT等による通話手話の活用や視覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | ICT等による通話手話の活用や視覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | ICT等による通話手話の活用や視覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外国人の子供の就学に関するガイドライン | — | ガイドラインを基に就学促進 | ガイドラインを基に就学促進 | ガイドラインを基に就学促進 | ガイドラインを基に就学促進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外国につながる生徒への指導ハンドブック | — | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外国語による教育相談 | — | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 在京外国人生徒募集枠設置の新設・募集枠拡大について検討 | — | 在京外国人生徒募集枠設置の新設・募集枠拡大について検討 | 在京外国人生徒募集枠設置の新設・募集枠拡大について検討 | 在京外国人生徒募集枠設置の新設・募集枠拡大について検討 | 在京外国人生徒募集枠設置の新設・募集枠拡大について検討 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 多文化共生スクールサポートセンター事業 | — | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 就業技術科及び聴能開発科に係る周知・啓発施策の充実 | — | 広報物の作成・配布、合同相談会等の開催 | 広報物の配布、合同相談会等の開催 | 広報物の配布、合同相談会等の開催 | 広報物の配布、合同相談会等の開催 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 八王子南特別支援学校の設置 | — | 開校、初年度教材等整備（2024年度終了） | — | — | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 区市町村への不登校対応支援 | — | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 SSW活用のためのガイドラインを策定 | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | DIA実施支援事業 | — | DIA実施支援 | DIA実施支援 | DIA実施支援 | DIA実施支援 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 長期入院する高校生への学習支援 | — | 都立小児総合医療センターで試行 | 継続実施（都立小児総合医療センター等との連携） | 検証結果を踏まえ、継続実施 | 検証結果を踏まえ、継続実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「インクルーシブ体験」プログラム（2024年度終了） | — | 都立高校を対象に実施（100校）（2024年度終了） | — | — | — | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 日本語指導の充実 | — | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 日本語指導ガイドラインのデジタルブック化 | — | 日本語指導ガイドラインのデジタルブック化 | 学校教育で活用 | 学校教育で活用 | 学校教育で活用 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 日本語指導推進校の指定 | — | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | インクルーシブ教育システム体制の整備 | — | 支援員配置補助事業、研修動画作成、重点地区取組 | 支援員配置補助事業、重点地区取組 | 支援員配置補助事業、重点地区取組 | 支援員配置補助事業、重点地区取組 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 豊かな心を育む体験活動の充実 | — | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を学校に提供 | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を学校に提供 | 事業検討 | 事業検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 校内居場所カフェの運営 | — | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援学校卒業後の学びの充実 | — | ・学校卒業後の履修者の「学びの場」づくり ・特別支援学校卒業後の進路に関する調査研究 | ・学校卒業後の履修者の「学びの場」づくり ・特別支援学校卒業後の進路に関する調査研究 | ・学校卒業後の履修者の「学びの場」づくり ・特別支援学校卒業後の進路に関する調査研究 | ・学校卒業後の履修者の「学びの場」づくり ・特別支援学校卒業後の進路に関する調査研究 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 受検者の多様なニーズ等に対応する入学選抜 | — | 令和7年度入学選抜検討委員会において検討 | 具体的な制度等について検討 | 具体的な制度等について検討 | 具体的な制度等について検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | エデュケーション・アシスタントを活用した小1重点支援事業 | — | アシスタントの配置 | 効果検証の上、今後の展開を検討 | 効果検証の上、今後の展開を検討 | 効果検証の上、今後の展開を検討 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 |

2050東京戦略
3 かなのアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-------------------------------|--|--------|---|---|--|--|---|
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 生涯リズム教材の配布 | | 新小学校 1 年生の保護者を対象とした教材冊子（生涯リズム教材）を全公立小学校に配布 | 新小学校 1 年生の保護者を対象とした教材冊子（生涯リズム教材）を全公立小学校に配布 | 新小学校 1 年生の保護者を対象とした教材冊子（生涯リズム教材）を全公立小学校に配布 | 新小学校 1 年生の保護者を対象とした教材冊子（生涯リズム教材）を全公立小学校に配布 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 体験活動の充実（公立学校分） | | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を学校に提供 | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を希望する学校に提供 | 事業検討 | 事業検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 感染症対策用品の配備 | | 都立の学校施設、宿舎舎、スクールバス等において、マスク、アルコール消毒液、サーキュレーター等の感染症対策用品を配備 | 実施 | 実施 | 実施 | 有事にも臨むが不健、医療提供体制の構築 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | NPOと連携した社会人基礎力向上 | | 青少年NPO等と連携して、都立総合学科高校生に実践的・体験的学習機会を提供（総合学科 2 校で実施） | 効果検証を行い、今後の拡充を検討 | 効果検証を行い、今後の拡充を検討 | 効果検証を行い、今後の拡充を検討 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から啓蒙 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外部人材を活用した学校閉鎖サポート事業 | | — | 新規事業として、公立小中学校において、子供や保護者から相談を受けられることができる弁護士等の外部人材を配置する区市町村を支援する | 成果検証を行い、検討 | 成果検証を行い、検討 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 | | — | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 都立学校の経営企画室の事務支援 | | — | ・都立学校に係る経営企画室の事務支援を行う派遣職員を配置 ・電話対応における自動応答機能の活用等の一部学校で先行実施 ・コンサルタンによる業務改善に向けた伴走支援を実施 | ・都立学校に係る経営企画室の事務支援を行う派遣職員を配置 ・電話対応における自動応答機能等を活用 | ・電話対応における自動応答機能等を活用 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 区市町村教育委員会とのファイル共有システム | | — | ファイル共有サービスの導入 | ファイル共有サービスの運用 | ファイル共有サービスの運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 教育課題研究及びカリキュラム開発研究の推進 | | ・教育課題研究及びカリキュラム開発研究の成果前並に向けた発表会の開催 ・最新の指導技術（フロンティア・教育データ利活用）に関する研究を推進 ・教育課題研究及びカリキュラム開発研究の成果をまとめた資料の作成及びフロンティアの開発 ・教育課題研究及びカリキュラム開発研究の推進に向けた所内関係者の連携強化 ・教育課題研究の推進に向けた教育行前係部署との連携強化 ・教育課題研究の推進に向けた大学研究者との連携強化 | ・外部機関（大学・企業）との連携を強化 ・最新の指導技術（フロンティア・教育データ利活用）に関する研究を推進 ・最新の指導技術（フロンティア・教育データ利活用）に関する研究を推進 ・課題解決に向けた支援を行う伴走型の支援の実施 ・全所体制での研究推進 ・教育課題研究成果の教員研修への反映を通じた普及・還元（モデルプラン） ・成果と課題の生成 | ・研究テーマの精査 ・外部機関（大学・企業）との連携を強化 ・最新の指導技術（フロンティア・教育データ利活用）に関する研究を推進 ・課題解決に向けた支援を行う伴走型の支援の実施 ・全所体制での研究推進 ・教育課題研究成果の教員研修への反映を通じた普及・還元（モデルプラン） ・成果と課題の生成 | ・研究テーマの精査 ・外部機関（大学・企業）との連携を強化 ・最新の指導技術（フロンティア・教育データ利活用）に関する研究を推進 ・課題解決に向けた支援を行う伴走型の支援の実施 ・全所体制での研究推進 ・教育課題研究成果の教員研修への反映を通じた普及・還元（モデルプラン） ・成果と課題の生成 | 教育DXでのアップデート |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | スクール・ガールサポート | | — | 都立学校を対象に迅速に相談から代理人として対応できる伴走型支援を実施する弁護士との相談体制を構築 | 都立学校を対象に迅速に相談から代理人として対応できる伴走型支援を実施する弁護士との相談体制を構築 | 都立学校を対象に迅速に相談から代理人として対応できる伴走型支援を実施する弁護士との相談体制を構築 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 教員向けスマートフォン検証 | | — | モデル事業実施 | 段階的導入 | | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 職員室の環境改善 | | 学校の職員室を「未来型オフィス」に移行し、働きやすい環境を整備 | 学校の職員室を「未来型オフィス」に移行し、働きやすい環境を整備 | 学校の職員室を「未来型オフィス」に移行し、働きやすい環境を整備 | 学校の職員室を「未来型オフィス」に移行し、働きやすい環境を整備 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 教職員の在任等時間の見える化 | | 都立学校の在任等時間の見える化を促進 | 都立学校の在任等時間の見える化を実施するとともに、働き方改革ポータルサイトを構築し、各区市町村・学校の取組を紹介 | 都立学校の在任等時間の見える化を実施するとともに、働き方改革ポータルサイトを構築し、各区市町村・学校の取組を紹介 | 都立学校の在任等時間の見える化を実施するとともに、働き方改革ポータルサイトを構築し、各区市町村・学校の取組を紹介 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | コンサルタンによる業務改革支援 | | — | 外部コンサルタンを活用し、学校現場の実態把握、各学校の状況に応じた業務改革を支援 | 外部コンサルタンを活用し、学校現場の実態把握、各学校の状況に応じた業務改革を支援 | 外部コンサルタンを活用し、学校現場の実態把握、各学校の状況に応じた業務改革を支援 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 業務のワークショピング | | — | 公立小・中学校にて学校・教員以外でも担うことが可能な業務について段階的に外部委託を推進 | 公立小・中学校にて学校・教員以外でも担うことが可能な業務について段階的に外部委託を推進 | 公立小・中学校にて学校・教員以外でも担うことが可能な業務について段階的に外部委託を推進 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 新規採用教員メンター | | 年齢の近い校内の先輩教員など、いつでも相談を行える新規採用教員メンターを導入 | 全校で、年齢の近い校内の先輩教員など、いつでも相談を行える新規採用教員メンターを配置 | 全校で、年齢の近い校内の先輩教員など、いつでも相談を行える新規採用教員メンターを配置 | 全校で、年齢の近い校内の先輩教員など、いつでも相談を行える新規採用教員メンターを配置 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 教職員アットリ型相談 | | 各学校に臨床心理士等の相談員を派遣し、原則、当該学校に所属する全教職員との面談を実施 | 各学校に臨床心理士等の相談員を派遣し、原則、当該学校に所属する全教職員との面談を実施 | 各学校に臨床心理士等の相談員を派遣し、原則、当該学校に所属する全教職員との面談を実施 | 各学校に臨床心理士等の相談員を派遣し、原則、当該学校に所属する全教職員との面談を実施 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 教員の業務負担軽減のための時数軽減 | | 従来の教員主任や生活指導主任などに加入、研究主任や学年主任など、負担の大きい業務を担う教員の授業時数を軽減 | 従来の教員主任や生活指導主任などに加入、研究主任や学年主任など、負担の大きい業務を担う教員の授業時数を軽減 | 従来の教員主任や生活指導主任などに加入、研究主任や学年主任など、負担の大きい業務を担う教員の授業時数を軽減 | 従来の教員主任や生活指導主任などに加入、研究主任や学年主任など、負担の大きい業務を担う教員の授業時数を軽減 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 学校マネジメントの強化 | | 小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置し、副校長の業務負担を軽減 | 小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置し、副校長の業務負担を軽減 | 小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置し、副校長の業務負担を軽減 | 小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置し、副校長の業務負担を軽減 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 特別非常勤講師の任用費用に係る区市町村への補助 | | 特別非常勤講師の任用に対する補助（1260万） | 継続して区市町村への補助を実施 | 継続して区市町村への補助を実施 | 継続して区市町村への補助を実施 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 指導体制の充実（専科指導） | | 推進校における小学校教科担任制の実施 小学校教科担任制の拡大 | 推進校における小学校教科担任制の実施 小学校教科担任制の拡大 | 小学校教科担任制の拡大 | 小学校教科担任制の拡大 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | オンライン研修 | | 89研修/年 | 80研修/年 | 80研修/年 | 80研修/年 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 教員採用ウェブサイト | | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | スクール・サポート・スタッフの配置支援 | | 全区市町村立小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置 | 全区市町村立小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置 | 全区市町村立小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置 | 全区市町村立小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | T E P R O の運営 | | 公益財団法人東京都教育支援機構（T E P R O）の運営 ・TEPRO Supporter Bank事業 ・サポーター登録者 個人9,000人・団体210団体 ・学校が採用した人員1,700人 | 継続（順次、充実を図る） | 継続（順次、充実を図る） | 継続（順次、充実を図る） | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 学校任用候補者のマッチングシステム | | 採用情報マッチング支援システムのサービス運用 | 採用情報マッチング支援システムのサービス運用 | 採用情報マッチング支援システムのサービス運用 | 採用情報マッチング支援システムのサービス運用 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 部活動の地域連携等に関する支援 | | 全区市町村で地域連携・地域移行に向けた協議会等を設置し、各地域において地域連携・地域移行に向けた方針等についての検討を実施 | 検討・実施 | 検討・実施 | 検討・実施 | スポーツにむかうスポーツを支える |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 民間企業等からの教員採用予定者の専門性向上 | | 民間企業等からの教員採用予定者の専門性向上 | 講義の実施 | 講義の実施 | 講義の実施 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 産休の取得・育業促進に向けた代替教職員の安定的確保 | | 産休の取得や育業をすることが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、年度途中での確保が難しくなる代替のための臨時任用教職員を最大 4 か月前倒しで任用 | 産休の取得や育業をすることが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、年度途中での確保が難しくなる代替のための臨時任用教職員を最大 4 か月前倒しで任用 | 産休の取得や育業をすることが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、年度途中での確保が難しくなる代替のための臨時任用教職員を最大 4 か月前倒しで任用 | 産休の取得や育業をすることが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、年度途中での確保が難しくなる代替のための臨時任用教職員を最大 4 か月前倒しで任用 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | エデュケーション・アシスタント配置に係る区市町村への補助 | | 全区市町村立小学校にエデュケーション・アシスタントを配置 | 全区市町村立小学校にエデュケーション・アシスタントを配置 | 全区市町村立小学校にエデュケーション・アシスタントを配置 | 全区市町村立小学校にエデュケーション・アシスタントを配置 | |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 奨学金、授業料口座振替等の電子申請 | | 授業料等徴収システム本格稼働（授業料減免の電子申請、マイナンバー電子化の運用開始） 奨学金、授業料、学費減免、給付型奨学金及び奨学のための給付金の電子申請の運用開始 | 授業料等徴収システム本格稼働（授業料減免の電子申請、マイナンバー電子化の運用開始） 奨学金、学費減免、給付型奨学金及び奨学のための給付金の電子申請の運用開始 | 各種支援制度の電子申請及びマイナンバー電子化の運用開始 | 各種支援制度の電子申請及びマイナンバー電子化の運用開始 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 都立学校等における手数料支払のキャッシュレス化の推進 | | 電子決済端末の導入・実施 | 電子決済端末の導入・実施 | 電子決済端末の導入・実施 | 電子決済端末の導入・実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 | 休職者等一貫型復職支援事業 | | — | 効果検証のため、都立校において先行実施 | 効果検証のため、都立校において先行実施 | 効果検証のため、都立校において先行実施 | |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大の研究力向上に向けた取組 | 多摩・島しょ | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすることで、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専門人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすることで、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専門人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすることで、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専門人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすることで、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専門人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | トップ研究者の招聘 | 多摩・島しょ | ・トップ研究者1名への重点的な研究支援を継続し、研究を推進 ・2 人目のトップ研究者受入に向けた候補者の選定及び調整を実施 | ・トップ研究者を招聘し、必要となる費用を重点的に支援することで、研究を推進 | ・トップ研究者を招聘し、必要となる費用を重点的に支援することで、研究を推進 | ・トップ研究者を招聘し、必要となる費用を重点的に支援することで、研究を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 若手研究者等進出型研究支援 | 多摩・島しょ | 有望な若手研究者の支援（新規4 件（重点1 件、有望3 件）、継続8 件（重点2 件、有望6 件）） | 研究支援 | 研究支援 | 研究支援 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 若手研究力強化派遣事業 | 多摩・島しょ | 若手研究者派遣 2 名/年 | 若手研究者派遣 6 名/年 | 若手研究者派遣 6 名/年 | 若手研究者派遣 6 名/年 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | スタートアップの創出・育成支援の強化及び産学公連携の推進 | 多摩・島しょ | ・都立大において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスインキュベーション等を実施、TMU Innovation Hubを活用し、産学公連携の推進 ・都立高専において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | ・都立大において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスインキュベーション等を実施、TMU Innovation Hubを活用し、産学公連携の推進 ・都立高専において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | ・都立大において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスインキュベーション等を実施、TMU Innovation Hubを活用し、産学公連携の推進 ・都立高専において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | ・都立大において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスインキュベーション等を実施、TMU Innovation Hubを活用し、産学公連携の推進 ・都立高専において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジを応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外経都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | グローバルな教育環境の整備 | 多摩・島しょ | 都立大大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 都立大大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 都立大大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 都立大大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 海外大学等とのオンラインによる交流 | 多摩・島しょ | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジを応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外経都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 学生の海外派遣 | 多摩・島しょ | ・新たな海外留学支援制度の創設 ・都立大における学生の海外派遣を拡充 | ・新たな海外留学支援制度による支援 ・都立大における学生の海外派遣を拡充 | ・新たな海外留学支援制度による支援 ・都立大における学生の海外派遣を拡充 | ・新たな海外留学支援制度による支援 ・都立大における学生の海外派遣を拡充 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジを応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外経都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 日本人と留学生が共に学ぶ環境の整備 | 多摩・島しょ | 留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | ・交換留学生への新たな奨学金制度の創設 ・留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | ・交換留学生への新たな奨学金制度による支援 ・留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | ・交換留学生への新たな奨学金制度による支援 ・留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジを応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外経都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大における秋入学の導入 | 多摩・島しょ | 秋入学の実施 | 秋入学の実施 | 秋入学の実施 | 秋入学の実施 | 若者のチャレンジを応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外経都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大の国際化推進に向けた取組 | 多摩・島しょ | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る経費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を実施することで、学生の国際経験を深化し、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る経費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を実施することで、学生の国際経験を深化し、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る経費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を実施することで、学生の国際経験を深化し、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る経費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を実施することで、学生の国際経験を深化し、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | 若者のチャレンジを応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外経都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 教育等におけるデジタル技術の活用 | 多摩・島しょ | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 高度医療者育成（受入：37 名、修了：36 名） ・技術支援（派遣：37 回、受入：9 名、オンライン：13 回） （2024年度終了） | | — | — | — | — | |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | TMU サステナブル研究推進機構における研究 | 多摩・島しょ | TMU サステナブル研究推進機構において、持続可能な社会の実現に資する研究や都政課題解決に貢献する研究を推進。14 件/年 | 都政課題解決に貢献する研究を推進 | 都政課題解決に貢献する研究を推進 | 都政課題解決に貢献する研究を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 未知の感染症対策に関する研究の推進 | | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3 件）を東京都医学総合研究所（医学研）と連携して推進 | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3 件）を東京都医学総合研究所（医学研）と連携して推進 | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3 件）を東京都医学総合研究所（医学研）と連携して推進 | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3 件）を東京都医学総合研究所（医学研）と連携して推進 | |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 高度医療人材育成プログラム | | 科目別の検討に始り、他大学への視察及び他機関と関係しているプログラムの調査分析を実施 ・放射線医療技術とAIをテーマとした全 7 回のオンライン形式の講義を協力的に実施 | プログラム実行、プログラムの評価 | プログラム開始、プログラムの評価 | プログラム実施、プログラムの評価 | |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | カーボンニュートラルの実現に向けた取組 | 多摩・島しょ | 都立大において、再生可能エネルギー由来の電力の有効活用や水素エネルギー貯蔵・運搬技術の開発を目的とした研究を実施（基礎研究） | 都立大において、再生可能エネルギー由来の電力の有効活用や水素エネルギー貯蔵・運搬技術の開発を目的とした研究を実施（基礎研究） | — | — | G X の実現を支える基盤づくり 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立高校・都立大学の連携強化 | 多摩・島しょ | 高大連携事業の充実等 | 高大連携事業の充実等 | 高大連携事業の充実等 | 高大連携事業の充実等 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 博士後期課程学生の支援 | 多摩・島しょ | — | ・博士人材育成奨励金の創設 ・キャリア支援の充実 | ・博士人材育成奨励金による支援 ・キャリア支援の充実 | ・博士人材育成奨励金による支援 ・キャリア支援の充実 | 若者のチャレンジを応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |

2050東京戦略
3 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|------------------------------|---------------------------------------|--------|---|---|---|---|--|
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 都立大の新学部開設 | 多摩・島しょ | — | 世界を舞台に活躍するグローバル人材を輩出するため、幅広い分野で英語で履修する国際系新学部の開設に向けた準備を推進（教育内容の異文化、教員採用、新たな交流先の開拓） | 世界を舞台に活躍するグローバル人材を輩出するため、幅広い分野を英語で履修する国際系新学部の開設に向けた準備を推進（教育内容の異文化、教員採用、新たな交流先の開拓） | 世界を舞台に活躍するグローバル人材を輩出するため、幅広い分野を英語で履修する国際系新学部の開設に向けた準備を推進（教育内容の異文化、教員採用、新たな交流先の開拓） | 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 都立大の女性教員比率を向上 | 多摩・島しょ | 女性教員を対象とした採用枠の創設 キャリア支援 | 採用活動の実施 キャリア支援 | 採用活動の実施 キャリア支援 | 採用活動の実施 キャリア支援 | 自らが望むキャリアの形成支援 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 都立大における 5 Gを活用した研究・実験 | 多摩・島しょ | — | ローカル 5 G環境を活用した研究を推進、民間企業等に都立大のローカル 5 G環境を実証フィールドとして提供、新たな社会サービス創出等に向けたアイデアンの実施 | 民間企業等に都立大のローカル 5 G環境を実証フィールドとして提供、新たな社会サービス創出等に向けたアイデアンの実施 | 民間企業等に都立大のローカル 5 G環境を実証フィールドとして提供、新たな社会サービス創出等に向けたアイデアンの実施 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献できるマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 都立大学フィナンシャルプログラム | — | フィナンシャルプログラムの実施7名/年、セミナー13回、シンポジウム1回、国際ワークショップ5回、フォーラム3回を実施 | フィナンシャルプログラムの実施10名程度/年、セミナー・シンポジウム・国際ワークショップ等を実施 | フィナンシャルプログラムの実施10名程度/年、セミナー・シンポジウム・国際ワークショップ等を実施 | フィナンシャルプログラムの実施10名程度/年、セミナー・シンポジウム・国際ワークショップ等を実施 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 国際金融人材の育成強化 | 多摩・島しょ | 先行開設 ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・キャリアコム再編、科目の充実 | 本格実施 ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・科目の充実 | ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・科目の充実 | ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・科目の充実 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 英語学位プログラム | 多摩・島しょ | — | 全学制的英語学位プログラムの導入に向けた準備 | 全学制的英語学位プログラムの導入に向けた準備 | 全学制的英語学位プログラムの開始（複数学科に新規導入） | 子育てしやすい環境づくり 世界で活躍できるグローバル人材の育成 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 外国人教員の採用 | 多摩・島しょ | 外国人教員の採用を推進 | 外国人教員の採用を推進 | 外国人教員の採用を推進 | 外国人教員の採用を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京立大学 | 海外大学との単位互換等 | 多摩・島しょ | 単位互換等を含めた海外大学における単位修得機会の拡充 | 単位互換等を含めた海外大学における単位修得機会の拡充 | 単位互換等を含めた海外大学における単位修得機会の拡充 | 単位互換等を含めた海外大学における単位修得機会の拡充 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 公立学校教員向け奨学金返還支援 | — | 公立学校に採用された教員の奨学金返還を支援（支援実施は採用2年目から） | 公立学校に採用された教員の奨学金返還を支援（支援実施は採用2年目から） | 公立学校に採用された教員の奨学金返還を支援（支援実施は採用2年目から） | 公立学校に採用された教員の奨学金返還を支援（支援実施は採用2年目から） | 子育てしやすい環境づくり 学校現場における働き方改革の技術的な推進 |
| 若者 | 若者のチャレンジも応援 | 私立学校教員向け奨学金返還支援 | — | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 子育てしやすい環境づくり 学校現場における働き方改革の技術的な推進 |
| 若者 | 若者のチャレンジも応援 | 都・区市町村技術系職員向け奨学金返還支援 | 多摩・島しょ | — | 制度設計、対象者からの受付・審査 ・奨学金返還支援 | ・対象者からの受付・審査 ・奨学金返還支援 | ・対象者からの受付・審査 ・奨学金返還支援 | 地域での子供・若者の伸びる・育つの応援 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 | — | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 200人（100人×2日） ・参加企業 40社（15社×2日） | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 200人（100人×2日） ・参加企業 30社（15社×2日） | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 200人（100人×2日） ・参加企業 30社（15社×2日） | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 200人（100人×2日） ・参加企業 30社（15社×2日） | 多様な人材の活躍推進 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 「博士人材活用プロジェクト」の先行実施 | — | 政策連携団体において博士人材の活用を先行実施 | 先行実施等の状況を踏まえて実施 | 先行実施等の状況を踏まえて実施 | 先行実施等の状況を踏まえて実施 | — |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 世界と広げて盛り合うことのできる人材像についての調査（仮称） | — | 調査を実施 | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | — |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 都版海外留学制度（大学生等向け） | — | 制度設計・PR募集 | 大学生等の海外留学サポート（PR・募集等） | 大学生等の海外留学サポート（PR・募集等） | 大学生等の海外留学サポート（PR・募集等） | 子育てしやすい環境づくり 世界で活躍できるグローバル人材の育成 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 都グローバル専門人材の育成 | — | ・研修生の募集及び決定 ・研修生の選考申請及び入学支援 | ・研修生の募集及び決定 ・研修生の選考申請及び入学支援 | ・研修生の募集及び決定 ・研修生の選考申請及び入学支援 | ・研修生の募集及び決定 ・研修生の選考申請及び入学支援 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | ヤングケアラー相談支援補助事業 | — | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体に上乗せ補助 | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体に上乗せ補助 | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体に上乗せ補助 | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体に上乗せ補助 | 孤独・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 地域における子供・若者支援体制の整備及び支援の推進 | — | ・区市町村が新設・拡充する相談窓口等への一部補助 ・区市町村職員向けの研修や地域支援者向けの講習会 ・若ばたへの運営 | ・区市町村が新設・拡充する相談窓口や居場所等への一部補助 ・区市町村職員向けの研修や地域支援者向けの講習会 ・若ばたへの運営 | ・区市町村が新設・拡充する相談窓口や居場所等への一部補助 ・区市町村職員向けの研修や地域支援者向けの講習会 ・若ばたへの運営 | ・区市町村が新設・拡充する相談窓口や居場所等への一部補助 ・区市町村職員向けの研修や地域支援者向けの講習会 ・若ばたへの運営 | 孤独・孤立対策 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若者総合相談センター「若七」の運営 | — | ・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化 | ・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化 | ・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化 | ・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 孤独・孤立対策 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 困難を抱える若者の意見を聴く仕組みづくり | — | — | 困難を抱える若者から意見を聴取る仕組みを構築 | 困難を抱える若者から意見を聴取る仕組みを運用 | 困難を抱える若者から意見を聴取る仕組みを運用 | 孤独・孤立対策 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 犯罪被害者等のリカブを抱える青少年・若者への支援 | — | ・相談窓口「さきまも@歌舞伎町」の設置・運営 ・青少年や悪意ある大人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となり得るホテル等に対して「ハット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連絡会の開催 | ・相談窓口「さきまも@歌舞伎町」の運営 ・青少年や悪意ある大人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となり得るホテル等に対して「ハット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連絡会の開催 | ・相談窓口「さきまも@歌舞伎町」の運営 ・青少年や悪意ある大人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となり得るホテル等に対して「ハット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連絡会の開催 | ・相談窓口「さきまも@歌舞伎町」の運営 ・青少年や悪意ある大人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となり得るホテル等に対して「ハット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連絡会の開催 | 治安・防犯対策を強力に推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | ネット・ケータイトラブルの運営・活用 | — | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の困りごとについて相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の困りごとについて相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の困りごとについて相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の困りごとについて相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | 治安・防犯対策を強力に推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 講習会等の実施（生徒自身による自主ルール作りの支援を含む） | — | フミエール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（24回）、メタバースを学ぶ機会の提供 | フミエール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（10回） | フミエール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（10回） | フミエール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（10回） | 治安・防犯対策を強力に推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若者向けのキャリアデザイン支援プログラムの実施 | — | ・就職支援アドバイザーによる個別相談 ・キャリアデザインセミナー 180名 ・社会人基礎プログラム（入社1年目） 180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目） 270名 | ・就職支援アドバイザーによる個別相談 ・キャリアデザインセミナー 180名 ・社会人基礎プログラム（入社1年目） 180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目） 270名 | ・就職支援アドバイザーによる個別相談 ・キャリアデザインセミナー 180名 ・社会人基礎プログラム（入社1年目） 180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目） 270名 | ・就職支援アドバイザーによる個別相談 ・キャリアデザインセミナー 180名 ・社会人基礎プログラム（入社1年目） 180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目） 270名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 就業体験を活用した学生向け支援 | — | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若年者向け職業訓練の実施 | 多摩・島しょ | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つけたら「ジョブセレクト科」を実施（毎年度） 50名（多摩校） 50名（多摩校） 50名 | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つけたら「ジョブセレクト科」を実施（毎年度） 50名（毎年度） 50名（多摩校） 50名 | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つけたら「ジョブセレクト科」を実施（毎年度） 50名（毎年度） 50名（多摩校） 50名 | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つけたら「ジョブセレクト科」を実施（毎年度） 50名（毎年度） 50名（多摩校） 50名 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現、地域交通の充実強化 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若者・企業交流会 | 多摩・島しょ | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現、地域交通の充実強化 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若年者の早期就業を支援 | — | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受援者数 252名） | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受援者数 252名） | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受援者数 252名） | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受援者数 252名） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若年者就職力アップ事業 | — | 若者向けにコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供 100人 | 若者向けにコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供 100人 | 若者向けにコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供 100人 | 若者向けにコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供 100人 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 「ワークスタート支援プログラム」の実施 | — | 支援対象数 60名/年 | 支援対象数 60名/年 | 支援対象数 60名/年 | 支援対象数 60名/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | セミナー及び企業内実習の実施 | — | 就職した若者や無業に留まる若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供（参加者数 1,000名） | 就職した若者や無業に留まる若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供（参加者数 1,000名） | 就職した若者や無業に留まる若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供（参加者数 1,000名） | 就職した若者や無業に留まる若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供（参加者数 1,000名） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 「女性活躍の輪（WA）」の戦略的展開 | — | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 企業等との連携による女性活躍の推進 | — | 企業とのSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオフィスツアーを実施 | 企業とのSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオフィスツアーを実施 | 企業とのSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオフィスツアーを実施 | 企業とのSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオフィスツアーを実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 学校や家庭、地域社会等における性別による無意識の思い込みに関する取組 | — | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 ・都庁管理職向けアンコンシス・バイス研修 | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 ・都庁管理職向けアンコンシス・バイス研修 | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 ・都庁管理職向けアンコンシス・バイス研修 | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 ・都庁管理職向けアンコンシス・バイス研修 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 女性の生き方、くらしについて考えるセミナー | — | 女性の生き方、くらしについて考えるセミナーの実施 | 女性の生き方、くらしについて考えるセミナーの実施 | 女性の生き方、くらしについて考えるセミナーの実施 | 女性の生き方、くらしについて考えるセミナーの実施 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 東京都女性活躍推進大賞 | — | 女性の活躍推進の気運を高めるため、女性の活躍推進について優れた取組を行っている企業や団体及び個人に対し、東京都女性活躍推進大賞を贈呈 | 賞の贈呈、好事例の普及啓発 | 賞の贈呈、好事例の普及啓発 | 賞の贈呈、好事例の普及啓発 | — |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 地域で活躍する女性のインタビュー記事発表等による普及啓発 | — | インタビュー記事発表等による普及啓発 | インタビュー記事発表等による普及啓発 | インタビュー記事発表等による普及啓発 | インタビュー記事発表等による普及啓発 | — |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 女性の家事・育児促進に向けたマインドチェンジプロジェクト | — | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発 ・夫婦の気づき、行動変容につなげることを目的とした子育て夫婦向け広報 | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発 ・夫婦の気づき、行動変容につなげることを目的とした子育て夫婦向け広報 | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発 ・夫婦の気づき、行動変容につなげることを目的とした子育て夫婦向け広報 | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発 ・夫婦の気づき、行動変容につなげることを目的とした子育て夫婦向け広報 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 女性同士の交流機会の提供 | — | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした同世代・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が発見に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした同世代・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が発見に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした同世代・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が発見に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした同世代・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が発見に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | T O K Y Oモニターカフェ | — | 女性のちょっとした悩みや不安に、仕事や子育て等の経験のある都民がメンターとしてアドバイスする相談サイト「T O K Y Oモニターカフェ」を運用するとし、利用状況を踏まえメニューを拡充 | サイトの運用、利用状況を踏まえメニューを拡充 | サイトの運用、利用状況を踏まえメニューを拡充 | サイトの運用、利用状況を踏まえメニューを拡充 | — |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 包括的労働者支援体制の構築 | — | ・長照シニター等の先駆的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | ・長照シニター等の先駆的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | ・長照シニター等の先駆的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | ・長照シニター等の先駆的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | — |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 配偶者暴力相談支援センター整備促進 | — | 東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | 東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | 東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | 東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | — |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 都庁における率先した取組「キャリア・メンター制度、女性職員のキャリア形成」 | — | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | — |
| 女性活躍 | 社会のマインドチェンジ | 都庁における率先した取組「女性職員の育職の推進」 | — | ・各職場へのフォローアップの強化・推進 ・臨時約任用職員制度の活用 | 男性職員の育職等の促進に向けた取組を推進 | 男性職員の育職等の促進に向けた取組を推進 | 男性職員の育職等の促進に向けた取組を推進 | — |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 企業における女性管理職等の活躍を推進する取組気運の醸成 | — | 有識者会議の開催、大企業や経済団体等と連携した気運醸成イベントの実施等、企業向け女性活躍推進度診断ツールの開発・運用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの活用 | 有識者会議の開催、企業間ネットワークの構築、企業向け女性活躍推進度診断ツールの活用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの活用 | 有識者会議の開催、企業間ネットワークの構築、企業向け女性活躍推進度診断ツールの活用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの活用 | 有識者会議の開催、企業間ネットワークの構築、企業向け女性活躍推進度診断ツールの活用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの活用 | 社会のマインドチェンジ |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 企業における「年功的進路実現」総合対策促進事業 | — | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性管理職比率・男女間賃金格差改善促進事業 | — | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性活躍の推進に向けた雇用環境整備の促進 | — | ・専門業から女性活躍に必要な人事制度・賃金制度等についてセミナーを開催（5回） ・女性活躍や男女賃金格差等に関する専門家を派遣（92社）（令和7年1月末時点） ・女性活躍推進に向けた職場環境づくりのための取組を行った企業に対して、奨励金支給（支給決定数72社）（令和7年1月末時点）（2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | はたらく女性スエアの運営 | — | ・働く女性の総合相談窓口の運営 ・働く女性の労働相談の実施 ・働く女性向けセミナーの開催（年6回） | ・働く女性の総合相談窓口の運営 ・働く女性の労働相談の実施 ・働く女性向けセミナーの開催（年6回） | ・働く女性の総合相談窓口の運営 ・働く女性の労働相談の実施 ・働く女性向けセミナーの開催（年6回） | ・働く女性の総合相談窓口の運営 ・働く女性の労働相談の実施 ・働く女性向けセミナーの開催（年6回） | 多様な人材の活躍推進 子育てしやすい環境づくり |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 「女性活躍拠点」のマネジメント体制の確立 | — | 拠点の各支援機能との連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | 拠点の各支援機能との連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | 拠点の各支援機能との連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | 拠点の各支援機能との連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | — |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性の採用・職場拡大等に向けた職場環境整備の促進 | — | 企業による女性が働きやすい職場づくりの助成金を支給 交付予定件数：25件 | 企業による女性が働きやすい職場づくりの助成金を支給 交付予定件数：30件 | 企業による女性が働きやすい職場づくりの助成金を支給 交付予定件数：30件 | 企業による女性が働きやすい職場づくりの助成金を支給 交付予定件数：30件 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性従業員のカリヤアップも応援 | — | ・女性活躍推進研修や企業の女性管理職の育成を促すセミナー等を実施 ・管理職を目指す女性等向けのキャリアステップ広場や女性従業員のキャリアアップに向けた意識改革研修、働く女性のキャリア形成に向けた講座会等を実施（2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | キャリアチャイムドプラン再立支援事業 | — | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療・仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子連帯に係る職場環境整備の支援 30社 | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療・仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子連帯に係る職場環境整備の支援 30社 | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療・仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子連帯に係る職場環境整備の支援 30社 | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療・仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子連帯に係る職場環境整備の支援 30社 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 不妊治療・不育症治療と仕事の両立支援 | — | 治療と仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給（支給件数300社）（2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|----------------|---|--------|--|--|--|--|---|
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 働く女性のライフ・キャリアプランを応援 | | 企業に対し、母子家庭等に関するシンポジウムの開催や母子家庭に係る職場環境の整備の支援 （2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 妊娠や子育て等の知識に係る企業内の普及啓発 | | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 企業と働く女性のキャリアパートナーシップ支援事業 | | — | ・女性活躍推進と健康経営セミナー ・規模：500人（オンラインで実施） | ・女性活躍推進と健康経営セミナー ・規模：500人（オンラインで実施） | ・女性活躍推進と健康経営セミナー ・規模：500人（オンラインで実施） | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 働く女性のウェルネス向上に向けた取組 | | 企業における取組の好事例を特設サイト等で発信 | ・女性特有の健康課題と仕事の両立に関する取組の好事例を発信するとともに、フェムテック製品等の導入による福利厚生制度の整備・拡充等を実施し | ・女性特有の健康課題と仕事の両立に関する取組の好事例を発信するとともに、フェムテック製品等の導入による福利厚生制度の整備・拡充等を実施し | ・女性特有の健康課題と仕事の両立に関する取組の好事例を発信するとともに、フェムテック製品等の導入による福利厚生制度の整備・拡充等を実施し | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性活躍のためのフェムテック開発支援・普及促進 | | 女性の健康課題を解決するためのフェムテックに関する新製品の開発・改良及び普及を行うために必要な経費の一部を助成 6 件程度/年 | 女性の健康課題を解決するためのフェムテックに関する新製品の開発・改良及び普及を行うために必要な経費の一部を助成 5 件程度/年 | 女性の健康課題を解決するためのフェムテックに関する新製品の開発・改良及び普及を行うために必要な経費の一部を助成 ※2026年度は継続支援のみ実施 | 女性の健康課題を解決するためのフェムテックに関する新製品の開発・改良及び普及を行うために必要な経費の一部を助成 ※2027年度は継続支援のみ実施 | |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性しごと応援テラス | 多摩・島しょ | （飯田橋）女性しごと応援テラスの運営 （立川）女性しごと応援テラス多摩の運営 | （飯田橋）女性しごと応援テラスの運営 （立川）女性しごと応援テラス多摩の運営 | （飯田橋）女性しごと応援テラスの運営 （立川）女性しごと応援テラス多摩の運営 | （飯田橋）女性しごと応援テラスの運営 （立川）女性しごと応援テラス多摩の運営 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | レディGO！Project プラス | 多摩・島しょ | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催（区部） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 4 回 合同就職面接会（独自求人） 1 回 （多摩） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 1 回 | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催（区部） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 4 回 （多摩） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 1 回 | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催（区部） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 4 回 （多摩） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 1 回 | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催（区部） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 4 回 （多摩） 合同就職面接会（ハローワーク求人） 1 回 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性しごと応援キャリアバン | 多摩・島しょ | 地域女性就業相談会の開催（区部） 46回 （多摩） 37回 | 地域女性就業相談会の開催（区部） 46回 （多摩） 37回 | 地域女性就業相談会の開催（区部） 46回 （多摩） 37回 | 地域女性就業相談会の開催（区部） 46回 （多摩） 37回 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性再就職サポートプログラム | 多摩・島しょ | ・女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施（飯田橋） 対象人数275名 （多摩） 対象人数150名 | ・女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施（飯田橋） 対象人数275名 （多摩） 対象人数150名 | ・女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施（飯田橋） 対象人数275名 （多摩） 対象人数150名 | ・女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施（飯田橋） 対象人数275名 （多摩） 対象人数150名 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性向け在宅ワークセミナー | | 参加人数45名 | 参加人数45名 | 参加人数45名 | 参加人数45名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性の多様なニーズに応じた職業訓練 | | 育児等専任応援訓練 支援規模500名 女性デジタルカルッジ事業 支援規模670名 | 育児等専任応援訓練 支援規模500名 女性デジタルカルッジ事業 支援規模670名 | 育児等専任応援訓練 支援規模500名 女性デジタルカルッジ事業 支援規模670名 | 育児等専任応援訓練 支援規模500名 女性デジタルカルッジ事業 支援規模670名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 再就職セミナー及びインターンシップ（託児サービス付） | | ・セミナー 受講者数140名 ・インターンシップ 参加者数140名 | ・セミナー 規模140名 ・インターンシップ 規模140名 | ・セミナー 規模140名 ・インターンシップ 規模140名 | ・セミナー 規模140名 ・インターンシップ 規模140名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 地域密着型マッチングイベント | | 地域性の高いマッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナー）を都内各エリアで開催 対象人数310名 | 地域性の高いマッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナー）を都内各エリアで開催 対象人数310名 | 地域性の高いマッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナー）を都内各エリアで開催 対象人数310名 | 地域性の高いマッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナー）を都内各エリアで開催 対象人数310名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 地域密着型マッチングイベント（多摩） | 多摩・島しょ | 女性しごと応援テラス多摩にて、地域密着型マッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施）を開催 | 女性しごと応援テラス多摩にて、地域密着型マッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施）を開催 | 女性しごと応援テラス多摩にて、地域密着型マッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施）を開催 | 女性しごと応援テラス多摩にて、地域密着型マッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施）を開催 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 仕事と家庭の両立について優れた取組を実践している企業との合同就職面接会 | | 参加人数 1,000名 | 対象人数 1,000名 | 対象人数 1,000名 | 対象人数 1,000名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | テレワークを希望する求職者に対するセミナー及び企業の求人開拓 | | ・求職者向けセミナー（参加者数50名＋オンライン配信） ・合同就職面接会（参加者数200名・参加企業数50社） | ・求職者向けセミナー（規模50名＋オンライン配信） ・合同就職面接会（規模200名・50社） | ・求職者向けセミナー（規模50名＋オンライン配信） ・合同就職面接会（規模200名・50社） | ・求職者向けセミナー（規模50名＋オンライン配信） ・合同就職面接会（規模200名・50社） | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性向けキャリアアップ支援事業 | | 支援規模 500名 | 支援規模 500名 | 支援規模 500名 | 支援規模 500名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性ITエンジニアを育成 | | 支援規模 300名 | 支援規模 300名 | 支援規模 300名 | 支援規模 300名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性ワークチャレンジ移動サロン | | 支援人数 240名 | 支援人数 240名 | 支援人数 240名 | 支援人数 240名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性しごと応援ナビ | | ・多様化している働き方の理解や求職者が何卒の可能性を見出すことのできるオンラインイベントの開催 ・キャリアカウンセラーによるWEB相談を通年で実施 | ・オンラインイベントの開催 ・WEB相談の実施 | ・オンラインイベントの開催 ・WEB相談の実施 | ・オンラインイベントの開催 ・WEB相談の実施 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性キャリアアップ再就職応援プログラムの実施 | | — | 実施回数 3 回 対象人数 75名 （※オンラインで配信：200名程度） | 実施回数 3 回 対象人数 75名 （※オンラインで配信：200名程度） | 実施回数 3 回 対象人数 75名 （※オンラインで配信：200名程度） | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性キャリアアップ再就職応援プログラム（多摩）の実施 | 多摩・島しょ | — | 実施回数 2 回 対象人数 40名 （※オンラインで配信：100名程度） | 実施回数 2 回 対象人数 40名 （※オンラインで配信：100名程度） | 実施回数 2 回 対象人数 40名 （※オンラインで配信：100名程度） | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性再就職包括サポートの実施 | | — | ・メンター相談 延べ600名 ・キャリア講座 7 講座程度 ・アットフットショップ会・コミュニティの開催 年12回開催、定員120名 | ・メンター相談 延べ600名 ・キャリア講座 7 講座程度 ・アットフットショップ会・コミュニティの開催 年12回開催、定員120名 | ・メンター相談 延べ600名 ・キャリア講座 7 講座程度 ・アットフットショップ会・コミュニティの開催 年12回開催、定員120名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークの導入・拡充に係る経費助成 | | 助成件数 800件/年 （2024年度終了） | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワーク導入人ズオン支援 | | コンサルテイング・助成金 実施件数 400社/年 （2024年度終了） | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 小規模テレワークコーナーの設置支援 | 多摩・島しょ | 支援件数 200件 （2024年度終了） | — | — | — | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | サテライトオフィスの設置支援 | | サテライトオフィス設置の支援（16件/年） （2024年度終了） | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークの導入・定着にかかる情報発信 | | ・「TOKYOテレワークアプリ」による情報の発信 ・テレワーク推進センターにおいて機器体験や関連セミナー等の実施 ・「テレワーク東京ルール」実践企業宣言制度を運用しモデル事例を発信 （2024年度終了） | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークの普及啓発 | | ・区市町村連携イベントの実施 ・「テレワーク」を活用した人材戦略ツワリ®の作成 | ・テレワークやABW関連セミナーの実施 ・先進的テレワーク実践企業見学会 ・「TOKYOテレワーク推進デジタル」の連携支援 ・「アプリ」での推進施策などを一元的に提供 ・テレワーク普及・啓発を推進 | ・テレワークやABW関連セミナーの実施 ・先進的テレワーク実践企業見学会 ・「TOKYOテレワーク推進デジタル」の連携支援 ・「アプリ」での推進施策などを一元的に提供 ・テレワーク普及・啓発を推進 | ・テレワークやABW関連セミナーの実施 ・先進的テレワーク実践企業見学会 ・「TOKYOテレワーク推進デジタル」の連携支援 ・「アプリ」での推進施策などを一元的に提供 ・テレワーク普及・啓発を推進 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワーク定着に向けた課題解決の支援 | | ・コンサルティング支援 950社/年 ・テレワークール等導入助成 800件/年 （2024年度終了） | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | サテライトオフィスの運営 | | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOテレワークオフィスの運営 ・TOKYOシェアオフィス墨田の運営 | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOシェアオフィス墨田の運営 | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOシェアオフィス墨田の運営 | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOシェアオフィス墨田の運営 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 育児・介護との両立に向けたテレワークの導入支援 | | テレワークの導入を促進（支援規模：400件） （2024年度終了） | — | — | — | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ポストコロナの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給（1,000件/年） | | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ポストコロナの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給（1,000件/年） | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ポストコロナの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給（1,000件/年） | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ポストコロナの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給（1,000件/年） | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ポストコロナの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給（1,000件/年） | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | サードプレイス活用促進事業 | 多摩・島しょ | — | ・サテライトオフィスの利用を促すためのイベントの開催（年2回） ・サテライトオフィス勤務規定を整備した企業への奨励金支給（事業規模：300件） ・ワークショップ・勤務規定を整備した記号への奨励金支給（事業規模：100件） | ・サテライトオフィスの利用を促すためのイベントの開催（年2回） ・サテライトオフィス勤務規定を整備した企業への奨励金支給（事業規模：300件） ・ワークショップ・勤務規定を整備した記号への奨励金支給（事業規模：100件） | ・サテライトオフィスの利用を促すためのイベントの開催（年2回） ・サテライトオフィス勤務規定を整備した企業への奨励金支給（事業規模：300件） ・ワークショップ・勤務規定を整備した記号への奨励金支給（事業規模：100件） | 自らが望むキャリアの形成支援 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークツールサポート事業 | | — | テレワークの導入・定着・促進を図るため、専門家の活用や機器等の導入支援を実施 ・専門家派遣（規模1,200社） ・機器等導入支援（規模1,000社） | テレワークの導入・定着・促進を図るため、専門家の活用や機器等の導入支援を実施 ・専門家派遣（規模1,200社） ・機器等導入支援（規模1,000社） | テレワークの導入・定着・促進を図るため、専門家の活用や機器等の導入支援を実施 ・専門家派遣（規模1,200社） ・機器等導入支援（規模1,000社） | 自らが望むキャリアの形成支援 気候変動適応策の強化 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | ABWオフィス促進事業 | | — | ・専門家によるABW導入支援（規模5社） ・オフィス整備に係る改修費の助成（規模5社） ・モデル事例の発信 | ・専門家によるABW導入支援（規模5社） ・オフィス整備に係る改修費の助成（規模5社） ・モデル事例の発信 | ・モデル事例の発信 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 東京の未来の働き方推進事業 | | 「「施策の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰（10社/年） | 「「施策の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰（10社/年） | 「「施策の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰（10社/年） | 「「施策の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰（10社/年） | |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働き方改革パワーアップ応援事業 | | ・巡回相談の実施 ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施（1,000社） ・社労士等の専門家派遣（300社） | ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施（1,000社） ・社労士等の専門家派遣（300社） | ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施（1,000社） ・社労士等の専門家派遣（300社） | ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施（1,000社） ・社労士等の専門家派遣（300社） | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 介護休業取得応援奨励金 | | 対象件数 60件/年 | 対象件数 80件/年 | 対象件数 80件/年 | 対象件数 80件/年 | 介護施策の展開 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 「東京ライフ・ワーク・バランス認定企業」認定 | | 認定企業数 13社 | 認定企業数 13社 | 認定企業数 13社 | 認定企業数 13社 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働くババママ育児応援奨励金 | | ・働くママコースNEXT 400件 ・働くババママコースNEXT 750件 ・ババ協力！ママコース200件 ・ももババコース300件 | ・働くママコースNEXT 400件 ・働くババママコースNEXT 750件 ・ババ協力！ママコース200件 ・ももババコース300件 | ・働くママコースNEXT 400件 ・働くババママコースNEXT 750件 ・ババ協力！ママコース200件 ・ももババコース300件 | ・働くママコースNEXT 400件 ・働くババママコースNEXT 750件 ・ババ協力！ママコース200件 ・ももババコース300件 | 自らが望むキャリアの形成支援 子育てしやすい環境づくり 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 男性育児促進に向けた普及啓発 | | ・TOKYOの「育児促進企業」：101社（令和7年1月末日時点登録企業数） ・オンラインセミナー：718社（給付受給者） ・男性育児フォーラムの開催 | ・男性育児を応援する企業の登録・普及啓発 ・オンラインセミナー及びWEB交流会の開催 | ・男性育児を応援する企業の登録・普及啓発 ・オンラインセミナー及びWEB交流会の開催 | ・男性育児を応援する企業の登録・普及啓発 ・オンラインセミナー及びWEB交流会の開催 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働きやすい職場環境づくりの整備推進 | | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業への支援 | | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象 600社 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象 600社 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象 600社 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象 600社 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 男性育児推進リーダーの設置等 | | ・男性育児の経験者等「男性育児推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給（75社） ・取組等の要件を満たした企業等を「男性育児推進リーダー設置企業」として認定 | ・男性育児の経験者等「男性育児推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給（75社） ・取組等の要件を満たした企業等を「男性育児推進リーダー設置企業」として認定 | ・男性育児の経験者等「男性育児推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給（75社） ・取組等の要件を満たした企業等を「男性育児推進リーダー設置企業」として認定 | ・男性育児の経験者等「男性育児推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給（75社） ・取組等の要件を満たした企業等を「男性育児推進リーダー設置企業」として認定 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 「ライフ・ワーク・バランスEXPO」 | | 「ライフ・ワーク・バランスEXPO」の開催 | 「ライフ・ワーク・バランスEXPO」の開催 | 「ライフ・ワーク・バランスEXPO」の開催 | 「ライフ・ワーク・バランスEXPO」の開催 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 家庭と仕事の両立支援推進事業登録制度の運用 | | ・家庭と仕事の両立支援推進事業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催（1回） ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | ・家庭と仕事の両立支援推進事業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催（1回） ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | ・家庭と仕事の両立支援推進事業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催（1回） ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | ・家庭と仕事の両立支援推進事業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催（1回） ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 育英中スモールアップ支援事業 | | 支援規模 10社 | 支援規模 10社 | 支援規模 10社 | 支援規模 10社 | 多様な人材の活躍推進 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | ライブイベントと仕事の両立に向けたスキルアップ等支援 | | ・育児等と仕事の両立を図る従業員スキルアップ制度整備の取組を行った中小企業等に対して、一定額を支給（100社） ・専門家派遣（150回） （2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 東京の雇用就業を考える有識者会議 | | 東京の雇用就業を考える有識者会議として年4回開催予定 （2024年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 東京の雇用就業を考える有識者会議 | | — | 年4回程度開催予定 | 年4回程度開催予定 | 年4回程度開催予定 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | エングージメント向上に向けた職場環境づくりの推進 | | ・専門家派遣 2,800回 ・奨励金支給 1,400社 （2024年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 「手取り時間」創出・エングージメント向上推進事業 | | — | ・専門家派遣 1,400社（1社2回） ・奨励金 1,400社 | ・専門家派遣 1,400社（1社2回） ・奨励金 1,400社 | ・専門家派遣 1,400社（1社2回） ・奨励金 1,400社 | 自らが望むキャリアの形成支援 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマーハラスメント防止対策に関する普及啓発 | | — | ウェブサイトやポスター・リーフレットの活用、啓発グッズ等の配布、動画・動画による情報発信等により、条例の理念の普及・啓発等を実施 | ウェブサイトやポスター・リーフレットの活用、啓発グッズ等の配布、動画・動画による情報発信等により、条例の理念の普及・啓発等を実施 | ウェブサイトやポスター・リーフレットの活用、啓発グッズ等の配布、動画・動画による情報発信等により、条例の理念の普及・啓発等を実施 | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマーハラスメントに関する総合相談窓口の運営 | | — | カスタマーハラスメントに関する問合せを一元的に受け付ける総合相談窓口を開設・運営 | カスタマーハラスメントに関する問合せを一元的に受け付ける総合相談窓口を開設・運営 | カスタマーハラスメントに関する問合せを一元的に受け付ける総合相談窓口を開設・運営 | |

2050東京戦略
3 年次のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|----------------|---|--------|---|--|---|---|--|
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマー・ハラスメント防止対策に関する団体向け支援 | — | — | カスタマー・ハラスメントに関する問合せを一元的に受け付ける総合相談窓口を開設・運営 | ・団体向けコンサルティング 30団体 ・団体向けセミナー 5回 ・団体向け奨励金 30団体 | ・団体向けコンサルティング 30団体 ・団体向けセミナー 5回 ・団体向け奨励金 30団体 | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマー・ハラスメントに関する企業向け支援 | — | — | より実践的なカスタマー・ハラスメント防止対策を行った企業等に対し、奨励金を支給 ・対象規模 10,000社（3年間かけて支援） | より実践的なカスタマー・ハラスメント防止対策を行った企業等に対し、奨励金を支給 | より実践的なカスタマー・ハラスメント防止対策を行った企業等に対し、奨励金を支給 | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | 都内のカスタマー・ハラスメント実態調査 | — | — | 都内のカスタマー・ハラスメントに関する実態調査を年に1回実施 | 都内のカスタマー・ハラスメントに関する実態調査を年に1回実施 | 都内のカスタマー・ハラスメントに関する実態調査を年に1回実施 | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマー・ハラスメント防止対策推進会議 | — | — | 都におけるカスタマー・ハラスメントの状況把握や施策の検証等を行う会議を開催 ・1回 | 都におけるカスタマー・ハラスメントの状況把握や施策の検証等を行う会議を開催 ・1回 | 都におけるカスタマー・ハラスメントの状況把握や施策の検証等を行う会議を開催 ・1回 | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | 団体連携によるカスタマー・ハラスメント防止条例普及促進事業 | — | — | 顧客等への啓発や迷惑行為の未然防止等、業界団体として実施する、カスタマー・ハラスメント防止対策に係る取組経費を補助 10団体 | — | — | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | 都職員に対するカスタマー・ハラスメント対策 | — | — | ・通信録音装置の設置 ・就業会等での普及啓発 | ・継続実施 ・状況を踏まえ対策の拡充を検討 | ・継続実施 ・状況を踏まえ対策の拡充を検討 | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | ハラスメント防止対策の推進 | — | ・オンラインセミナーの開催（年2回） ・リーフレット等の配布 ・カスタマー・ハラスメントに関するシンポジウム開催 | 企業向け普及啓発の強化 ・短編動画の配信（5回） ・啓発用チラシの作成 | 企業向け普及啓発の強化 ・短編動画の配信（5回） ・啓発用チラシの作成 | 企業向け普及啓発の強化 ・短編動画の配信（5回） ・啓発用チラシの作成 | |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | フリーランス就業環境整備支援事業 | — | ・フリーランスの専門家相談窓口の運営 ・フリーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | ・フリーランスの専門家相談窓口の運営 ・フリーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | ・フリーランスの専門家相談窓口の運営 ・フリーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | ・フリーランスの専門家相談窓口の運営 ・フリーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | デジタル人材育成支援事業 | — | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | オンラインによる就業支援 | 多摩・島しょ | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体との連携支援 | — | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 成長産業分野キャリア形成支援 | — | 支援規模 1,000名 （2024年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ひとと動物向けオンライン訓練・就活支援 | — | 支援規模 450名 （2024年度終了） | — | — | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 「TOKYOデジタルキャリアフェア」の開催 | — | （区部）2回 （多摩）1回 | （区部）2回 （多摩）1回 | （区部）2回 （多摩）1回 | （区部）2回 （多摩）1回 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 城南職業能力開発センター大田校の改築 | — | 改築工事 | ・改築工事（予定） | ・損壊開始（予定） | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 人材確保に資する支援の提供 | — | 業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（オーダーメイド型支援 2022年度採択：6団体、2023年度採択：10団体） （2024年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 地域の実情に応じた人材確保を支援 | 多摩・島しょ | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町村及び商工会等を支援 | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町村及び商工会等を支援 | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町村及び商工会等を支援 | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町村及び商工会等を支援 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の人材確保に向けた魅力を発信 | — | 「東京カワソリ/ソフン広」等による中小企業の魅力発信（年間90社掲載） | 中小企業の魅力発信を推進 | 中小企業の魅力発信を推進 | 中小企業の魅力発信を推進 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 環境関連産業及び観光関連産業におけるマッチングイベントの実施 | — | 環境関連産業及び観光関連産業におけるマッチングイベントの実施（年1回） （2024年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | オンライン面接対策の支援 | — | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | DX・GX時代を担う専門・中核人材の確保を支援 | — | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・授業型支援（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・授業型支援（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・授業型支援（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・授業型支援（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | 中小企業を支え、成長を支援 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | デジタル・ビジネススキル習得支援 | — | オフラインの操作やプログラミング言語を使用しないプログラム開発手法等を学べる講習を提供 ・2週間コース14回 ・1か月コース26回 （2024年度終了） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 成長産業人材雇用支援事業 | — | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ローコードによるアプリ作成スキル習得支援事業 | — | オフラインの知識ある求職者に対し、ノーコード・ローコードによるアプリ作成スキル取得講座を提供（219名） （2024年度終了） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中央・城北職業能力開発センター赤羽校の改築 | — | ・基本設計（予定） ・解体設計（予定） ・実施設計（予定） ・解体工事（予定） ・解体設計（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） | ・実施設計（予定） ・解体工事（予定） ・解体設計（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） | ・実施設計（予定） ・解体工事（予定） ・解体設計（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） | ・実施設計（予定） ・解体工事（予定） ・解体設計（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） ・改築工事（予定） | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界独自の取組支援 | — | 業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組に対する助成金の支出等（団体独自取組支援 2023年度採択：2団体） （2024年度終了） | — | — | — | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | DX人材リスキリング支援事業 | — | 中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバイス等に加えDX講習も一体的に実施 ・支援規模 280社 （2024年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の人材確保を支援 | — | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 若者のチャレンジを応援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 団体連携型DX人材育成推進事業 | — | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成・支援規模 50件 | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成・支援規模 50件 | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成・支援規模 50件 | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成・支援規模 50件 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 職業訓練の情報発信機能の強化 | — | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを設置・運用 | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを運用 | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを運用 | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを運用 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体による人材確保の取組強化を支援 | — | 業界団体が構成員である中小企業に向けた人材確保に資する取組を支援（2024年度採択：3団体程度） （2025年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 建設業及び運輸業の企業を集めたマッチングイベント | — | 建設業及び運輸業の企業のマッチングイベントの実施 （2024年度終了） | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体の希望やニーズに沿った人材確保に向けたカスタマイズ支援 | — | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（カスタマイズ型支援 2024年度採択：17団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（団体独自取組支援 2024年度採択：5団体程度） | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（カスタマイズ型支援 2024年度採択：17団体程度、2025年度採択：15団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（団体独自取組支援 2024年度採択：5団体程度、2025年度採択：15団体程度） | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（カスタマイズ型支援 2025年度採択：15団体程度、2026年度採択：15団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（団体独自取組支援 2025年度採択：15団体程度、2026年度採択：15団体程度） | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（カスタマイズ型支援 2026年度採択：15団体程度、2027年度採択：15団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援（団体独自取組支援 2026年度採択：15団体程度、2027年度採択：15団体程度） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業人材スキルアップ支援事業 | — | 支援規模 1,600件/年 | 支援規模 1,600件/年 | 支援規模 1,600件/年 | 支援規模 1,600件/年 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 成長産業分野へのキャリアアップ等支援事業 | — | 成長産業分野への人材シフトやひとびとの雇用の安定化を図る支援規模 1,500名 | 成長産業分野への人材シフトやひとびとの雇用の安定化を図る支援規模 1,500名 | 成長産業分野への人材シフトやひとびとの雇用の安定化を図る支援規模 1,500名 | 成長産業分野への人材シフトやひとびとの雇用の安定化を図る支援規模 1,500名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 産業分野別人材確保・就職促進事業 | — | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、求場見込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、求場見込1,200名、参加企業200社） | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、求場見込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、求場見込1,200名、参加企業200社） | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、求場見込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、求場見込1,200名、参加企業200社） | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、求場見込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、求場見込1,200名、参加企業200社） | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | リスキリングキャリアデザイン応援事業 | — | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | DX実践人材リスキリング支援事業 | — | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバイス等に加え、DX講習を一体的に実施（支援規模300社） ・フォロアップ研修（支援規模90社） | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバイス等に加え、DX講習を一体的に実施（支援規模300社） ・フォロアップ研修（支援規模90社） | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバイス等に加え、DX講習を一体的に実施（支援規模300社） ・フォロアップ研修（支援規模90社） | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバイス等に加え、DX講習を一体的に実施（支援規模300社） ・フォロアップ研修（支援規模90社） | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | デジタルスキル習得チャレンジ支援事業 | — | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受講した求職者に対するデジタル・ビジネススキルを習得する講習 ・デジタル・ビジネススキル習得支援コース（2週間）14回・（1か月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受講した求職者に対するデジタル・ビジネススキルを習得する講習 ・デジタル・ビジネススキル習得支援コース（2週間）14回・（1か月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受講した求職者に対するデジタル・ビジネススキルを習得する講習 ・デジタル・ビジネススキル習得支援コース（2週間）14回・（1か月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受講した求職者に対するデジタル・ビジネススキルを習得する講習 ・デジタル・ビジネススキル習得支援コース（2週間）14回・（1か月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 正規雇用等転換安定化支援助成会 | — | 交付決定数 1,643件 交付数 440件 （令和7年1月末時点） | 支援件数 1,400件/年 | 支援件数 1,400件/年 | 支援件数 1,400件/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 雇用関連制度の知識に係る普及啓発事業 | — | ・専門家派遣 60回 ・普及啓発セミナー 4回開催 ・配偶者手当等の見直しを行った企業を支援 交付決定数：57社（令和7年1月末時点） （2024年度終了） | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の処遇改善支援 | 多摩・島しょ | ・賃金制度・賃上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・TOKYOはたらくネットで好事例を紹介 5社程度 ・賃上げに関する相談窓口を設置 週1回 | ・賃金制度・賃上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・TOKYOはたらくネットで好事例を紹介 5社程度 ・賃上げに関する相談窓口を設置 週1回 | ・賃金制度・賃上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・TOKYOはたらくネットで好事例を紹介 5社程度 ・賃上げに関する相談窓口を設置 週1回 | ・賃金制度・賃上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・TOKYOはたらくネットで好事例を紹介 5社程度 ・賃上げに関する相談窓口を設置 週1回 | 柔軟で多様な働き方の推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業従業員融資（個人融資まなび） | — | 融資実績 11,000千円 | 融資目標 17,800千円 | 融資目標 17,800千円 | 融資目標 17,800千円 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人材の受入れを支援 | — | 東京外国人材採用ナビセンターの運営により、中小企業外国人材の受入れを支援 | 東京外国人材採用ナビセンターの運営により、中小企業外国人材の受入れを支援 | 東京外国人材採用ナビセンターの運営により、中小企業外国人材の受入れを支援 | 東京外国人材採用ナビセンターの運営により、中小企業外国人材の受入れを支援 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業と外国人求職者のマッチング支援 | — | ・ノウハウの提供及びマッチング支援 165社 | ・ノウハウの提供及びマッチング支援 185社 | ・ノウハウの提供及びマッチング支援 185社 | ・ノウハウの提供及びマッチング支援 185社 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業向けセミナー・講座の実施 | — | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人求職者向けセミナーの実施 | — | 対象者数 320名 | 対象者数 320名 | 対象者数 320名 | 対象者数 320名 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業における外国人材の育成支援 | — | 中小企業が外国人従業員に対して実施する日本語教育支援等に係る経費の一部を助成 ・対象企業数 90社 （2024年度終了） | — | — | — | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人材への情報発信 | — | WEBサイト「東京で働く」、JPN5Sを用いた情報発信 | WEBサイト「東京で働く」、JPN5Sを用いた情報発信 | WEBサイト「東京で働く」、JPN5Sを用いた情報発信 | WEBサイト「東京で働く」、JPN5Sを用いた情報発信 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | T O K Y O 特定技能3 o b マッチング支援 | — | 参加企業の獲得 80社 | 参加企業の獲得 80社 | 参加企業の獲得 80社 | 参加企業の獲得 80社 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 多文化共生社会の実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人労働者の雇用環境整備支援体制の強化 | — | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 多文化共生社会の実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | — | ・外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | ・外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | ・外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | ・外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 子育て・介護を支援する融資制度 | — | 融資実績 15,000千円 | 融資目標 76,000千円 | 融資目標 76,000千円 | 融資目標 76,000千円 | |

2050東京戦略
3 年 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-----------|-------------------------|--|--------|--|--|--|--|---|
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 子育て応援「企業交流会の実施 | 多摩・島しょ | 女性の活用に積極的な多摩地域の企業との交流を実施し、再就職への意欲を高める機会の提供（参加人数60名） | 企業交流会の実施 | 企業交流会の実施 | 企業交流会の実施 | 自らが望むキャリアの形成を支援 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の副業・兼業人材の活用等を支援 | | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・副業・兼業人材活用セミナーの実施（年2回） | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・副業・兼業人材活用セミナーの実施（年2回） | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・副業・兼業人材活用セミナーの実施（年2回） | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・副業・兼業人材活用セミナーの実施（年2回） | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ES向上による若手人材確保・定着を支援 | | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 37社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 37社/年 | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 60社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 60社/年 | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 60社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 60社/年 | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 60社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 60社/年 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 若者世代就職定着促進事業 | － | 支援件数 400件/年 | 支援件数 400件/年 | 支援件数 400件/年 | 支援件数 400件/年 | 困難を抱える若者をサポート |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | シルバー人材センターにおける人材開発コースの実施 | | ・講習数 24講座 ・受講者数 495名 | ・講習数 24講座 ・受講者数 495名 | ・講習数 24講座 ・受講者数 495名 | ・講習数 24講座 ・受講者数 495名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | シニアのマイندチェンジやキャリアチェンジを促進 | | 高齢者を対象に、マイドチェンジやキャリアチェンジを促す内容のセミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者を対象に、マイドチェンジやキャリアチェンジを促す内容のセミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者を対象に、マイドチェンジやキャリアチェンジを促す内容のセミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者を対象に、マイドチェンジやキャリアチェンジを促す内容のセミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者の社会参加・就労促進 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | シルバー人材センターと連携した就業機会の確保 | | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事援助等サービスの就業に向けた研修を実施（10コース） | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事援助等サービスの就業に向けた研修を実施（18コース） | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事援助等サービスの就業に向けた研修を実施（18コース） | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事援助等サービスの就業に向けた研修を実施（18コース） | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 技能の魅力発信 | | ものづくり・匠の技の祭典の開催 | ものづくり・匠の技の祭典の開催 | ものづくり・匠の技の祭典の開催 | ものづくり・匠の技の祭典の開催 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ものづくり技能の総合ポータルサイト＠TOKYOものづくり部 | | サイトの運営、情報発信 | サイトの運営、情報発信 | サイトの運営、情報発信 | サイトの運営、情報発信 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ものづくり産業人材確保支援事業 | | 正社員就職を希望する方も対象に、労働者派遣のスキームを活用して、ものづくりの職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | 正社員就職を希望する方も対象に、労働者派遣のスキームを活用して、ものづくりの職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | 正社員就職を希望する方も対象に、労働者派遣のスキームを活用して、ものづくりの職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | 正社員就職を希望する方も対象に、労働者派遣のスキームを活用して、ものづくりの職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ものづくり等産業人材の育成を支援 | | 都内中小企業が従業員が都立職業能力開発センター・校の受託生訓練の受講し際に奨励金を支給 ・支援規模 200件/年 | 都内中小企業が従業員が都立職業能力開発センター・校の受託生訓練の受講し際に奨励金を支給 ・支援規模 200件/年 | 都内中小企業が従業員が都立職業能力開発センター・校の受託生訓練の受講し際に奨励金を支給 ・支援規模 200件/年 | 都内中小企業が従業員が都立職業能力開発センター・校の受託生訓練の受講し際に奨励金を支給 ・支援規模 200件/年 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の技能を受け継ぐ人材の定着を支援 | | ・魅力体験コーディネータの配置（4名） ・奨励金の支給（13,580人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | ・魅力体験コーディネータ（専門相談員）の配置（4名） ・奨励金の支給（13,580人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | ・魅力体験コーディネータ（専門相談員）の配置（4名） ・奨励金の支給（13,580人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | ・魅力体験コーディネータ（専門相談員）の配置（4名） ・奨励金の支給（13,580人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 高度情報セキュリティ人材の育成（リカレント）、医工連携ビジネスプログラム | | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する医工連携プログラムの展開 | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する医工連携プログラムの展開 | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する医工連携プログラムの展開 | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する医工連携プログラムの展開 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 東京都立大学プレミアム・カレッジ | 多摩・島しょ | 106名のカレッジ生（本科：56名、専攻科：33名、研究生コース：17名）に対し、「首都・東京をフィールドに学ぶ」をテーマにした幅広い科目から選択し、最長4年間学ぶプログラムを提供 | 最長4年間のプログラムを提供 | 最長4年間のプログラムを提供 | 最長4年間のプログラムを提供 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 高齢者の社会参加・就労促進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 東京リカレントナビ | | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアチェンジ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアチェンジ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアチェンジ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアチェンジ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファームの裾野拡大の取組推進 | | ・Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファーム支援センターの運営 | | 認証ソーシャルファーム等への支援 | 認証ソーシャルファーム等への支援 | 認証ソーシャルファーム等への支援 | 認証ソーシャルファーム等への支援 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファーム事業所の認証、支援 | | ・事業所を認証 ・運営費等を補助 | ・事業所を認証 ・運営費等を補助 | ・事業所を認証 ・運営費等を補助 | ・事業所を認証 ・運営費等を補助 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファームの認証等の推進 | | ・ソーシャルファームの認証に向け、企業経営や就労支援の専門家等と連携する「東京都ソーシャルファーム認証審査会」を設置（年6回） ・新たに認証を得たソーシャルファームに対し、記念品の贈与式の開催 | ・「東京都ソーシャルファーム認証審査会」を設置 ・記念品贈与式の開催 | ・「東京都ソーシャルファーム認証審査会」を設置 ・記念品贈与式の開催 | ・「東京都ソーシャルファーム認証審査会」を設置 ・記念品贈与式の開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 産業分野ごとにソーシャルファーム事業者等の交流会を開催 | | ・産業分野ごとの交流会を開催 | 産業分野ごとの交流会を開催 | 産業分野ごとの交流会を開催 | 産業分野ごとの交流会を開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファームへのインクルージング経営支援事業 | － | ・インクルージング経営サポーターチームによる伴走支援 ・企業メンターによる支援 | ・インクルージング経営サポーターチームによる伴走支援 ・企業メンターによる支援 | ・インクルージング経営サポーターチームによる伴走支援 ・企業メンターによる支援 | ・インクルージング経営サポーターチームによる伴走支援 ・企業メンターによる支援 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | | 支援人数 230名/年 | 支援対象人数 230名/年 | 支援対象人数 230名/年 | 支援対象人数 230名/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 聴覚・がん患者採用奨励金・雇用継続助成金 | | 支援対象者数 83件/年 | 支援対象者数 142件/年 | 支援対象者数 142件/年 | 支援対象者数 142件/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 多摩地域における就労支援 | 多摩・島しょ | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・ミドルコース 250名 | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・ミドルコース 250名 | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・ミドルコース 250名 | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・ミドルコース 250名 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 長期失業者等に向けたフォローアップ支援 | | 「TOKYO 就職 Navi」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | 「TOKYO 就職 Navi」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | 「TOKYO 就職 Navi」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | 「TOKYO 就職 Navi」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 派遣制度を活用したキャリアチェンジ再就職支援 | | 派遣規模 2,300名 | 派遣規模 2,300名 | 派遣規模 2,300名 | 派遣規模 2,300名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 無業状態が続いている方への段階的な支援プログラム（ミドル版ワークスタート支援プログラム） | | 支援人数 45名/年 | 支援対象人数 45名/年 | 支援対象人数 45名/年 | 支援対象人数 45名/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 「東京しごと塾」における支援 | | 職務実習者数 160名 | 職務実習者数 160名 | 職務実習者数 160名 | 職務実習者数 160名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 「ミドルチェンジ事業」における支援 | | 職務実習者数 200名 | 職務実習者数 200名 | 職務実習者数 200名 | 職務実習者数 200名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 非正規経歴が長い方への正社員就職に向けた支援プログラム | | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 就職氷河期世代等待遇向上支援助成金 | | 交付決定数 119件 交付数 43件 （令和7年1月末日時点） | 支援件数 300件/年 | 支援件数 300件/年 | 支援件数 300件/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 区市町村の先駆的・分野横断的取組を包括的に支援（長寿） | | 34自治体（累計） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 人生100年時代社会参加マッチング事業 | | ・プラットフォームの構築 ・先行実施のエリアを拡充 ・相談支援や地域活動の裾り起こしを行う区市町村に対する支援 8区市町村 ・区市町村が配置するコーディネーターに対する研修実施 | ・プラットフォームの本格運用 ・相談支援や地域活動の裾り起こしを行う区市町村に対する支援 14区市町村 ・区市町村が配置するコーディネーターに対する研修実施 | ・プラットフォームの本格運用 ・相談支援や地域活動の裾り起こしを行う区市町村に対する支援 17区市町村 ・区市町村が配置するコーディネーターに対する研修実施 | ・プラットフォームの本格運用 ・相談支援や地域活動の裾り起こしを行う区市町村に対する支援 20区市町村 ・区市町村が配置するコーディネーターに対する研修実施 | ボランティアの活性化 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 人生100年時代セカンドライフ応援事業（生きがい活動等の支援） | | 区市町村を支援 45区市町村 | － | － | － | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 食装設置による高齢者の居場所づくり | | 地域において高齢者が飲食をしながら様々な交流をすることができると期待を支援 34か所 | 地域において高齢者が飲食をしながら様々な交流をすることができると期待を支援 70か所 | 地域において高齢者が飲食をしながら様々な交流をすることができると期待を支援 70か所 | 地域において高齢者が飲食をしながら様々な交流をすることができると期待を支援 70か所 | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 高齢者間交流のコミュニケーションへの支援 | | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 33区市町村 | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 52区市町村 | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 62区市町村 | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 62区市町村 | |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 人生100年時代セカンドライフ応援事業（地域ゼロの設置・運営） | | 区市町村を支援 18区市町村 | － | － | － | 多様な人材の活躍推進 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 高齢者の社会参加の促進 | | 生きがい活動等を行う区市町村を支援 49区市町村 | 引き続き高齢者の生きがいづくりや地域での活動等の推進 | 引き続き高齢者の生きがいづくりや地域での活動等の推進 | 引き続き高齢者の生きがいづくりや地域での活動等の推進 | 快適に外出できる環境を整備 多様な人材の活躍推進 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニアスポーツ振興プロジェクト | | なんりんどくワの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進 | なんりんどくワの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進。東京都シニア・コミュニティ交流大会の種目にスポーツを追加 | なんりんどくワの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進 | なんりんどくワの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進 | スポーツで楽しく スポーツでつながる |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 東京テックイノベーションプログラム | | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 多様な人材の活躍推進 スタートアップが生まれ、芽を伸ばす |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 東京キャリア・トライアル65 | | 派遣者数 500名（延べ数） | 対象予定人数 500名（延べ数） | 対象予定人数 500名（延べ数） | 対象予定人数 500名（延べ数） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 企業におけるシニア人材活用を促進 | | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コングレート派遣 対象予定数 150社 | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コングレート派遣 対象予定数 150社 | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コングレート派遣 対象予定数 150社 | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コングレート派遣 対象予定数 150社 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 東京セカンドキャリア塾 | | ・65歳以上コース 受講者数 180名 ・シニア準備コース 受講者数 180名 ・オンライン講座 対象予定人数 900名（延べ数） | ・65歳以上コース 対象予定人数 180名 ・シニア準備コース 対象予定人数 210名 ・オンライン講座 対象予定人数 900名 | ・65歳以上コース 対象予定人数 180名 ・シニア準備コース 対象予定人数 210名 ・オンライン講座 対象予定人数 900名 | ・65歳以上コース 対象予定人数 180名 ・シニア準備コース 対象予定人数 210名 ・オンライン講座 対象予定人数 900名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニアしてEXPO（部・部外ラン） | | 第1回637名、第2回332名 | 開催回数 2回/年 | 開催回数 2回/年 | 開催回数 2回/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニア就業支援キャラバン | | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（12回） | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（年12回） | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（年12回） | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（年12回） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センターの経営力・営業力強化 | | ・中小企業診断士等の専門家による個別相談（48回） ・専門家派遣（100回） （2024年度終了） | － | － | － | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センターの多様な求人開拓の強化 | | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センターのブランド向上への支援 | | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニアプロフェッショナル人材の再活躍を支援 | | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | ミドルシニアのバリエーションを支援 | | 交流イベント・マッチング面談の開催 年6回（各回20社程度） | 交流イベント・マッチング面談の開催 年6回（各回20社程度） | 交流イベント・マッチング面談の開催 年6回（各回20社程度） | 交流イベント・マッチング面談の開催 年6回（各回20社程度） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | フランチ・キャリアセンターの運営 | | ・フランチ・キャリアセンターの創設 ・賛助会員企業の募集 | 賛助会員企業の募集 | 賛助会員企業の募集 | 賛助会員企業の募集 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センター高齢者のひびき等サポート事業 | － | 高齢者のひびき等等を対象とする取組を実施するシルバー人材センターに対して経費を助成 ・対象50センター （2025年度選定5センター） | 高齢者のひびき等等を対象とする取組を実施するシルバー人材センターに対して経費を助成 ・対象10センター （2025年度選定5センター、2026年度選定5センター） | 高齢者のひびき等等を対象とする取組を実施するシルバー人材センターに対して経費を助成 ・対象10センター （2025年度選定5センター、2026年度選定5センター） | 高齢者のひびき等等を対象とする取組を実施するシルバー人材センターに対して経費を助成 ・対象10センター （2025年度選定5センター、2026年度選定5センター） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 新たな時代のニーズに対応するシニア中小企業活躍応援講座 | | シニア人材が能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | シニア人材が能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | シニア人材が能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | シニア人材が能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 快適に外出できる環境を整備 | 都営住宅における移動販売サービスの実施 | 多摩・島しょ | 実施数120か所 | 地元自治体への実施の働きかけ、新規実施10か所 | 地元自治体への実施の働きかけ、新規実施10か所 | 地元自治体への実施の働きかけ、新規実施10か所 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 長寿（Chōju） | 生活支援・住まい対策の推進 | 単身高齢者等の総合相談支援 | | 5自治体 | 終活準備等のための総合相談窓口の設置等を行う区市町村の増加 | 終活準備等のための総合相談窓口の設置等を行う区市町村の増加 | 終活準備等のための総合相談窓口の設置等を行う区市町村の増加 | |
| 長寿（Chōju） | 生活支援・住まい対策の推進 | 高齢者の地域見守り拠点等整備 | － | － | ・見守り拠点設置・相談員配置 ・見守り関係者連絡会の実施 ・見守りサポーター養成研修等の実施 ・担い手の活動エリアの改善、活用自治体の拡大 | ・見守り拠点設置・相談員配置 ・見守り関係者連絡会の実施 ・見守りサポーター養成研修等の実施 ・担い手の活動エリアの改善、活用自治体の拡大 | ・見守り拠点設置・相談員配置 ・見守り関係者連絡会の実施 ・見守りサポーター養成研修等の実施 ・担い手の活動エリアの改善、活用自治体の拡大 | 孤独・孤立対策 都設のQOS改革に高める構造改革の推進 シフトセイ |
| 長寿（Chōju） | 生活支援・住まい対策の推進 | 高齢者等の地域見守り推進事業 | | ・区市町村が実施する高齢者見守り事業：29区市町村 ・町会・自治会が実施する地域支え合い事業：4区市町村 ・地域包括支援センターによる高齢者見守り事業：4区市町村 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |

2050東京戦略

3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-------------------|----------------|---------------------------------|--------|--|--|--|---|---|
| 長寿（Chōju） | 生活支援・住まい対策の推進 | 成年後見制度を安心して利用できる体制の整備 | | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、区市町村における成年後見制度推進機関の整備：53自治体 | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、成年後見制度推進機関を整備する区市町村の増加 | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、成年後見制度推進機関を整備する区市町村の増加 | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、成年後見制度推進機関を整備する区市町村の増加 | 認知症施策の推進 |
| 長寿（Chōju） | 生活支援・住まい対策の推進 | 都営住宅をはじめ半世高齢者の見守りシステム構築・実施 | 多摩・島しょ | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 長寿（Chōju） | 生活支援・住まい対策の推進 | 高齢者等ふれあい回廊構築 | 多摩・島しょ | 20戸を随時集積 | 募集予定 | 募集予定 | 募集予定 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 長寿（Chōju） | 社会全体で支援する健康づくり | スマートウォッチ等を活用した健康づくり | | アプリの試験的運用（2024年度終了） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 社会全体で支援する健康づくり | 介護予防・フレイル予防支援強化事業 | | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置 30区市町村 | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置する自治体の増加 | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置する自治体の増加 | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置する自治体の増加 | |
| 長寿（Chōju） | 社会全体で支援する健康づくり | オンライン介護予防サポート事業 | | フレイル予防活動等の推進9自治体 | フレイル予防活動等の推進 | フレイル予防活動等の推進 | フレイル予防活動等の推進 | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōju） | 社会全体で支援する健康づくり | 介護予防・フレイル予防普及啓発強化 | | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取り組み機運を醸成 | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取り組み機運を醸成 | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取り組み機運を醸成 | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取り組み機運を醸成 | |
| 長寿（Chōju） | 社会全体で支援する健康づくり | フレイルサポート医地域連携支援 | | － | ・フレイルサポート医の連携に関する研修の実施 ・フレイルサポート医活用に向けたモデル事業に向けた伴走支援の実施 | ・フレイルサポート医の連携に関する研修の実施 ・フレイルサポート医活用に向けたモデル事業に向けた伴走支援の実施 | ・フレイルサポート医の連携に関する研修の実施 ・フレイルサポート医活用に向けたモデル事業に向けた伴走支援の実施 | |
| 長寿（Chōju） | 社会全体で支援する健康づくり | アプリを活用した高齢者の健康づくり | | － | アプリの活用・普及 | アプリの活用・普及 | アプリの活用・普及 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 社会全体で支援する健康づくり | 健康づくりへの支援 | | ウォーキングマップ作成等の健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護サービスにおけるデジタル技術を活用した利便性向上支援事業 | | 介護サービスにおいてデジタル技術等の活用に取り組みる区市町村を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | 都民のQOSを更に高める構造改修の推進 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 特別養護老人ホームの整備 | | 54,365人 | 2030年度末まで定員64,000人分の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末まで定員64,000人分の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末まで定員64,000人分の確保に向け、整備を促進 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護老人保健施設・介護医療院の整備 | | 21,611人（介護老人保健施設） 2,882人（介護医療院） | 2030年度末までの定員30,000人分（介護老人保健施設及び介護医療院の合計）の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末までの定員30,000人分（介護老人保健施設及び介護医療院の合計）の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末までの定員30,000人分（介護老人保健施設及び介護医療院の合計）の確保に向け、整備を促進 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 認知症高齢者グループホームの整備 | | 12,948人 | 2030年度末までの定員20,000人分の確保に向け、整備を推進 | 2030年度末までの定員20,000人分の確保に向け、整備を推進 | 2030年度末までの定員20,000人分の確保に向け、整備を推進 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 区市町村における介護人材確保対策の取組への支援 | | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 柔軟で多様な働き方の推進 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護現場の生産性向上に向けた取組 | | デジタル機器導入促進支援673事業所、次世代介護機器導入促進支援344事業所、人材育成促進支援180事業所（令和7年2月時点） | デジタル機器導入促進支援881事業所、次世代介護機器導入促進支援630事業所、人材育成促進支援400事業所 | デジタル機器導入促進支援；継続支援 次世代介護機器導入促進支援；継続支援 人材育成促進支援；継続支援 | デジタル機器導入促進支援；継続支援 次世代介護機器導入促進支援；継続支援 人材育成促進支援；継続支援 | 柔軟で多様な働き方の推進 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護の職場体験を推進 | | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するための職場体験を開催 参加者1,000人 | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するための職場体験を実施 参加者1,000人 | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するための職場体験を実施 参加者1,000人 | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するための職場体験を実施 参加者1,000人 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護現場のDX・タスクシフト促進 | | ・分崩ロボットの導入支援：10施設 ・掃除・配膳ロボットの導入支援：68施設 | 介護業務及び介護の周辺業務の負担軽減に資するロボットの導入を支援 | 介護業務及び介護の周辺業務の負担軽減に資するロボットの導入を支援 | 介護業務及び介護の周辺業務の負担軽減に資するロボットの導入を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 要介護度等の維持改善に向けた介護事業者の取組促進 | | ・科学的介護の導入の意義等を周知するため、講演会等を開催 ・利用者のADL、要介護度の維持・改善状況により事業所へ給費金を付与 ・自立支援について先進的な取組を行う事業者へ支援を行いその結果を都にフィードバック | ・科学的介護の導入の意義等を周知するため、講演会等を開催 ・利用者のADL、要介護度の維持・改善状況により事業所へ給費金を付与 ・自立支援について先進的な取組を行う事業者へ支援を行いその結果を都にフィードバック | ・介護報酬改定後の事業者の取組状況の推移を踏まえ、現状と課題を確認 | ・介護報酬改定後の事業者の取組状況の推移を踏まえ、現状と課題を確認 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 外国人介護従事者受入れ環境整備等 | | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYOの介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助 ・関係機関との会議体を開催 | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYOの介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助 ・関係機関との会議体を開催 | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYOの介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助 ・関係機関との会議体を開催 | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYOの介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助 ・関係機関との会議体を開催 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護職員宿泊泊り上げ支援 | | 7,919戸 | 7,924戸 | 7,924戸 | 7,924戸 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護事業所間の協働促進 | | 取組実施 9 ネットワーク体 | ・介護事業所法人間における連携・協働を支援 ・法人間連携プラットフォームとして9ネットワークを構築 | ・介護事業所法人間における連携・協働を支援 ・法人間連携プラットフォームとして9ネットワークを構築 | ・介護事業所法人間における連携・協働を支援 ・法人間連携プラットフォームとして9ネットワークを構築 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 初任者研修者の資格取得支援 | | 資格取得支援 449人（令和6年10月現在） | 資格取得支援 900人 | 資格取得支援 900人 | 資格取得支援 900人 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護職員の就業促進 | | 就業促進 632人（令和6年10月現在） | 就業促進 950人 | 就業促進 950人 | 就業促進 950人 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 訪問介護における人材確保・育成 | | 訪問介護採用広播 233人（令和6年10月現在） | 訪問介護採用広播 300人 | 訪問介護採用広播 300人 | 訪問介護採用広播 300人 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | DXを推進するためのリーダーとなる人材の育成 | | DXをはじめとする生産性向上の取組を推進するリーダー・職員を配置しリーダー・職員の育成や手当の支給を行う事業者を支援 158法人 | 200法人 | 300法人 | 200法人 | 都民のQOSを更に高める構造改修の推進 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護職員・介護支援専門員への居住支援特別手当 | | 居住支援特別手当として一人当たり月1万円（勤続5年目までの介護職員は月1万円加算）を補助 | 国が必要な見直しを講じるまでの間、実施 | 国が必要な見直しを講じるまでの間、実施 | 国が必要な見直しを講じるまでの間、実施 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 夢や趣味・介護の仕事を両立する介護職員への支援 | | ・働き方の多様性をPRする働き啓発資材の作成 ・コアセプトに合致するメンバー事業所の活動を支援 9事業所 | ・働き啓発資材の活用 ・メンバー事業所の活動支援10事業所 | ・働き啓発資材の活用 ・メンバー事業所の活動支援10事業所 | ・働き啓発資材の活用 ・メンバー事業所の活動支援10事業所 | 柔軟で多様な働き方の推進 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護の魅力PR | | 介護職のイメージアップを図るための働き啓発資材の制作、各種広告媒体への掲載（2024年度終了） | － | － | － | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護支援専門員研修に対する支援 | | ・介護支援専門員研修の実施：7,272名 ・介護支援専門員の資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助 1,440件 ・事務職員雇用支援：340事業所 | ・介護支援専門員研修の実施 ・介護支援専門員の資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助 ・事務職員雇用支援：300事業所 | ・介護支援専門員研修の実施 ・介護支援専門員の資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助 ・事務職員雇用支援：300事業所 | ・介護支援専門員研修の実施 ・介護支援専門員の資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助 ・事務職員雇用支援：300事業所 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 地域におけるケアプラン連携システムの活用促進 | | － | 25区市町村 | 62区市町村 | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 借地を活用した特別養護老人ホーム等支援 | | 特別養護老人ホーム：22件 | 特別養護老人ホーム：24件 | 特別養護老人ホーム：20件 地域密着型施設：5件 | 特別養護老人ホーム：20件 地域密着型施設：5件 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護保険制度における介護職員の昇給の在り方検討調査事業 | | － | 介護事業所への調査及び分析 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護支援専門員再就業等支援事業 | | － | 介護支援専門員への再就業等希望者に対し、都の補助事業や研修案内等の情報提供や就労相談を実施するとともに、未就業の介護支援専門員の活用を図る。 介護支援専門員再就業・定着奨励金 50人 介護支援専門員新規就業・定着奨励金 100人 | 介護支援専門員への再就業等希望者に対し、都の補助事業や研修案内等の情報提供や就労相談を実施するとともに、未就業の介護支援専門員の活用を図る。 介護支援専門員再就業・定着奨励金 50人 介護支援専門員新規就業・定着奨励金 100人 | 介護支援専門員への再就業等希望者に対し、都の補助事業や研修案内等の情報提供や就労相談を実施するとともに、未就業の介護支援専門員の活用を図る。 介護支援専門員再就業・定着奨励金 50人 介護支援専門員新規就業・定着奨励金 100人 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護現場におけるカスマー・ハラシメント対策強化事業 | | － | ヘルパー・補助者同行支援 83事業所 防犯機器等導入支援 830事業所 | ヘルパー・補助者同行支援；継続支援 防犯機器等導入支援；継続支援 | ヘルパー・補助者同行支援；継続支援 防犯機器等導入支援；継続支援 | 安心して働ける労働環境の整備 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 訪問介護員等の働き方対策支援 | | － | 補助実施 850事業所 | 補助実施 850事業所 | 補助実施 850事業所 | 気候変動適応の強化 |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 改修支援施設整備費支援 | | － | 改修支援施設1か所以内示 | 改修支援施設1か所以内示 | 改修支援施設1か所以内示 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 訪問介護事業所におけるE・V車・E・Vバイク導入支援 | | － | E・V車・E・Vバイクの購入経費支援 | E・V車・E・Vバイクの購入経費支援 | E・V車・E・Vバイクの購入経費支援 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護現場における人材確保の推進 | | ・「ふむむず」新システム運用 ・東京都福祉人材センターの運営 ・東京都福祉人材センターが参画する協議体を設置し、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・福祉人材確保協議会に係る情報発信を強化し、新たな福祉人材の掘り起こしを進めると、マーケティングツールを活用した広報を展開 ・修習者を資力システムの要件定義、基本設計 ・求職者に対し職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえよう、WEB広告による普及啓発を実施 | ・「ふむむず」を活用した潜在有資格者への再就職支援 ・東京都福祉人材センターの運営 ・協議体において、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・前年度実績を踏まえたマーケティングツールの導入、広報実施 ・求職者に対し、職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえよう、WEB広告による普及啓発を実施 | ・「ふむむず」を活用した潜在有資格者への再就職支援 ・東京都福祉人材センターの運営 ・協議体において、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・前年度実績を踏まえたマーケティングツールの導入、広報実施 ・求職者に対し、職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえよう、WEB広告による普及啓発を実施 | ・「ふむむず」を活用した潜在有資格者への再就職支援 ・東京都福祉人材センターの運営 ・協議体において、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・前年度実績を踏まえたマーケティングツールの導入、広報実施 ・求職者に対し、職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえよう、WEB広告による普及啓発を実施 | 子育てしやすい環境づくり 柔軟で多様な働き方の推進 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症サポート者の活動支援 | | ・サポート者を中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 ・区市町村の普及啓発やチームオンラインの仲量型支援を実施 112市 | ・サポート者を中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 ・区市町村に対し、チームオンライン立ち上げに関する伴走型支援等を実施 | ・サポート者を中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 ・区市町村に対し、チームオンライン立ち上げに関する支援等を実施 | ・サポート者を中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 ・区市町村に対し、チームオンライン立ち上げに関する支援等を実施 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | キャパシティ・メイトの養成 | | キャパシティ・メイト養成研修の実施5回400人 | キャパシティ・メイト養成研修の実施5回400人/年 | キャパシティ・メイト養成研修の実施5回400人/年 | キャパシティ・メイト養成研修の実施5回400人/年 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 若年性認知症への普及啓発・相談支援等実施 | | ・企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | ・企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | ・企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | ・企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | T O K Y O健康長寿D B構築 | | 外部研究機関、企業等がオープンデータベースを活用できる環境整備を完了（2024年度終了） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | A 1 診断システム等の構築 | | ・A 1 診断システムの開発 ・A 1 ショートカットにおける会話機能の精度向上（2024年度終了） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | ビッグデータ解析によるリスクチャートの作成 | | 認知症のリスク要因を見える化するリスクファクトシートタイプ作成（2024年度終了） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症の早期診断や初期段階からの継続的な支援ができる地域づくり | | ・認知症に関する正しい知識の普及啓発を進めるとともに、認知症検診を推進するため区市町村を支援 25区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 25区市町村 | ・普及啓発及び検診の推進 37区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 37区市町村 | ・普及啓発及び検診の推進 45区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 45区市町村 | ・普及啓発及び検診の推進 53区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 53区市町村 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 日本版B P S Dケアプログラムの普及 | | 認知症の行動・心理状態の改善が期待される「日本版BPSDケアプログラム」を普及するため支援 52区市町村 | 62区市町村 | 62区市町村 | 62区市町村 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症のある人の社会参加推進 | | ・モデル事業実施自治体への財政的支援 5区市町村 ・検討会の運営 | ・モデル事業実施自治体への財政的支援 8区市町村 ・検討会の運営 | ・都内事業実施自治体への財政的支援 ・検討会の運営 | ・都内事業実施自治体への財政的支援 ・検討会の運営 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症抗体医薬への対応支援 | | 都民等向け講演会等の実施 講演会1回／年、都民等向け普及啓発サイトの開設・運営等 専門機関向け相談窓口の設置 オンライン掲示板による相談窓口の開設・運営 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 2回／年 | 都民等向け講演会等の実施 専門機関向け相談窓口の設置 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 専門機関等向け手引きの作成等 | 都民等向け講演会等の実施 専門機関向け相談窓口の設置 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 専門機関等向け手引きの作成等 | 都民等向け講演会等の実施 専門機関向け相談窓口の設置 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 専門機関等向け手引きの作成等 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症サポート医地域連携促進 | | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 114人 | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 154人 | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 231人 | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 308人 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症高齢者早期発見等支援ネットワーク | | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 30区市町村 | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 30区市町村 | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 30区市町村 | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 30区市町村 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症家族介護者へのピア相談事業 | | － | 認知症のある人の家族介護者が心理的に孤立しないよう、家族介護の経験がある人が相談員として対応する電話相談を実施 | 認知症のある人の家族介護者が心理的に孤立しないよう、家族介護の経験がある人が相談員として対応する電話相談を実施 | 認知症のある人の家族介護者が心理的に孤立しないよう、家族介護の経験がある人が相談員として対応する電話相談を実施 | 介護施策の展開 |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 共生社会の実現を支える認知症研究 | | － | 【地域における共生社会の実現に向けた取組】 ・認知症当事者の社会参加を促す区市町村向けマニュアル作成 ・認知症診断前後の支援プログラム開発に向けた事例収集 【統合コールセンターを活用した認知機能低下抑制研究】 地域コールセンターを活用した研究 【認知症検査・早期診断に資する取組】 ・血液バイオマーカーの開発に向けた認知症原因物質の検出技術の開発 ・認知症抗体医薬の投与による脳内の原因物質の除去状況を確認できるツールの開発 【TOKYO健康長寿DBの運用】 D B運用 | 【地域における共生社会の実現に向けた取組】 ・実証・実証研究を通じた認知症当事者の社会参加を促す区市町村向けマニュアルのブラッシュアップ ・実証・実証研究を通じた認知症診断前後の支援プログラム開発 【統合コールセンターを活用した認知機能低下抑制研究】 認知症コールセンターを活用した認知機能低下抑制研究 【認知症検査・早期診断に資する取組】 ・血液バイオマーカーの製品化に向けた手続 ・脳内原因物質の除去状況を確認できるツールの活用 【TOKYO健康長寿DBの運用】 D B運用 | 【地域における共生社会の実現に向けた取組】 ・マニュアル及びプログラムの区市町村活用・活用事例の共有 【統合コールセンターを活用した認知機能低下抑制研究】 認知症コールセンターを活用した認知機能低下抑制研究 【認知症検査・早期診断に資する取組】 ・血液バイオマーカーの製品化に向けた手続 ・脳内原因物質の除去状況を確認できるツールの活用 【TOKYO健康長寿DBの運用】 D B運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症医療の実証調査 | | － | 以下の調査を実施 （１）医療機関への調査 （２）介護事業者への調査 （３）区市町村への調査 （４）当事者・家族への調査 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症研究の推進 | | 認知症の発症メカニズムの解明と新規治療法や予防法の開発研究を実施 | 認知症の発症メカニズムの解明と新規治療法や予防法の開発研究を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 都民の命と健康を守るサービスの実現 |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 地域の底力発展事業助成 | | 町会・自治会が主催し、多くの地域住民の参加・利用により地域の課題解決を図る取組を助成し、町会・自治会の地域活動を推進 | 町会・自治会が主催し、多くの地域住民の参加・利用により地域の課題解決を図る取組を助成し、町会・自治会の地域活動を推進 | 町会・自治会の地域活動を推進 | 町会・自治会の地域活動を推進 | 高齢者の社会参加・就労促進 孤独・孤立対策 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 地域の底力発展事業助成の管理システムの運用 | | 地域の底力発展事業助成の事務手続効率化のため、申請から支払うまでを管理するシステムを運用 | 地域の底力発展事業助成の事務手続効率化のため、申請から支払うまでを管理するシステムを運用 | システムを運用 | システムを運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 区市町村共同実施支援事業（町会・自治会加入促進） | | － | 区市町村と共同して、地域の現状を分析し、加入促進に効果のある先進的な取組を実施・検証 | 区市町村と共同して、地域の現状を分析し、加入促進に効果のある先進的な取組を実施・検証 | 区市町村と共同して、地域の現状を分析し、加入促進に効果のある先進的な取組を実施・検証 | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 町会・マンション みんなで防災訓練 | | 町会・自治会とマンション等の合同防災訓練を支援し、地域のつながりを構築・強化 | 好事例の共有やノウハウの提供を通じて、町会・自治会とマンション等が連携した防災訓練を、都内各地域において広げられる取組となるよう支援 | 好事例の共有やノウハウの提供を通じて、町会・自治会とマンション等が連携した防災訓練を、都内各地域において広げられる取組となるよう支援 | － | 地域防災力の強化 |

2050東京戦略

3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-----------------------|-----------------------|---|--------|---|---|---|---|--|
| コミュニティ (Community) | 地域コミュニティ | 地域コミュニティ活性化事業 | | ・つなぐが創生財団が区市町村等とともに、N P Oやボランティア等と連携し町会・自治会を伴走支援する取組を実施し、その成果を周知するイベントを開催 ・ボランティアの連携により町会・自治会の取組を支援する「まちのつながり応援事業」を展開 | ・つなぐが創生財団が区市町村等とともに、N P Oやボランティア等と連携し町会・自治会を伴走支援する取組を実施し、その成果を周知するイベントを開催 ・ボランティアの連携により町会・自治会の取組を支援する「まちのつながり応援事業」を展開 | ボランティアの連携により町会・自治会の取組を支援する「まちのつながり応援事業」を展開 | ボランティアの連携により町会・自治会の取組を支援する「まちのつながり応援事業」を展開 | |
| コミュニティ (Community) | 地域コミュニティ | 区市町村向け伴走支援サポート事業 | — | — | 東京都つなぐが創生財団が町会・自治会応援キャラバンで蓄積したノウハウを活用し、区市町村が行う個別相談会の支援や町会・自治会へのコンサルティング派遣を実施 | 区市町村が行う個別相談会の支援や町会・自治会へのコンサルタント派遣を実施 | — | |
| コミュニティ (Community) | 地域コミュニティ | 町会・自治会デジタル化推進助成 | — | — | 町会・自治会の電子回覧板及び町会費徴収における電子決済導入への支援 | 町会・自治会の電子回覧板及び町会費徴収における電子決済導入への支援 | — | |
| コミュニティ (Community) | 地域コミュニティ | 地域につながる若者フォーラム | — | — | 地域活動へ気軽に参加できるアイデアを若者から募集するとともに、意見交換を行うフォーラムを開催し、若者と地域のつながりを創出する | — | — | 若者のチャレンジを応援 |
| コミュニティ (Community) | 地域コミュニティ | 公衆浴場利用促進支援 | | ・地域交流拠点事業を実施 ・公衆浴場におけるキャッシュレス決済の導入を促進 ・国内外から訪れる観光客の銭湯利用を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる銭湯支援 ・世界陸上・デランピックの機を捉え、東京の多様な銭湯の魅力を集中的に発信 ・公衆浴場を次世代に引き継ぐため、承認やチャレンジを行うとともに、後継者による経営を支援 | ・地域交流拠点事業を実施 ・公衆浴場におけるキャッシュレス決済の導入を促進 ・国内外から訪れる観光客の銭湯利用を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる銭湯支援 ・世界陸上・デランピックの機を捉え、東京の多様な銭湯の魅力を集中的に発信 ・公衆浴場を次世代に引き継ぐため、承認やチャレンジを行うとともに、後継者による経営を支援 | ・地域交流拠点事業を実施 ・公衆浴場における観光客の銭湯利用を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる銭湯支援 | ・地域交流拠点事業を実施 | 観光の更なる発展 |
| コミュニティ (Community) | ボランティアの活性化 | 東京ボランティア・リサーチネットワークの運営 | | ・システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大 ・ボランティア活動の裾野拡大 ・世界陸上・デランピックに向けたボランティア気運の醸成 | ・システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大 ・ボランティア活動の裾野拡大 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 | システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大 ・ボランティア活動の裾野拡大 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 | システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大 ・ボランティア活動の裾野拡大 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 | スポーツでつなぐ・スポーツを支える |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 重層的支援体制整備事業の普及に向け、先行自治体情報交換実施 | | 重層的支援体制整備事業の普及に向け、先行自治体情報交換実施 報告集の作成を実施 23自治体 | 重層的支援体制整備事業に取り組み区市町村を支援 36自治体 | 重層的支援体制整備事業に取り組み区市町村を支援 50自治体 | 重層的支援体制整備事業に取り組み区市町村を支援 62自治体 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 地域における多世代交流拠点の整備 | | 33区市町村 (2025年3月31日時点実績) | 多世代交流拠点の整備促進 | 多世代交流拠点の整備促進 | 多世代交流拠点の整備促進 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 居場所の創出（東京みんなでゼロノ） | 多摩・島しょ | 21か所で新規設置（累計69か所） | 10か所で新規実施 | 10か所で新規実施 | 10か所で新規実施 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 居場所の創出（建替えに併せた交流施設等の整備、未利用地の暫定活用等） | 多摩・島しょ | 交流施設等の検討・整備、未利用地の暫定活用方法の検討・実施 | 交流施設等の検討・整備、未利用地の暫定活用方法の検討・実施 | 交流施設等の検討・整備、未利用地の暫定活用方法の検討・実施 | 交流施設等の検討・整備、未利用地の暫定活用方法の検討・実施 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 大学と連携した都営住宅への学生入居による地域コミュニティ活動の支援 | 多摩・島しょ | 3団地で入居済み・1団地で入居準備中 | 5団地で新規実施 | 新規団地で実施 | 新規団地で実施 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 誰でも気軽に立ち寄れる「みんなの居場所」の整備に向けた準備（事業体系を整理） | 多摩・島しょ | — | — | — | — | 快適に外出できる環境を整備 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | コミュニティサロン（集会所）やコミュニティサービス拠点を活用した「居場所」づくり（公社住宅） | 多摩・島しょ | ・専門スタッフ高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体との連携構築・拡大 ・「みんなの居場所」開設 | ・専門スタッフ高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体との連携構築・拡大 ・「みんなの居場所」開設 | 専門スタッフ高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体との連携構築・拡大 | 専門スタッフ高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体との連携構築・拡大 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 区市町村の先駆的・分野横断的取組を包括的に支援（居場所） | | 24自治体（累計） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 自殺総合対策の推進 | | ・東京都自殺総合対策計画に基づき、東京都自殺相談ダイヤルやSNS自殺相談の運営、東京都こころのいのちのサポートネットへの子供サポートチームの設置、自殺速報総合支援窓口の受付日拡大等、包括的な自殺対策を推進 | ・東京都自殺総合対策計画に基づき、東京都自殺相談ダイヤルの回線数拡充や検索連動型広告を入口とするメール相談の開始、自殺速報総合支援窓口の運営等、包括的な自殺対策を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 生活困難者世帯への支援体制の整備 | | 自立相談支援事業従事者研修27回 フードバンクの設置3区市 子供サポート事業の実施6区市 | 自立相談支援事業従事者に対する研修の実施27回/年、フードバンクの設置3区市、子供サポート事業の実施6区市 | 自立相談支援事業従事者に対する研修の実施27回/年、フードバンクの設置3区市、子供サポート事業の実施6区市 | 自立相談支援事業従事者に対する研修の実施27回/年、フードバンクの設置3区市、子供サポート事業の実施6区市 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 住居不安定就労者に対する支援 | | T O K Y Oチャレンジネットを通じた居住支援、就労等支援の実施 一般利用住宅40戸 介護職支援コース 50名×12か月 | T O K Y Oチャレンジネットを通じた居住支援、就労等支援の実施 | T O K Y Oチャレンジネットを通じた居住支援、就労等支援の実施 | T O K Y Oチャレンジネットを通じた居住支援、就労等支援の実施 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 多量債務者の生活再生 | | 家計相談や資金貸付の実施により生活再生を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | ホームレスに対する自立等の支援 | | 都区内共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | 都区内共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | 都区内共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | 都区内共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | ひきこもり相談・支援体制の充実 | | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化（都の連携団体の規模増等）、東京都ひきこもりのサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ビデオチャットによるオンライン相談、合同説明相談会、相談情報システムの再構築等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、ポスター広告の実施等）、ひきこもりに係る支援者交流会の開催 | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化、東京都ひきこもりのサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ビデオチャットによるオンライン相談、合同説明相談会、相談情報システム等の再構築等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、リーフレット配布等） | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化、東京都ひきこもりのサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ビデオチャットによるオンライン相談、合同説明相談会等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、リーフレット配布等） | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化、東京都ひきこもりのサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ビデオチャットによるオンライン相談、合同説明相談会等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、リーフレット配布等） | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 包括的支援体制構築 | | 包括的な支援体制の構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | 包括的な支援体制の構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | 包括的な支援体制の構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | 包括的な支援体制の構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 民生・児童委員の活動費支援 | — | 民生・児童委員に係る活動費を引き上げ | 民生・児童委員に係る活動費を支給 | 民生・児童委員に係る活動費を支給 | 民生・児童委員に係る活動費を支給 | 生活支援・住まい対策の推進 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 民生・児童委員活動のデジタル化 | — | 民生委員の実情に応じたデジタル活用環境の整備に取り組む区市町村を支援 | 民生委員の実情に応じたデジタル活用環境の整備に取り組む区市町村を支援 | 民生委員の実情に応じたデジタル活用環境の整備に取り組む区市町村を支援 | 民生委員の実情に応じたデジタル活用環境の整備に取り組む区市町村を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 生活支援・住まい対策の推進 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 女性相談支援員の育成 | | 女性相談支援業務研修がキヤムワグウィットにおいて研修が開始 新規な研修体系による研修を開始 | 新たな研修体系による研修を開始 | 新たな研修体系による研修を実施 | 新たな研修体系による研修を実施 | |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 困難を抱える女性への相談支援等 | | 民間団体と連携し、アドバイザーから居場所の確保、公的機関や施設への「つながり」を含めたアプローチを実施 東京都女性相談センターにおける相談支援体制の強化 | 相談支援体制の強化 | 相談支援体制の強化 | 相談支援体制の強化 | 社会のマイندチェンジ |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 女性自立支援施設職員のキャリアアップ支援 | | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 夜間業務の困難度、研修実績、業務内容を評価する処遇改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 夜間業務の困難度、研修実績、業務内容を評価する処遇改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 社会のマイندチェンジ |
| コミュニティ (Community) | 孤独・孤立対策 | 女性自立支援施設の機能活用 | — | 女性自立支援施設における通所支援の実施 | 女性自立支援施設における通所支援の実施 | 女性自立支援施設における通所支援の実施 | 女性自立支援施設における通所支援の実施 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 再犯防止推進体制の整備 | | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 社会全体で人権尊重の気運を高める取組の実施 | | ヒューマンライツ・フロンティア東京の開催（区部・多摩） | ヒューマンライツ・フロンティア東京の開催（区部・多摩） | ヒューマンライツ・フロンティア東京の開催（区部・多摩） | ヒューマンライツ・フロンティア東京の開催（区部・多摩） | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 東京都人権バザールの機能強化 | | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権尊重に関するSNS相談窓口の運用 | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権尊重に関するSNS相談窓口の運用 | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権尊重に関するSNS相談窓口の運用 | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権尊重に関するSNS相談窓口の運用 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 多様な性への理解の推進 | | ・パートナーシップ官制制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性自認・性的指向に関する相談窓口の運用 ・プライマリーの普及と啓発を推進 | ・パートナーシップ官制制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性自認・性的指向に関する相談窓口の運用 ・プライマリーの普及と啓発を推進 | ・パートナーシップ官制制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性自認・性的指向に関する相談窓口の運用 ・プライマリーの普及と啓発を推進 | ・パートナーシップ官制制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性自認・性的指向に関する相談窓口の運用 ・プライマリーの普及と啓発を推進 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 犯罪被害者等への支援 | | 第4期東京都犯罪被害者等支援計画に基づき事業実施 | 第5期東京都犯罪被害者等支援計画策定 | 第5期東京都犯罪被害者等支援計画に基づき事業実施 | 第5期東京都犯罪被害者等支援計画に基づき事業実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 心のバリアフリーの理解促進に向けた取組 | | ・世代別の広告やホームページの運用等広報の展開 ・心のバリアフリーの普及と啓発に取り組む区市町村を支援 ・小中学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ・世代別の広告やホームページの運用等広報の展開 ・心のバリアフリーの普及と啓発に取り組む区市町村を支援 ・小中学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ・ホームページの運用等広報の展開 ・心のバリアフリーの普及と啓発に取り組む区市町村を支援 ・小中学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ・ホームページの運用等広報の展開 ・心のバリアフリーの普及と啓発に取り組む区市町村を支援 ・小中学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害児への支援の充実（児童発達支援センター） | | 引き続き取組を推進 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 取組を推進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害児への支援の充実（主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所） | | 引き続き取組を推進 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 取組を推進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者への支援の充実（主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所） | | 主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所の整備を推進 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 取組を推進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医療的ケア児の訪問看護体制の整備 | | ・訪問看護ステーションの人材育成研修 ・医療的ケア児の受入経費の補助 | 取組を推進 | 取組を推進 | 取組を推進 | 孤独・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等職員研修会及び支援 | | 職員住宅の宅上げを支援することで、福祉・介護人材の確保、定着を図るとともに、地域の災害福祉拠点として、災害時の迅速な対応を推進 877戸 | 914戸 | 943戸 | 943戸 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 区市町村障害福祉人材確保対策 | | 23区市町村 | 28区市町村 | 28区市町村 | 28区市町村 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者支援施設等への支援力向上のための専門職等の派遣 | | 障害者支援施設等への専門職等を派遣し、高齢・重症化や強度行動障害等への対応力向上を支援 6か所 | 6か所 | 6か所 | 6か所 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | グループホームの整備 | | 障害者の地域居住の場（グループホーム）の整備を推進 | 2026年度までに2,700人増 | 2026年度までに2,700人増 | 実績等を踏まえ、検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 日中活動の場の整備（通所施設等） | | 障害者の日中活動の場の整備を推進 | 2026年度までに5,100人増 | 2026年度までに5,100人増 | 実績等を踏まえ、検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 短期入所の充実 | | 障害者の短期入所の整備を推進 | 2026年度までに140人増 | 2026年度までに140人増 | 実績等を踏まえ、検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | デジタル技術を活用した重度障害者に対する支援 | | 関係機関との調整を行いながら、デジタル機器を活用した就労支援の在り方について検討 | コーディネーターとホームページがなる、プラットフォームを構築 | コーディネーターとホームページがなる、プラットフォームを構築 | コーディネーターとホームページがなる、プラットフォームを構築 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 デジタルの道「Tokyo Data Highway」の構築 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者雇用に関する課題の検討 | | 各関係機関が連携をとり障害者の企業での就労を促進することを目的に障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 区市町村障害者就労支援センター | | 区市町村に区市町村障害者就労支援センターを設置（51区市町村） 区市町村に地域関係団体連携コーディネーターを配置（47区市町村） | 区市町村障害者就労支援事業利用による一般就労者数の増加を推進 | 区市町村障害者就労支援事業利用による一般就労者数の増加を推進 | 区市町村障害者就労支援事業利用による一般就労者数の増加を推進 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 | | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6圏域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6圏域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6圏域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6圏域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 工員向上に向けた気運を醸成するため、障害者福祉施設職員の経営意識と利用者のモチベーションを高めることを目的に基礎編及び応用編を実施 | | 基礎編及び応用編を実施 | 基礎編及び応用編を実施 | 基礎編及び応用編を実施 | 基礎編及び応用編を実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 福祉・トライアルショップ「KURUMIRU」の運営 | | 店舗の運営（3店舗） 順次対応商品を拡大 インターネット通販の実施 | 店舗の運営 順次対応商品を拡大 インターネット通販の実施 | 店舗の運営 順次対応商品を拡大 インターネット通販の実施 | 店舗の運営 順次対応商品を拡大 インターネット通販の実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者の芸術生活基盤の整備 | | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会の確保 ・情報収集、発信 | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会の確保 ・情報収集、発信 | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会の確保 ・情報収集、発信 | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会の確保 ・情報収集、発信 | 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者差別の解消 | | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | ヘルプマーク・ヘルプカードの普及 | | 援助や配慮が必要な方が全国どこでも適切な援助等を受けられるよう、区市町村による活用を促進、全国的イベントでのP R・公共交通機関への広告掲出等を実施 | ・区市町村による活用を促進 ・全国的イベントでのP R等を実施 | ・区市町村による活用を促進 ・全国的イベントでのP R等を実施 | ・区市町村による活用を促進 ・全国的イベントでのP R等を実施 | |

| 都道府県 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・国見 | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 両側（政策分野） |
|------|-----------------------|--|-------|---|--|--|--|---|
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医療的ケア児支援センターの設置・運営 | | ・医療的ケア児及びその家族が様々な状況等に応じた適切な支援を受けられるよう、医療的ケア児支援センターにおける相談窓口も運営 ・家族への心のケア等情報提供を行うためのホム・カリスイト運営 ・職員向け医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 相談窓口の運営 ホム・カリスイトの運営 医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 相談窓口の運営 ホム・カリスイトの運営 医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 相談窓口の運営 ホム・カリスイトの運営 医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害児の放課後等支援事業 | | 重症心身障害児や医療的ケア児の放課後等支援の充実のため、地域の実情に応じた取組を行う区市町村を支援 15区市町村 | 35区市町村 | 35区市町村 | 35区市町村 | 相談・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 「都型放課後等サービス」に対する支援 | | ・32事業所 ・放課後等サービス事業所の質の向上を目指し、都が定める基準を満足して事業を実施している事業所を「都型放課後等サービス」として認定し支援 | 135事業所 | 200事業所 | 実績等を踏まえて規模を設定 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | グループホーム従事者人材育成支援 | | 基礎研修 1,446名 専門研修 62名 管理者研修 209名 | 基礎研修 2,200名 専門研修 100名 管理者研修 450名 | 基礎研修 2,200名 専門研修 100名 管理者研修 450名 | 基礎研修 2,200名 専門研修 100名 管理者研修 450名 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | デジタル機器等の導入に対する支援 | | 障害者支援施設 7事業所 障害者入所施設 0事業所 共生生活援助事業所 5事業所 その他 92事業所 | 障害者支援施設 19事業所 障害者入所施設 1事業所 共生生活援助事業所 18事業所 短期入所 5事業所 居宅介護等 4事業所 その他 141事業所 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 手話の普及促進・手話人口の拡大 | | デランピング開催に向けた気運もたえ ・手話に関する法訓講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | デランピング開催の気運もたえ ・手話に関する法訓講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | デランピング開催も踏まえて ・手話に関する法訓講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | デランピング開催も踏まえて ・手話に関する法訓講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 情報保障機器の普及促進・開発支援 | | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・区市町村職員の意見交換会の実施 1回 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・都の窓口への情報保障機器の設置 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・都の窓口への情報保障機器の設置 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・都の窓口への情報保障機器の設置 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | デジタル技術を活用した聴覚障害者コミュニケーション支援事業 | | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に遠隔手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代り支援を実施 | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に遠隔手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代り支援を実施 | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に遠隔手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代り支援を実施 | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に遠隔手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代り支援を実施 | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 重症心身障害児（者）及び医療的ケア児の家族の休養（レスpite）や放課後を支援するため、家族に代わって一定時間医療的ケアを行う短期間看護師の派遣に取り組む区市町村を支援 37区市 | | 区市町村への支援 | 区市町村への支援 | 区市町村への支援 | 区市町村への支援 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 「東京チャレンジオフィス」の運営 | | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 就労支援機関における連携スキルの向上 | | 就労支援機関等を対象に、障害者を雇用しようとする企業へのアプローチ、企業と障害者とのマッチング、精神障害者の就労支援に必要な医療機関との連携、職場への定着支援に関するスキルを習得、向上させる研修を実施（計6回／年） | スキルを習得・向上させる研修を実施（計6回／年） | スキルを習得・向上させる研修を実施（計6回／年） | スキルを習得・向上させる研修を実施（計6回／年） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者支援施設等におけるリハビリテーション職員配置促進 | | 施設利用者のADLを継続・向上することを目的に、リハビリテーション職員の配置促進に向けた取組を推進 | 施設利用者のADLを継続・向上することを目的に、リハビリテーション職員の配置を促進し、支援の質を向上 30施設 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 情報バリアフリーの普及推進 | | ・情報バリアフリーを促進する区市町村への支援 11区市町村 ・「ユニバーサルデザイン情報」を一元化したポータルサイトの運営 ・車椅子使用者対応にたいに関するバリアフリー情報のオープンデータ化 | ・情報バリアフリーを促進する区市町村への支援 ・「ユニバーサルデザイン情報」を一元化したポータルサイトの運営 ・車椅子使用者対応にたいに関するバリアフリー情報のオープンデータ化 ・「ユニバーサルコミュニケーション」技術導入にかかる区市町村支援 | ・情報バリアフリーを促進する区市町村への支援 ・「ユニバーサルデザイン情報」を一元化したポータルサイトの運営 ・車椅子使用者対応にたいに関するバリアフリー情報のオープンデータ化 | ・情報バリアフリーを促進する区市町村への支援 ・「ユニバーサルデザイン情報」を一元化したポータルサイトの運営 ・車椅子使用者対応にたいに関するバリアフリー情報のオープンデータ化 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 受注促進及び工賃向上設備整備への支援 | | ・受注機会の増大と工賃向上を目的とした生産設備を整備する就労継続支援B型事業所に対して補助（3事業所） ・受注機会拡大と工賃向上のため、区市町村ネットワークによる共同受注体制を構築するとともに、関係者の協議の場を設置 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医療的ケア児のための障害児(者)ショートステイの拡充 | | ・相談支援 延べ50か所訪問、新規指定3か所（令和7年4月1日付） ・相談設備 17施設参加 ・相談視察 2回実施 ・相談研修 3回実施 ・整備費補助 5施設 ・病床の確保 75床 ・受入促進員配置 11施設 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 相談・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等職員の人材育成促進 | | ・障害福祉サービス事業所等が、福祉・介護職員の資質向上のため研修等を受講させる場合に、都が受講期間中の代課職員を派遣 ・障害福祉サービス事業所等で働く職員が国家資格を取得する際に係る費用を補助 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 聴覚障害児支援のための体制整備 | | ・聴覚児の早期支援及び関係機関連携協議会1回 ・東京都聴覚視覚支援センターの設置運営 | ・聴覚児の早期支援及び関係機関連携協議会2回 ・東京都聴覚視覚支援センターの設置運営 | ・聴覚児の早期支援及び関係機関連携協議会2回 ・東京都聴覚視覚支援センターの設置運営 | ・聴覚児の早期支援及び関係機関連携協議会2回 ・東京都聴覚視覚支援センターの設置運営 | 相談・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者に対する相談支援体制の整備 | | 地域の相談支援体制の強化 | 地域の相談支援体制の強化 | 地域の相談支援体制の強化 | 地域の相談支援体制の強化 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等事業者に対する経営管理研修実施 | | 研修を実施 577人、5回／年 セミナー配信 418人 | 研修を実施 760人、5回／年 セミナー配信 800人 | 研修を実施 760人、5回／年 セミナー配信 800人 | 研修を実施 760人、5回／年 セミナー配信 800人 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス事業所職員の育成・待遇改善等支援 | | ・事業者等が若手等者を計画的に育成し、在学中の奨学金返還を支援する場合において補助 ・福祉・介護職員処遇改善加算等の取得の促進 | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医療的ケア児に対する支援のための体制整備等 | | ・医療的ケア児支援地域協議会 ・医療的ケア児等支援者育成研修 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修 ・医療的ケア児等コーディネーターの活動経費の補助 ・ヘルプデスクにたいする救急車の緊急対応に向けた相談対応 ・日中稼働が可能な障害児や重症心身障害児を受け入れるため ・子育てクラブにおいて医療的ケア児や重症心身障害児を受け入れるための支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 またで多種多様な働き方の推進 相談・孤立対策 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者虐待防止対策支援 | | ・区市町村職員向け障害者による障害者虐待対応等研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | ・区市町村職員向け障害者による障害者虐待対応等研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | ・区市町村職員向け障害者による障害者虐待対応等研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | ・区市町村職員向け障害者による障害者虐待対応等研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 共生社会実現に向けた意識啓発活動 | | ・子供、若者向けイベントにおいて、障害の種類と対応方法・ヘルプマークの使い方に関する普及啓発を実施 ・動画・SNS等を活用した普及啓発 ・共生社会の理念に賛同する企業等の登録・公表 | ・子供、若者向けイベントにおいて、障害の種類と対応方法・ヘルプマークの使い方に関する普及啓発を実施 ・動画・SNS等を活用した普及啓発 ・共生社会の理念に賛同する企業等の登録・公表 | ・子供、若者向けイベントにおいて、障害の種類と対応方法・ヘルプマークの使い方に関する普及啓発を実施 ・動画・SNS等を活用した普及啓発 ・共生社会の理念に賛同する企業等の登録・公表 | ・子供、若者向けイベントにおいて、障害の種類と対応方法・ヘルプマークの使い方に関する普及啓発を実施 ・動画・SNS等を活用した普及啓発 ・共生社会の理念に賛同する企業等の登録・公表 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等DX推進人材支援 | | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 688人 | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 | 都政のQOSを更に高める機軸改造の推進 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 訪問系障害福祉サービス事業所人材対策支援 | | ・未経験者等の雇用によりヘルパーをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験を積んだ未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | ・未経験者等の雇用によりヘルパーをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験を積んだ未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | ・未経験者等の雇用によりヘルパーをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験を積んだ未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | ・未経験者等の雇用によりヘルパーをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験を積んだ未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉人材の確保・定着に向けた事業所等支援 | | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・専門家派遣による生産性向上への取組支援 直接支援38件 ・人材採用・育成の協働促進を実施 8件 | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・専門家派遣による生産性向上への取組支援 直接支援40件 ・人材採用・育成の協働促進を実施 10件 | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・専門家派遣による生産性向上への取組支援 直接支援40件 ・人材採用・育成の協働促進を実施 10件 | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・専門家派遣による生産性向上への取組支援 直接支援40件 ・人材採用・育成の協働促進を実施 10件 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 就労継続支援B型事業所に対するマネジメント | | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような併走型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような併走型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような併走型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような併走型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 通所施設における医療的ケア児の受け入れ拡充 | | 重症心身障害児通所施設における受入促進員にかかる人員費を助成し、超過定員（名）・車庫定員（名）の受け入れ促進 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | 相談・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 相談支援事業における連携機能強化支援 | | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する情報開示外の業務に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する情報開示外の業務に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する情報開示外の業務に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する情報開示外の業務に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援し、地域移行を促進 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 地域生活支援拠点における連携強化支援 | | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 児童発達支援センター地域支援体制強化 | | 国の示す支援事業をすべて実施する児童発達支援センターへ人員費等の費用を補助26か所 | 52か所以上 | 52か所以上 | 52か所以上 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 相談・孤立対策 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 精神保健医療の充実 | | ・入院者訪問支援 ・精神科病院における虐待防止の推進 ・心のサポート一環成 ・精神障害者地域移行体制整備支援 ・心身のサポート一環成 ・精神障害者地域移行体制整備支援 ・心 | | | | |

2050東京戦略
3 年次のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|------------------------|----------------------------------|--------|--|---|---|---|---|
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 企業見学の実施 | | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に関与しに取組む企業の見学の機会を提供 ・実施件数 82件/年 | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に先駆的に取り組む企業の見学の機会を提供 ・実施件数 240件/年 | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に先駆的に取り組む企業の見学の機会を提供 ・実施件数 240件/年 | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に先駆的に取り組む企業の見学の機会を提供 ・実施件数 240件/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 企業と障害者のマッチングを支援 | 多摩・島しょ | 障害者を対象とした障害者就職面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援 （区部会場）1回 （多摩会場）1回 | 障害者を対象とした障害者就職面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援 （区部会場）1回 （多摩会場）1回 | 障害者を対象とした障害者就職面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援 （区部会場）1回 （多摩会場）1回 | 障害者を対象とした障害者就職面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援 （区部会場）1回 （多摩会場）1回 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 職業訓練上特別な支援を要する障害者を対象とした職業能力開発の推進 | | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 中小企業障害者雇用支援助成金 | | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給満了を迎える中小企業へ助成 ・支給件数 506件 | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給満了を迎える中小企業へ助成 ・支給件数 750件 | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給満了を迎える中小企業へ助成 ・支給件数 750件 | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給満了を迎える中小企業へ助成 ・支給件数 750件 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者雇用実務講座 | | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 中小企業のための障害者雇用支援フェア | | 障害者雇用に係る支援制度や支援機関等を紹介し、障害者雇用について理解を深めてもらえるようオンラインイベントを開催（2024年度終了） | － | － | － | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者安定雇用奨励金 | | 障害者を正規雇用（無期雇用）にした事業主に対して一定額を支給（実績：308件） | 支給決定（計画：368件） | 支給決定（計画：368件） | 支給決定（計画：368件） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者雇用の特色ある優れた取組の周知啓発 | | 東京都知事賞 5件 産業労働局長賞 2件 | 事例の周知、啓発 | 事例の周知、啓発 | 事例の周知、啓発 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 職場体験実習機会の紹介 | | 障害者に対して一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 障害者に対して一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 障害者に対して一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 障害者に対して一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 持続可能な障害者雇用の普及啓発 | | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ニューロダイバーシティ推進に係るトライアル雇用へのハズオン支援・奨励金支給（4件） | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ニューロダイバーシティ推進に係るトライアル雇用へのハズオン支援・奨励金支給（10件）、ニューロダイバーシティシナジズムのオンライン配信 | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ニューロダイバーシティ推進に係るトライアル雇用へのハズオン支援・奨励金支給（10件）、ニューロダイバーシティシナジズムのオンライン配信 | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ニューロダイバーシティ推進に係るトライアル雇用へのハズオン支援・奨励金支給（10件）、ニューロダイバーシティシナジズムのオンライン配信 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 分岐ロケットを活用した新たな働き方の支援 | | 遠隔操作が可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧堂、イベントにて案内業務を実施 | 遠隔操作が可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧堂、イベントにて案内業務を実施 | 遠隔操作が可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧堂、イベントにて案内業務を実施 | 遠隔操作が可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧堂、イベントにて案内業務を実施 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 中小企業障害者雇用スタート支援奨励事業 | － | 雇用障害者数ゼロであった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 雇用障害者数ゼロであった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 雇用障害者数ゼロであった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 雇用障害者数ゼロであった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 「学校2020L」ガシャ」の取組の実施 | | 「学校2020L」ガシャ」にて各学校の様々な取組の中で実施（2024年度終了） | － | － | － | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 財務事務について、手話通訳を実施 | | 手話通訳を実施 | 手話通訳を実施 | 手話通訳を実施 | 手話通訳を実施 | |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 外国人向け情報提供・相談支援体制の構築 | | ・生活情報冊子「Life in Tokyo Your Guide」をリニューアルし、デジタル化 ・チャットボットの対応言語数を拡充するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビをフリー化するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面でも多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの運用 | ・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面でも多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの運用 | ・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面でも多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの運用 | ・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面でも多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの運用 | 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 「やさしい日本語」普及啓発事業 | | ・区市町村や庁内に対する研修を実施するほか、WEBサイト等で各分野の取組事例を周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催 ・研修教材として活用できる動画を作成するとともに、外国人対応に取組む自治体や事業者に対して研修やセミナーを実施 ・各主体において取組を牽引する「やさしい日本語リーダー」の養成研修を実施 | ・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・区市町村等に対する研修や、「やさしい日本語リーダー」を育成する研修の実施 ・「やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進 | ・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・区市町村等に対する研修や、「やさしい日本語リーダー」を育成する研修の実施 ・「やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進 | ・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・区市町村等に対する研修や、「やさしい日本語リーダー」を育成する研修の実施 ・「やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進 | |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 地域日本語教育推進体制の整備 | | ・地域の日本語教室を検索できるデータベースを120言語化し、各地域の日本語教室について情報発信 ・地域の日本語教室の紹介動画を制作し、区市町村窓口やSNS等で展開 ・区市町村、国際交流協会等の取組に対し、財政的な支援をするともに、会議や研修を実施、さらにつなぐ創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域へ出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | ・地域の日本語教室を検索できるデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信 ・地域の日本語教室等の取組に対し、財政的な支援をするともに、会議や研修を実施、さらにつなぐ創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域へ出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | ・地域の日本語教室を検索できるデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信 ・地域の日本語教室等の取組に対し、財政的な支援をするともに、会議や研修を実施、さらにつなぐ創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域へ出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | ・地域の日本語教室を検索できるデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信 ・地域の日本語教室等の取組に対し、財政的な支援をするともに、会議や研修を実施、さらにつなぐ創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域へ出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 日本語を母語としない子供への支援 | | ・多文化キッズコーディネーター等を配置する区市町村を支援 ・通訳会、研修の実施及びスーパーバイザーの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | ・多文化キッズコーディネーター等を配置する区市町村を支援 ・通訳会、研修の実施及びスーパーバイザーの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | ・多文化キッズコーディネーター等を配置する区市町村を支援 ・通訳会、研修の実施及びスーパーバイザーの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | ・多文化キッズコーディネーター等を配置する区市町村を支援 ・通訳会、研修の実施及びスーパーバイザーの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 多文化共生に向けた人材育成・ネットワーク構築等 | | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関し、地域のステークホルダーが参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行方内部の在住外国人人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らし外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業への助成を開始 | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関し、地域のステークホルダーが参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行方内部の在住外国人人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らし外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業への助成を開始 | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関し、地域のステークホルダーが参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行方内部の在住外国人人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らし外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業への助成を開始 | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関し、地域のステークホルダーが参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行方内部の在住外国人人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らし外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業への助成を開始 | 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 災害時の外国人支援体制の構築 | | ・「東京都防災（言語）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、外国人入国のための避難所や入国入域の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ・「東京都防災（言語）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、外国人入国のための避難所や入国入域の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ・「東京都防災（言語）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、外国人入国のための避難所や入国入域の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ・「東京都防災（言語）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、外国人入国のための避難所や入国入域の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ボランティアの活性化 自らの命を守る行動を推進 地域防災力の強化 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 庁内案内及び都庁展覧堂における手話を使用しやすい環境の整備 | | 庁内案内及び都庁展覧堂における手話を使用しやすい環境の整備を実施 | 庁内案内及び都庁展覧堂における手話を使用しやすい環境の整備 | 庁内案内及び都庁展覧堂における手話を使用しやすい環境の整備 | 庁内案内及び都庁展覧堂における手話を使用しやすい環境の整備 | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 鉄道駅のホームドアやエレベーター等の整備に対する補助 | 多摩・島しょ | 【ホームドア整備（地下鉄駅）】 （2024年度末） 整備率 97.4% 【ホームドア整備（ＪＲ及び私鉄駅）】 （2024年度末） 整備率 38.5% 【鉄道駅エレベーター等整備】 （2024年度末） 1ルート整備率 97.0% | 【ホームドア整備（ＪＲ及び私鉄駅）】 既存制度に加え、新たな補助制度も活用して整備促進 【鉄道駅エレベーター等整備】 補助制度を活用して整備促進 | 【ホームドア整備（ＪＲ及び私鉄駅）】 既存制度に加え、新たな補助制度も活用して整備促進 【鉄道駅エレベーター等整備】 補助制度を活用して整備促進 | 【ホームドア整備（ＪＲ及び私鉄駅）】 既存制度に加え、新たな補助制度も活用して整備促進 【鉄道駅エレベーター等整備】 補助制度を活用して整備促進 | 快適に外出できる環境を整備 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 鉄道駅におけるユニバーサルコミュニケーションの取組促進 | 多摩・島しょ | 6鉄道事業者、201駅に、音声文字化透明ディスプレイ（ユニバーサルコミュニケーション）（UC）機能の導入に対する補助を実施 | 補助制度の活用により、UC機器の導入を促進 | 2025年度までの時程の事業案のみで計画なし | 2025年度までの時程の事業案のみで計画なし | 快適に外出できる環境を整備 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 拠点機能の充実強化（ターミナル駅37駅） | | 2022年度に策定した「案内サイン等の整備に向けた手引（多言語対応含む）」を用いて、区市町村の取組を後押しするために、区市町村にアワードを実施 | ・区市等の意向により、案内サイン統一化に向けた課題抽出 ・事業者による整備を順次実施 | ・区市等の意向により、案内サイン統一化に向けた課題抽出 ・事業者による整備を順次実施 | ・区市等の意向により、案内サイン統一化に向けた課題抽出 ・事業者による整備を順次実施 | 快適に外出できる環境を整備 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 区市町村の基本構想等の策定支援 | 多摩・島しょ | 基本構想31区市（106地区）、促進方針11区市 | 区市町村の基本構想等の策定にかかる経費の補助及び技術的支援 | 区市町村の基本構想等の策定にかかる経費の補助及び技術的支援 | 区市町村の基本構想等の策定にかかる経費の補助及び技術的支援 | 快適に外出できる環境を整備 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 旅客案内の充実（視認性向上ディスプレイの導入） | | 6駅導入 | 導入拡大 | 運用継続 | 運用継続 | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 仮設道路橋のバリアフリー化 | | 詳細設計（1橋） 予備設計等（2橋） | 整備工事（1橋） 予備設計（2橋） | 整備工事（1橋） 詳細設計（2橋） | 整備工事（1橋） 詳細設計（2橋） | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 横断歩道の橋のバリアフリー化 | | 調整調査等（2橋） | 予備設計（2橋） | 詳細設計（2橋） | 詳細設計・整備工事（2橋） | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | インクルーシブな公園づくり | | 設計・工事、遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開（祐公園）、区市町村への経費的・財政的支援 6自治体に補助 | 設計・工事、遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開、区市町村への経費的・財政的支援 | 設計・工事、遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開 | 設計・工事、遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開 | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 都立公園における徹照したバリアフリー化の推進等 | 多摩・島しょ | 設計、工事 | 設計、工事 | 設計、工事 | 設計、工事 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 海上公園のトイレ洋式化等 | | － | － | － | － | |
| 共生社会 | 人と動物との調和のとれた共生社会へ | 動物の相談支援体制の整備 | | 飼い主等が、身近な地域において相談を受けられる体制整備等に取組む区市町村を、包括的に支援 | 区市町村での相談支援体制を整備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 共生社会 | 人と動物との調和のとれた共生社会へ | 動物に安心して暮らすための情報提供、動物の保護拡大に向けた取組等 | | 東京都動物情報サイトによる情報発信や動物病院等におけるリーフレット配布、動物教室の地域展開に対する支援、飼い主のいない猫対策や産乳前子猫の地域展開に対する支援、飼い主のいない猫対策や産乳前子猫の保護・譲渡等の実施 | 東京都動物情報サイトによる情報発信や動物病院等におけるリーフレット配布、動物教室の地域展開に対する支援、飼い主のいない猫対策や産乳前子猫の地域展開に対する支援、飼い主のいない猫対策や産乳前子猫の保護・譲渡等の実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 共生社会 | 人と動物との調和のとれた共生社会へ | 財底系大学との協働 | － | － | 財底系大学と協定を締結し、動物愛護相談センター職員への実施研修・実地研修のオンライン化、大学の学園祭・シンポジウムを活用した普及啓発を実施 | 新たな動物愛護相談センターの機能等を踏まえ、大学との連携強化を図り、人材育成等の取組を強化 | 継続実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップの成長に向けた採用・組織構築支援 | － | － | コミュニティイベント25回、個別支援プログラム20社 | コミュニティイベント25回、個別支援プログラム20社 | コミュニティイベント25回、個別支援プログラム20社 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性起業家向けアクセラレーションプログラム | | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性経営者の生涯推進 | | 女性経営者イベントNEW CONFERENCE」の開催 | ビジネス分野における女性活躍の気運を一層盛り上げるために、新たな知識・ネットワークの獲得を支援 | ビジネス分野における女性活躍の気運を一層盛り上げるために、新たな知識・ネットワークの獲得を支援 | ビジネス分野における女性活躍の気運を一層盛り上げるために、新たな知識・ネットワークの獲得を支援 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップ・エコシステムにおける女性活躍推進事業 | | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・ジャンルによる対応の違いの解消に向けた取組やVCにおける女性活躍を促進 | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・ジャンルによる対応の違いの解消に向けた取組やVCにおける女性活躍を促進 | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・ジャンルによる対応の違いの解消に向けた取組やVCにおける女性活躍を促進 | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・ジャンルによる対応の違いの解消に向けた取組やVCにおける女性活躍を促進 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | シニア創業促進事業 | | シニア向けビジネスコンテストの開催 | シニア向けビジネスコンテストの開催 | シニア向けビジネスコンテストの開催 | シニア向けビジネスコンテストの開催 | 高齢者の社会参加・就労促進 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 創業支援拠点の運営 | | 「TOKYO創業ステージ」を丸の内、立川において運営 | 「TOKYO創業ステージ」を丸の内、立川において運営 | 「TOKYO創業ステージ」を丸の内、立川において運営 | 「TOKYO創業ステージ」を丸の内、立川において運営 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | インキュベーション施設の運営 3施設 | | インキュベーション施設の運営 3施設 | インキュベーション施設の運営 3施設 | インキュベーション施設の運営 3施設 | インキュベーション施設の運営 3施設 | アーティスト・クリエイターを育成 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 西山創業促進センターの運営 | | アクセラレーションプログラム実施、先輩起業家へのオフィスの提供 | アクセラレーションプログラム実施、先輩起業家へのオフィスの提供 | アクセラレーションプログラム実施、先輩起業家へのオフィスの提供 | アクセラレーションプログラム実施、先輩起業家へのオフィスの提供 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 創業活性化特別支援事業 | | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2024年度は継続支援のみ実施） | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2025年度は継続支援のみ実施） | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2026年度は継続支援のみ実施） | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2027年度は継続支援のみ実施） | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | UPGRADE with TOKYO | | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | TOKYO UPGRADE SQUARE | | スタートアップや投資家、都庁職員等の交流・協働を促進、ユーザーテストの実施 | スタートアップや投資家、都庁職員等の交流・協働を促進、ユーザーテストの実施 | スタートアップや投資家、都庁職員等の交流・協働を促進、ユーザーテストの実施 | スタートアップや投資家、都庁職員等の交流・協働を促進、ユーザーテストの実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | NEX's Tokyoの運営 | | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 株式を活用したクラウドファンディングによるベンチャー企業支援 | | 株式を活用したクラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 取組各クラウドファンディング（購入付型・株式型）を活用した資金調達支援事業」に計画を統合し、以降は一律の事業として推進 | － | － | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性・若者・シニア創業サポート事業 | | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 自らが望むキャリアの形成支援 高齢者の社会参加・就労促進 若者のチャレンジを応援 |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|------------------------|--|--------|---|---|---|---|--|
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性・若者・シニア創業サポート2.0 | | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 高齢者の社会参加・就労促進 自らが望むキャリアの形成支援 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 外国人起業家の資金調達支援 | | 融資実行後の経営サポート | 融資実行後の経営サポート | 融資実行後の経営サポート | 融資実行後の経営サポート | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | D Xスタートアップを支援するファンドへの出資 | | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 大企業等からの起業を促進（GEMStartup TOKYO） | | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会 1 回/年 | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会 1 回/年 | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会 1 回/年 | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会 1 回/年 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 事業プロモーターによる実証の促進 | | 実証実験のサポート 10件/年程度 | 実証実験のサポート 10件/年程度 | 実証実験のサポート 10件/年程度 | 実証実験のサポート 10件/年程度 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 多様な主体によるスタートアップ支援展開事業 | | 事業会社やVC等との協定締結50件程度/年、支援策の見える化ウェブサイトでの運用、東京スタートアップコンテストの開催（協定締結は2025年度終了） | 事業会社やVC等との協定締結50件程度/年、支援策の見える化ウェブサイトでの運用、東京スタートアップコンテストの開催（協定締結は2025年度終了） | 支援策の見える化ウェブサイトでの運用、東京スタートアップコンテストの開催 | 支援策の見える化ウェブサイトの運用、東京スタートアップコンテストの開催 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | インキュベーターによる起業家支援 | | インキュベーター向け交流連携及び情報発信プラットフォームの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | インキュベーター向け交流連携及び情報発信コミュニティの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | インキュベーター向け交流連携及び情報発信コミュニティの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | インキュベーター向け交流連携及び情報発信コミュニティの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 社会課題解決型スタートアップ支援事業 | | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 小中学校起業家プログラム認定・実施支援 | | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 高校生起業家養成プログラム | | プログラム実施、成果発信イベント | プログラム実施、成果発信イベント | プログラム実施、成果発信イベント | プログラム実施、成果発信イベント | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | リスタート支援（TOKYO Re:STARTER） | | 交流プラットフォーム、アクセラレーションプログラム、成果報告会の実施 | コミュニティ、アクセラレーションプログラムの実施 | コミュニティ、アクセラレーションプログラムの実施 | コミュニティ、アクセラレーションプログラムの実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 次世代アントレプレナー育成プログラム | | ビジネスコンテストの実施（エントリー者2,000人以上）、セミファイナリスト30名に対する育成事業、起業家心構等に向けた支援 | ビジネスコンテストの実施（エントリー者4,500人以上）、セミファイナリスト30名に対する育成事業、起業家心構等に向けた支援 | ビジネスコンテストの実施（エントリー者4,500人以上）、セミファイナリスト30名に対する育成事業、起業家心構等に向けた支援 | ビジネスコンテストの実施（エントリー者4,500人以上）、セミファイナリスト30名に対する育成事業、起業家心構等に向けた支援 | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップによる5 G 等技術を活用した製品・サービス開発支援 | | 開発支援 20社以上、連携促進等 | 開発支援 45社以上、連携促進等 | 開発支援 45社以上、連携促進等 | 開発支援 45社以上、連携促進等 | 成長産業への参入・投資促進 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 新たな支援の仕組みづくり | | スタートアップ支援コミュニティ(NEXS Tokyo)の運営、新たな仕組みの構築に向けた調査 | スタートアップ支援コミュニティ(NEXS Tokyo)の運営、新たな仕組みの構築に向けた調査 | スタートアップ支援コミュニティ(NEXS Tokyo)の運営 | スタートアップ支援コミュニティ(NEXS Tokyo)の運営 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップとの市民協働成果発信（Tokyo Startup Synergy） | － | TiBをプラットフォームとした成果発信、協働スタートアップのフォローアップ、スタートアップからの市民協働に関する問合せ窓口運営 | TiBをプラットフォームとした成果発信、協働スタートアップのフォローアップ、スタートアップからの市民協働に関する問合せ窓口運営 | TiBをプラットフォームとした成果発信、協働スタートアップのフォローアップ、スタートアップからの市民協働に関する問合せ窓口運営 | TiBをプラットフォームとした成果発信、協働スタートアップのフォローアップ、スタートアップからの市民協働に関する問合せ窓口運営 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | TiB等の場を活用したグローバル・AI・アントレプレナーシップ実践事業 | － | TiBに集い、グローバルイベント等の企画・運営を行う学生への伴走支援 | TiBに集い、グローバルイベント等の企画・運営を行う学生への伴走支援 | TiBに集い、グローバルイベント等の企画・運営を行う学生への伴走支援 | TiBに集い、グローバルイベント等の企画・運営を行う学生への伴走支援 | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 全国連携の推進 | － | ・全国の自治体等のスタートアップ支援担当者が相互に交流する機会を創出 ・各地のエコシステムやイノベーションの姿を世界に発信 | ・全国の自治体等のスタートアップ支援担当者が相互に交流する機会を創出 ・各地のエコシステムやイノベーションの姿を世界に発信 | ・全国の自治体等のスタートアップ支援担当者が相互に交流する機会を創出 ・各地のエコシステムやイノベーションの姿を世界に発信 | ・全国の自治体等のスタートアップ支援担当者が相互に交流する機会を創出 ・各地のエコシステムやイノベーションの姿を世界に発信 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | プレミアムメンタリング | | トップ起業家の個別メンタリングでスタートアップのさらなる成長を支援 | プレミアムメンタリングの実施 | プレミアムメンタリングの実施 | プレミアムメンタリングの実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップ戦略の推進 | | 進捗の透明化・フィードバック、戦略のバージョンアップ | 進捗の透明化・フィードバック、戦略のバージョンアップ | 進捗の透明化・フィードバック、戦略のバージョンアップ | 進捗の透明化・フィードバック、戦略のバージョンアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | Tokyo Innovation Baseの運営 | | 2024年5月グランドオープン、イベント・プログラムの実施 | イベント・プログラムの実施 | イベント・プログラムの実施 | イベント・プログラムの実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップとの協働の推進 | | 186件（令和6年12月末集計） | 300件/年 ※シントセイ重点強化方針2024において目標を上修正 | 2027年度500件に向けて推進 ※シントセイ重点強化方針2024において目標を上修正 | 500件/年 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | エコシステム形成支援業務 | | 「スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム」の運営、有望スタートアップへの集中支援、情報発信等 | 「スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム」の運営、有望スタートアップへの集中支援、情報発信等 | 「スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム」の運営、有望スタートアップへの集中支援、情報発信等 | 「スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム」の運営、有望スタートアップへの集中支援、情報発信等 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 現場対話型スタートアップ協働プロジェクト | | 都政現場の課題に対し、スタートアップとの対話を通じて解決を図る（実績19件見込み） | 都政現場の課題に対し、スタートアップとの対話を通じて解決を図る20件程度/年（2025年度事業終了予定） | － | － | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | ファーストカスタマー・アライアンス（公共調達参入促進・自治体連携事業） | | 政策目的随意契約の認定情報を集約したプラットフォームの構築、トライアル導入のサポート | プラットフォームの運用、トライアル導入のサポート | プラットフォームの運用、トライアル導入のサポート | － | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | マーケティング支援プログラム | | TiBにおいてテストマーケティングの場を提供、支援チームによるアドバイス等の実施 | 取組名「Tokyo Innovation Baseの運営」へ計画を統合し、以降は一体の事業として運営 | － | － | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップへのインターシップ推進事業 | | スタートアップ・インターシップの設計支援、学生とのマッチングイベントの開催 | スタートアップ・インターシップの設計支援、学生とのマッチングイベントの開催 | スタートアップ・インターシップの設計支援、学生とのマッチングイベントの開催 | スタートアップ・インターシップの設計支援、学生とのマッチングイベントの開催 | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | TiBにおける学生等ユニバース形成事業 | | 学生や若者などが集まり、楽しみながら起業アイデアを生み出すプロジェクトを実施 12回/年 | 起業等に関心のある学生が起業家等と触れ合い主体的な活動をサポートするプロジェクト「TiB JAM」を実施 | 起業等に関心のある学生が起業家等と触れ合い主体的な活動をサポートするプロジェクト「TiB JAM」を実施 | 起業等に関心のある学生が起業家等と触れ合い主体的な活動をサポートするプロジェクト「TiB JAM」を実施 | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップキャリアフェア | | スタートアップのキャリアに関心がある人材、採用を目指すスタートアップが一箇に会えるキャリアフェアを開催 2回/年 | スタートアップでのキャリアに関心がある人材、採用を目指すスタートアップが一箇に会えるキャリアフェアを開催 2回/年 | スタートアップでのキャリアに関心がある人材、採用を目指すスタートアップが一箇に会えるキャリアフェアを開催 2回/年 | スタートアップでのキャリアに関心がある人材、採用を目指すスタートアップが一箇に会えるキャリアフェアを開催 2回/年 | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | アントレプレナーシップ育成プログラム推進事業 | | 人材ハブの運営、民間企業等と連携したプログラム展開 | 若者のチャレンジを後押しする「TiB Students」を推進し、学校等への講師派遣や民間企業との連携プログラムを促進 | 若者のチャレンジを後押しする「TiB Students」を推進し、学校等への講師派遣や民間企業との連携プログラムを促進 | 若者のチャレンジを後押しする「TiB Students」を推進し、学校等への講師派遣や民間企業との連携プログラムを促進 | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 東京の未来を拓く起業家教育循環システム | | 大学等と連携した研究調査、連携事業の実施（2024年度事業終了） | － | － | － | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 若者の独創的なアイデアを実現させる支援（STUDIO） | | 若者やスタートアップを集め、複数の支援者や専門家を通じて、夢の実現に向けたアドバイスや徹底した仮説検証、資金提供などのサポート（2 着程度と協定） | 若者やスタートアップを集め、複数の支援者や専門家を通じて、夢の実現に向けたアドバイスや徹底した仮説検証、資金提供などのサポート（2 着程度と協定） | 若者やスタートアップを集め、複数の支援者や専門家を通じて、夢の実現に向けたアドバイスや徹底した仮説検証、資金提供などのサポート（2 着程度と協定） | 若者やスタートアップを集め、複数の支援者や専門家を通じて、夢の実現に向けたアドバイスや徹底した仮説検証、資金提供などのサポート（2 着程度と協定） | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 大学発スタートアップ創出支援事業 | | 都と民間事業者が連携して、学内の優れたシーズの事業化に向けた大学等の取組をサポート 19大学/年 | 都と民間事業者が連携して、学内の優れたシーズの事業化に向けた大学等の取組をサポート | 都と民間事業者が連携して、学内の優れたシーズの事業化に向けた大学等の取組をサポート | 都と民間事業者が連携して、学内の優れたシーズの事業化に向けた大学等の取組をサポート | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップデータ基盤構築・統計整備 | | 情報一元化の仕組みを検討 | 情報一元化の仕組みを検討・整備 | 運用・改修 | 運用・改修 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップによる事業提案制度 | | 社会課題解決に取り組みスタートアップから、自らの技術・製品等を活用した提案を募集し対話を通じて提案の具体化を図る | 社会課題解決に取り組みスタートアップから、自らの技術・製品等を活用した提案を募集し対話を通じて提案の具体化を図る | 社会課題解決に取り組みスタートアップから、自らの技術・製品等を活用した提案を募集し対話を通じて提案の具体化を図る | 社会課題解決に取り組みスタートアップから、自らの技術・製品等を活用した提案を募集し対話を通じて提案の具体化を図る | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップを対象とした入居参加商格登録支援事業 | | 都の対象事業等に採択・認定された実績のあるスタートアップへ、行政書士による登録手続代行の支援を行う | 都の対象事業等に採択・認定された実績のあるスタートアップへ、行政書士による登録手続代行の支援を行う | 都の対象事業等に採択・認定された実績のあるスタートアップへ、行政書士による登録手続代行の支援を行う | 都の対象事業等に採択・認定された実績のあるスタートアップへ、行政書士による登録手続代行の支援を行う | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 大学発スタートアップ等促進ファンド | | 大学発スタートアップ等に投資するファンドへの出資の実施 | 大学発スタートアップ等に投資するファンドへの出資・ハズオン支援の実施 | 大学発スタートアップ等に投資するファンドへの出資・ハズオン支援の実施 | 大学発スタートアップ等に投資するファンドへの出資・ハズオン支援の実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 「社会起業家」創出・育成支援事業 | | 基礎プログラムの実施、ベンチャービルダープログラムの実施、課題提示型ビジネス会議の開催、プロジェクト体制組成支援 等 | 基礎プログラムの実施、ベンチャービルダープログラムの実施、アクセラレーションプログラムの実施 | 基礎プログラムの実施、ベンチャービルダープログラムの実施、アクセラレーションプログラムの実施 | 基礎プログラムの実施、ベンチャービルダープログラムの実施、アクセラレーションプログラムの実施 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 都庁地ヒミタリング | | ヒミタリングの実施、データの蓄積 | ヒミタリングの実施、データの蓄積、モニタリング要素の強化（土壌の含水層等） | ヒミタリングの実施、データの蓄積、モニタリング要素の強化（土壌の含水層等） | ヒミタリングの実施、データの蓄積、モニタリング要素の強化（土壌の含水層等） | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 脱炭素スタートアップを支援するファンドへの出資 | | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | G Xの実現を支える基盤づくり |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | スタートアップの知的財産活用支援 | | 知財相談、セクター開成、アドバイザー派遣等 ハズオン支援（戦略策定、出願・取得支援等） 10件/年 | 知財相談、セクター開成、アドバイザー派遣等 ハズオン支援（戦略策定、出願・取得支援等） 10件/年 | 知財相談、セクター開成、アドバイザー派遣等 ハズオン支援（戦略策定、出願・取得支援等） 10件/年 | 知財相談、セクター開成、アドバイザー派遣等 ハズオン支援（戦略策定、出願・取得支援等） 10件/年 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | グローバル展開・交流支援 | | 気運醸成イベント、海外ベンチャー等との交流プログラム、海外現地選抜プログラムの実施 | 気運醸成イベント、海外ベンチャー等との交流プログラム、海外現地選抜プログラムの実施 | 気運醸成イベント、海外ベンチャー等との交流プログラム、海外現地選抜プログラムの実施 | 気運醸成イベント、海外ベンチャー等との交流プログラム、海外現地選抜プログラムの実施 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | スタートアップの海外進出を支援 | | 海外向けECサイト・展示会等に係る経費を助成（2024年度事業終了） | － | － | － | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 開発途上国の社会課題解決に資するスタートアップを支援 | | 開発途上国現地におけるハズオン支援の実施 | 採択スタートアップ10社の調査・選定、キックオフイベントの実施、進捗計画策定等支援実施 | ハズオン支援の実施 | ハズオン支援の実施 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | ファンドを活用した開発途上国の社会課題解決に資するスタートアップ成長支援 | | ファンドによる資金提供、ハズオン支援 | ファンドによる資金提供、ハズオン支援 | ファンドによる資金提供、ハズオン支援 | ファンドによる資金提供、ハズオン支援 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | ファンドを活用した女性活躍の推進等に向けたスタートアップ支援 | | ・ファンド事業者の選定 ・ファンドの組織 ・ファンドへの出資 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | “Sushi Tech Global”プロジェクト | － | － | ・グローバル期スタートアップコミュニティの形成 ・グローバルでの成長機会を蓄積する有望スタートアップの選抜 | ・グローバル期スタートアップコミュニティの形成 ・グローバルでの成長機会を蓄積する有望スタートアップの選抜 | ・グローバル期スタートアップコミュニティの形成 ・グローバルでの成長機会を蓄積する有望スタートアップの選抜 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 分野特化型ハブ・イニシアティブ創出支援事業 | － | － | カンパニー・イニシアティブを日本に定着させるため、創業分野への支援を実施し、日本版モデルを構築 | カンパニー・イニシアティブを日本に定着させるため、創業分野への支援を実施し、日本版モデルを構築 | カンパニー・イニシアティブを日本に定着させるため、創業分野への支援を実施し、日本版モデルを構築 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | TiBグローバル連携事業 | － | － | TiBと世界のスタートアップ支援機関を結び付ける | TiBと世界のスタートアップ支援機関を結び付ける | TiBと世界のスタートアップ支援機関を結び付ける | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | TiBを核としたイノベーション拠点形成事業 | － | － | イノベーション施設等を整備する民間事業者に対して補助を実施 | イノベーション施設等を整備する民間事業者に対して補助を実施 | イノベーション施設等を整備する民間事業者に対して補助を実施 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 創業・医療系スタートアップ育成支援 | | 外部ステークホルダーと協力してスタートアップを育成（2024年度事業終了） | － | － | － | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 創業・医療系データ科学イノベーション人材育成 | | イノベーションを牽引する人材育成講座実施（2024年度事業終了） | － | － | － | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | キングダム・ラボプロジェクト | | 協働促進サポーターによる選定（9 社）、都政現場を活用した協働（9 社）、海外都市課題解決コースの設置 | 都政現場等を活用した協働（6 社）、海外都市課題解決コースの実施 | 都政現場等を活用した協働（6 社）、海外都市課題解決コースの実施 | 都政現場等を活用した協働（6 社）、海外都市課題解決コースの実施 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 海外VC等とのネットワーク構築 | | スタートアップを海外現地へ派遣し、金融関係者等とマッチング | スタートアップを海外現地へ派遣し、金融関係者等とマッチング | スタートアップを海外現地へ派遣し、金融関係者等とマッチング | スタートアップを海外現地へ派遣し、金融関係者等とマッチング | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 官民連携イノベーション・ラボ・ファンド | | 官民連携イノベーション・ラボ・ファンドの創設、出資 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | Sushi Tech Tokyoの実施 | | スタートアップのオープンイノベーションで持続可能な社会を実現するためのイベント「Sushi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム」の開催 | Sushi Tech Tokyo 2025の開催 | スタートアップのオープンイノベーションで持続可能な社会を実現するためのイベントの開催 | スタートアップのオープンイノベーションで持続可能な社会を実現するためのイベントの開催 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | スタートアップ・エコシステム・サミット | | スタートアップ支援に関わる様々なプレーヤーが交流し、東京のスタートアップエコシステムの発展につなげるイベントを開催 1 回/年 | スタートアップ支援に関わる様々なプレーヤーが交流し、東京のスタートアップエコシステムの発展につなげるイベントを開催 1 回/年 | スタートアップ支援に関わる様々なプレーヤーが交流し、東京のスタートアップエコシステムの発展につなげるイベントを開催 1 回/年 | スタートアップ支援に関わる様々なプレーヤーが交流し、東京のスタートアップエコシステムの発展につなげるイベントを開催 1 回/年 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 海外エコシステムとの接続・連携 | | 世界のグローバルイベントへの出展、取組のPR | 世界のグローバルイベントへの出展、取組のPR | 世界のグローバルイベントへの出展、取組のPR | 世界のグローバルイベントへの出展、取組のPR | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | Sushi Tech Tokyoの戦略的展開 | | ・Sushi Tech Tokyoを、各局のイベント等を通じて戦略的に展開 ・自顧サイト年報PR版：12万PV（見込み） | ・Sushi Tech Tokyoを、各局のイベント等を通じて戦略的に展開 ・自顧サイト年報PR版：13万PV | ・Sushi Tech Tokyoを、各局のイベント等を通じて戦略的に展開 ・自顧サイト年報PR版：14万PV | ・Sushi Tech Tokyoを、各局のイベント等を通じて戦略的に展開 ・自顧サイト年報PR版：15万PV | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | 海外ベンチャー・キープラー・アクセラレーター会議の取組（海外VC・アクセラレーター） | | 個別VC・アクセラレーターのアプローチ、東京への招致 | 個別VC・アクセラレーターのアプローチ、東京への招致 | 個別VC・アクセラレーターのアプローチ、東京への招致 | 個別VC・アクセラレーターのアプローチ、東京への招致 | |
| スタートアップ | 世界で活躍するスタートアップを育成 | グローバルイノベーションに挑戦するクラスター創成事業 | | TiBの理念・取組に共感するプレイヤーが、各自の領域で行うスタートアップとの協働の取組を支援 | TiBの理念・取組に共感するプレイヤーが、各自の領域で行うスタートアップとの協働の取組を支援 | TiBの理念・取組に共感するプレイヤーが、各自の領域で行うスタートアップとの協働の取組を支援 | TiBの理念・取組に共感するプレイヤーが、各自の領域で行うスタートアップとの協働の取組を支援 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 「東京デジタルファースト推進計画」に基づいた行政手続のデジタル化 | | 都民や事業者等と接点のある都の手続の82%をオンライン化（2024.12月末時点） | 都民や事業者等と接点のある都の手続の100% オンライン化に向け取組を継続 | 都民や事業者等と接点のある都の手続の100% オンライン化 | 都民や事業者等と接点のある都の行政手続の100%オンライン化と質の改善の取組を継続 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | AIチャットボット | | 新たに15事業に導入 | 各局との調整の上導入 | 各局との調整の上導入 | （生成AIチャットボットに移行） | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成AIチャットボット | － | － | 生成AIプロトタイプ検証 | 生成AIプロトタイプ検証 | 生成AIチャットボットの導入 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 東京都デジタルサービスの開発・運用に係る行動指針の普及 | | ・全庁職員向けの広報や研修によるデジタル100か条の更なる浸透・定着に向けた取組を実施 ・技術ガイドラインの普及と浸透及び活用推進 | ・デジタル100か条の更なる浸透・定着 ・技術ガイドラインの普及と浸透及び活用推進 | ・デジタル100か条の更なる浸透・定着 ・技術ガイドラインの普及と浸透及び活用推進 | ・デジタル100か条の更なる浸透・定着 ・技術ガイドラインの普及と浸透及び活用推進 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | こびとDXの推進 | | 子育て支援制度「シスリ・オープンワーク」化・先行自治体におけるフラッシュデモの実施、保活ワンストップシステム構築、サービス開始等 | フラッシュ型子育てサービスの拡充、保活ワンストップサービスの機能改善、拡充及び対象拡大等 | フラッシュ型子育てサービス、保活ワンストップサービスの更なる推進等 | 子育てしやすい環境づくり 安心・安心な好転・出産への支援 シントセイ | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成AIの活用 | | 特定の行政分野での中内データに基づく生成AIの利用検証を開始 | 日々進化する生成AIについて、安全性に配慮しつつ幅広い行政分野での活用を進め、業務の一端の効率化を推進 | 日々進化する生成AIについて、安全性に配慮しつつ幅広い行政分野での活用を進め、業務の一端の効率化を推進 | 日々進化する生成AIについて、安全性に配慮しつつ幅広い行政分野での活用を進め、業務の一端の効率化を推進 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 東京都公式アプリ（東京アプリ） | | システム開発・リリース | 段階的な機能拡充 | 段階的な機能拡充 | 段階的な機能拡充 | シントセイ |

2050東京戦略
3 年 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度未実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|---|--------|---|---|---|---|-----------------------|
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 「東京ポイント」の活用 | | 民間決済事業者の仕組みを活用し、健康づくりなどの社会的意義のある活動の参加者に「東京ポイント」を付与する仕組みを構築・運用 | アプリの普及・活用事業の拡大 | アプリの普及・活用事業の拡大 | アプリの普及・活用事業の拡大 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 地域主体の街のスマート化の取組の支援 | | 地域主体の街のスマート化の取組支援（継続 6 件、新規 2 件） | 地域主体の街のスマート化の取組支援（継続4件） | 地域主体の街のスマート化の取組支援（継続 2 件） | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | スマートサービスの実装 | | ・都民のQOL向上を目指したスマートサービスについて、第 1 期で60件実装、第 2 期、第 3 期継続実施 ・インクルージブをテーマとしたスマートサービスの実装支援開始 | ・都民のQOL向上を目指したスマートサービスについて、第 1 期・第 2 期で累計120件実装、第 3 期継続実施 ・インクルージブをテーマとしたスマートサービスの実装支援開始 | ・都民のQOL向上を目指したスマートサービスについて、第 1 期～第 3 期で累計180件実装 ・インクルージブをテーマとしたスマートサービスの実装支援実施 | ・インクルージブをテーマとしたスマートサービスを累計80件実装 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 東京データプラットフォームの構築・運用 | | 防災、観光、エネルギー、交通等、社会課題の解決につながる官民のデータ連携を促進 | 防災、観光、エネルギー、交通、ウェルネス等、社会課題の解決につながる官民のデータ連携を促進 | 防災、観光、エネルギー、交通、ウェルネス等、社会課題の解決につながる官民のデータ連携を促進 | シントセイ | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 東京データプラットフォームを活用したサービス | | 公共性の高い分野を中心としたコミュニティ形成やデータの可視化等により、サービスの創出を支援 | 公共性の高い分野を中心としたコミュニティ形成やデータの可視化等により、サービスの創出を支援 | 公共性の高い分野を中心としたコミュニティ形成やデータの可視化等により、サービスの創出を支援 | シントセイ | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | オープンデータカタログサイトの運用・保守 | | カタログサイト運用・保守、オープンデータAPI運用・保守、ジオコード運用 | カタログサイト運用・保守、オープンデータAPI運用・保守、ジオコード運用 | カタログサイト運用・保守、オープンデータAPI運用・保守、ジオコード運用 | シントセイ | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 「西新宿スマートシティ協議会」の運営 | | 協議会の運営をエリア単体へ段階的に移行 | 協議会の運営をエリア単体へ段階的に移行 | 協議会の運営をエリア単体へ段階的に移行 | 協議会の運営をエリア単体へ段階的に移行 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 西新宿スマートシティイベント | | 地元との連携を強化し、西新宿スマートシティの推進と西新宿全体の賑わいを創出するイベントを実施 | 地元との連携を強化し、西新宿スマートシティの推進と西新宿全体の賑わいを創出するイベントを実施 | 地元との連携を強化し、西新宿スマートシティの推進と西新宿全体の賑わいを創出するイベントを実施 | 地元との連携を強化し、西新宿スマートシティの推進と西新宿全体の賑わいを創出するイベントを実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 先駆サービスの実装 | | 都市実装に向けたプロジェクトの拡充、コンソーシアムの運用、都市実装に向けたワンストップ窓口の運営・DX人材育成を実施 | サービスの他エリア展開、コンソーシアムの自律的な運用に向けた検討 | サービスの他エリア展開、コンソーシアムの自律的な運用に向けた検討 | サービスの他エリア展開、コンソーシアムの自律的な運用に向けた検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | デジタルデバイドの是正 | | 高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業の推進、TOKYOスマイルポーター制度の推進、高齢者QOL向上のためのデジタル活用支援補助事業を推進 | 高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業の推進、TOKYOスマイルポーター制度の推進、高齢者QOL向上のためのデジタル活用支援補助事業を推進 | 高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業の推進、TOKYOスマイルポーター制度の推進、スマートフォン利用状況結果を踏まえた検討結果を基に、デジタルデバイス是正事業の推進 | 高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業の推進、TOKYOスマイルポーター制度の推進、スマートフォン利用状況結果を踏まえた検討結果を基に、デジタルデバイス是正事業の推進 | 高齢者の社会参加・就労促進 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | シビクテックとの協働 | | 都知事事務所オープンデータ・ハッカソン 1 回/年間開催、官民共創による地域課題解決 | 都知事事務所オープンデータ・ハッカソン 1 回/年間開催、シビクテックとの協働機運が醸成、社会課題解決に寄与 | 都知事事務所オープンデータ・ハッカソン 1 回/年間開催、シビクテックとの協働機運が醸成、社会課題解決に寄与 | 都知事事務所オープンデータ・ハッカソン 1 回/年間開催、シビクテックとの協働機運が醸成、社会課題解決に寄与 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 子供向けデジタル体験向上プロジェクト | | 区市町村と連携しデジタル体験を実施、常設体験拠点を開設、都と民間事業者等とが連携してデジタル体験の普及・拡大に取り組み（5 月以降ネットワークを立ち上げ | 子供向けデジタル体験の普及・拡大 | 子供向けデジタル体験の普及・拡大 | 子供向けデジタル体験の普及・拡大 | 子供目線に立った政策の推進 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | スマートシティの国内外発信 | | 東京のスマートシティの国内外プレゼンス向上に向け、イベントの開催及び参加を実施 | 東京のスマートシティの国内外プレゼンス向上に向け、イベントの開催及び参加を実施 | 東京のスマートシティの国内外プレゼンス向上に向け、イベントの開催及び参加を実施 | 東京のスマートシティの国内外プレゼンス向上に向け、イベントの開催及び参加を実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 障害者への配慮・支援にかかるスマートサービス推進 | | アプリを活用したスマートサービス等デジタル技術を通じて、障害者の活動をサポートする仕組みを構築 | — | — | — | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 地域の土支え強化 | | 先行実施エリア等の取組成果の機展覧を設け、都内全域のスマート化を推進するため、ノウハウやネットワークを有した専門家や自治体関係者によるワークショップ及び個別支援を実施（2024年度事業終了） | — | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 地域課題解決型スマート東京圏及び促進 | | — | 地域主体の街のスマート化の取組支援（新規 3 件） | 地域主体の街のスマート化の取組支援（継続 3 件、新規 3 件） | 地域主体の街のスマート化の取組支援（継続 6 件、新規 3 件） | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成AIを活用した課題解決ワークショップ | | — | 課題解決ワークショップを実施 | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都民対応の高度化 | | — | 都民対応の高度化に向けモデルケースを創出 | 都民対応の高度化に向け事業を継続 | 都民対応の高度化に向け事業を継続 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都市のデジタルツインの構築・運用 | | 庁内データ連携基盤機能改良、民間データ連携検証 | 庁内データ連携基盤機能改良、三次元地理空間データ活用検証 | 技術検証・庁内データ連携基盤機能改良 等 | 技術検証・ロードマップ更新、庁内データ連携基盤機能改良 等 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都心部におけるドローン物流サービスの社会実装に向けた取組 | | — | 点群データを活用したデジタルツイン技術を利用し、ユースケース創出に向けた調査・検討を実施 | 調査・検討結果及び機体の開発状況等を踏まえ、社会実装に向けた更なる取組を実施 | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 旅券発給業務 | | — | 4 旅券事務所、電子申請担当運用業務フローの見直し オンライン・紙申請の動向調査 | 4 旅券事務所、電子申請担当運用業務フローの見直し オンライン・紙申請の動向調査 | 4 旅券事務所、電子申請担当の新体制設計 新業務フローの設計 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 私立学校教育助成における学校の電子化 | | 補助金申請手続を電子化 | ゾグナツを使用し、補助金申請手続の電子化を実施 | 補助金申請手続の電子化の実現 | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | デジタル広告への対応力強化 | | 「東京デジタルC A T S」の取組として、 ・専門性を備えた助言員チームの運営、デジタル広告の継続的な診断・保存体制の確保等の実施 ・事業者向けコプライアンス講習会等の実施 | 「東京デジタルC A T S」の取組として、 ・専門性を備えた助言員チームの運営、デジタル広告の継続的な診断・保存体制の確保等の実施 ・事業者向けコプライアンス講習会等の実施 | 「東京デジタルC A T S」の取組として、 ・専門性を備えた助言員チームの運営、デジタル広告の継続的な診断・保存体制の確保等の実施 ・事業者向けコプライアンス講習会等の実施 | 「東京デジタルC A T S」の取組として、 ・専門性を備えた助言員チームの運営、デジタル広告の継続的な診断・保存体制の確保等の実施 ・事業者向けコプライアンス講習会等の実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生活保護に係るシステム環境整備 | | — | 生活保護標準事業システムへの移行、都関連事務のシステム処理に向けた東京都後継専任係（生活保護関連事務）の作成 | 生活保護標準事業システムの利用 | 生活保護標準事業システムの利用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成AIを活用したSNS分析ツールの導入 | | — | 局広報及び企画部を中心にツールを運用 | 局内各部の必要規模を精査しツールの運用を継続 | 局内各部の必要規模を精査しツールの運用を継続 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 看護専門学校インターネット出願受付システム | | 出願システムの本格運用を開始するとともに、授業料徴収システムの開発を実施 | 出願受付システムや授業料徴収システムの活用等、取組を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 栄養士免許の窓口申請に係る手数料について、キャッシュレス決済の普及と回帰、利用者の利便性の向上およびDXを推進 | | 栄養士免許の窓口申請に係る手数料について、キャッシュレス決済の普及と回帰、利用者の利便性の向上およびDXを推進 | 導入したキャッシュレス決済を活用し、DXを推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 医療法等に基づく立入検査のDX化 | | 検証の中で確認できた課題を今後のシステム設計・開発に反映 | システムの運用 | 継続実施 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 食品衛生業務におけるDXの推進 | | 監視指導に用いるタブレット端末のアプリ開発と電子申請の効率化を目的としたRPAプログラムの開発を実施 | 電子申請におけるRPAプログラムの改良や監視業務における都DBの改善・開発及び都DBとの連携構築等を実施 | システム運用・保守 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 結核業務のデジタル化 | | 結核の患者・接触者対応の管理ツールを開発、2 都保健所に先行導入 | 結核の患者・接触者対応を行うツールを全都保健所に展開 | 継続実施 | 継続実施 | 有事にも指がぬい保健・医療提供体制の構築 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 医療機関等に対する指導検査の推進 | | 電子的に入手した診療報酬明細書等を指導・監査に利用するとともに、より一層の活用方法の検討 | 診療報酬明細書等を電子的に入手し、指導等に活用 | 診療報酬明細書等を電子的に入手し、指導等に活用 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 検査オープン化システムの再構築 | | — | 基本構想 | 要件定義 | システム設計・開発 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 電子契約の段階的導入 | | 電子契約の推進 | 電子契約の推進 | 電子契約の推進 | 電子契約の推進 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 工事書類電子化環境整備 | | 電子化対象案件拡大の取組みを実施 | 他施策との調整 | 他施策との調整 | 他施策との調整 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都財政のキャッシュボードの適切な管理及び継続的な改善 | | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの改善 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの改善 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの改善 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの改善 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都庁舎における特別会議室等へのフリーWi-Fi設置 | | ・契約、設置工事（3 部屋） ・機器の維持管理 | ・機器の維持管理 | ・機器の維持管理 | ・機器の維持管理 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 契約制度関連事務見直し・検討 | | ・規程整備を推進 ・書類のデジタル化を推進 ・システム改修とデータ連携の検討・調整 | ・規程整備を推進 ・書類のデジタル化を推進 ・システム改修とデータ連携の検討・調整 | ・システム稼働後の運用支援を実施 | ・システム稼働後の運用支援を実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | AI等を活用した保安FAQの構築 | | 試作品製作等 | AI等を活用したシステムの概要検討 | AI等を活用したシステムの詳細検討 | AI等を活用したシステムの運用開始 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都庁地管理等に係る業務効率化検討 | | 検討委託発注準備 | 検討委託の実施 | 都庁地管理等に係る業務効率化 | 都庁地管理等に係る業務効率化 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成 A I 等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | | 生成 A I 等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | 生成 A I 等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | 生成 A I 等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | 生成 A I 等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 契約部門での A I 活用検討 | | 基礎情報収集等 | 契約部門での A I 活用検討 | 契約部門での A I 活用検討 | 契約部門での A I 活用検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | オンライン会議やバーベレス会議の推進 | | 2025年度より実施見込み | モニターの他入札契約の締結 利用頻度の調査 | 利用頻度の調査 次期導入し期間・台数の検討 | 利用頻度の調査 次期導入し期間・台数の検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | BIM活用による都立建築物の設計業務等の効率化 | | ・効果検証11件（累計） ・BIMシステムの導入 | ・ライフサイクルを一貫したデータ利活用に関する検討 ・BIMを活用した設計の実施 ・BIMシステムの運用 | ・ライフサイクルを一貫したデータ利活用に関する検討 ・BIMを活用した設計の実施 ・BIMシステムの運用 | ・ライフサイクルを一貫したデータ利活用に関する検討 ・BIMを活用した設計の実施 ・BIMシステムの運用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 統計管理（オープンデータ化による都民等のアクセシビリティ向上） | | （次年度から経常業務で実施） | — | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 | | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・1週間当たりの表示回数：3,000万回 | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・よりターゲットを精緻化し、必要人に必要な情報が適切に届く広告の実施 ・1週間当たりの目標表示回数3,200万回以上 | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・よりターゲットを精緻化し、必要人に必要な情報が適切に届く広告の実施 ・1週間当たりの目標表示回数3,200万回以上 | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・よりターゲットを精緻化し、必要人に必要な情報が適切に届く広告の実施 ・1週間当たりの目標表示回数3,200万回以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | My TOKYOの運営 | | ・各局主要ホームページのCMS統一等（計23局） ・累計76サイトと連携 ・各局主要ホームページをヘッドレスCMSへ順次移行 ・年間PV数：300万PV | ・累計80サイトとの連携 ・各局特設サイト等についてヘッドレスCMS導入 ・年間目標PV数：400万PV | ・累計80サイトとの連携 ・各局特設サイト等についてヘッドレスCMS導入 ・年間目標PV数：400万PV以上 | 今後検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都庁総合HP等への機械翻訳の導入 | | ・都庁総合HP等において多言語対応を実施 ・累計131言語の機械翻訳を導入 ・年間利用回数：7,100回 | ・都庁総合HP等において多言語対応を実施 ・年間利用目標回数：8,300回 | ・都庁総合HP等において多言語対応を実施 ・年間利用目標回数：9,500回 | ・都庁総合HP等において多言語対応を実施 ・年間利用目標回数：9,500回以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 新たな広報・聴取事業の展開に向けてアクセス解析ツール運用支援 | | ・各局ホームページにアクセス解析ツールを導入（15サイト予定） ・講演会を開催（年 5 回予定） | ・アクセス解析未導入サイトの減 ・導入計画の策定 | ・アクセス解析未導入サイトの減 ・導入計画に基づき実施 | ・アクセス解析未導入サイトの減 ・導入計画に基づき実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 東京圏LINE公式アカウントの機能拡充等 | | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・友だち数：300万人 | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・目標友だち数：450万人 | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・目標友だち数：560万人 | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・目標友だち数：560万人以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | WEB広報東京都の運営 | | ・WEBサイトリニューアル ・月平均PV数：20万PV | ・最新のトレンドを反映したユーザーフレンドリーなサイト構築の実施 ・月平均目標PV数：30万PV | ・最新のトレンドを反映したユーザーフレンドリーなサイト構築の実施 ・月平均目標PV数：40万PV | ・最新のトレンドを反映したユーザーフレンドリーなサイト構築の実施 ・月平均目標PV数：40万PV以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | AI等を活用した情報発信強化（SNS分析） | | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | Tokyo支援ナビの管理・運営 | | ・サイトの管理・運営 ・支援情報ページの訪問者数 ・年間PV数:200万 | ・サイトの管理・運営 ・支援情報ページの訪問者数 ・年間目標30万人 | ・サイトの管理・運営 ・支援情報ページの訪問者数 ・年間目標30万人 | ・サイトの管理・運営 ・支援情報ページの訪問者数 ・年間目標30万人以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | インフルエンサーと連携した情報発信 | | — | ・インフルエンサーと連携し、トライマーケティングの考え方で効果的にアプローチを行う。 ・（KPI）200万インプレッション（表示回数）以上 | ・インフルエンサーと連携し、トライマーケティングの考え方で効果的にアプローチを行う。 ・（KPI）200万インプレッション（表示回数）以上 | ・インフルエンサーと連携し、トライマーケティングの考え方で効果的にアプローチを行う。 ・（KPI）200万インプレッション（表示回数）以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都民のコミュニケーションの強化に向けた情報発信 | | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数8,655件 | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数12,000件以上 | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数12,000件以上 | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数12,000件以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | アバターをAIを活用した広報発信 | | — | アバターを用いて、都政情報等を発信する動画を1週間に1本程度制作 | アバターを用いて、都政情報等を発信する動画を1週間に1本程度制作 | アバターを用いて、都政情報等を発信する動画を1週間に1本程度制作 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 土壌汚染対策関連の調査・情報公開のDX事業 | | ・システム設計・開発、一部機能を提供 | ・全機能公開、運用・保守 | ・運用・保守 | ・運用・保守 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 水道事業におけるペーパーレス化、キャッシュレス化 | | 【請求書、検針票の電子配信】 ・請求書の電子配信件数の拡大 ・検針票の電子配信の拡大 【給水装置工事に関する手続きの電子化及び手数料等支払のキャッシュレス化】 ・運用開始 | 【請求書、検針票の電子配信】 アプリ利用促進による請求書・検針票の電子配信件数の拡大 | 【請求書、検針票の電子配信】 アプリ利用促進による請求書・検針票の電子配信件数の拡大 | 【請求書、検針票の電子配信】 アプリ利用促進による請求書・検針票の電子配信件数の拡大 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 地球温暖化対策に係る各種制度に関するシステム等の円滑な運用 | | ・環境エネルギー事業関連システムの運用及びレポート化の設計構築・運用を開始 | 環境エネルギー事業関連システムの運用 | 環境エネルギー事業関連システムの運用 | 環境エネルギー事業関連システムの運用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 下水道局における行政手続のデジタル化プロジェクト | | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受理後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受理後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受理後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受理後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 産業廃棄物関連手続・情報管理等のDX推進プロジェクト | | ・管理運用 ・国のシステム化の動向を踏まえ、今後国のシステムと連携できるよう、都のシステムをどのように再構築すべきを検討し基本構想を策定 | ・管理運用 ・国のシステム化の状況に応じて調整しながらシステム設計を実施 | ・管理運用 ・国のシステム化の状況に応じて調整しながらシステム設計を実施 | ・管理運用 ・国のシステム化の状況に応じて調整しながらシステム設計を実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都営住宅関連手続きのDX推進 | | システム開発設計（基本設計 等） | 開発継続（単体テスト、結合テスト、総合テスト 等） 新システム運用開始 | 開発継続（受入テスト、ユーザーテスト 等） 新システム運用開始 | 新システム運用継続 | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|--------------------------|--|--------|---|---|--|--|--|
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 業務のデジタル化・オートメーション化 | | RPAの活用に係る技術支援、AI・OCR利用環境提供 | RPAの活用に係る技術支援、AI・OCR利用環境提供 | RPAの活用に係る技術支援、AI・OCR利用環境提供 | RPAの活用に係る技術支援、AI・OCR利用環境提供 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 5つのレス徹底推進 | | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、ほかにヒス、キャッシュレス、F A Xレス、ファクス）を推進 | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、ほかにヒス、キャッシュレス、F A Xレス、ファクス）を推進 | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、ほかにヒス、キャッシュレス、F A Xレス、ファクス）を推進 | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、ほかにヒス、キャッシュレス、F A Xレス、ファクス）を推進 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 各局共通ツールの整備（音声テキスト化） | | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大 | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大 | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大 | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大、利用状況や技術動向を踏まえた仕様等の見直し | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 都政の構造改革の推進 | | シントセイポータルサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービスを改善 | シントセイポータルサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービスを改善 | シントセイポータルサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービスを改善 | シントセイポータルサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービスを改善 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | サイバーセキュリティ対策 | | ・偽サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用、攻撃者視点の高度なテストや実践的なセキュリティ訓練の実施 ・システム機器情報を一元的に管理するシステムの構築 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の監視環境の整備、運用 ・深刻化するサイバー攻撃への対策の司令塔となる共同サイバーセキュリティセンターの構築 | ・偽サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用、攻撃者視点の高度なテストや実践的なセキュリティ訓練の実施 ・システム機器情報を一元的に管理するシステムの構築 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の監視の実施 ・共同サイバーセキュリティセンターの運用 | ・偽サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用、攻撃者視点の高度なテストや実践的なセキュリティ訓練の実施 ・システム機器情報を一元的に管理するシステムの運用 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の監視の実施 ・共同サイバーセキュリティセンターの運用 | ・偽サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用 ・システム機器情報を一元的に管理するシステムの運用 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の監視の実施 ・共同サイバーセキュリティセンターの運用 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 未来型オフィスの展開（事業所） | | 先行事業所等の業務改善事例の創出に加え、各現場のチレンを通じて機関連し、業務改善の輪を拡大 | 各職場が主体となり、デジタルツールを活用した業務改革の取組を推進 | 各職場が主体となり、デジタルツールを活用した業務改革の取組を推進 | 各職場が主体となり、デジタルツールを活用した業務改革の取組を推進 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 窓口D Xプロジェクト（「待たない、書かない、キャッシュレス」窓口の実現） | | スマホやPCからいつでも窓口を予約できるオンライン予約システムの導入や、窓口への記入をなくするためのデジタルツール等の活用、手数料等のキャッシュレス化を促進 | 各局等で導入したデジタルツール等を継続運用 | 各局等で導入したデジタルツール等を継続運用 | 各局等で導入したデジタルツール等を継続運用 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | | | 若手エンジニアのキャリアアップに向けて、コシシラジによる特選型支援で各職種プログラムを実施 ・アソシエイト等4分野から選出し、Uスキッププログラムを奨励（受講期間約4ヵ月、215名が参加） ・受講者のスキルアップに向けて、エンジニアによるオンラインサポートや、CTO等と相談したセミナーの実施（イベント3回） ・受講者と企業との就業マッチング（イベント3回） | 2024年度事業を通じて得た受講者・企業のニーズ等を踏まえ、Uスキップ・就業支援について、より満足度の高いプログラムを提供し、若手技術者のキャリアアップ・収入アップ、DX人材の輩出を更に促進 | 受講者・企業のニーズ等を踏まえ、Uスキップ・就業支援について、より満足度の高いプログラムを提供し、若手技術者のキャリアアップ・収入アップ、DX人材の輩出を更に促進 | 受講者・企業のニーズ等を踏まえ、Uスキップ・就業支援について、より満足度の高いプログラムを提供し、若手技術者のキャリアアップ・収入アップ、DX人材の輩出を更に促進 | 柔軟で多様な働き方の推進 シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 事業者情報の一元化（手続リサイクルプロジェクト） | | ・共通データベースの設計、開発 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | ・各局システム等と連携の上、入力のワンストップ実現 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | ・各局システム等と連携の上、入力のワンストップ実現 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | ・各局システム等と連携の上、入力のワンストップ実現 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | GovTech東京と連携した区市町村協働事業の推進 | | ・プロジェクト型伴走サポートの拡充 ・共同課題の事例抽出 ・人材紹介事業の開始 | ・区市町村協働事業の拡大 | ・区市町村協働事業の拡大 | ・区市町村協働事業の拡大 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 区市町村D Xの推進に向けた支援 | | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・最も地域等デジタル技術活用支援事業の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・最も地域等デジタル技術活用支援事業の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・最も地域等デジタル技術活用支援事業の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・最も地域等デジタル技術活用支援事業の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | GovTech東京の運営等 | | ・ユーザビリティの仕組み構築など当たり前品質でのサービス提供に向けた取組強化 ・標準化への対応強化など区市町村DX協働の深化 ・生成AIや内閣府等担担部門の立上げ、開発環境の整備など内閣府等との連携を推進 ・多様な手法を活かした採用力の強化など公共を支えるデジタル人材を創出 | ・ユーザビリティの仕組み構築など当たり前品質でのサービス提供に向けた取組強化 ・標準化への対応強化など区市町村DX協働の深化 ・生成AIや内閣府等担担部門の立上げ、開発環境の整備など内閣府等との連携を推進 ・多様な手法を活かした採用力の強化など公共を支えるデジタル人材を創出 | ・ユーザビリティの仕組み構築など当たり前品質でのサービス提供に向けた取組強化 ・標準化への対応強化など区市町村DX協働の深化 ・生成AIや内閣府等担担部門の立上げ、開発環境の整備など内閣府等との連携を推進 ・多様な手法を活かした採用力の強化など公共を支えるデジタル人材を創出 | ・都が提供する全てのデジタルサービスにおいて「当たり前品質」に満たないものがゼロ ・GovTech東京が提供するサービスで都内全区市町村が利用 ・GovTech東京の活用率の向上 ・GovTech東京採用のデジタル人材を2500人規模に拡充 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 デジタルの道Tokyo Data Highway Jの構築 シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 政策連携団体等とのDX推進 | | ・政策連携団体等の手続を精査し、実態・課題を把握 ・政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | 政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | 政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | 政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | タッチボード活用 | | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（エビデンスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数、5,000人 | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（エビデンスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数、5,000人 | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（エビデンスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数、6,500人 | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（エビデンスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数、6,500人 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 災害義援金のキャッシュレス化 | | 実施に向けた準備を完了 （本年度から経常業務で実施） | － | － | － | － |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 社会福祉施設等に対する指導検査業務におけるデジタル技術の活用推進 | | 導入拡大・本格実施、区市町村との連携に係る調整、福祉各分野システムの連携 | 本格実施、区市町村との連携、福祉各分野システムとの連携 | 本格実施、区市町村との連携、福祉各分野システムとの連携 | 本格実施、区市町村との連携、福祉各分野システムとの連携 | － |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 児童扶養手当のシステム改修 | | － | 児童扶養手当システムの導入、データ移行、運用開始 | － | － | － |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | システム導入による指導検査業務及び疑義照会処理の効率化 | | BPR支援による業務見直し、DX化の検討 | 仕様書・要件定義作成 | システム構築 | システム運用・保守 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | デジタルツールを活用した収用委員会運営 | | 業務ポータルシステムの開発・導入 | 事件資料共有のためのクラウドサービスの選定・導入 | 運用・改善 | 運用・改善 | － |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 監査業務におけるデジタル技術の活用 | | 2025年度の取組を検討し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | 2024年度の取組を検討し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | 2025年度の取組を検討し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | 2026年度の取組を検討し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 監査力向上のための人材育成 | | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 監査のD X推進 | | これまで取り組んだデジタル技術活用監査を踏まえて、既存の継続システムについてシステム改修による監査業務の取組に向けた調整を行う。 | 財務会計システムの改修を改修管理用に執行責任し、監査資料の事前取得等を実施し、デジタル技術活用の効率化、監査対象側の業務負担軽減を行う。 | 前年度までに得られた知見に基づき、内部事務DXの進捗状況を把握しながら関係各局との調整・情報収集を行う。 | 前年度までに得られた知見に基づき、内部事務DXの進捗状況を把握しながら関係各局との調整・情報収集を行う。 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | AI等を活用した職員の専門性の維持・向上 | | 継続 （2024年度終了） | － | － | － | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 人材確保戦略 | | Web型セミナーの充実 | Web型セミナーの充実 | Web型セミナーの充実 | Web型セミナーの充実 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 受験手続Webシステムの導入・運用 | | 安定稼働 | 安定稼働 | 安定稼働 | 安定稼働 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 職員採用におけるWeb面接の活用 | | Web面接の実施継続 | Web面接の実施継続 | Web面接の実施継続 | Web面接の実施継続 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 受験手続WEBシステムへの多段階認証の導入 | | 多段階認証検討 | システムへの多段階認証機能の追加 | セキュリティ対策実施状況の確認 | セキュリティ対策実施状況の確認 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 都政のDX推進に向けた職員の人材育成 | | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 庁舎警備におけるデジタル技術活用 | | ・警備ロボットの本格運用開始 ・画像認識技術の活用 | ・警備ロボット運用 ・画像認識技術の活用 | ・警備ロボット運用 ・画像認識技術の活用 | ・警備ロボット運用 ・画像認識技術の活用 | － |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | HRテックの活用促進 | | 他業務へのHRテックの展開を検討 | 他業務へのHRテックの展開 | 他業務へのHRテックの展開 | 他業務へのHRテックの展開 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 総務事務センター | | ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユーザビリティの向上 ・委託事業者の再選定等 | ・既費（目まがき確定支払費）の集約開始 ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユーザビリティの向上 | ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユーザビリティの向上 | ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユーザビリティの向上 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 採用事務のデジタル化 | | ・常勤職員を対象に実施 ・各局実施の非常勤職員の採用選考にも活用 | ・常勤職員を対象に実施 | ・常勤職員を対象に実施 | ・常勤職員を対象に実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 シントセイ |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | サステナブルファイナンスの取組（都庁） | | 東京サステナブルレポートの新規発行、東京グリーン・ブルーレポートの発行、東京ソーシャルレポートの継続発行、充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | T O K Y O レジリエンスレポートの新規発行、東京グリーン・ブルーレポート及び東京ソーシャルレポートの継続発行、充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | 継続発行・充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | 継続発行・充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | － |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | ファイナシャル・ウェルビーイング実現に向けた個別相談支援（J-FLECとの連携） | | － | 「金融経済教育推進機構（通称：J-FLEC）」との連携、相談費用等補助 | 「金融経済教育推進機構（通称：J-FLEC）」との連携、相談費用等補助 | 「金融経済教育推進機構（通称：J-FLEC）」との連携、相談費用等補助 | － |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | フィンテック産業における協業基盤整備支援 | | － | 業界団体への提案募集、補助事業者への選定、補助対象事業の実施 | 業界団体への提案募集、補助事業者への選定、補助対象事業の実施 | 業界団体への提案募集、補助事業者への選定、補助対象事業の実施 | － |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | GXイノベーション促進支援ファンド（仮称） | | － | GXイノベーション促進支援ファンド（仮称）の創設 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | 世界で活躍するスタートアップを育成 成長産業への参入・投資を促進 G Xの実現を支える基盤づくり |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 「アジアのイノベーション・金融ハブ」実践事業 | | － | アジアの有望なスタートアップの東京進出に向けた支援を実施 | アジアの有望なスタートアップの東京進出に向けた支援を実施 | アジアの有望なスタートアップの東京進出に向けた支援を実施 | － |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 普及促進の取組 | | 都のキャッシュレス決済比率を調査 ・都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | ・都のキャッシュレス決済比率を調査 ・都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | ・都のキャッシュレス決済比率を調査 ・都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | ・都のキャッシュレス決済比率を調査 ・都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | サステナブルファイナンスの普及促進 | | SDGsの発行費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助、25社/年、環境金融に係る専門人材の活用、サステナブルファイナンスに関する国際連携、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | SDGsファイナンスによる資金調達時の経費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助、205社/年、環境金融に係る専門人材の活用、サステナブルファイナンスに関する国際連携、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | SDGsファイナンスによる資金調達時の経費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助、205社/年、環境金融に係る専門人材の活用、サステナブルファイナンスに関する国際連携、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | SDGsファイナンスによる資金調達時の経費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助、205社/年、環境金融に係る専門人材の活用、サステナブルファイナンスに関する国際連携、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京 都立大学 峰「経済イノベーション」の多様な機能の活用～ G Xの実現を支える基盤づくり |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | フィンテックの活用等による金融のデジタル化・イノベーション | | 新編フィンテック企業を対象としたビジネスイベントやアクセラレーションプログラム・新編フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる助成員、東京金融協会「イノベーション部門」3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・ワークス・発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外進出支援（毎月4社と海外展示会に共同出席） | 新編フィンテック企業を対象としたビジネスイベントやアクセラレーションプログラム・新編フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる助成員、東京金融協会「イノベーション部門」3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・ワークス・発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外進出支援 | 新編フィンテック企業を対象としたビジネスイベントやアクセラレーションプログラム・新編フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる助成員、東京金融協会「イノベーション部門」3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・ワークス・発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外進出支援 | 新編フィンテック企業を対象としたビジネスイベントやアクセラレーションプログラム・新編フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる助成員、東京金融協会「イノベーション部門」3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・ワークス・発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外進出支援 | － |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 多様な金融関連プレイヤーの集積 | | 金融系外国企業集積、15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和と要請、都立大学等におけるファイナンスプログラム、10名程度/年、都立大学等と連携した法務・コンプライアンス人材の育成、「Tokyo Sustainable Finance Week」の開催、資産運用プレイヤーの裾野拡大に向けた助成員支援や高度化促進、E M P（Emerging Managers Program）の普及促進、金融テラシー向上に向けたプロモーション活動や情報発信 | 金融系外国企業集積、15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和と要請、都立大学等におけるファイナンスプログラム、10名程度/年、都立大学等と連携した法務・コンプライアンス人材の育成、「Tokyo Sustainable Finance Week」の開催、資産運用プレイヤーの裾野拡大に向けた助成員支援や高度化促進、E M P（Emerging Managers Program）の普及促進、金融テラシー向上に向けたプロモーション活動や情報発信 | 金融系外国企業集積、15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和と要請、都立大学等と連携した法務・コンプライアンス人材の育成、「Tokyo Sustainable Finance Week」の開催、資産運用プレイヤーの裾野拡大に向けた助成員支援や高度化促進、E M P（Emerging Managers Program）の普及促進、金融テラシー向上に向けたプロモーション活動や情報発信 | 金融系外国企業集積、15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和と要請、都立大学等と連携した法務・コンプライアンス人材の育成、「Tokyo Sustainable Finance Week」の開催、資産運用プレイヤーの裾野拡大に向けた助成員支援や高度化促進、E M P（Emerging Managers Program）の普及促進、金融テラシー向上に向けたプロモーション活動や情報発信 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京 都立大学 |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の開催、区域計画の策定、多様な規制改革 | | 東京圏国家戦略特別区域会議等の臨時実施、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の臨時実施、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の臨時実施、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の臨時実施、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | － |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 都内企業による英文情報開示の支援 | | － | 高度AI翻訳システムの利用を促進するとともに、FCTと連携して英文IR情報開示に向けたハズオン支援とエンターストリーの構築支援等を実施 | 高度AI翻訳システムの利用を促進するとともに、FCTと連携して英文IR情報開示に向けたハズオン支援とエンターストリーの構築支援等を実施 | 高度AI翻訳システムの利用を促進するとともに、FCTと連携して英文IR情報開示に向けたハズオン支援とエンターストリーの構築支援等を実施 | － |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国企業の東京進出に係る情報収集支援 | | A 1チャットボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | A 1チャットボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | A 1チャットボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | A 1チャットボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国人創業者人材受入促進事業 | | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認を実施 | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認 | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認 | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 企業誘致や英語力向上に向けた取組 | | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（支援件数目標：年約300件/月） ・伴走型サポートを通じて得た利用ニーズや各機関の課題を抽出・分析し、必要な施策を検討 ・「T.E.A.M.大丸」における市民連携の取組を推進 ・英語対応の最先端の高い行政手続を推進 | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（支援件数目標：年約300件/月） ・伴走型サポートを通じて得た利用ニーズや各機関の課題を抽出・分析し、必要な施策を検討 ・「T.E.A.M.大丸」における市民連携の取組を推進 ・行政サービスの英語対応のさらなる向上を検討・実施 | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（支援件数目標：年約300件/月） ・伴走型サポートを通じて得た利用ニーズや各機関の課題を抽出・分析し、必要な施策を検討・実施 ・「T.E.A.M.大丸」における市民連携の取組を推進 ・行政サービスの英語対応のさらなる向上を検討・実施 | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（支援件数目標：年約300件/月） ・伴走型サポートを通じて得た利用ニーズや各機関の課題を抽出・分析し、必要な施策を検討・実施 ・「T.E.A.M.大丸」における市民連携の取組を推進 ・行政サービスの英語対応のさらなる向上を検討・実施 | 多文化共生社会の実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国人が暮らしやすい生活環境の整備 | | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入促進 | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入促進 | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入促進 | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入促進 | － |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国人の創業・ビジネス支援 | | 東京圏国家戦略特別センターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | 東京圏国家戦略特別センターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | 東京圏国家戦略特別センターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | 東京圏国家戦略特別センターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 高度人材の誘致 | | 規制緩和の推進、人材プロモーション 5か国、高度人材インタナショナル 40社/年、東京外国人材採用ナビゲーターの運営 | 規制緩和の推進、人材プロモーション 5か国、高度人材インタナショナル 40社/年、東京外国人材採用ナビゲーターの運営 | 規制緩和の推進、人材プロモーション 5か国、高度人材インタナショナル 40社/年、東京外国人材採用ナビゲーターの運営 | 規制緩和の推進、人材プロモーション 5か国、高度人材インタナショナル 40社/年、東京外国人材採用ナビゲーターの運営 | 多様な人材の誘致推進 海外諸都市等との国際的な連携 |

2050東京戦略
3 年次のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|--------------------------|---|--------|---|---|---|---|---|
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 第4次産業革命関連外国企業のアジア視話拠点の誘致 | | 10社/年（効果的な企業発掘・誘致、拠点設立補助金） | 10社/年（効果的な企業発掘・誘致、拠点設立補助金） | 10社/年（効果的な企業発掘・誘致、拠点設立補助金） | 10社/年（効果的な企業発掘・誘致、拠点設立補助金） | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 金融系外国企業誘致 | | 15社/年（コンサルティング支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 15社/年（コンサルティング支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 15社/年（コンサルティング支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 15社/年（コンサルティング支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国企業の誘致 | | 150社/年（効果的な企業発掘・誘致、ビジネス支援サービス等をつなぐサービスを提供、A 1 チャットボットを活用した「e ビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業調査、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための広報戦略に基づくプロモーション、グローバルスタートアップイベントの開催、GX関連外国企業の誘致促進等） | 150社/年（効果的な企業発掘・誘致、ビジネス支援サービス等をつなぐサービスを提供、A 1 チャットボットを活用した「e ビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業調査、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための広報戦略に基づくプロモーション、グローバルスタートアップイベントの開催、GX関連外国企業の誘致促進等） | 150社/年（効果的な企業発掘・誘致、ビジネス支援サービス等をつなぐサービスを提供、A 1 チャットボットを活用した「e ビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業調査、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための広報戦略に基づくプロモーション、グローバルスタートアップイベントの開催、GX関連外国企業の誘致促進等） | 150社/年（効果的な企業発掘・誘致、ビジネス支援サービス等をつなぐサービスを提供、A 1 チャットボットを活用した「e ビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業調査、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国企業と都内企業との引き合わせ | | 250件/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの掘り起こし等） | 250件/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの掘り起こし等） | 250件/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの掘り起こし等） | 250件/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの掘り起こし等） | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 国際ショナルスクールの誘致・拡充 | | 調査・支援スキームの検討 | 支援スキームの構築・運用開始 | 支援スキームの運用 | 支援スキームの運用 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | グローバル交流の活性化 | | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 各取組に関する情報発信 | | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」HP等を活用した、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 「国際金融都市・東京」の実現に向けた体制強化 | | City of LondonとのMou（含意書）に基づく金融フォーラムの開催など様々な主体との連携強化 | City of LondonとのMou（含意書）に基づく金融フォーラムの開催など様々な主体との連携強化 | City of LondonとのMou（含意書）に基づく金融フォーラムの開催など様々な主体との連携強化 | City of LondonとのMou（含意書）に基づく金融フォーラムの開催など様々な主体との連携強化 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 海外ネットワーク構築に向けた体制整備 | | － | 「Access to Tokyo」の機能を強化するとともに、対面イベントの開催や外国企業・関連機関への訪問を充実 | 「Access to Tokyo」の機能を強化するとともに、対面イベントの開催や外国企業・関連機関への訪問を充実 | 「Access to Tokyo」の機能を強化するとともに、対面イベントの開催や外国企業・関連機関への訪問を充実 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 大企業等の保有資産を活用したオープンイノベーションの促進 | | － | 研究開発等の設備提供の意向がある大企業等と設備の利用を希望するスタートアップ等とのマッチングを支援 | 研究開発等の設備提供の意向がある大企業等と設備の利用を希望するスタートアップ等とのマッチングを支援 | 研究開発等の設備提供の意向がある大企業等と設備の利用を希望するスタートアップ等とのマッチングを支援 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | CV2C連携したスタートアップ等の成長促進 | | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CV2Cに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助（見込み：20件/年） | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CV2Cに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助 | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CV2Cに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助 | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CV2Cに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 都心産業の活性化に向けた中堅企業の成長促進 | | － | 支援対象事業者を募集、選定し、計画策定支援を実施 | 策定した計画の実現に向けた体制構築やプロジェクト推進を支援 | 策定した計画の実現に向けた体制構築やプロジェクト推進を支援 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 航空宇宙産業への参入支援 | | 航空宇宙産業参入支援セミナー・交流会 宇宙製品等開発経費助成 6 件 航空機産業への参入支援 | 宇宙製品等開発経費助成 ※2026年度は継続支援のみ実施 | 宇宙製品等開発経費助成 ※2026年度は継続支援のみ実施 | 宇宙製品等開発経費助成 ※2027年度は継続支援のみ実施 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 先端技術の普及と製造業と社会実装（D X推進セクターの運営） | | クラウドと連携した 5 G・IoT・ロボット関連製品等の研究開発、成果普及 等 | クラウドと連携した 5 G・IoT・ロボット関連製品等の研究開発、成果普及 等 | クラウドと連携した 5 G・IoT・ロボット関連製品等の研究開発、成果普及 等 | クラウドと連携した 5 G・IoT・ロボット関連製品等の研究開発、成果普及 等 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 医療機器産業への参入支援 | | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助、人材育成 等 | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助、人材育成 等 | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助、人材育成 等 | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助 ※2027年度は継続支援のみ実施 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | ゼロエミッション東京の実現等に向けたイノベーション促進事業 | | マッチング支援、プロジェクト支援 4 件/年 | マッチング支援、プロジェクト支援 4 件/年 | マッチング支援、プロジェクト支援 4 件/年 | マッチング支援、プロジェクト支援 4 件/年 | スタートアップが生まれ、育つフットを構築 GXを支える経済活動・人材育成、国際的リーダシップ |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 成長産業分野への事業転換に向けた製品開発支援 | | 専門家によるアドバイス、技術開発支援 | 専門家によるアドバイス、技術開発支援、設備投資支援 | 技術開発支援、設備投資支援 | 技術開発支援、設備投資支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 日系製造業等に対する投資促進 | | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | X R、メタバースを活用した産業の振興 | | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 先端技術を活用した社会課題解決促進 | | A 1・X R・メタバース等の先端技術駆使した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | A 1・X R・メタバース等の先端技術駆使した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | A 1・X R・メタバース等の先端技術駆使した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | A 1・X R・メタバース等の先端技術駆使した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業・スタートアップと大企業との人材交流を支援 | | 中小企業・スタートアップと大企業との出向・副業による人材交流を支援 | 中小企業・スタートアップと大企業との出向・副業による人材交流を支援 | 中小企業・スタートアップと大企業との出向・副業による人材交流を支援 | 中小企業・スタートアップと大企業との出向・副業による人材交流を支援 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ファンドを活用した人手不足問題の解決に取り組む中小企業支援 | | － | ・ファンド事業者の選定 ・ファンドの創設 ・ファンドへの出資 | ・ファンドによる資金提供 ・ハズオン支援 | ・ファンドによる資金提供 ・ハズオン支援 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 金融・経営一体型支援事業 | | － | 金融機関による「資金繰り」支援機能による「経営改善等」の両面をコーディネートし、中小企業を支援 | 金融機関による「資金繰り」支援機能による「経営改善等」の両面をコーディネートし、中小企業を支援 | 金融機関による「資金繰り」支援機能による「経営改善等」の両面をコーディネートし、中小企業を支援 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | シニア・福祉・アクセシビリティ関連製品等の販路開拓助成 | | 高齢者や障害者を対象とする製品・サービスの販路開拓にかかる経費助成 100件程度/年 | 高齢者や障害者を対象とする製品・サービスの販路開拓にかかる経費助成 100件程度/年 | 高齢者や障害者を対象とする製品・サービスの販路開拓にかかる経費助成 100件程度/年 | 高齢者や障害者を対象とする製品・サービスの販路開拓にかかる経費助成 100件程度/年 | 介護施設の展開 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | スタートアップ等を活用した価格転売・転上支援 | | 都内中小企業等100社程度支援、プラットフォームを構築するスタートアップ企業等 5 社程度、コンサルタントの支援回数 5 回程度 | 都内中小企業等100社程度支援、プラットフォームを構築するスタートアップ企業等 5 社程度、コンサルタントの支援回数 5 回程度 | 都内中小企業等100社程度支援、プラットフォームを構築するスタートアップ企業等 5 社程度、コンサルタントの支援回数 5 回程度 | 都内中小企業等100社程度支援、プラットフォームを構築するスタートアップ企業等 5 社程度、コンサルタントの支援回数 5 回程度 | 世界で活躍するスタートアップを育成 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外進出サポート事業 | | － | 普及啓発セミナー（年 2 回、各 50 名程度） 海外進出普及啓発イベントの作成、認知度向上 人口支援（20社） 海外進出の員化支援（ナビゲーターによるハズオン支援） | 普及啓発セミナー（年 2 回、各 50 名程度） 海外進出普及啓発イベントの作成、認知度向上 人口支援（20社） 海外進出の員化化支援（ナビゲーターによるハズオン支援） | 普及啓発セミナー（年 2 回、各 50 名程度） 海外進出普及啓発イベントの作成、認知度向上 人口支援（20社） 海外進出の員化化支援（ナビゲーターによるハズオン支援） | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | サブライザー強化等に向けた企業変革促進 | | － | 普及促進セミナー（1 回）、企業変革スクール（9 回）、資金支援新規採択（10件） | 普及促進セミナー（1 回）、企業変革スクール（9 回）、資金支援新規採択（10件） | 普及促進セミナー（1 回）、企業変革スクール（9 回）、資金支援新規採択（10件） | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業受注拡大プロジェクト | | 官民の入れ、調査情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 官民の入れ、調査情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 官民の入れ、調査情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 官民の入れ、調査情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業デジタルツール導入支援 | | 312件/年助成 | 700件程度/年助成 | 700件程度/年助成 | 700件程度/年助成 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | スタートアップを活用したタスクバンクによる中小企業デジタル化支援 | | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 150社 | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 200社程度 | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 200社程度 | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 200社程度 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 地域産業デジタル化支援 | | 128自治体に対し支援 | 30自治体程度支援 | 30自治体程度支援 | 30自治体程度支援 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業への設備投資支援 | | 250件程度/年 | 250件程度/年 | 250件程度/年 | 250件程度/年 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業に向けたデジタル技術の導入促進 | | D M等によりデジタル化の必要性や都デジタル事業の普及、関心へのデジタル診断・簡易業務補助等などの各種支援 | D M等によりデジタル化の必要性や都デジタル事業の普及、関心へのデジタル診断・簡易業務補助等などの各種支援 | D M等によりデジタル化の必要性や都デジタル事業の普及、関心へのデジタル診断・簡易業務補助等などの各種支援 | D M等によりデジタル化の必要性や都デジタル事業の普及、関心へのデジタル診断・簡易業務補助等などの各種支援 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のDX推進 | | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 99件/年 | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 100 件/年 | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 100 件/年 | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 100 件/年 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業デジタルコンシェルジュ | | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年 4 回） | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年 4 回） | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年 4 回） | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年 4 回） | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 未来を拓くイノベーションTOKYOプロジェクト | | 開発経費補助・ハズオン支援（2024年度事業終了） | － | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | TOKYO戦略的イノベーション促進事業 | | イノベーションマップの作成 1 回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2 回/年 | イノベーションマップの作成 1 回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2 回/年 | イノベーションマップの作成 1 回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2 回/年 | イノベーションマップの作成 1 回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2 回/年 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | イノベーション関連拠点の整備 | | 取組推進 | 取組推進 | 取組推進 | 取組推進 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 新サービス創出支援 | | ハズオン支援21件/年、資金支援 20件/年、成果発表（2024年度事業終了） | － | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 販路開拓におけるD Xサポート | | 課題による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | 課題による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | 課題による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | 課題による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 5 Gによる製造工場でのDX・GX推進 | | 0ーカル 5 G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 3 件/年 | 0ーカル 5 G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 ※2025年度は継続支援のみ実施 | 0ーカル 5 G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 ※2026年度は継続支援のみ実施 | 0ーカル 5 G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 ※2027年度は継続支援のみ実施 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | デジタル技術を活用した先進的サービスの創出支援 | | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成やハズオン支援 34件/年 | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成やハズオン支援 40件/年 | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成やハズオン支援 40件/年 | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成やハズオン支援 40件/年 | 成長産業への参入・投資促進 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 企業変革支援 | | 普及セミナー 2 回/年、企業変革スクール開催、分野別研究の開催、企業変革基礎構築支援 新規43社/年（2025年度事業終了） | 企業変革基礎構築支援43社/年（2025年度事業終了） | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 新たな事業現場に即応した経営展開サポート | | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 一般コース700社/年・小規模事業者向けアシストコース500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 一般コース700社/年・小規模事業者向けアシストコース500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 一般コース700社/年・小規模事業者向けアシストコース500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の人的資本経営支援 | | 人的資本経営の普及とセミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材の育成プログラム、情報発信 等 | 人的資本経営の普及とセミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材の育成プログラム、情報発信 等 | 人的資本経営の普及とセミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材の育成プログラム、情報発信 等 | 人的資本経営の普及とセミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材の育成プログラム、情報発信 等 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCP普及啓発 | | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCP策定支援講座 | | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCP個別コンサルティング | | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCPフォローアップセミナー | | フォローアップセミナー 6 回/年 | フォローアップセミナー 6 回/年 | フォローアップセミナー 6 回/年 | フォローアップセミナー 6 回/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | サイバーセキュリティ情報発信、サイバー攻撃対応演習セミナー、標的攻撃メール訓練、ネットワーク調査支援、相談業務、Tcyssoの運営、その他普及啓発 等 | | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のサイバーセキュリティ社内体制整備事業 | | 人材育成支援セミナー、課題解決型実演ワークショップ、専門家派遣によるハズオン支援、事例集の作成 等 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のサイバーセキュリティ特別支援 | | インシデント発生時の体制構築にかかるハズオン支援を実施 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のサイバーセキュリティ基本対策支援 | | セキュリティ対策構築・ソフトウェアの導入支援、技術的相談・インシデント対応、社内規定等策定支援 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の危機管理対策推進 | | BCP実践促進助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | BCP実践促進助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | BCP実践促進助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | BCP実践促進助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 安全・安心な東京の実現に向けた製品開発支援 | | 危機管理対応セミナー等とする製品や技術の開発助成 60件程度/年、専門家派遣、普及啓発 | 危機管理対応セミナー等とする製品や技術の開発助成 60件程度/年、専門家派遣、普及啓発 ※2026年度は継続支援のみ実施 | 危機管理対応セミナー等とする製品や技術の開発助成、普及啓発 ※2026年度は継続支援のみ実施 | 危機管理対応セミナー等とする製品や技術の開発助成、普及啓発 ※2027年度は継続支援のみ実施 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | A B I 制度 | | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外展開総合支援 | | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター13名体制、海外販路アドバイザー2名配置）、海外展示会出張等支援 展示会57回/年、海外展開チャレンジ支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、フアン策定支援）、海外オンライン展示会 19社/年、越境EC品出展支援 81社/年、海外ファストマーケティング・商談会 9 社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート 3 件 | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター17名体制、海外販路アドバイザー2名配置）、海外展示会出張等支援 展示会57回/年、海外展開チャレンジ支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、フアン策定支援）、海外オンライン展示会 20社/年、越境EC品出展支援 90社/年、海外ファストマーケティング・商談会 10社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター17名体制、海外販路アドバイザー2名配置）、海外展示会出張等支援 展示会57回/年、海外展開チャレンジ支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、フアン策定支援）、海外オンライン展示会 20社/年、越境EC品出展支援 90社/年、海外ファストマーケティング・商談会 10社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター17名体制、海外販路アドバイザー2名配置）、海外展示会出張等支援 展示会57回/年、海外展開チャレンジ支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、フアン策定支援）、海外オンライン展示会 20社/年、越境EC品出展支援 90社/年、海外ファストマーケティング・商談会 10社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外拠点設置等戦略サポート | | 普及啓発セミナー（1 回/年100名程度）、連続講座（全 6 回、20 名程度）、海外展開の策定と検証/ハズオン支援 6 社/年、実行支援 10社程度/年 | 取組名「海外進出サポート事業」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商社を活用した輸出拡大支援 | | 普及啓発セミナー 1 回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1 回/年、専門家による商社との商談サポート | 普及啓発セミナー 1 回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1 回/年、専門家による商社との商談サポート | 普及啓発セミナー 1 回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1 回/年、専門家による商社との商談サポート | 普及啓発セミナー 1 回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1 回/年、専門家による商社との商談サポート | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外展開立地支援技術研究センターにおける技術相談、法規制に関するセミナー開催 等（2026年度以降は一般事業予定化） | | － | － | － | － | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のグローバル化の推進 | | 普及啓発セミナー（25名×13回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1 回）、グローバル組織相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3 コース）、現地幹部人材育成支援（経営層向け 30名×2 か国・現地幹部向け 30名×2 か国）、貿易実務スキルアップ講座（理論ゼミ 25名×6 回、少人数ゼミ 20名×2 回、フットボルトレーニング 20名×10回）、海外商談力強化支援（20社×3回） | 普及啓発セミナー（25名×12回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1 回）、グローバル組織相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3 コース）、現地幹部人材育成支援（経営層向け 30名×2 か国・現地幹部向け 30名×2 か国）、貿易実務スキルアップ講座（理論ゼミ 25名×6 回、少人数ゼミ 20名×2 回、フットボルトレーニング 20名×10回）、海外商談力強化支援（20社×3回） | 普及啓発セミナー（25名×12回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1 回）、グローバル組織相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3 コース）、現地幹部人材育成支援（経営層向け 30名×2 か国・現地幹部向け 30名×2 か国）、貿易実務スキルアップ講座（理論ゼミ 25名×6 回、少人数ゼミ 20名×2 回、フットボルトレーニング 20名×10回）、海外商談力強化支援（20社×3回） | 普及啓発セミナー（25名×12回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1 回）、グローバル組織相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3 コース）、現地幹部人材育成支援（経営層向け 30名×2 か国・現地幹部向け 30名×2 か国）、貿易実務スキルアップ講座（理論ゼミ 25名×6 回、少人数ゼミ 20名×2 回、フットボルトレーニング 20名×10回）、海外商談力強化支援（20社×3回） | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外企業とのイノベーション創出を促進 | | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 加工食品等の海外販路開拓を支援 | | ビジネスフアン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出張支援（5 社程度） | ビジネスフアン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出張支援（5 社程度） | ビジネスフアン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出張支援（5 社程度） | ビジネスフアン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出張支援（5 社程度） | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商店街デジタル化支援 | | 資金助成 45件程度/年、取組事例の発信 | 資金助成 45件程度/年、取組事例の発信 | 社会情勢等を踏まえ、検討 | 社会情勢等を踏まえ、検討 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商店街活性化支援 | | 2,300件/年 | 2,300件/年 | 2,300件/年 | 2,300件/年 | |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 若手・女性が商店街での販売経験を積めるチャレンジショップを自由が丘・吉祥寺に各 3 区画運営 | | 若手・女性が商店街での販売経験を積めるチャレンジショップを自由が丘・吉祥寺に各 3 区画運営 | 若手・女性が商店街での販売経験を積めるチャレンジショップを自由が丘・吉祥寺に各 3 区画運営 | 若手・女性が商店街での販売経験を積めるチャレンジショップを自由が丘・吉祥寺に各 3 区画運営 | 若手・女性が商店街での販売経験を積めるチャレンジショップを自由が丘・吉祥寺に各 3 区画運営 | |

2050東京戦略
3 年次のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|---------------|--|--------|--|--|--|--|--|
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商店街が行う移動困難者への買い物サービス支援 | | 商店街が行う移動困難者への買い物サービス支援 | 商店街が行う移動困難者への買い物サービス支援 | 商店街が行う移動困難者への買い物サービス支援 | 商店街が行う移動困難者への買い物サービス支援 | 快速に外出できる環境を整備 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 区市町村計画に対する補助事業 | | 過年度承認区市町村に対する支援 | 過年度承認区市町村に対する支援 | 過年度承認区市町村に対する支援 | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業SDGs経営推進事業 | | セミナー実施、ポータルサイトを通じた情報発信 等 | セミナー実施、ポータルサイトを通じた情報発信 等 | セミナー実施、ポータルサイトを通じた情報発信 等 | セミナー実施、ポータルサイトを通じた情報発信 等 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ゼロエミッション実現に向けた経費の推進 | | 普及啓発に向けたセミナー、ハンズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | 普及啓発に向けたセミナー、ハンズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | 普及啓発に向けたセミナー、ハンズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | 普及啓発に向けたセミナー、ハンズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | G Xを支える経済活動・人材育成、国際的リーダーシップ |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ゼロエミッション推進に向けた事業転換支援 | | 製品開発支援 8 件/年 販路拡大支援 4 件/年 | 製品開発支援 12 件程度/年 販路拡大支援 50 件程度/年 | 製品開発支援 12 件程度/年 販路拡大支援 50 件程度/年 | 製品開発支援 12 件程度/年 販路拡大支援 50 件程度/年 | 成長産業への参入・投資促進 G Xを支える経済活動・人材育成、国際的リーダーシップ |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ファンドによる中小企業のスコープ3 対応支援 | | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | G Xの実現を支える基盤づくり |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | クラウドファンディング（購入寄付型・株式型）を活用した資金調達支援 | | 購入・寄付型及び株式型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 購入・寄付型及び株式型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 購入・寄付型及び株式型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 購入・寄付型及び株式型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | サキユエコノミへの転換支援事業 | | 公募型共同研究の実施等 （2025年度事業終了） | － | － | － | 成長産業への参入・投資促進 サキユエコノミ |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の経営安定化に向けたエネルギー-自給促進事業 | | 経営者の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 31 件/年 | 経営者の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 100 件/年 | 経営者の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 100 件/年 | 経営者の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 100 件/年 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | オフィスビル等のエネルギー効率化による経営安定事業 | | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 32 件/年 | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20 件/年 | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20 件/年 | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20 件/年 | 省エネ・脱炭・エネルギーマネジメント |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 域単支所の施設整備 | | 施設整備・機器整備（契約） | 施設整備・機器整備、リニューアルオープン、中小企業支援事業開始（2025年度事業終了） | － | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業支援施策の分析調査 | | アンケート調査・セリウム調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等も調査、施策のブラッシュアップに活用 | アンケート調査・セリウム調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等も調査、施策のブラッシュアップに活用 | アンケート調査・セリウム調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等も調査、施策のブラッシュアップに活用 | アンケート調査・セリウム調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等も調査、施策のブラッシュアップに活用 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の状況情報発信 | | 状況ダッシュボードシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | 状況ダッシュボードシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | 状況ダッシュボードシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | 状況ダッシュボードシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 活発な活動を支える障害者雇用等研究開発推進事業 | | 日常の活発な活動を支える障害者等向け新製品の開発、成果普及 ※2025年度は継続支援のみ実施 （2025年度事業終了） | － | － | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 障害者向け製品等の販路開拓支援 | | 障害者向け製品等の製造・販売を都内及び都内中小企業に対し、展示会への出展経費等の一部を助成 | 取組名「シニア・福祉・アクセシビリティ関連製品等の販路開拓助成」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 高齢者のニーズを踏まえた新ビジネス創出の支援 | | 開発経費助成 10 件程度/年 | 開発経費助成 10 件程度/年 | 開発経費助成 ※2026年度は継続支援のみ実施 | 開発経費助成 ※2027年度は継続支援のみ実施 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 高齢者向け製品・サービスの販路開拓支援 | | 高齢者向け製品・サービスの製品等の販路開拓にかかる経費助成 32 件程度/年 | 取組名「シニア・福祉・アクセシビリティ関連製品等の販路開拓助成」へ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 介護現場のニーズに対応した製品・研究開発推進 | | 製品開発助成 3 件程度/年、公募型共同研究 | 製品開発助成 6 件程度/年、公募型共同研究・成果普及 | 製品開発助成 6 件程度/年 | 製品開発助成 ※2027年度は継続支援のみ実施 | 介護施策の展開 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 地域産業の成長支援 | | 計画承認：前期 5 自治体、後期 7 自治体 支援：5 自治体（前期承認） | 2024年度から2026年度の3 年間で20計画程度承認 | 2024年度から2026年度の3 年間で20計画程度承認 | 過年度承認区市町村に対する支援 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 「2024年問題」対策に伴うデジタル技術活用推進 | | 普及巡回、アドバイザーの派遣 35 社/年、助成金 15 社/年 | 助成金 20 社/年 （2025年度事業終了） | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 「2024年問題」対策に伴うデジタルツール導入促進支援 | | 都内で運輸業や建設業を営む中小企業に対し、新たにデジタルツールを導入する際に要する経費の一部を助成 26 件/年 （2024年度事業終了） | － | － | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 「2024年問題」対策に伴う設備投資支援 | | 人手不足等の対策に必要な機器設備を新たに導入する際の経費の一部を助成 50 件/年 （2024年度事業終了） | － | － | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 知的財産の活用による中小企業の製品化促進 | | 普及啓発、ニーズシーズの掘り起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援、製品化加速サポート | 普及啓発、ニーズシーズの掘り起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援、製品化加速サポート | 普及啓発、ニーズシーズの掘り起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援 | 普及啓発、ニーズシーズの掘り起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | フリーステッドサイトの運営、セミナーの実施 | | フリーステッドサイトの運営、セミナーの実施 | フリーステッドサイトの運営、セミナーの実施 | フリーステッドサイトの運営、セミナーの実施 | フリーステッドサイトの運営、セミナーの実施 | 安心して働ける労働環境の整備 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 伝統工芸品産業への支援 | | 商品開発支援・販路開拓支援 等 | 商品開発支援・販路開拓支援 等 | 商品開発支援・販路開拓支援 等 | 商品開発支援・販路開拓支援 等 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 有価デザインー選抜、ビジネス支援 等 | | 有価デザインー選抜、ビジネス支援 等 | 有価デザインー選抜、ビジネス支援 等 | 有価デザインー選抜、ビジネス支援 等 | 有価デザインー選抜、ビジネス支援 等 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ファッション産業振興イベントの支援 | | 集客力が高いエリアで継続実施 | 集客力が高いエリアで継続実施 | 集客力が高いエリアで継続実施 | 集客力が高いエリアで継続実施 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 都民参加型のファッション・ガレリ産業活性化促進事業 | | ファッション・アパレル関連団体等と連携して実施 （2024年度事業終了） | － | － | － | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ファッション産業の担い手発掘・育成 | | 学生向けファッションコンクールの開催 | 学生向けファッションコンクールの開催 | 学生向けファッションコンクールの開催 | 学生向けファッションコンクールの開催 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | eスポーツに係る産業支援 | | 東京 e スポーツフェスタの開催 | 東京 e スポーツフェスタの開催 | 東京 e スポーツフェスタの開催 | 東京 e スポーツフェスタの開催 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 伝統工芸品の体験型ビジネス構築支援 | | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハンズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20 社/年 | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハンズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20 社/年 | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハンズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20 社/年 | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハンズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20 社/年 | － |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 江戸東京景観プロジェクト推進委員会の運営 | | 東京の優れた産品を発掘し「宝物」として置き上げ、We b 等を活用し、世界への発信を集中的に支援する「江戸東京景観プロジェクト」の方向性や取組内容を検討 2 回/年 | 東京の優れた産品を発掘し「宝物」として置き上げ、We b 等を活用し、世界への発信を集中的に支援する「江戸東京景観プロジェクト」の方向性や取組内容を検討 4 回/年 | 東京の優れた産品を発掘し「宝物」として置き上げ、We b 等を活用し、世界への発信を集中的に支援する「江戸東京景観プロジェクト」の方向性や取組内容を検討 4 回/年 | 東京の優れた産品を発掘し「宝物」として置き上げ、We b 等を活用し、世界への発信を集中的に支援する「江戸東京景観プロジェクト」の方向性や取組内容を検討 4 回/年 | 世界一の美食都市・東京 江戸から経歴・歴史・文化の発信 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 江戸東京景観プロジェクトの「宝物」の選定 | | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 4 事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 5 事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 5 事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 5 事業 | 江戸から経歴・歴史・文化の発信 世界一の美食都市・東京 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 江戸東京景観プロジェクトの「宝物」の付加価値向上、発信 | | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 10 事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 10 事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 10 事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 10 事業 | 世界一の美食都市・東京 江戸から経歴・歴史・文化の発信 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 東京の全国的発信力拠点 | | 拠点の開設に向けた準備 | 拠点の開設・運営 | 拠点の開設・運営 | 拠点の開設・運営 | 世界一の美食都市・東京 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業サバイバーセキリティ対策事業 | | － | ・サバイバーセキリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、Teyssの運営、PRツールの作成・配布、ポータルサイトの運営、展示会やイベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、標的型攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サバイバーセキリティ基本対策事業 UTM/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキリティ診断・フォローアップ、社内規定等策定支援 ・サバイバーセキリティ社内体験型推進事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家派遣によるハンズオン支援、インシデント対応力向上支援、セキリティ対策拠点、情報提供および発信 | ・サバイバーセキリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、Teyssの運営、PRツールの作成・配布、ポータルサイトの運営、展示会やイベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、標的型攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サバイバーセキリティ基本対策事業 UTM/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキリティ診断・フォローアップ、社内規定等策定支援 ・サバイバーセキリティ社内体験型推進事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家派遣によるハンズオン支援、インシデント対応力向上支援、セキリティ対策拠点、情報提供および発信 | ・サバイバーセキリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、Teyssの運営、PRツールの作成・配布、ポータルサイトの運営、展示会やイベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、標的型攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サバイバーセキリティ基本対策事業 UTM/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキリティ診断・フォローアップ、社内規定等策定支援 ・サバイバーセキリティ社内体験型推進事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家派遣によるハンズオン支援、インシデント対応力向上支援、セキリティ対策拠点、情報提供および発信 | ・サバイバーセキリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、Teyssの運営、PRツールの作成・配布、ポータルサイトの運営、展示会やイベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、標的型攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サバイバーセキリティ基本対策事業 UTM/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキリティ診断・フォローアップ、社内規定等策定支援 ・サバイバーセキリティ社内体験型推進事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家派遣によるハンズオン支援、インシデント対応力向上支援、セキリティ対策拠点、情報提供および発信 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業支援策に係る新たな広報展開 | | － | 診断ツールを構築し、様々な支援メニューの情報を支援機関と連携し、効果的に提供できる仕組みづくりを実施 | 診断ツールを構築し、様々な支援メニューの情報を支援機関と連携し、効果的に提供できる仕組みづくりを実施 | 診断ツールを構築し、様々な支援メニューの情報を支援機関と連携し、効果的に提供できる仕組みづくりを実施 | シントセイ |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 小規模企業支援拠点の専門家派遣 | 多摩・島しょ | 700 社/年 | 700 社/年 | 700 社/年 | 700 社/年 | 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 多摩・島しょ地域産業支援 | 多摩・島しょ | 事業承継創出支援や経営資源引継支援を実施 | 事業承継創出支援や経営資源引継支援を実施 | 事業承継創出支援や経営資源引継支援を実施 | 事業承継創出支援や経営資源引継支援を実施 | 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 地域資源等を活用した新製品・サービス開発の支援 | 多摩・島しょ | 新規採択12 件/年 | 新規採択30 件/年 | － | － | 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | TOKYO版マッチングプラットフォームの運営 | | － | プラットフォーム運営 | プラットフォーム運営 | プラットフォーム運営 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継を支援した「第二創業」支援 | | － | コミュニティイベント8 回、新規事業開発支援 5 社 | コミュニティイベント8 回、新規事業開発支援 5 社 | コミュニティイベント8 回、新規事業開発支援 5 社 | スタートアップが生まれ、再びフィールドを構築 |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継を支援した成長支援 | | － | 年間採択50 件程度 | 年間採択50 件程度 | 年間採択50 件程度 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 経営統合等による産業力の強化支援 | 多摩・島しょ | － | 資金支援（助成金）4 件、コンサルティングによるサポート 4 件 | 資金支援（助成金）4 件、コンサルティングによるサポート 4 件 | 資金支援（助成金）4 件、コンサルティングによるサポート 4 件 | 中小企業を支え、成長を支援 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継相談体制の強化 | | ビッグデータ活用による掘り起こし強化、企業巡回と相談の一元化 | ビッグデータ活用による掘り起こし強化、企業巡回と相談の一元化 | ビッグデータ活用による掘り起こし強化、企業巡回と相談の一元化 | ビッグデータ活用による掘り起こし強化、企業巡回と相談の一元化 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継セミナー 4 回/年、出張セミナー 12 社/年 | | 普及啓発セミナー 4 回/年、出張セミナー 12 社/年 | 普及啓発セミナー 4 回/年 | 普及啓発セミナー 4 回/年 | 普及啓発セミナー 4 回/年 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継塾 | | 通常コース 3 期/年、アツギ支援コース 1 期/年 | 通常コース 3 期/年、アツギ支援コース 1 期/年 | 通常コース 3 期/年、アツギ支援コース 1 期/年 | 通常コース 3 期/年、アツギ支援コース 1 期/年 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | ハンズオン支援 新規20 社/年、事業譲渡マッチング支援 100 社/年 | | ハンズオン支援 新規20 社/年、事業譲渡マッチング支援 100 社/年 | ハンズオン支援 新規20 社/年、事業譲渡マッチング支援 100 社/年 | ハンズオン支援 新規20 社/年、事業譲渡マッチング支援 100 社/年 | ハンズオン支援 新規20 社/年、事業譲渡マッチング支援 100 社/年 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 経営統合支援 | | PMIセミナー 2 回/年、PMIスクール、情報発信 等 | PMIセミナー 2 回/年、PMIスクール、情報発信 等 | PMIセミナー 2 回/年、PMIスクール、情報発信 等 | PMIセミナー 2 回/年、PMIスクール、情報発信 等 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 地域金融機関と連携した計画策定等支援 | | 専門家派遣等による承継支援 | 専門家派遣等による承継支援 | 専門家派遣等による承継支援 | 専門家派遣等による承継支援 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継M&Aファンド市場創成 | | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | TOKYO白馬の騎士ファンドの出資を通じた資金提供や経営サポート | | ・ファンド事業者の選定 ・ファンド組成 ・ファンドへの出資 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハンズオン支援 | － |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 知的財産総合センターの運営 | | 専門相談員・弁護士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | 専門相談員・弁護士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | 専門相談員・弁護士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | 専門相談員・弁護士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | － |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 園芸奨励助産 | | － | 関東東海海の展覧会の開催準備 | 関東東海海の展覧会の開催 | － | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京農業の働き方ガイドライン策定 | 多摩・島しょ | － | 東京農業の働き方ガイドラインの策定 （2025年度終了予定） | － | － | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 商品質価値の普及と定着 | 多摩・島しょ | － | 全日本ホリダイン推進への出品（乳牛 3 頭） （2025年度終了予定） | － | － | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 体験農園等修了生の人材活用 | 多摩・島しょ | － | 体験農園等の修了生と都内体験農園等運営者とのマッチング、派遣を実施 | 体験農園等の修了生と都内体験農園等運営者とのマッチング、派遣を実施 | 体験農園等の修了生と都内体験農園等運営者とのマッチング、派遣を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農業体験農園の開設支援 | 多摩・島しょ | － | ・開設支援 開設希望者、自治体等への講師派遣、相談業務、指導業務を実施 ・設置に係る情報発信 HPの更新等 | ・開設支援 開設希望者、自治体等への講師派遣、相談業務、指導業務を実施 ・設置に係る情報発信 HPの更新等 | ・開設支援 開設希望者、自治体等への講師派遣、相談業務、指導業務を実施 ・設置に係る情報発信 HPの更新等 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京都工農産物販路強化 | 多摩・島しょ | － | ・PR販売拠点の設置及び販売 ・認証マークの表示及び資材等の補助 | ・PR販売拠点の設置及び販売 ・認証マークの表示及び資材等の補助 | ・PR販売拠点の設置及び販売 ・認証マークの表示及び資材等の補助 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 環境配慮型農業への転換促進 | 多摩・島しょ | － | 生産性向上、長期出張可能なハウス被覆資材等の導入に対する支援 （2025年度終了予定） | － | － | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 山・川と普及啓発促進 | 多摩・島しょ | － | 東京の森に関する普及啓発・体験型イベントの開催 | 東京の森に関する普及啓発・体験型イベントの開催 | 東京の森に関する普及啓発・体験型イベントの開催 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 間伐材供給の促進 | 多摩・島しょ | － | ・森林作業道の作設補助（6,900m） ・森林作業道の作設補助（間伐材搬出350m3） ・搬出間伐材機械導入補助（1 台） | ・森林作業道の作設補助（9,600m） ・森林作業道の作設補助（間伐材搬出480m3） ・搬出間伐材機械導入補助（2 台） | － | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 伐採を促進する契約合意支援 | 多摩・島しょ | － | 所有者特定及び境界明確化（65ha） | 所有者特定及び境界明確化（65ha） | 所有者特定及び境界明確化（65ha） | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 貝類殻上養殖事業化に向けた実証試験 | 多摩・島しょ | － | 貝類養殖試験、データ収集・分析 | 貝類養殖試験、データ収集・分析 | 貝類養殖試験、データ収集・分析 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 陸上養殖のビジネスモデルの創出に向けた基盤整備 | 多摩・島しょ | － | 東京型陸上養殖ビジネスモデルの創出に向けた飼育試験 | 東京型陸上養殖ビジネスモデルの創出に向けた飼育試験 | 東京型陸上養殖ビジネスモデルの創出に向けた飼育試験 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等実態調査、特別支援、構造改善支援委員会運営、経営安定化支援事業の実施 | 多摩・島しょ | － | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等実態調査、特別支援、構造改善支援委員会運営、経営安定化支援事業の実施 | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等実態調査、特別支援、構造改善支援委員会運営、経営安定化支援事業の実施 | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等実態調査、特別支援、構造改善支援委員会運営、経営安定化支援事業の実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 漁業と漁漁の共存に向けた資源管理体制の構築 | 多摩・島しょ | － | フジリーボート基礎調査の実施 | フジリーボート基礎調査の実施 | フジリーボート基礎調査の実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京都ブランド農産物の育成支援 | 多摩・島しょ | 生産者団体及び都内関係機関等で構成する東京生産産物魅力向上協議会の運営、産地形成、生産拡大のための生産支援、品目・生産量に応じたPR を実施 （2025年度終了） | 生産者団体及び都内関係機関等で構成する東京生産産物魅力向上協議会の運営、産地形成、生産拡大のための生産支援、品目・生産量に応じたPR を実施 （2025年度終了） | 生産者団体及び都内関係機関等で構成する東京生産産物魅力向上協議会の運営、産地形成、生産拡大のための生産支援、品目・生産量に応じたPR を実施 （2025年度終了） | 生産者団体及び都内関係機関等で構成する東京生産産物魅力向上協議会の運営、産地形成、生産拡大のための生産支援、品目・生産量に応じたPR を実施 （2025年度終了） | 世界一の美食都市・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR 活動実施に係る経費を補助 | 多摩・島しょ | － | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR 活動実施に係る経費を補助 | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR 活動実施に係る経費を補助 | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR 活動実施に係る経費を補助 | 世界一の美食都市・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | ブランドにコンサルや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた取組を一体的に支援を実施 | 多摩・島しょ | － | 取組名「チャレンジ産業支援センターの運営」に統合し、以降は一体の事業として推進 | － | － | 世界一の美食都市・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPR を実施、取扱店のある小売店等でPR 販売の実施 | 多摩・島しょ | － | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPR を実施、取扱店のある小売店等でPR 販売の実施 | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPR を実施、取扱店のある小売店等でPR 販売の実施 | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPR を実施、取扱店のある小売店等でPR 販売の実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|---------------|---|--------|---|--|--|--|---|
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京都GAP認証制度の推進、東京都GAP認証取得に向けた現場整備を支援 | 多摩・島しょ | ・新東京GAP認証取得数29名、東京都GAP認証取得者95名（R5.12月現在） ・セナー、講習会の開催 | 認証取得・維持に必要な施設等の整備を支援、認証者増加に向けたセナー等を開催、認証者の販路開拓支援、認証制度のPRにより認証農産物の流通拡大 | 認証取得・維持に必要な施設等の整備を支援、認証者増加に向けたセナー等を開催、認証者の販路開拓支援、認証制度のPRにより認証農産物の流通拡大 | 認証取得・維持に必要な施設等の整備を支援、認証者増加に向けたセナー等を開催、認証者の販路開拓支援、認証制度のPRにより認証農産物の流通拡大 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 地域一体で地場農産物の消費拡大・販路拡大に取り組み区市町村を支援 | 多摩・島しょ | 対象件数 13区市町村・団体/年(内、新規10区市町村・団体) | 対象件数 19区市町村・団体/年(内、新規7区市町村・団体) | 対象件数 21区市町村・団体/年(内、新規8区市町村・団体) | 対象件数 21区市町村・団体/年(内、新規8区市町村・団体) | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | チャレンジ農業支援センターの運営 | 多摩・島しょ | ・農業者等の創意思工夫のある取組を支援するため専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランド化コンサルや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一時的な支援を実施 | ・農業者等の創意思工夫のある取組を支援するため専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランド化コンサルや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一時的な支援を実施 | ・農業者等の創意思工夫のある取組を支援するため専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランド化コンサルや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一時的な支援を実施 | ・農業者等の創意思工夫のある取組を支援するため専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランド化コンサルや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一時的な支援を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の農林水産We bサイトT O K Y O G R O W N Jの運営 | 多摩・島しょ | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京農産物物の情報発信拠点整備・運営 | 多摩・島しょ | 東京駅（八重地下）、編組の森（日本橋）、日本橋カリアの3か所です合計60日間開催（2024年度終了） | — | — | — | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産水産物の生産・流通促進 | 多摩・島しょ | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | 世界へ的美食都市・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産農産物の学校給食活用促進 | 多摩・島しょ | 東京産食材のレシピコンテストの開催、小学校教員セミナーの開催、学校給食に取り組み農業者への農業機械等導入支援 | 東京産食材のレシピコンテストの開催、小学校教員セミナーの開催、学校給食に取り組み農業者への農業機械等導入支援 | 東京産食材のレシピコンテストの開催、小学校教員セミナーの開催、学校給食に取り組み農業者への農業機械等導入支援 | 東京産食材のレシピコンテストの開催、小学校教員セミナーの開催、学校給食に取り組み農業者への農業機械等導入支援 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 水産資源利用の持続化促進 | 多摩・島しょ | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象漁船を対象とした漁業の監視体制を強化、フナジャックを装飾した標識流漁調査を実施 | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象漁船を対象とした漁業の監視体制を強化、フナジャックを装飾した標識流漁調査を実施 | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象漁船を対象とした漁業の監視体制を強化、フナジャックを装飾した標識流漁調査を実施 | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象漁船を対象とした漁業の監視体制を強化、フナジャックを装飾した標識流漁調査を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の農林水産業をPRする若手リーダーによる、東京の農林水産業の魅力を伝えるPR活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・新主催イベントへの登壇 | 多摩・島しょ | 東京の農林水産業をPRする若手リーダーによる、東京の農林水産業の魅力を伝えるPR活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・新主催イベントへの登壇 | 東京の農林水産業をPRする若手リーダーによる、東京の農林水産業の魅力を伝えるPR活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・新主催イベントへの登壇 | 東京の農林水産業をPRする若手リーダーによる、東京の農林水産業の魅力を伝えるPR活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・新主催イベントへの登壇 | 東京の農林水産業をPRする若手リーダーによる、東京の農林水産業の魅力を伝えるPR活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・新主催イベントへの登壇 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 島しょ地域でのスマート農業の実装 | 多摩・島しょ | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備 | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備、集出荷場整備 | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備、集出荷場整備 | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備、集出荷場整備 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京型スマート農業技術の研究開発と実装・普及の推進 | 多摩・島しょ | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めると共に、生産技術、マーケティング手法・受発注情報、次世代通信技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めると共に、生産技術、マーケティング手法・受発注情報、次世代通信技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めると共に、生産技術、マーケティング手法・受発注情報、次世代通信技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めると共に、生産技術、マーケティング手法・受発注情報、次世代通信技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 気候変動適応策の強化 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京型スマート農業実装化促進 | 多摩・島しょ | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | DXによる農業基盤の防災力強化 | 多摩・島しょ | かんがえ施設の水源であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | かんがえ施設の水源であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | かんがえ施設の水源であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | かんがえ施設の水源であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | DXによる島しょ農業基盤の防災力強化 | 多摩・島しょ | かんがえ施設の水源であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | かんがえ施設の水源であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | 効果検証の上事業実施を検討 | 効果検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 地理情報システムを活用した島しょ農業基盤DX推進 | 多摩・島しょ | 島しょ地域において、農業基盤施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | 島しょ地域において、農業基盤施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | 島しょ地域において、農業基盤施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | 島しょ地域において、農業基盤施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | ハウス栽培における適量効果ガス排出削減 | 多摩・島しょ | 設備導入補助（2024年度終了） | — | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林情報基盤整備 | 多摩・島しょ | 航空一瞥計測による森林資源情報、森林計画関係情報、治山情報等を基に、効率的に情報を更新するクラウドシステムを運用し、継続的に情報を更新 | 航空一瞥計測による森林資源情報、森林計画関係情報、治山情報等を基に、効率的に情報を更新するクラウドシステムを運用し、継続的に情報を更新 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | デジタル技術の活用による多摩産材の流通効率化 | 多摩・島しょ | 伐採出材情報や原木市場での市況情報を提供するのための多摩産材集約情報システムを運用・改良 | 伐採出材情報や原木市場での市況情報を提供するのための多摩産材集約情報システムを運用・改良 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業先進技術の活用 | 多摩・島しょ | 森林経営の収益性向上のためのデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証調査・導入実装を実施、先進技術を導入した林業機械の開発経費を補助 | 森林経営の収益性向上のためのデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証調査・導入実装を実施 | 森林経営の収益性向上のためのデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証調査・導入実装を実施 | 森林経営の収益性向上のためのデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証調査・導入実装を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 漁業操業の効率化と安全性の向上に向け漁況を高精度で予測し、漁業者へ情報提供する情報伝達システムを運用・機能強化 | 多摩・島しょ | 漁業操業の効率化と安全性の向上に向け漁況を高精度で予測し、漁業者へ情報提供する情報伝達システムを運用・機能強化 | 漁業操業の効率化と安全性の向上に向け漁況を高精度で予測し、漁業者へ情報提供する情報伝達システムを運用・機能強化 | 漁業操業の効率化と安全性の向上に向け漁況を高精度で予測し、漁業者へ情報提供する情報伝達システムを運用・機能強化 | 漁業操業の効率化と安全性の向上に向け漁況を高精度で予測し、漁業者へ情報提供する情報伝達システムを運用・機能強化 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 海外における商品品提案・プロモーション | 多摩・島しょ | 東京産水産物の海外市場向けに東京都漁業協同組合連合会が開催する海外での商談会開催経費を補助 | 東京産水産物の海外市場への販売促進活動を支援、インバウンド需要創出に向けた関係先を見学本市への出店 | 東京産水産物の海外市場への販売促進活動を支援、インバウンド需要創出に向けた関係先を見学本市への出店 | 東京産水産物の海外市場への販売促進活動を支援、インバウンド需要創出に向けた関係先を見学本市への出店 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 鮮度保持技術の向上 | 多摩・島しょ | 海外への販路開拓に向けた鮮度保持講習会の開催 | 海外への販路開拓に向けた鮮度保持講習会の開催 | 海外への販路開拓に向けた鮮度保持講習会の開催 | 海外への販路開拓に向けた鮮度保持講習会の開催 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 漁協間連携作業のDX | 多摩・島しょ | 紙伝票で記録していた漁協の間接作業の電子化に向けた情報機能付き差別機の運用 | 紙伝票で記録していた漁協の間接作業の電子化に向けた情報機能付き差別機の運用 | 紙伝票で記録していた漁協の間接作業の電子化に向けた情報機能付き差別機の運用 | 紙伝票で記録していた漁協の間接作業の電子化に向けた情報機能付き差別機の運用 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | DXによる内水面漁業被害軽減手法の開発 | 多摩・島しょ | カブトによるアライ等の食害軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | カブトによるアライ等の食害軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | カブトによるアライ等の食害軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | カブトによるアライ等の食害軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | スマート内水面養殖業の推進 | 多摩・島しょ | 養殖業の生産性向上や気候変動への対応に向け以下の取組を実施 ・A1搭載自動給餌機の新規検証試験・成果発表 ・飼育環境コントロールシステム及びIoTハード（水門）の調査・設置検証試験 ・水循環スマート飼育システムの実施設計及び設置 | 養殖業の生産性向上や気候変動への対応に向け以下の取組を実施 ・A1搭載自動給餌機の新規検証試験・成果発表 ・飼育環境コントロールシステム及びIoTハード（水門）の設置検証試験 ・水循環スマート飼育システムの実施設計及び設置 | 養殖業の生産性向上や気候変動への対応に向け以下の取組を実施 ・A1搭載自動給餌機の新規養殖業者への普及 ・飼育環境コントロールシステム及びIoTハード（水門）の設計 ・水循環スマート飼育システムの設置 | 養殖業の生産性向上や気候変動への対応に向け以下の取組を実施 ・A1搭載自動給餌機の新規養殖業者への普及 ・飼育環境コントロールシステム及びIoTハード（水門）の設置 ・水循環スマート飼育システムの設置 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | スマート計量システム導入支援 | 多摩・島しょ | スマート計量システムの導入・追加カスタマイズ、選別機等周辺機器との連携 | スマート計量システムの導入・追加カスタマイズ | スマート計量システムの導入・追加カスタマイズ | スマート計量システムの導入・追加カスタマイズ | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林道整備促進（都施行）、林道整備促進（市町村施行） | 多摩・島しょ | 小規模零細な所有者の集約化など市町村と連携して林道の開設等の基礎整備を実施 ・都施工 1 路線 ・市町村施工 2 路線 | 小規模零細な所有者の集約化など市町村と連携して林道の開設等の基礎整備を実施 ・都施工 1 路線 ・市町村施工 2 路線 | 小規模零細な所有者の集約化など市町村と連携して林道の開設等の基礎整備を実施 ・都施工 1 路線 ・市町村施工 2 路線 | 小規模零細な所有者の集約化など市町村と連携して林道の開設等の基礎整備を実施 ・都施工 1 路線 ・市町村施工 2 路線 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林道の高規格化（都施行）、林道の高規格化（市町村施行） | 多摩・島しょ | 老朽化した林道等について大型車両や大型林業機械が使えるような高規格な林道へ整備 ・都施工 1 区間 ・市町村施工 1 区間 | 老朽化した林道等について大型車両や大型林業機械が使えるような高規格な林道へ整備 ・都施工 2 区間 ・市町村施工 2 区間 | 老朽化した林道等について大型車両や大型林業機械が使えるような高規格な林道へ整備 ・都施工 1 区間 ・市町村施工 2 区間 | 老朽化した林道等について大型車両や大型林業機械が使えるような高規格な林道へ整備 ・都施工 1 区間 ・市町村施工 1 区間 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林循環の促進 | 多摩・島しょ | スギ・ヒノキ林を花粉の少ないスギ等への植え替えを促進（65ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | スギ・ヒノキ林を花粉の少ないスギ等への植え替えを促進（65ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | スギ・ヒノキ林を花粉の少ないスギ等への植え替えを促進（65ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | スギ・ヒノキ林を花粉の少ないスギ等への植え替えを促進（70ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「とくま」林業サポート隊の活動 | 多摩・島しょ | ボランティアによる植栽、下刈り等による花粉の少ない森づくり推進 | ボランティアによる植栽、下刈り等による花粉の少ない森づくり推進 | ボランティアによる植栽、下刈り等による花粉の少ない森づくり推進 | ボランティアによる植栽、下刈り等による花粉の少ない森づくり推進 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | シカ害地帯対策 | 多摩・島しょ | 多摩地域のシカ被害軽減のため、シカ害地帯対策を実施 | 多摩地域の森林へのシカ被害軽減のため、シカ害地帯対策を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 島しょの観光資源・林産物生産の振興 | 多摩・島しょ | 各島の魅力を引き出すため、特徴ある観光資源としての森林整備や有用品産物の育成促進を行う自治体へ支援を実施 | 各島の魅力を引き出すため、特徴ある観光資源としての森林整備や有用品産物の育成促進を行う自治体へ支援を実施 | 各島の魅力を引き出すため、特徴ある観光資源としての森林整備や有用品産物の育成促進を行う自治体へ支援を実施 | 各島の魅力を引き出すため、特徴ある観光資源としての森林整備や有用品産物の育成促進を行う自治体へ支援を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木材利用の推進及び普及啓発の支援 | 多摩・島しょ | 区市町村に対し、森林整備や木材利用の推進、住民に普及啓発を行うための情報提供等、支援を実施 | 区市町村に対し、森林整備や木材利用の推進、住民に普及啓発を行うための情報提供等、支援を実施 | 区市町村に対し、森林整備や木材利用の推進、住民に普及啓発を行うための情報提供等、支援を実施 | 区市町村に対し、森林整備や木材利用の推進、住民に普及啓発を行うための情報提供等、支援を実施 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林資源の活用能力を拡大 | 多摩・島しょ | 多摩地域の森林の魅力を引き出すため、森林資源を活かすための景観伐採等を行う自治体へ支援を実施 | 多摩地域の森林の魅力を引き出すため、森林資源を活かすための景観伐採等を行う自治体へ支援を実施 | 多摩地域の森林の魅力を引き出すため、森林資源を活かすための景観伐採等を行う自治体へ支援を実施 | 多摩地域の森林の魅力を引き出すため、森林資源を活かすための景観伐採等を行う自治体へ支援を実施 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木育活動の推進 | 多摩・島しょ | ・教員等を対象とした木育体験プログラムを実施 ・都内の学校を対象に多摩産材等を教材として提供 ・多摩産材木工・工作コンクールを開催 | ・教員等を対象とした木育体験プログラムを実施 ・都内の学校を対象に多摩産材等を教材として提供 ・多摩産材木工・工作コンクールを開催 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 保育園等の木育活動支援 | 多摩・島しょ | 保育園等による独自の木育活動や多摩産材による内装木質化、木製道具・什器の導入を支援 | 保育園等による独自の木育活動や多摩産材による内装木質化、木製道具・什器の導入を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業経営体等への支援 | 多摩・島しょ | 林業経営体等の経営基盤の強化や、従業員の雇用の維持・安定化を支援 | 林業経営体等の経営基盤の強化や、従業員の雇用の維持・安定化を支援 | 林業経営体等の経営基盤の強化や、従業員の雇用の維持・安定化を支援 | 林業経営体等の経営基盤の強化や、従業員の雇用の維持・安定化を支援 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業機械化の促進 | 多摩・島しょ | 先進技術の活用による生産性の向上等に向け事業者の林業機械の購入・レンタルに係る経費を助成 | 先進技術の活用による生産性の向上等に向け事業者の林業機械の購入・レンタルに係る経費を助成 | 先進技術の活用による生産性の向上等に向け事業者の林業機械の購入・レンタルに係る経費を助成 | 先進技術の活用による生産性の向上等に向け事業者の林業機械の購入・レンタルに係る経費を助成 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林認証取得の拡大 | 多摩・島しょ | 森林所有者、製材事業者、二次加工事業者等の森林認証の取得及び維持・更新に係る費用を補助 | 森林所有者、製材事業者、二次加工事業者等の森林認証の取得及び維持・更新に係る費用を補助 | 森林所有者、製材事業者、二次加工事業者等の森林認証の取得及び維持・更新に係る費用を補助 | 森林所有者、製材事業者、二次加工事業者等の森林認証の取得及び維持・更新に係る費用を補助 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業技術者の確保・育成 | 多摩・島しょ | 新規就労者の確保や、就業経験に応じた育成研修を実施 | 新規就労者の確保や、就業経験に応じた育成研修を実施 | 新規就労者の確保や、就業経験に応じた育成研修を実施 | 新規就労者の確保や、就業経験に応じた育成研修を実施 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 伐採・搬出技術の確保、育成 | 多摩・島しょ | 「東京トレーニングファクトリ」において伐採・搬出に関する専門的な知識や技術を習得する伐採・搬出研修を実施 | 「東京トレーニングファクトリ」において伐採・搬出に関する専門的な知識や技術を習得する伐採・搬出研修を実施 | 「東京トレーニングファクトリ」において伐採・搬出に関する専門的な知識や技術を習得する伐採・搬出研修を実施 | 「東京トレーニングファクトリ」において伐採・搬出に関する専門的な知識や技術を習得する伐採・搬出研修を実施 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多摩産材情報センターの運営 | 多摩・島しょ | 多摩産材情報センターにおいて多摩産材に関する情報を一元的に管理・利用者や供給者のコーディネートや情報的な情報提供を実施 | 多摩産材情報センターにおいて多摩産材に関する情報を一元的に管理・利用者や供給者のコーディネートや情報的な情報提供を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多摩産材製材業の生産基盤向上 | 多摩・島しょ | 多摩産材を扱う製材業等の事業者の施設整備等を支援 | 多摩産材を扱う製材業等の事業者の施設整備等を支援 | 多摩産材を扱う製材業等の事業者の施設整備等を支援 | 多摩産材を扱う製材業等の事業者の施設整備等を支援 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 1 0 0 年の森整備事業 | 多摩・島しょ | 多摩産材のブランド化を図るため優良大径木を都内で生産する技術を民間へ普及 | 多摩産材のブランド化を図るため優良大径木を都内で生産する技術を民間へ普及 | 多摩産材のブランド化を図るため優良大径木を都内で生産する技術を民間へ普及 | 多摩産材のブランド化を図るため優良大径木を都内で生産する技術を民間へ普及 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 区市町村の多摩産材等を利用した木造化や内装木質化、木製什器導入等の整備を支援 | 多摩・島しょ | 区市町村施設が多摩産材等を利用した木造化や内装木質化、木製什器導入等の整備を支援 | 区市町村施設が多摩産材等を利用した木造化や内装木質化、木製什器導入等の整備を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 公共施設における木質空間の創出 | 多摩・島しょ | 都関連施設及び都庁舎内において多摩産材を活用した什器等を整備 | 都関連施設及び都庁舎内において多摩産材を活用した什器等を整備 | 都関連施設及び都庁舎内において多摩産材を活用した什器等を整備 | 都関連施設及び都庁舎内において多摩産材を活用した什器等を整備 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ 地域での子供・若者の伸びる、育つ広場 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木の街並み創出 | 多摩・島しょ | 民間建築物の外壁や外構等の木質化を促進（交付件数：6 件） | 民間建築物の外壁や外構等の木質化を促進 | 民間建築物の外壁や外構等の木質化を促進 | 民間建築物の外壁や外構等の木質化を促進 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 中大規模建築物の木造木質化を支援 | 多摩・島しょ | 中大規模建築物における設計・施工業務の支援や、建築士への講習会等を実施（交付件数：3 件） | 中大規模建築物における施工業務の支援や、建築士への講習会等を実施 | 中大規模建築物における設計・施工業務の支援や、建築士への講習会等を実施 | 中大規模建築物における設計・施工業務の支援や、建築士への講習会等を実施 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木材利用ポイント | 多摩・島しょ | 基準を満たした戸建住宅を新規した着及びリフォームを行った者に対し、東京の特産物等と交換できる木材利用ポイントを交付 | 基準を満たした戸建住宅を新規した着及びリフォームを行った者に対し、東京の特産物等と交換できる木材利用ポイントを交付 | 基準を満たした戸建住宅を新規した着及びリフォームを行った者に対し、東京の特産物等と交換できる木材利用ポイントを交付 | 基準を満たした戸建住宅を新規した着及びリフォームを行った者に対し、東京の特産物等と交換できる木材利用ポイントを交付 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木材製品展示商談会「モコリ」の開催 | 多摩・島しょ | 日本各地と連携した木材製品展示商談会「モコリ」を開催 開催数 1 回/ 年 | 日本各地と連携した木材製品展示商談会「モコリ」を開催 開催数 1 回/ 年 | 日本各地と連携した木材製品展示商談会「モコリ」を開催 開催数 1 回/ 年 | 日本各地と連携した木材製品展示商談会「モコリ」を開催 開催数 1 回/ 年 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 魅力発信拠点「MOCTION」の運営 | 多摩・島しょ | 全国各地の木製品等を展示し国産木材等の魅力を発信 | 全国各地の木製品等を展示し国産木材等の魅力を発信 | 全国各地の木製品等を展示し国産木材等の魅力を発信 | 全国各地の木製品等を展示し国産木材等の魅力を発信 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木材製品展示商談会「JAPAN ReWOOD」の開催 | 多摩・島しょ | 年 1 回開催（2024年度事業終了） | — | — | — | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多摩産材情報発信拠点（多摩産材情報センター／「TOKYO MOKUNAVI」）の運営 | 多摩・島しょ | 多摩産材に関する情報発信 | 多摩産材に関する情報発信 | 多摩産材に関する情報発信 | 多摩産材に関する情報発信 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の森を活性化 | 多摩・島しょ | 自治体による森林整備を支援 | 自治体による森林整備を支援 | 自治体による森林整備を支援 | 自治体による森林整備を支援 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の森の活用発信 | 多摩・島しょ | — | — | — | — | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 都府林の整備 | 多摩・島しょ | 人工林伐採、へばり材による木材材創出 植栽、シカ設置、下刈り等保育 | 人工林伐採、へばり材による木材材創出 植栽、シカ設置、下刈り等保育 | 人工林伐採、へばり材による木材材創出 植栽、シカ設置、下刈り等保育 | 人工林伐採、へばり材による木材材創出 植栽、シカ設置、下刈り等保育 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|---------------|---|--------|---|--|--|--|---|
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「としまよの木」ブランド推進 | 多摩・島しょ | 「としまよの木」広報・PR、多摩産材認証制度の強化 | 「としまよの木」広報・PR、多摩産材認証制度の強化 | 「としまよの木」広報・PR、多摩産材認証制度の強化 | 「としまよの木」広報・PR、多摩産材認証制度の強化 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 就農準備支援事業 | 多摩・島しょ | 新規就農者が就農地を貸借できるまでの一定期間営農が可能な農場の整備・運営 | 新規就農者が就農地を貸借できるまでの一定期間営農が可能な農場の整備・運営 | 新規就農者が就農地を貸借できるまでの一定期間営農が可能な農場の整備・運営 | 新規就農者が就農地を貸借できるまでの一定期間営農が可能な農場の整備・運営 | 緑を「活かす」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多様な担い手育成支援事業 | 多摩・島しょ | 副業的農業者や援農ボランティア等、多様な主体の東京農業への参画を促すプラットフォームの構築に向けた取組を実施 実地設計・施設整備 | 副業的農業者や援農ボランティア等、多様な主体の東京農業への参画を促すプラットフォームの整備 | 副業的農業者や援農ボランティア等、多様な主体の東京農業への参画を促すプラットフォームの整備・運営 | 副業的農業者や援農ボランティア等、多様な主体の東京農業への参画を促すプラットフォームの運営 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 花き・植木生産者団体の補助 | 多摩・島しょ | 新しい生活様式、環境配慮、地域貢献といった新たな視点で競争力強化を試みる花き・植木生産者団体の取組に補助（2団体/年（次年度から一般事業として実施） | — | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 生産緑地買取・活用支援 | 多摩・島しょ | 生産緑地買取・活用支援基金を造成し、区市が農的利用を目的に生産緑地を買い取る場合の購入費や、買い取った生産緑地を活用して商業課題の解決に資する施設を整備する場合の費用等を支援 | 生産緑地買取・活用支援基金を造成し、区市が農的利用を目的に生産緑地を買い取る場合の購入費や、買い取った生産緑地を活用して商業課題の解決に資する場合の費用等を支援 | 生産緑地買取・活用支援基金を造成し、区市が農的利用を目的に生産緑地を買い取る場合の購入費や、買い取った生産緑地を活用して商業課題の解決に資する場合の費用等を支援 | 生産緑地買取・活用支援基金を造成し、区市が農的利用を目的に生産緑地を買い取る場合の購入費や、買い取った生産緑地を活用して商業課題の解決に資する場合の費用等を支援 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農地の再生・創出及び多面的機能の向上に係る支援 | 多摩・島しょ | 宅地や公有地を農地や区民農園等に整備する場合の建築物の基礎や舗装底等の撤去及び農家が貸借した遊休・低利用農地を再生利用するため必要な費用等の一部を補助 農地の創出：2023年（2,200㎡） 農地の再生：2市2町2村（17,000㎡） | 宅地や公有地を農地や区民農園等に整備する場合の建築物の基礎や舗装底等の撤去及び農家が貸借した遊休・低利用農地を再生利用するために必要な費用等の一部を補助 | 宅地や公有地を農地や区民農園等に整備する場合の建築物の基礎や舗装底等の撤去及び農家が貸借した遊休・低利用農地を再生利用するために必要な費用等の一部を補助 | 宅地や公有地を農地や区民農園等に整備する場合の建築物の基礎や舗装底等の撤去及び農家が貸借した遊休・低利用農地を再生利用するために必要な費用等の一部を補助 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 都市内生産緑地の賃借の促進 | 多摩・島しょ | 生産緑地の貸し手・借り手の結びつきをマッチングを行う生産緑地バンクによる都市農地の賃借を促進、区市の枠を越えた生産緑地の広域的なマッチングを推進 | 生産緑地の貸し手・借り手の結びつきをマッチングを行う生産緑地バンクによる都市農地の賃借を促進、区市の枠を越えた生産緑地の広域的なマッチングを推進 | 生産緑地の貸し手・借り手の結びつきをマッチングを行う生産緑地バンクによる都市農地の賃借を促進、区市の枠を越えた生産緑地の広域的なマッチングを推進 | 生産緑地の貸し手・借り手の結びつきをマッチングを行う生産緑地バンクによる都市農地の賃借を促進、区市の枠を越えた生産緑地の広域的なマッチングを推進 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 生産緑地を活用した体験農園等の普及 | 多摩・島しょ | デジタルフレット及び動画による情報発信強化、自治体等からの相談受付やアドバイザーの派遣、農園の整備・運営を行う自治体・民間企業への補助金交付 | デジタルフレット及び動画による情報発信強化、自治体等からの相談受付やアドバイザーの派遣、農園の整備・運営を行う自治体・民間企業への補助金交付 | デジタルフレット及び動画による情報発信強化、自治体等からの相談受付やアドバイザーの派遣、農園の整備・運営を行う自治体・民間企業への補助金交付 | デジタルフレット及び動画による情報発信強化、自治体等からの相談受付やアドバイザーの派遣、農園の整備・運営を行う自治体・民間企業への補助金交付 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農地長期賃借の推進 | 多摩・島しょ | 新規就農者や経営規模拡大志向農家等へ10年以上上の賃借権等を設定した貸し手農家（農地所有者）に対して奨励金を交付（7ha） | 新規就農者や経営規模拡大志向農家等へ10年以上上の賃借権等を設定した貸し手農家（農地所有者）に対して奨励金を交付 | 新規就農者や経営規模拡大志向農家等へ10年以上上の賃借権等を設定した貸し手農家（農地所有者）に対して奨励金を交付 | 新規就農者や経営規模拡大志向農家等へ10年以上上の賃借権等を設定した貸し手農家（農地所有者）に対して奨励金を交付 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 下水汚泥に含まれる肥料資源の活用 | 多摩・島しょ | リソ回収物が既存リノ肥料料と同等の効果があらかずを検討・評価（2024年度終了） | — | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | DXによる魚卵採集情報収集 | 多摩・島しょ | 漁業者の合意に基づく適切な資源管理の推進に向け採集情報収集基盤の運用により資源解析を推進 | 漁業者の合意に基づく適切な資源管理の推進に向け採集情報収集基盤の運用により資源解析を推進 | 漁業者の合意に基づく適切な資源管理の推進に向け採集情報収集基盤の運用により資源解析を推進 | 漁業者の合意に基づく適切な資源管理の推進に向け採集情報収集基盤の運用により資源解析を推進 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 郡民のQOLに貢献するスマートシタの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「東京農業アカデミー八王子研修農場」の運営 | 多摩・島しょ | 新規就農希望者を指導・育成する「東京農業アカデミー八王子研修農場」を運営し、農家の担い手を育成、新規就農者や規模拡大を目指す意欲ある農業者などを取り手とした「都市農地賃借円滑化法」による農地の賃借を積極的に支援 | 新規就農希望者を指導・育成する「東京農業アカデミー八王子研修農場」を運営し、農家の担い手を育成、新規就農者や規模拡大を目指す意欲ある農業者などを取り手とした「都市農地賃借円滑化法」による農地の賃借を積極的に支援 | 新規就農希望者を指導・育成する「東京農業アカデミー八王子研修農場」を運営し、農家の担い手を育成、新規就農者や規模拡大を目指す意欲ある農業者などを取り手とした「都市農地賃借円滑化法」による農地の賃借を積極的に支援 | 新規就農希望者を指導・育成する「東京農業アカデミー八王子研修農場」を運営し、農家の担い手を育成、新規就農者や規模拡大を目指す意欲ある農業者などを取り手とした「都市農地賃借円滑化法」による農地の賃借を積極的に支援 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 新規就農者若者支援 | 多摩・島しょ | 認定新規就農者等の農業経営の早期安定化に向け就農に必要な施設整備や機械導入等を支援 | 認定新規就農者等の農業経営の早期安定化に向け就農に必要な施設整備や機械導入等を支援 | 認定新規就農者等の農業経営の早期安定化に向け就農に必要な施設整備や機械導入等を支援 | 認定新規就農者等の農業経営の早期安定化に向け就農に必要な施設整備や機械導入等を支援 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 経済力強化のための施設導入を支援 | 多摩・島しょ | 認定農業者等が収益性の高い農業を展開するために必要な施設整備や区市町及び農業協同組合等が地域農業振興のために行う施設整備を支援 | 認定農業者等が収益性の高い農業を展開するために必要な施設整備や区市町及び農業協同組合等が地域農業振興のために行う施設整備を支援 | 認定農業者等が収益性の高い農業を展開するために必要な施設整備や区市町及び農業協同組合等が地域農業振興のために行う施設整備を支援 | 認定農業者等が収益性の高い農業を展開するために必要な施設整備や区市町及び農業協同組合等が地域農業振興のために行う施設整備を支援 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動適応策の強化 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「イネキバーション農園」及び高齢者向け「セーター農園」の開発・運営 | 多摩・島しょ | 生産緑地の活用モデルとして新たな栽培技術の活用を目指す農業者が利用できる施設「イネキバーション農園」を運営、生産緑地の賃借制度を活用し、高齢者が技術指導を受けながら農作業に取り組み「セーター農園」を運営 | 生産緑地の活用モデルとして新たな栽培技術の活用を目指す農業者が利用できる施設「イネキバーション農園」を運営、生産緑地の賃借制度を活用し、高齢者が技術指導を受けながら農作業に取り組み「セーター農園」を運営 | 生産緑地の活用モデルとして新たな栽培技術の活用を目指す農業者が利用できる施設「イネキバーション農園」を運営、生産緑地の賃借制度を活用し、高齢者が技術指導を受けながら農作業に取り組み「セーター農園」を運営 | 生産緑地の活用モデルとして新たな栽培技術の活用を目指す農業者が利用できる施設「イネキバーション農園」を運営、生産緑地の賃借制度を活用し、高齢者が技術指導を受けながら農作業に取り組み「セーター農園」を運営 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 島しょ地域の農家の担い手の確保・協働組織の経費力強化 | 多摩・島しょ | ・担い手確保体制強化のための調査 ・島しょ農家への就農カムページ及びPR動画を作成し市内掲載等 ・PR動画 ・組織経費力の強化に係る講習会の開催 | ・担い手確保体制強化のための調査 ・組織経費力の強化 | ・担い手確保体制強化のための調査 ・組織経費力の強化 | ・担い手確保体制強化のための調査 ・組織経費力の強化 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 肥料コスト低減緊急対策 | 多摩・島しょ | 土壌診断により必要な肥料使用量を算出し、農業者へ指導（2024年度終了） | — | — | — | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | ハロピン等、中型型への被害防止対策の推進 | 多摩・島しょ | 防除施設への導入支援、捕獲等の経費を補助 | 防除施設への導入支援、捕獲等の経費を補助 | 防除施設への導入支援、捕獲等の経費を補助 | 防除施設への導入支援、捕獲等の経費を補助 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農業者等出産・育児期支援 | 多摩・島しょ | 農業者が安心して出産・育児等に専念できるよう代替人材の派遣に必要な経費の一部を補助 | 農業者が安心して出産・育児等に専念できるよう代替人材の派遣に必要な経費の一部を補助 | 農業者が安心して出産・育児等に専念できるよう代替人材の派遣に必要な経費の一部を補助 | 農業者が安心して出産・育児等に専念できるよう代替人材の派遣に必要な経費の一部を補助 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 雇用就農の促進 | 多摩・島しょ | 農業参入希望企業に対する相談体制の構築や、雇用就農に係る経費の助成、営業開始のための基礎整備及び施設整備費用の補助を実施 | 農業参入希望企業に対する相談体制の構築や、雇用就農に係る経費の助成、営業開始のための基礎整備及び施設整備費用の補助を実施 | 農業参入希望企業に対する相談体制の構築や、雇用就農に係る経費の助成、営業開始のための基礎整備及び施設整備費用の補助を実施 | 農業参入希望企業に対する相談体制の構築や、雇用就農に係る経費の助成、営業開始のための基礎整備及び施設整備費用の補助を実施 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京農業就業支援センターの運営 | 多摩・島しょ | 島しょ地域の漁業を支える人材の育成に向け、短期漁業体験の実施や新規就農者への仕度費の助成等の区市町村等の取組を支援、東京農業就業支援センターで就業希望者や漁業就業者に対するPR等を実施 | 島しょ地域の漁業を支える人材の育成に向け、短期漁業体験の実施や新規就農者への仕度費の助成等の区市町村等の取組を支援、東京農業就業支援センターで就業希望者や漁業就業者に対するPR等を実施 | 島しょ地域の漁業を支える人材の育成に向け、短期漁業体験の実施や新規就農者への仕度費の助成等の区市町村等の取組を支援、東京農業就業支援センターで就業希望者や漁業就業者に対するPR等を実施 | 島しょ地域の漁業を支える人材の育成に向け、短期漁業体験の実施や新規就農者への仕度費の助成等の区市町村等の取組を支援、東京農業就業支援センターで就業希望者や漁業就業者に対するPR等を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 島しょ農林水産総合センター八丈事業所の機能強化に向けた施設整備 | 多摩・島しょ | 実施設計 | 改築工事 仮設庁舎の新設・移転 | 改築工事 仮設庁舎での業務 | 庁舎運用 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 栽培センターの機能強化 | 多摩・島しょ | 施設改築等のための基本設計 | 施設改築等のための実施設計 | 施設改築 | 施設改築 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 有機質肥料利用促進 | 多摩・島しょ | 堆肥や緑肥等の有機質肥料の利用や機械化による利用促進を加速化。堆肥申請452件、緑肥の種子33件、緑肥のすき込み機械202件、堆肥散布機45台の申請があった | 堆肥や緑肥等の有機質肥料の利用や機械化による利用促進を加速化 | 堆肥や緑肥等の有機質肥料の利用や機械化による利用促進を加速化 | 堆肥や緑肥等の有機質肥料の利用や機械化による利用促進を加速化 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 魅力のある内水面漁場づくり支援 | 多摩・島しょ | ・禁漁区等の設定・管理、漁場監視等の実施 ・電子漁獲の導入・運用 ・放流魚行動把握調査 | ・禁漁区等の設定・管理、漁場監視等の実施 ・電子漁獲の導入・運用 ・放流魚行動把握調査 | ・禁漁区等の設定・管理、漁場監視等の実施 ・電子漁獲の導入・運用 ・放流魚行動把握調査 | ・禁漁区等の設定・管理、漁場監視等の実施 ・電子漁獲の導入・運用 ・放流魚行動把握調査 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 江戸前アコ貝資源の増加、活用支援 | 多摩・島しょ | アコ産卵網魚放流支援、遡上アコ活用支援、土砂撤去効果調査の実施 | アコ産卵網魚放流支援、遡上アコ活用支援、土砂撤去効果調査の実施 | アコ産卵網魚放流支援、遡上アコ活用支援、土砂撤去効果調査の実施 | アコ産卵網魚放流支援、遡上アコ活用支援、土砂撤去効果調査の実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農作物被害防止地帯リナー整備 | 多摩・島しょ | 都内（山間部を除く）で発生する獣害（中型野生生物）の生態を理解し、侵入防止施設を自ら設置する農家の運営 | 都内（山間部を除く）で発生する獣害（中型野生生物）の生態を理解し、侵入防止施設を自ら設置する農家の運営 | 都内（山間部を除く）で発生する獣害（中型野生生物）の生態を理解し、侵入防止施設を自ら設置する農家の運営 | 都内（山間部を除く）で発生する獣害（中型野生生物）の生態を理解し、侵入防止施設を自ら設置する農家の運営 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 地域計画策定支援 | 多摩・島しょ | 基本構想を策定している市町村（市街化区域を除く）における地域計画策定に係る経費を支援 | 基本構想を策定している市町村（市街化区域を除く）における地域計画策定に係る経費を支援 | 基本構想を策定している市町村（市街化区域を除く）における地域計画策定に係る経費を支援 | 基本構想を策定している市町村（市街化区域を除く）における地域計画策定に係る経費を支援 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 女性が輝く「東京農業特別支援」 | 多摩・島しょ | 女性経営者ならではの課題解決に向けたワークショップ等、農業分野における女性活躍のためのセミナーを実施 | 女性経営者ならではの課題解決に向けたワークショップ等、農業分野における女性活躍のためのセミナーを実施 | 女性経営者ならではの課題解決に向けたワークショップ等、農業分野における女性活躍のためのセミナーを実施 | 女性経営者ならではの課題解決に向けたワークショップ等、農業分野における女性活躍のためのセミナーを実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 郡民が暮らしやすくなる環境づくり |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 新規就農者初期投資支援 | 多摩・島しょ | 認定新規就農者及びそれに乗じる者への施設整備費用補助や農産物販売ルート開拓支援等のマネジメント補助を実施 | 認定新規就農者及びそれに乗じる者への施設整備費用補助や農産物販売ルート開拓支援等のマネジメント補助を実施 | 認定新規就農者及びそれに乗じる者への施設整備費用補助や農産物販売ルート開拓支援等のマネジメント補助を実施 | 認定新規就農者及びそれに乗じる者への施設整備費用補助や農産物販売ルート開拓支援等のマネジメント補助を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 内水面養殖事業の飼料価格高騰緊急対策 | 多摩・島しょ | 内水面養殖事業の経費の大部分を占める配合飼料費等を支援 | 内水面養殖事業の経費の大部分を占める配合飼料費等を支援 | 内水面養殖事業の経費の大部分を占める配合飼料費等を支援 | 内水面養殖事業の経費の大部分を占める配合飼料費等を支援 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 島しょ農林水産総合センター本所移転 | 多摩・島しょ | 新庁舎設計、工事 | 新庁舎での業務移行 | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 移動生態の解明に基づく資源管理型漁業の推進 | 多摩・島しょ | （1）バリエーションの食性と摂餌傾向に関する研究 （2）メキシコの回遊行動生態に関する研究 （3）アカセエビの回遊行動生態解析 | （1）バリエーションの食性と摂餌傾向に関する研究 （2）メキシコの回遊行動生態に関する研究 （3）アカセエビの回遊行動生態解析 | （1）バリエーションの食性と摂餌傾向に関する研究 （2）メキシコの回遊行動生態に関する研究 （3）アカセエビの回遊行動生態解析 | （1）アカセエビの回遊行動生態解析 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多摩産材流通拠点の整備 | 多摩・島しょ | 基本構想策定 | 測量・実施設計 | 許可事前申請・修正設計 | 許可・用地交渉・拡張工事 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 家畜衛生サポートDX | 多摩・島しょ | ・家畜伝染病発生時に使用する物品を一元管理できるアプリの開発、導入 ・家畜の病状にかかわる診断診断システムの導入 ・現場での相互通信及び伝送可能なタブレット端末導入 | 飼養者や家畜の情報等を一元管理できるアプリの拡張、維持 | 飼養者や家畜の情報等を一元管理できるアプリの拡張、維持 | 飼養者や家畜の情報等を一元管理できるアプリの拡張、維持 | 郡民のQOLに貢献するスマートシタの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 地域の教育資源（森林・林業）を活用した教育 | 多摩・島しょ | 実施校2校指定、参加生徒数53名 | 実施校2校指定、参加生徒数 90名以上 | 実施校2校指定、参加生徒数 90名以上 | 実施校2校指定、参加生徒数 90名以上 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 江戸前東京生産流通拡大・供給力強化 | 多摩・島しょ | 生産団体組織化支援、生産計画・出荷規格検討 | 生産団体組織化支援、生産計画・出荷規格検討 等 | 生産団体組織化支援、生産計画・出荷規格検討 等 | 生産団体組織化支援、生産計画・出荷規格検討 等 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 都内産業産物の認証取得・維持経費補助 | 多摩・島しょ | 新規認証取得・認証更新を支援 ・維持更新支援10件 ・研修支援3件 | 新規認証取得・認証更新を支援 | 新規認証取得・認証更新を支援 | 新規認証取得・認証更新を支援 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 都内生産産物の認証取得・維持経費補助・販路開拓支援 | 多摩・島しょ | 新規認証取得・認証更新を支援、販路開拓支援 | 新規認証取得・認証更新を支援、販路開拓支援 | 新規認証取得・認証更新を支援、販路開拓支援 | 新規認証取得・認証更新を支援、販路開拓支援 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産食材の流通促進 | 多摩・島しょ | 東京産農産物を入れたて複数の都内小売店や飲食店等に納品する流通事業者の取組に係る費用を補助 | 東京産農産物を入れたて複数の都内小売店や飲食店等に納品する流通事業者の取組に係る費用を補助 | 東京産農産物を入れたて複数の都内小売店や飲食店等に納品する流通事業者の取組に係る費用を補助 | 東京産農産物を入れたて複数の都内小売店や飲食店等に納品する流通事業者の取組に係る費用を補助 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 都内産等農水産物の輸出に向けた海外・国内での展示会への出展（3回/年）や、在日大館等へのPR（4回/年）を実施 | 多摩・島しょ | 取組む「東京産食材販売促進プロジェクト」計画を統合し、以降は一つの事業として実施 | — | — | — | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産食材の魅力発信キャンペーン | 多摩・島しょ | 島しょ農産物の積極的なPR展開、営業街や交通広告でのPR等を実施 | 島しょ農産物の積極的なPR展開、営業街や交通広告でのPR等を実施 | 島しょ農産物の積極的なPR展開、営業街や交通広告でのPR等を実施 | 島しょ農産物の積極的なPR展開、営業街や交通広告でのPR等を実施 | 世界一の美食都市・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 飲食店等への東京産食材のサンプル提供及び料理試作 | 多摩・島しょ | 東京産食材のメニューへの活用を促進するためサンプル提供等実施 店舗数 100店舗/年 | 東京産食材のメニューへの活用を促進するためサンプル提供等実施 | 東京産食材のメニューへの活用を促進するためサンプル提供等実施 | 東京産食材のメニューへの活用を促進するためサンプル提供等実施 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 地産地消の拡大 | 多摩・島しょ | 東京産農林水産物を使用した料理を提供する都内飲食店等（17ヵ所）特産 食材使用店として登録（新規登録21店舗/年）、島の農林水産物を使用した料理を提供する島しょ地域の飲食店等（東京島しょ農林水産物使用店として登録（新規登録11店舗/年） | 東京産農林水産物を使用した料理を提供する都内飲食店等（17ヵ所）特産 食材使用店として登録（新規登録21店舗/年）、島の農林水産物を使用した料理を提供する島しょ地域の飲食店等（東京島しょ農林水産物使用店として登録（新規登録10店舗/年） | 東京産農林水産物を使用した料理を提供する都内飲食店等（17ヵ所）特産 食材使用店として登録（新規登録21店舗/年）、島の農林水産物を使用した料理を提供する島しょ地域の飲食店等（東京島しょ農林水産物使用店として登録（新規登録10店舗/年） | 東京産農林水産物を使用した料理を提供する都内飲食店等（17ヵ所）特産 食材使用店として登録（新規登録21店舗/年）、島の農林水産物を使用した料理を提供する島しょ地域の飲食店等（東京島しょ農林水産物使用店として登録（新規登録10店舗/年） | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 中産業者による東京産食材PR | 多摩・島しょ | 都内都心を中心にデパートの東京産食材の購入費用を補助（26店舗）（2024年度終了） | — | — | — | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農地を活用した食育の推進 | 多摩・島しょ | 東京産農産物の販売や食育に関するワークショップ、収穫体験等 | 東京産農産物の販売や食育に関するワークショップ、収穫体験等 | 事業効果を検証の上実施を検討 | 事業効果を検証の上実施を検討 | 世界一の美食都市・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 魚食の促進 | 多摩・島しょ | 東京産水産物を利用した小中学校等での講習会の開催、子育て世代を対象にした調理講習会の開催、調理解説動画の配信 | 東京産水産物を利用した小中学校等での講習会の開催、子育て世代を対象にした調理講習会の開催、調理解説動画の配信 | 東京産水産物を利用した小中学校等での講習会の開催、子育て世代を対象にした調理講習会の開催、調理解説動画の配信 | 東京産水産物を利用した小中学校等での講習会の開催、子育て世代を対象にした調理講習会の開催、調理解説動画の配信 | 世界一の美食都市・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 国産米消費の促進 | 多摩・島しょ | キャンペーン参加店の募集、PR動画の放映、PRグッズの制作・配布、イベント等での米粉（PR）販売等を実施 | キャンペーン参加店の募集、PR動画の放映、PRグッズの制作・配布、イベント等での米粉（PR）販売等を実施 | キャンペーン参加店の募集、PR動画の放映、PRグッズの制作・配布、イベント等での米粉（PR）販売等を実施 | キャンペーン参加店の募集、PR動画の放映、PRグッズの制作・配布、イベント等での米粉（PR）販売等を実施 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農林水産物の相互PR | 多摩・島しょ | 東京都産の農林水産物PR販売イベントを新規開催の催事等で開催3回/年 | 東京都産の農林水産物PR販売イベントを新規開催の催事等で開催3回/年 | 事業効果を検証の上実施を検討 | 事業効果を検証の上実施を検討 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産食材おもてなしチャレンジ | 多摩・島しょ | — | （1）観光ガイド等と協働した東京産食材情報の発信 （2）レセプション会場等における東京産食材の披露 （3）国内外における東京産食材のPR活動 | （1）観光ガイド等と協働した東京産食材情報の発信 （2）レセプション会場等における東京産食材の披露 （3）国内外における東京産食材のPR活動 | （1）観光ガイド等と協働した東京産食材情報の発信 （2）レセプション会場等における東京産食材の披露 （3）国内外における東京産食材のPR活動 | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 宿泊事業者向け外国人人材活推進 | 多摩・島しょ | 外国人留学生等向け院内セミナー、宿泊事業者と教育機関の交流会、インタビューの実施 | 外国人留学生等向け院内セミナー、宿泊事業者と教育機関の交流会、インタビューの実施 | 外国人留学生等向け院内セミナー、宿泊事業者と教育機関の交流会、インタビューの実施 | 外国人留学生等向け院内セミナー、宿泊事業者と教育機関の交流会、インタビューの実施 | 多様な人材の活躍促進 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | インバウンド対応力強化支援 | 多摩・島しょ | インバウンド対応力強化支援 | インバウンド対応力強化支援 | インバウンド対応力強化支援 | インバウンド対応力強化支援 | 多様な人材の活躍促進 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | バリエーション観光ツアー開発人材育成 | 多摩・島しょ | セミナーの開催（旅作作成者向け2回、添乗員・ガイド向け2回） | セミナーの開催（旅作作成者向け2回、添乗員・ガイド向け2回） | セミナーの開催（旅作作成者向け2回、添乗員・ガイド向け2回） | セミナーの開催（旅作作成者向け2回、添乗員・ガイド向け2回） | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 島しょ地域のバリエーション観光整備支援 | 多摩・島しょ | ・飲食店、小売店等のバリエーション（10施設） ・タクシー、レンタカー等のバリエーション（30台） | ・飲食店、小売店等のバリエーション（10施設） ・タクシー、レンタカー等のバリエーション（30台） | ・飲食店、小売店等のバリエーション（10施設） ・タクシー、レンタカー等のバリエーション（30台） | ・飲食店、小売店等のバリエーション（10施設） ・タクシー、レンタカー等のバリエーション（30台） | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を強化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 先端技術を活用したバリエーション観光推進 | 多摩・島しょ | — | 大学や民間事業者の先端技術を活用したバリエーション観光の実施（3件） | 大学や民間事業者の先端技術を活用したバリエーション観光の実施（3件） | 大学や民間事業者の先端技術を活用したバリエーション観光の実施（3件） | 世界一の美食都市・東京 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 江戸の歴史・文化の理解促進 | 多摩・島しょ | 都民向けハンズオンの開催、観光関係者向けワークショップ開催（年3回程度）、ウィンドウの作成・公開 | 都民向けハンズオンの開催、観光関係者向けワークショップ開催（年3回程度）、ウィンドウの作成・公開 | 都民向けハンズオンの開催、観光関係者向けワークショップ開催（年3回程度）、ウィンドウの作成・公開 | 都民向けハンズオンの開催、観光関係者向けワークショップ開催（年3回程度）、ウィンドウの作成・公開 | 江戸が伝統歴史・文化の発信 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光まちづくりにおける江戸の文化財等の活用促進 | 多摩・島しょ | 観光まちづくりにおける江戸の文化財等の活用促進（3件程度） | 観光まちづくりにおける江戸の文化財等の活用促進（3件程度） | 観光まちづくりにおける江戸の文化財等の活用促進（3件程度） | 観光まちづくりにおける江戸の文化財等の活用促進（3件程度） | 江戸が伝統歴史・文化の発信 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | DXを活用したアニメコンテンツの魅力発信 | 多摩・島しょ | ・デジタル技術を活用したアーカイブ資料の整備 ・メタバースによる東京の二国連情報発信 | ・デジタル技術を活用したアーカイブ資料の整備 ・メタバースによる東京の二国連情報発信 | ・デジタル技術を活用したアーカイブ資料の整備 ・メタバースによる東京の二国連情報発信 | ・デジタル技術を活用したアーカイブ資料の整備 ・メタバースによる東京の二国連情報発信 | アトラクション・エンターテインメントを育成 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩地域誘客促進プロジェクト | 多摩・島しょ | 都内外に向けて、多摩地域の魅力を発信 | 都内外に向けて、多摩地域の魅力を発信 | 都内外に向けて、多摩地域の魅力を発信 | 都内外に向けて、多摩地域の魅力を発信 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 島しょ地域観光PR | 多摩・島しょ | 国内外に向けてWe b・S・N S等による島しょ地域の観光の魅力を発信 | 国内外に向けてWe b・S・N S等による島しょ地域の観光の魅力を発信 | 国内外に向けてWe b・S・N S等による島しょ地域の観光の魅力を発信 | 国内外に向けてWe b・S・N S等による島しょ地域の観光の魅力を発信 | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を強化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩地域観光PR | 多摩・島しょ | 国内外に向けてWe b・S・N S等による多摩地域の観光の魅力を発信 | 国内外に向けてWe b・S・N S等による多摩地域の観光の魅力を発信 | 国内外に向けてWe b・S・N S等による多摩地域の観光の魅力を発信 | 国内外に向けてWe b・S・N S等による多摩地域の観光の魅力を発信 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 |

2050東京戦略
3 年 かのアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|----------|--|---|---|--|--|--|--|
| 観光 | 観光の更なる発展 | ユニーク・キュートリアル開催支援 | — | — | 施設及び都内M I C E 拠点のトライアルイベント開催を支援（3 件程度） | 施設及び都内M I C E 拠点のトライアルイベント開催を支援（3 件程度） | 施設及び都内M I C E 拠点のトライアルイベント開催を支援（3 件程度） | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 江戸を感じる観光の魅力発信 | — | — | 海外向けW e b サイトによる情報発信 | 海外向けW e b サイトによる情報発信 | 海外向けW e b サイトによる情報発信 | 江戸から読む歴史・文化の発信 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 日本各地へのインバウンド旅客促進 | — | — | ・共同招聘旅行 ・共同Webサイトによる情報発信 ・記事広告の実施 ・バリエーションの作成配布 ・都内外国旅行者向け広報 | ・共同招聘旅行 ・共同Webサイトによる情報発信 ・記事広告の実施 ・バリエーションの作成配布 ・都内外国旅行者向け広報 | ・共同招聘旅行 ・共同Webサイトによる情報発信 ・記事広告の実施 ・バリエーションの作成配布 ・都内外国旅行者向け広報 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 日本文化を活用した観光振興 | 日本文化を活用した観光振興 | 日本文化を活用した観光振興に係る取組を支援 10 件程度／年 | 日本文化を活用した観光振興に係る取組を支援 10 件程度／年 | 日本文化を活用した観光振興に係る取組を支援 10 件程度／年 | 日本文化を活用した観光振興に係る取組を支援 10 件程度／年 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 海外映像制作の撮影・ロケハン誘致 | 海外映画・テレビドラマの都内における撮影またはロケハンにかかる費用の助成 ロケハン4 件・撮影2 件／年 | 海外映画・テレビドラマの都内における撮影またはロケハンにかかる費用の助成 ロケハン10 件・撮影5 件／年 | 海外映画・テレビドラマの都内における撮影またはロケハンにかかる費用の助成 ロケハン10 件・撮影5 件／年 | 海外映画・テレビドラマの都内における撮影またはロケハンにかかる費用の助成 ロケハン10 件・撮影5 件／年 | 海外映画・テレビドラマの都内における撮影またはロケハンにかかる費用の助成 ロケハン10 件・撮影5 件／年 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | アニメ等を活用したインバウンド等の誘客拠点の運営 | 人気作品や映画・セル画等の展示の実施、ワークショップ・セミナー等の実施、公式H P P S N S 等での情報発信 | 人気作品や映画・セル画等の展示の実施、ワークショップ・セミナー等の実施、公式H P P S N S 等での情報発信 | 人気作品や映画・セル画等の展示の実施、ワークショップ・セミナー等の実施、公式H P P S N S 等での情報発信 | 人気作品や映画・セル画等の展示の実施、ワークショップ・セミナー等の実施、公式H P P S N S 等での情報発信 | 人気作品や映画・セル画等の展示の実施、ワークショップ・セミナー等の実施、公式H P P S N S 等での情報発信 | アーティスト・クリエイターを育成 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | TOKYO周機察 | TOKYO周機察の年1 回開催、効果測定・検証 | TOKYO周機察の年1 回開催、効果測定・検証 | TOKYO周機察の年1 回開催、効果測定・検証 | TOKYO周機察の年1 回開催、効果測定・検証 | TOKYO周機察の年1 回開催、効果測定・検証 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 歴史ある建物や技術等観光資源の維持保全支援 | 観光資源の保全等のための補助 2 件／年 | 観光資源の保全等のための補助 20 件／年 | 観光資源の保全等のための補助 20 件／年 | 観光資源の保全等のための補助 20 件／年 | 観光資源の保全等のための補助 20 件／年 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 宿泊施設を活用した文化体験等観光支援 | — | 都内宿泊施設が外国人向け体験プログラムを作成・実施するための費用補助 6 件／年（2024年度終了） | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 滞在型旅行（ロングステイ）推進事業 | 多摩・島しょ | 滞在型旅行（ロングステイ）に係る新たな取組に対して費用を助成（2025年度終了） | — | — | — | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩・島しょにおける体験型・交流型コンテンツ開発支援 | 多摩・島しょ | 民間事業者等の体験型・交流型の新たな観光事業に対し助成 継続支援1 件（施設開業前のコファラン）（2024年度終了） | — | — | — | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 地域資源発掘型プログラム | 多摩・島しょ | 観光資源の発掘や磨き上げに係る取組を支援 15 件／年（単域10 件、広域5 件） | 観光資源の発掘や磨き上げに係る取組を支援 15 件／年（単域10 件、広域5 件） | 観光資源の発掘や磨き上げに係る取組を支援 15 件／年（単域10 件、広域5 件） | 観光資源の発掘や磨き上げに係る取組を支援 15 件／年（単域10 件、広域5 件） | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | アドベンチャー・ツーリズム推進支援 | 多摩・島しょ | 多摩・島しょ地域におけるアドベンチャー・ツーリズムに係る新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 多摩・島しょ地域におけるアドベンチャー・ツーリズムに係る新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 多摩・島しょ地域におけるアドベンチャー・ツーリズムに係る新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 多摩・島しょ地域におけるアドベンチャー・ツーリズムに係る新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多様な体験型観光の推進 | — | 新たなサービス・コンテンツ開発支援（20 件） | 新たなサービス・コンテンツ開発支援（20 件） | 新たなサービス・コンテンツ開発支援（20 件） | 新たなサービス・コンテンツ開発支援（20 件） | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | プロボノ人材による観光まちづくりサポート | — | プロボノ人材の派遣による都内観光協会に対する支援 5 団体程度／年 | プロボノ人材の派遣による都内観光協会に対する支援 5 団体程度／年 | プロボノ人材の派遣による都内観光協会に対する支援 5 団体程度／年 | プロボノ人材の派遣による都内観光協会に対する支援 5 団体程度／年 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | アドバイザーを活用した観光関連事業者支援 | — | アドバイザーなど外部の専門家から助言を受けて行う新たな取組や事業の展開に要する経費を補助 | アドバイザーなど外部の専門家から助言を受けて行う新たな取組や事業の展開に要する経費を補助 | アドバイザーなど外部の専門家から助言を受けて行う新たな取組や事業の展開に要する経費を補助 | アドバイザーなど外部の専門家から助言を受けて行う新たな取組や事業の展開に要する経費を補助 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | ワンストップ支援センターの設置・運営 | — | 観光関連事業者向け相談窓口の運営、W e b サイトの運営、専門家の派遣、経営セミナー等の実施 | 観光関連事業者向け相談窓口の運営、W e b サイトの運営、専門家の派遣、D Xナビゲーターの設置、経営セミナー等の実施 | 観光関連事業者向け相談窓口の運営、W e b サイトの運営、専門家の派遣、D Xナビゲーターの設置、経営セミナー等の実施 | 観光関連事業者向け相談窓口の運営、W e b サイトの運営、専門家の派遣、D Xナビゲーターの設置、経営セミナー等の実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 環境配慮型旅行推進支援 | 多摩・島しょ | 観光関連事業者等の環境配慮型旅行に係る新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 観光関連事業者等の環境配慮型旅行に係る新たな取組に対して費用を助成（2026年度終了） | 観光関連事業者等の環境配慮型旅行に係る新たな取組に対して費用を助成（2026年度終了） | 観光関連事業者等の環境配慮型旅行に係る新たな取組に対して費用を助成（2026年度終了） | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 地域のサステナブル・ツーリズムの推進 | 多摩・島しょ | 持続可能な観光まちづくりを目的として実施する新たな取組に対して費用を助成 新規採択12 件／年 | 持続可能な観光まちづくりを目的として実施する新たな取組に対して費用を助成 新規採択12 件／年 | 持続可能な観光まちづくりを目的として実施する新たな取組に対して費用を助成 新規採択12 件／年 | 持続可能な観光まちづくりを目的として実施する新たな取組に対して費用を助成 新規採択12 件／年 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | サステナブルトラベラーの獲得に向けた観光促進 | 多摩・島しょ | サステナブルトラベラーをターゲットとした宿泊施設の整備支援 | サステナブルトラベラーをターゲットとした宿泊施設の整備支援 | サステナブルトラベラーをターゲットとした宿泊施設の整備支援 | サステナブルトラベラーをターゲットとした宿泊施設の整備支援 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 島しょ地域での新たな体験型アクティビティの開発 | 多摩・島しょ | 島しょ地域での新たな体験型アクティビティの開発 2 件程度 | 島しょ地域での新たな体験型アクティビティの開発 2 件程度 | 島しょ地域での新たな体験型アクティビティの開発 2 件程度 | 島しょ地域での新たな体験型アクティビティの開発 2 件程度 | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光関連事業者による旅行者受入対応力強化支援 | — | 観光関連事業者の人材確保・定着・育成に関する取組の支援を実施 | 観光関連事業者の人材確保・定着・育成に関する取組の支援を実施 | 観光関連事業者の人材確保・定着・育成に関する取組の支援を実施 | 観光関連事業者の人材確保・定着・育成に関する取組の支援を実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光産業の活性化促進 | — | 業界団体が行う、所属する都内観光関連事業者の経営改善等につながる取組等を支援 | 業界団体が行う、所属する都内観光関連事業者の経営改善等につながる取組等を支援 | 業界団体が行う、所属する都内観光関連事業者の経営改善等につながる取組等を支援 | 業界団体が行う、所属する都内観光関連事業者の経営改善等につながる取組等を支援 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光産業の魅力を向上に提 | — | 魅力発信イベント・職場見学会等を実施 | 魅力発信イベント・職場見学会等を実施 | 魅力発信イベント・職場見学会等を実施 | 魅力発信イベント・職場見学会等を実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 宿泊施設経営力向上推進 | — | 経営力向上のための施設整備を支援 50 件 | 経営力向上のための施設整備を支援 50 件 | 経営力向上のための施設整備を支援 50 件 | 経営力向上のための施設整備を支援 50 件 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩・島しょ安定客促進 | 多摩・島しょ | 閑散期の誘客につながるコンテンツの開発やプロモーション等の新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 閑散期の誘客につながるコンテンツの開発やプロモーション等の新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 閑散期の誘客につながるコンテンツの開発やプロモーション等の新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 閑散期の誘客につながるコンテンツの開発やプロモーション等の新たな取組に対して費用を助成 新規採択10 件／年（最長2 年間支援） | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 江戸・東京の魅力を活用した観光周遊促進 | — | ・江戸・東京の魅力を発信する観光モデルコースの作成・情報発信 ・長閑なエリアへの活用及び旅行者の自発的な周遊を促進するためのモニターツアー等を実施 | ・江戸・東京の魅力を発信する観光モデルコースの作成・情報発信 ・長閑なエリアへの活用及び旅行者の自発的な周遊を促進するためのモニターツアー等を実施 | ・江戸・東京の魅力を発信する観光モデルコースの作成・情報発信 ・長閑なエリアへの活用及び旅行者の自発的な周遊を促進するためのモニターツアー等を実施 | ・江戸・東京の魅力を発信する観光モデルコースの作成・情報発信 ・長閑なエリアへの活用及び旅行者の自発的な周遊を促進するためのモニターツアー等を実施 | 江戸から読む歴史・文化の発信 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 江戸情緒あふれる景観づくり | — | 都内地域が主体となり、のれんや提灯、簾などを活用して江戸情緒あふれる地域の景観を創出（2 地域程度）（2025年度終了予定） | 都内地域が主体となり、のれんや提灯、簾などを活用して江戸情緒あふれる地域の景観を創出（2 地域程度）（2025年度終了予定） | 都内地域が主体となり、のれんや提灯、簾などを活用して江戸情緒あふれる地域の景観を創出（2 地域程度）（2025年度終了予定） | 都内地域が主体となり、のれんや提灯、簾などを活用して江戸情緒あふれる地域の景観を創出（2 地域程度）（2025年度終了予定） | 江戸から読む歴史・文化の発信 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩地域への誘客促進キャンペーン | 多摩・島しょ | 都内外に向けて、多摩地域の魅力を発信（2024年度終了） | — | — | — | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 東京観光情報センター（asterミル東京八重洲（仮称））の整備 | — | 整備に向けた調整（基本計画の策定等） | 整備に向けた調整（2026年度終了予定） | 整備に向けた調整（2026年度終了予定） | 整備に向けた調整（2026年度終了予定） | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | バリアフリー観光の情報発信・発信 | — | バリアフリー観光モデルコースの情報更新及び拡充を検討、W e b サイト運営を通じた情報発信・V R動画掲載 | バリアフリー観光モデルコースの情報更新及び拡充を検討、W e b サイト運営を通じた情報発信・V R動画掲載 | バリアフリー観光モデルコースの情報更新及び拡充を検討、W e b サイト運営を通じた情報発信・V R動画掲載 | バリアフリー観光モデルコースの情報更新及び拡充を検討、W e b サイト運営を通じた情報発信・V R動画掲載 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光型M a a S | — | 助成による観光型M a a S の社会実装支援（2024年度終了） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 外国人旅行者対応の取組を支援 | — | クレジットカード等決済端末の導入や多言語対応タブレット導入等の外国人旅行者対応の取組を支援 | クレジットカード等決済端末の導入や多言語対応タブレット導入等の外国人旅行者対応の取組を支援 | クレジットカード等決済端末の導入や多言語対応タブレット導入等の外国人旅行者対応の取組を支援 | クレジットカード等決済端末の導入や多言語対応タブレット導入等の外国人旅行者対応の取組を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光関連データの選別・取得・活用支援 | — | 行政又は観光協会が中心となった観光関連事業者等のグループに対して、データの収集、活用等について一体的なサポートを実施することにより、集客等の課題解決に向けた取組を伴走支援 採択3 件 | 行政又は観光協会が中心となった観光関連事業者等のグループに対して、データの収集、活用等について一体的なサポートを実施することにより、集客等の課題解決に向けた取組を伴走支援 採択3 件 | 行政又は観光協会が中心となった観光関連事業者等のグループに対して、データの収集、活用等について一体的なサポートを実施することにより、集客等の課題解決に向けた取組を伴走支援 採択3 件 | 行政又は観光協会が中心となった観光関連事業者等のグループに対して、データの収集、活用等について一体的なサポートを実施することにより、集客等の課題解決に向けた取組を伴走支援 採択3 件 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | バーチャルスポーツを活用した観光振興事業 | — | 既存のバーチャルスポーツの活用を促すPRの実施等（2024年度終了） | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | ドローンを活用したアクセシブル・ツーリズム | — | ドローンを活用し、障害者・高齢者などを含む誰もが都内観光を楽しむことができる旅行商品の造成等に係る経費を支援 採択11 件 ドローンを活用したツアーに関して旅行事業者の情報発信 | ドローンを活用し、障害者・高齢者などを含む誰もが都内観光を楽しむことができる旅行商品の造成等に係る経費を支援 採択10 件 ドローンを活用したツアーに関して旅行事業者の情報発信 | ドローンを活用し、障害者・高齢者などを含む誰もが都内観光を楽しむことができる旅行商品の造成等に係る経費を支援 採択10 件 ドローンを活用したツアーに関して旅行事業者の情報発信 | ドローンを活用し、障害者・高齢者などを含む誰もが都内観光を楽しむことができる旅行商品の造成等に係る経費を支援 採択10 件 ドローンを活用したツアーに関して旅行事業者の情報発信 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光関連事業者のD X・デジタル化支援 | — | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用を補助 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用を補助 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用を補助 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用を補助 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光関連事業者のデジタル化支援 | — | 観光事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組を支援 | — | 宿泊事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | 観光関連事業者がデジタル化を図る取組の費用の支援を実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 宿泊施設へのロボットライフル導入及び本格導入の支援を実施 | — | 調査・情報発信等による宿泊施設へのロボット導入の支援を実施 | 調査・情報発信等による宿泊施設へのロボット導入の支援を実施 | 調査・情報発信等による宿泊施設へのロボット導入の支援を実施 | 調査・情報発信等による宿泊施設へのロボット導入の支援を実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 旅行事業者がデジタルツール導入支援（2024年度終了） | — | 旅行事業者が行うデジタル技術を活用した取組を支援 | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | AI等先端技術を活用した受入環境高度化支援 | — | EI7A単位で複数の観光関連事業者が連携し、AI等先端技術を活用した観光地への面的な高付加価値化を図る取組に係る経費を支援 採択2 件 他EI7Aへの展開を見据え情報発信 | EI7A単位で複数の観光関連事業者が連携し、AI等先端技術を活用した観光地への面的な高付加価値化を図る取組に係る経費を支援 採択4 件 他EI7Aへの展開を見据え情報発信 | EI7A単位で複数の観光関連事業者が連携し、AI等先端技術を活用した観光地への面的な高付加価値化を図る取組に係る経費を支援 採択4 件 他EI7Aへの展開を見据え情報発信 | EI7A単位で複数の観光関連事業者が連携し、AI等先端技術を活用した観光地への面的な高付加価値化を図る取組に係る経費を支援 採択4 件 他EI7Aへの展開を見据え情報発信 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光データマーケティング | — | ・各種調査や事業で収集したデータを集約し、国や旅行者の属性などによるニーズを分析するDMPの管理・運営 ・特定したペルソナ（旅行者像）をもとに、国・地域などめ細かく最適な広告を展開するとともに、広告パフォーマンスを含めたデータ分析を実施 ・分析結果に基づき市場毎のペルソナ（旅行者像）を設定 | ・各種調査や事業で収集したデータを集約し、国や旅行者の属性などによるニーズを分析するDMPの管理・運営 ・特定したペルソナ（旅行者像）をもとに、国・地域などめ細かく最適な広告を展開するとともに、広告パフォーマンスを含めたデータ分析を実施 ・都内の自治体などに対するDMPの活用推進 | ・各種調査や事業で収集したデータを集約し、国や旅行者の属性などによるニーズを分析するDMPの管理・運営 ・特定したペルソナ（旅行者像）をもとに、国・地域などめ細かく最適な広告を展開するとともに、広告パフォーマンスを含めたデータ分析を実施 ・都内の自治体などに対するDMPの活用推進 | ・各種調査や事業で収集したデータを集約し、国や旅行者の属性などによるニーズを分析するDMPの管理・運営 ・特定したペルソナ（旅行者像）をもとに、国・地域などめ細かく最適な広告を展開するとともに、広告パフォーマンスを含めたデータ分析を実施 ・都内の自治体などに対するDMPの活用推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 観光関連事業者による環境対策等の支援 | — | 観光関連事業者のSDG s・環境対策に係る取組に必要な費用を支援 | 観光関連事業者のSDG s・環境対策に係る取組に必要な費用を支援 | 観光関連事業者のSDG s・環境対策に係る取組に必要な費用を支援 | 観光関連事業者のSDG s・環境対策に係る取組に必要な費用を支援 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 宿泊施設におけるテレワークプランの提供に係る費用の支援、当該宿泊施設の情報発信を実施（2024年度終了） | — | — | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | ムスリム等多様な文化・習慣に関する受入環境整備 | — | ムスリムやヴィーガン・ベジタリアン対応飲食店等を紹介するパンフレットの作成・配布、受入対応センターの開催、専門家派遣を実施 | ムスリムやヴィーガン・ベジタリアン対応飲食店等を紹介するパンフレットの作成・配布、受入対応センターの開催、専門家派遣を実施 | ムスリムやヴィーガン・ベジタリアン対応飲食店等を紹介するパンフレットの作成・配布、受入対応センターの開催、専門家派遣を実施 | ムスリムやヴィーガン・ベジタリアン対応飲食店等を紹介するパンフレットの作成・配布、受入対応センターの開催、専門家派遣を実施 | 世界一的美食都市・東京 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 飲食事業者向け食の多様性対応支援 | — | 食の多様性に対応した飲食店向けのメニュー開発・レシピ紹介、ベジタリアン・ヴィーガン認証取得支援 | 食の多様性に対応した飲食店向けのメニュー開発・レシピ紹介、ベジタリアン・ヴィーガン認証取得支援 | 食の多様性に対応した飲食店向けのメニュー開発・レシピ紹介、ベジタリアン・ヴィーガン認証取得支援 | 食の多様性に対応した飲食店向けのメニュー開発・レシピ紹介、ベジタリアン・ヴィーガン認証取得支援 | 世界一的美食都市・東京 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | バリアフリー情報発信促進 | — | 支援3 件（2024年度終了） | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 誰もが楽しめる自然体験型観光の推進 | 多摩・島しょ | ・事業者向けワークショップやモニターツアーの実施 ・事業者向け機器導入支援 5 件 ・専用サイトによる情報発信 | ・事業者向けワークショップやモニターツアーの実施 ・事業者向け機器導入支援 5 件 ・専用サイトによる情報発信 | ・事業者向けワークショップやモニターツアーの実施 ・事業者向け機器導入支援 5 件 ・専用サイトによる情報発信 | ・事業者向けワークショップやモニターツアーの実施 ・事業者向け機器導入支援 5 件 ・専用サイトによる情報発信 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 近隣県との連携 | — | 近隣県と連携し、海外に向けた東京2020大会レジャーや観光スポット等のPRを実施 | 近隣県と連携し、海外に向けた東京2020大会レジャーや観光スポット等のPRを実施 | 近隣県と連携し、海外に向けた東京2020大会レジャーや観光スポット等のPRを実施 | 近隣県と連携し、海外に向けた東京2020大会レジャーや観光スポット等のPRを実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 他自治体との個別連携 | — | 和歌山県、大浜府、新潟県と連携し及観光PRを実施（2024年度終了） | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 山形県と連携した観光PRを実施 | — | 山形県と連携した観光PRを実施 | 山形県と連携した観光PRを実施 | 山形県と連携した観光PRを実施 | 山形県と連携した観光PRを実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 他都市と連携した共同でのファミリクラブやプロモーション、W e b による情報発信等によりそれぞれの魅力を生かしたM I C E 誘致を推進 | — | 他都市と連携した共同でのファミリクラブやプロモーション、W e b による情報発信等によりそれぞれの魅力を生かしたM I C E 誘致を推進 | 他都市と連携した共同でのファミリクラブやプロモーション、W e b による情報発信等によりそれぞれの魅力を生かしたM I C E 誘致を推進 | 他都市と連携した共同でのファミリクラブやプロモーション、W e b による情報発信等によりそれぞれの魅力を生かしたM I C E 誘致を推進 | 他都市と連携した共同でのファミリクラブやプロモーション、W e b による情報発信等によりそれぞれの魅力を生かしたM I C E 誘致を推進 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 世界自然遺産を活用した観光振興 | 多摩・島しょ | 世界自然遺産の魅力や知名度を生かしたW e b サイトによる情報発信や商談会の実施、共同プロモーションの実施 | 世界自然遺産の魅力や知名度を生かしたW e b サイトによる情報発信や商談会の実施、共同プロモーションの実施 | 世界自然遺産の魅力や知名度を生かしたW e b サイトによる情報発信や商談会の実施、共同プロモーションの実施 | 世界自然遺産の魅力や知名度を生かしたW e b サイトによる情報発信や商談会の実施、共同プロモーションの実施 | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 各地域への広域連携 | — | 東北地方、中国・四国地方、九州地方、北陸地方との連携、商談会の実施（2024年度終了） | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 参画スキームを活用した共同プロモーション | — | 富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会を主体とした連携への参画、石川県を主体とした広域連携への参画、関東地域内連携への参画等（2024年度終了） | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 自治体等と連携した観光促進 | — | 東京と全国の自治体等が連携し、観光PR等を実施 | 東京と全国の自治体等が連携し、観光PR等を実施 | 東京と全国の自治体等が連携し、観光PR等を実施 | 東京と全国の自治体等が連携し、観光PR等を実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 東京を拠点とした日帰り旅行の魅力発信 | — | 東京に長期滞在しながら、都外の観光地への訪問を促すプロモーションを実施 | 東京に長期滞在しながら、都外の観光地への訪問を促すプロモーションを実施 | 東京に長期滞在しながら、都外の観光地への訪問を促すプロモーションを実施 | 東京に長期滞在しながら、都外の観光地への訪問を促すプロモーションを実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 様々なテーマに沿った情報発信 | — | ガストロミーズ・ツアーやグリーン・ツーリズム等の企画と連携したテーマに沿った広告・出稿等海外向けに実施（2024年度終了） | — | — | — | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩・島しょの魅力発信 | 多摩・島しょ | W e b・S N S 等による情報発信（国内外）（2024年度終了） | — | — | — | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | メタバース空間を活用した観光P R | — | メタバース空間を活用し、体験型ゲームやイベント等による観光P R を実施 | メタバース空間を活用し、体験型ゲームやイベント等による観光P R を実施 | メタバース空間を活用し、体験型ゲームやイベント等による観光P R を実施 | メタバース空間を活用し、体験型ゲームやイベント等による観光P R を実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | M I C E 施設の入来環境整備支援 | — | 都内の会議施設や展示場等に対しオンライン会議開催等のMICE受入環境の充実に向け施設整備に係る費用を支援 | 都内の会議施設や展示場等に対しオンライン会議開催等のMICE受入環境の充実に向け施設整備に係る費用を支援 | 都内の会議施設や展示場等に対しオンライン会議開催等のMICE受入環境の充実に向け施設整備に係る費用を支援 | 都内の会議施設や展示場等に対しオンライン会議開催等のMICE受入環境の充実に向け施設整備に係る費用を支援 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | ビジネスイベント先進エリア、多摩ビジネスイベント重点支援エリア | — | ビジネスイベント先進エリア及び多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 受入環境整備に向けた取組や誘致プロモーション、地域連携に向けた取組等へ支援を実施 | ビジネスイベント先進エリア及び多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 受入環境整備に向けた取組や誘致プロモーション、地域連携に向けた取組等へ支援を実施 | ビジネスイベント先進エリア及び多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 受入環境整備に向けた取組や誘致プロモーション、地域連携に向けた取組等へ支援を実施 | ビジネスイベント先進エリア及び多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 受入環境整備に向けた取組や誘致プロモーション、地域連携に向けた取組等へ支援を実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩地域におけるM I C E 拠点の育成支援 | 多摩・島しょ | 多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 誘致に必要なノウハウの提供などの支援や人材育成に要する経費補助を実施 | 多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 誘致に必要なノウハウの提供などの支援や人材育成に要する経費補助を実施 | 多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 誘致に必要なノウハウの提供などの支援や人材育成に要する経費補助を実施 | 多摩ビジネスイベント重点支援エリアにおけるM I C E 誘致に必要なノウハウの提供などの支援や人材育成に要する経費補助を実施 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 多摩地域におけるM I C E 誘致促進 | 多摩・島しょ | 多摩地域で開催するM I C E に対し、空港から開催地までの参加者の輸送費用等を助成 0 件／年 | 多摩地域で開催するM I C E に対し、空港から開催地までの参加者の輸送費用等を助成 8 件／年 | 多摩地域で開催するM I C E に対し、空港から開催地までの参加者の輸送費用等を助成 8 件／年 | 多摩地域で開催するM I C E に対し、空港から開催地までの参加者の輸送費用等を助成 8 件／年 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | ユニーク・ベニュー会場設置支援 | 多摩・島しょ | 都内ユニーク・ベニューを活用してM I C E を開催するために必要な会場設備経費を支援 5 件／年 | 都内ユニーク・ベニューを活用してM I C E を開催するために必要な会場設備経費を支援 10 件／年 | 都内ユニーク・ベニューを活用してM I C E を開催するために必要な会場設備経費を支援 10 件／年 | 都内ユニーク・ベニューを活用してM I C E を開催するために必要な会場設備経費を支援 10 件／年 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | ユニーク・ベニューの魅力発信 | 多摩・島しょ | 都内ユニーク・ベニューの魅力等を発信するショーケースイベントの開催（1 回／年）、ユニーク・ベニュー専用W e b サイトによる情報発信 | 都内ユニーク・ベニューの魅力等を発信するショーケースイベントの開催（1 回／年）、ユニーク・ベニュー専用W e b サイトによる情報発信 | 都内ユニーク・ベニューの魅力等を発信するショーケースイベントの開催（1 回／年）、ユニーク・ベニュー専用W e b サイトによる情報発信 | 都内ユニーク・ベニューの魅力等を発信するショーケースイベントの開催（1 回／年）、ユニーク・ベニュー専用W e b サイトによる情報発信 | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|------------------|--|--------|---|--|--|--|--|
| 観光 | 観光の更なる発展 | 次世代型MICEの推進 | | 対面とオンライン併用のハイブリッド型MICEの開催資金助成や、テラロジーを活用したMICEを推進する次世代型MICE開催資金助成を実施 | 対面とオンライン併用のハイブリッド型MICEの開催資金助成や、テラロジーを活用したMICEを推進する次世代型MICE開催資金助成を実施 | 対面とオンライン併用のハイブリッド型MICEの開催資金助成や、テラロジーを活用したMICEを推進する次世代型MICE開催資金助成を実施 | 対面とオンライン併用のハイブリッド型MICEの開催資金助成や、テラロジーを活用したMICEを推進する次世代型MICE開催資金助成を実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 島しょ地域におけるMICE誘致促進 | 多摩・島しょ | 島しょ地域におけるMICE誘致・開催に係る経費の助成、開催支援プログラムの提供、プロモーション（ロードショー・FAMトリップ）、受入体制構築への支援の実施 | 島しょ地域におけるMICE誘致・開催に係る経費の助成、開催支援プログラムの提供、プロモーション（セルスコール・ロードショー・FAMトリップ）、受入体制構築への支援の実施 | 島しょ地域におけるMICE誘致・開催に係る経費の助成、開催支援プログラムの提供、プロモーション（セルスコール・ロードショー・FAMトリップ）、受入体制構築への支援の実施 | 島しょ地域におけるMICE誘致・開催に係る経費の助成、開催支援プログラムの提供、プロモーション（セルスコール・ロードショー・FAMトリップ）、受入体制構築への支援の実施 | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を最大化 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | メタバースを活用したMICE誘致促進 | | バーチャル会議場の運用、コンテンツ制作（2024年度終了） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 環境配慮型MICEの推進 | | サポートデスクの運営によりアドバイザー派遣等を通じてMICE主催者の環境に配慮した取組を支援、MICE主催者の環境に配慮した取組に資する経費を補助（16件／年） | サポートデスクの運営によりアドバイザー派遣等を通じてMICE主催者の環境に配慮した取組を支援、MICE主催者の環境に配慮した取組に資する経費を補助（8件／年） | サポートデスクの運営によりアドバイザー派遣等を通じてMICE主催者の環境に配慮した取組を支援、MICE主催者の環境に配慮した取組に資する経費を補助（8件／年） | サポートデスクの運営によりアドバイザー派遣等を通じてMICE主催者の環境に配慮した取組を支援、MICE主催者の環境に配慮した取組に資する経費を補助（8件／年） | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 国際イベント等誘致・開催支援 | | 都内で開催を予定する展示会の主催者に対し海外にPRするための経費等を助成（5件／年）、国際イベントの開催時に日本文化体験プログラム等を提供（2件／年） | 都内で開催を予定する展示会の主催者に対し海外にPRするための経費等を助成（3件／年）、国際イベントの開催時に日本文化体験プログラム等を提供（3件／年） | 都内で開催を予定する展示会の主催者に対し海外にPRするための経費等を助成（3件／年）、国際イベントの開催時に日本文化体験プログラム等を提供（3件／年） | 都内で開催を予定する展示会の主催者に対し海外にPRするための経費等を助成（3件／年）、国際イベントの開催時に日本文化体験プログラム等を提供（3件／年） | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | サステナブルMICE発信 | | サステナブルMICEショーケースイベントの実施 | サステナブルMICEショーケースイベントの実施 | サステナブルMICEショーケースイベントの実施 | サステナブルMICEショーケースイベントの実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 訪旅旅行者の動向把握・分析 | | バロメータ調査及びモバイルデータを活用した調査の分析、分析結果を観光施策へ反映 | バロメータ調査及びモバイルデータを活用した調査の分析、分析結果を観光施策へ反映 | バロメータ調査及びモバイルデータを活用した調査の分析、分析結果を観光施策へ反映 | バロメータ調査及びモバイルデータを活用した調査の分析、分析結果を観光施策へ反映 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 既存の統計データを可視化・したWebサイトの構築・運営 | | 東京都観光データカタログの運営により都内各地域や団体がマーケティング活動を支援 | 東京都観光データカタログの運営により都内各地域や団体がマーケティング活動を支援 | 東京都観光データカタログの運営により都内各地域や団体がマーケティング活動を支援 | 東京都観光データカタログの運営により都内各地域や団体がマーケティング活動を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 東京ブランドの推進 | | 多様な手法、媒体等を活用しブランドアイコンを効果的に訴求、東京の魅力の発信に繋がる事業（イベント、キャンペーン等）を民間事業者と連携して実施 | 多様な手法、媒体等を活用しブランドアイコンを効果的に訴求、東京の魅力の発信に繋がる事業（イベント、キャンペーン等）を民間事業者と連携して実施 | 多様な手法、媒体等を活用しブランドアイコンを効果的に訴求、東京の魅力の発信に繋がる事業（イベント、キャンペーン等）を民間事業者と連携して実施 | 多様な手法、媒体等を活用しブランドアイコンを効果的に訴求、東京の魅力の発信に繋がる事業（イベント、キャンペーン等）を民間事業者と連携して実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 観光 | 観光の更なる発展 | インターブランドングの強化 | | 都民の東京や各地域への愛着や観光客受入気運の醸成等に向けた都民参加型キャンペーンを地域と連携して実施（3件／年）、TOKYO観光PR局による観光プロモーションを実施 | 都民の東京や各地域への愛着や観光客受入気運の醸成等に向けた都民参加型キャンペーンを地域と連携して実施（3件／年）、TOKYO観光PR局による観光プロモーションを実施 | 都民の東京や各地域への愛着や観光客受入気運の醸成等に向けた都民参加型キャンペーンを地域と連携して実施（3件／年）、TOKYO観光PR局による観光プロモーションを実施 | 都民の東京や各地域への愛着や観光客受入気運の醸成等に向けた都民参加型キャンペーンを地域と連携して実施（3件／年）、TOKYO観光PR局による観光プロモーションを実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 成長見込市場におけるPRの推進 | | 海外で成長が期待できる旅行市場における各種広告キャンペーンの実施 | 海外で成長が期待できる旅行市場における各種広告キャンペーンの実施 | 海外で成長が期待できる旅行市場における各種広告キャンペーンの実施 | 海外で成長が期待できる旅行市場における各種広告キャンペーンの実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 東京シニアプロモーション | | 旅行事業者やメディア、現地市民向け観光PRイベントの実施等（2024年度終了） | － | － | － | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 区市町村や事業者等における持続可能な観光の推進に係る取組を支援 | | 持続可能な観光に関する講習等の実施 | 持続可能な観光に関する講習等の実施 | 持続可能な観光に関する講習等の実施 | 持続可能な観光に関する講習等の実施 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 国際会議誘致・開催支援 | | 国際会議主催者の誘致活動等を支援 | 国際会議主催者の誘致活動等を支援 | 国際会議主催者の誘致活動等を支援 | 国際会議主催者の誘致活動等を支援 | |
| 観光 | 観光の更なる発展 | 都庁舎のウェブサイトを再構築、維持管理 | | ページ再構築とコンテンツ充実（都庁舎情報発信の動画を基本制作分） | 維持管理、コンテンツ充実 | 維持管理、コンテンツ充実 | 維持管理、コンテンツ充実 | |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | ナイトタイム観光フォーラム | | － | ナイトタイム観光全般に関するフォーラムを実施 | ナイトタイム観光全般に関するフォーラムを実施 | ナイトタイム観光全般に関するフォーラムを実施 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | ナイトタイム観光のプロモーション | | － | 都内の夜間・早朝に楽しめる観光スポット等を、Webサイト等を活用し情報発信 | 都内の夜間・早朝に楽しめる観光スポット等を、Webサイト等を活用し情報発信 | 都内の夜間・早朝に楽しめる観光スポット等を、Webサイト等を活用し情報発信 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | ナイトタイム観光推進エリアの創出 | | － | 地域ならではの観光資源を生かした誘客につながる新たな取組への支援 | 地域ならではの観光資源を生かした誘客につながる新たな取組への支援 | 地域ならではの観光資源を生かした誘客につながる新たな取組への支援 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | プロジェクションマッピング国際大会の開催 | | プロジェクションマッピング国際大会を核とした「TOKYO LIGHTS」を実施（7日間／年） | プロジェクションマッピング国際大会を核とした「光の祭典」を実施（4日間程度／年） | プロジェクションマッピング国際大会を核とした「光の祭典」を実施（4日間程度／年） | プロジェクションマッピング国際大会を核とした「光の祭典」を実施（4日間程度／年） | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | 東京ライトアップ発信プロジェクト | | 都内の建築物や自然を活用したライトアップの取組に対し費用を助成、ライトアップ事例をWebサイト等で発信 | 都内の建築物や自然を活用したライトアップの取組に対し費用を助成、ライトアップ事例をWebサイト等で発信 | 都内の建築物や自然を活用したライトアップの取組に対し費用を助成、ライトアップ事例をWebサイト等で発信 | 都内の建築物や自然を活用したライトアップの取組に対し費用を助成、ライトアップ事例をWebサイト等で発信 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | 民間との連携によるプロジェクションマッピングの展開 | | ・民間施設（都市再開発エリア等）での実施（3件） ・イベントを活用した観光資源の魅力発信 | 民間施設（都市再開発エリア等）での実施 | 民間施設（都市再開発エリア等）での実施 | 民間施設（都市再開発エリア等）での実施 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | 都庁舎でプロジェクションマッピングを実施 | | 都庁舎でプロジェクションマッピングを実施 | 都庁舎でプロジェクションマッピングを実施 | 都庁舎でプロジェクションマッピングを実施 | 都庁舎でプロジェクションマッピングを実施 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | ナイトタイム等における観光促進 | | 事業者等に対する助成金支給、Webサイト等を活用した情報発信 | 事業者等に対する助成金支給、Webサイト等を活用した情報発信 | 事業者等に対する助成金支給、Webサイト等を活用した情報発信 | 事業者等に対する助成金支給、Webサイト等を活用した情報発信 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | ナイトタイム観光の推進 | 東京ナイトタイム魅力創出力プロジェクト | | ナイトイベントの実施 | ナイトイベントの実施 | 社会情勢等を踏まえ、実施を検討 | 社会情勢等を踏まえ、実施を検討 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | 世界一の美食都市・東京 | 豊洲市場における千客万来施設事業の推進 | | 開業後における継続した賑わい創出・食文化発信 | 賑わい創出・食文化発信 | 賑わい創出・食文化発信 | 賑わい創出・食文化発信 | |
| 観光 | 世界一の美食都市・東京 | 「東京味わいフスタ」の開催 | | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊洲） | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊洲） | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊洲） | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊洲） | 持続可能な農林水産業の確立 緑を「さるる」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 観光 | 世界一の美食都市・東京 | 豊島食エスディム（Tokyo Tokyo Delicious Museum） | | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催（5月）により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | 世界一の美食都市・東京 | 東京の多彩な食のプレゼンテーション | | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るハイレベルな食の魅力を効果的に発信 | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るハイレベルな食の魅力を効果的に発信 | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るハイレベルな食の魅力を効果的に発信 | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るハイレベルな食の魅力を効果的に発信 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | 世界一の美食都市・東京 | 東京の食の魅力発信プロモーション | | メディアなどを活用したファムトリアや、東京におけるガストロノミーツーリズムの魅力の発信等を実施 | ウェブサイトの構築・運用、ガストロノミーリズムなどにより、複合的なプロモーション施策を展開 | ウェブサイトの構築・運用、ガストロノミーリズムなどにより、複合的なプロモーション施策を展開 | ウェブサイトの構築・運用、ガストロノミーリズムなどにより、複合的なプロモーション施策を展開 | 観光の更なる発展 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | ネクスト・クリエイション・プログラム | | 芸術文化に対する強い関心や意欲を持つ子供たちが、自らの興味関心に基づいた分野の理解や経験を一層深めることのできるプログラムを提供を開始 | ・プログラムの提供 ・ポータルサイトを開設し、各プログラムの情報や参加者の声を発信 | ・プログラムの提供 ・ポータルサイトを開設し、各プログラムの情報や参加者の声を発信 | ・プログラムの提供 ・ポータルサイトを開設し、各プログラムの情報や参加者の声を発信 | 子供目線に立った政策の推進 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 世界陸上・デファニッック大会に向けた文化プログラムを展開、大会会場等における芸術文化体験 | | 東京の芸術文化の魅力発信、共生社会の実現への歩み、国際大会の機運醸成を目的としたアートプロジェクトを始動し、2025年度の本イベント開催に向けた調整を行うとともに、1年前の機を捉えたプレイイベント等を実施 | － | － | － | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわつ・スポーツを支える |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 芸術文化へのアクセシビリティ向上 | | ・都立文化施設及び都の文化事業において公演の鑑賞等を支援する環境整備を推進 ・デファニッック機運醸成を新設し、民間文化イベント等に対する経費サポート費の助成を実施 | ・都立文化施設及び都の文化事業において公演の鑑賞等を支援する環境整備を推進 ・デファニッック機運醸成を新設し、民間文化イベント等に対する経費サポート費の助成を実施 | ・都立文化施設及び都の文化事業において公演の鑑賞等を支援する環境整備を推進 ・デファニッック機運醸成を新設し、民間文化イベント等に対する経費サポート費の助成を実施 | ・都立文化施設及び都の文化事業において公演の鑑賞等を支援する環境整備を推進 ・デファニッック機運醸成を新設し、民間文化イベント等に対する経費サポート費の助成を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being TOKYO | | 開催（カンファレンス・ショーケース等の実施） | 国際会議の成果等を更に発展させた取組を共有するセッション等を開催 | 開催（カンファレンス・ショーケース等の実施） | 国際会議の成果等を更に発展させた取組を共有するセッション等を開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 障害者に対する企画・創作などの各種プログラム（パートナープログラム）、環境・体験整備 | | ・インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 ・情報保障等の整備、調査、事業発信 | ・インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 ・情報保障等の整備、調査、事業発信 | ・インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 ・情報保障等の整備、調査、事業発信 | ・インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 ・情報保障等の整備、調査、事業発信 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 他分野連携プログラム（TURN LANDプログラム）の実施 | | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | アール・デュット等の展開 | | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | TOKYO CITY CANVAS | | ・プロジェクトを始動 | ・都府県道の工事現場での実施及び民間事業者への助成 ・機材事例の発信及びWebコンテンツ作成等 | ・都府県道の工事現場での実施及び民間事業者への助成 ・機材事例の発信及びWebコンテンツ作成等 | ・都府県道の工事現場での実施及び民間事業者への助成 ・機材事例の発信及びWebコンテンツ作成等 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 地域で芸術文化に親しみえる環境創出事業 | | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 地域の芸術文化に親しみえる環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的とする活動を助成により支援 | | 地域の芸術文化に親しみえる環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的とする活動を助成により支援 | 地域の芸術文化に親しみえる環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的とする活動を助成により支援 | 地域の芸術文化に親しみえる環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的とする活動を助成により支援 | 地域の芸術文化に親しみえる環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的とする活動を助成により支援 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 東京のアート・ライブ機能の強化 | | 東京の多様な文化資源を結びつけ、世界に発信する「ライブ機能の構築に向けた先行事例調査等を実施 | 世界に発信する「ライブ機能の構築に向けた取組を推進 | 世界に発信する「ライブ機能の構築に向けた取組を推進 | 世界に発信する「ライブ機能の構築に向けた取組を推進 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 文化振興のDXにおける発信力強化 | | CCBTの役割等を改めて検討し、ブランディングに向けた成果指標等を盛り込んだレポートの作成・公表 | 文化振興におけるDX事業のブランディングを図り、世界を惹き付ける都市東京の魅力発信を強化 | 文化振興におけるDX事業のブランディングを図り、世界を惹き付ける都市東京の魅力発信を強化 | 文化振興におけるDX事業のブランディングを図り、世界を惹き付ける都市東京の魅力発信を強化 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 美術館・博物館ネットワーク会議（仮称） | | － | ・都内の美術館・博物館ネットワークを構築するため、新たに会議体を上げ ・会議体を通じた情報提供等を実施し、共生社会の実現や持続可能な社会に向けて美術館・博物館が果たすべき役割や好事例を共有・連携 | ・会議体を通じた情報提供等を実施し、共生社会の実現や持続可能な社会に向けて美術館・博物館が果たすべき役割や好事例を共有・連携 | ・会議体を通じた情報提供等を実施し、共生社会の実現や持続可能な社会に向けて美術館・博物館が果たすべき役割や好事例を共有・連携 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 総合的な国際芸術祭による一体的プロモーションの展開 | | プロジェクトを始動 | 都内で開催される芸術文化イベントをつなぎ、国内外へ一体的にプロモーション | 都内で開催される芸術文化イベントをつなぎ、国内外へ一体的にプロモーション | 都内で開催される芸術文化イベントをつなぎ、国内外へ一体的にプロモーション | 魅力と賑わいにあるベイエリアの形成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 国際的な舞台芸術祭 | | 国内外からの芸術作品の講演や海外の若者が多く参加する人材育成プログラムを実施 | 最先端の国際色豊かなプログラムの展開、都内の劇場や劇場と連携したフェスティバル場の充実等を実施 | 最先端の国際色豊かなプログラムの展開、都内の劇場や劇場と連携したフェスティバル場の充実等を実施 | 最先端の国際色豊かなプログラムの展開、都内の劇場や劇場と連携したフェスティバル場の充実等を実施 | アーティスト・クリエイターを育成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 六本木アートナイト | | 六本木のまちを舞台に多様な作品を点在させ、非日常的な体験を創出するアートの空間「六本木アートナイト」を開催 | 六本木地域のブランディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化 | 六本木地域のブランディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化 | 六本木地域のブランディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化 | ナイトタイム観光の推進 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | ラザロ音楽祭 | | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 現代アート振興 | | 「アート・マーケット」の機会を捉え、子供向けやコクロー向けアターやと幅広い層へアートアタビリティを提供し、市場の活性化を図る。 ・アート市場での活躍を目指すアーティストの成長を支える施策を展開 | 現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開 | 現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開 | 現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開 | アーティスト・クリエイターを育成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | ライフファースト助成 | | 助成を公募・採択 | 多くの都民が参加し芸術文化を身近に感じる、生活の中に根付くことに繋がる事業を支援 | 助成を公募・採択 | 助成を公募・採択 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 アーティスト・クリエイターを育成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | アークカンション東京リサーチ機能強化 | | － | 「東京の文化に関するコンサル・リサーチ」機能を導入し、地域の文化資源などの調査・分析を実施 | リサーチ成果を施策・方針づくりに活用 | リサーチ成果を施策・方針づくりに活用 | 人や地域の個性に着目し都市のリデザイン |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 芸術文化魅力創出助成 | | 多くの団体・アーティストや参加者が共に作り上げる様々なジャンルのフェスティバルやアートプロジェクト等の創造活動、東京の魅力として発信力・持続力のある革新的なプロジェクト等を助成により支援 | 多くの団体・アーティストや参加者が共に作り上げる様々なジャンルのフェスティバルやアートプロジェクト等の創造活動、東京の魅力として発信力・持続力のある革新的なプロジェクト等を助成により支援 | 助成による支援を継続 | 助成による支援を継続 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 都立文化施設の大規模改修 | | 江戸東京博物館の大規模改修等 | 都立文化施設の大規模改修 | 都立文化施設の大規模改修 | 都立文化施設の大規模改修 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 庭園美術館のランドデザインによる魅力向上 | | ランドデザインに基づく検討 | ランドデザインに基づく設計及び整備 | ランドデザインに基づく整備 | ランドデザインに基づく整備 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト | | 収蔵品をデジタル化し順次公開、スマートフォンアプリ・ハイパー・江戸博第3弾「江戸17スリム」江戸博「等最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作・発表、情報通信基盤の整備 | 都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作 | 都立文化施設の収蔵品のデジタル画像を活用したオンライン展覧会、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作 | 都立文化施設の収蔵品のデジタル画像を活用したオンライン展覧会、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 空襲資料のデジタル化 | | 資料のデジタル化・活用 | 資料の一部公開 活用方法の検討 | 資料の一部公開 活用方法の検討 | 資料の一部公開 活用方法の検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 東京文化戦略2030の策定及び策定後の効果測定 | | 効果測定・取組の充実・強化 | 効果測定・取組の充実・強化 | 効果測定・取組の充実・強化 | 効果測定・取組の充実・強化 | |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 都市開発プロジェクトにおける賑わいの維持・創出 | | 「池袋駅西口地区（本年11月都市計画決定）」において、工事の賑わい継続について、提案書に記載 ・丸の内2－1地区の三菱一号館美術館の改修工事の仮囲いアート作品で装飾 ・日本橋一丁目中地区第一種市街地再開発事業において、E1の回遊や賑わいを創出する工事用仮囲い、装飾プロジェクトを実施 ・八重洲一丁目東地区において、工事用仮囲いを活用し、アーティストのライブイベントを実施 ・京橋一丁目東地区において、工事用仮囲いを活用し、屋外写真展を開催（2024年度終了） | － | － | － | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | シビック・クリエイティブ・ベース東京【CCBT】 | | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携、海外連携プログラムなどを実施 ・活動拠点を移転 | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携、海外連携プログラムなどを実施 | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携、海外連携プログラムなどを実施 | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携、海外連携プログラムなどを実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 世界で活躍するスタートアップを育成 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アーティストの創作環境の整備 | | ・アーティストに低廉な価格でアトリエを提供するとともに、アーティストと地域住民との交流を促進 ・雨宮場等を新規整備 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 東京芸術文化相談サポートセンター（アートノリ）の運営 | | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アートノリ）を運営 | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アートノリ）を運営 ・アートイベントでの出張相談などアトリーチ活動を展開 | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アートノリ）を運営 ・アートイベントでの出張相談などアトリーチ活動を展開 | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アートノリ）を運営 ・アートイベントでの出張相談などアトリーチ活動を展開 | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アート人材の育成・活動支援事業 | | － | ・アートコーディネーターの育成・支援 | ・アート人材の情報を集約し、継続的な支援や連携の場の拡大に活用 ・アートコーディネーターの育成・支援を継続して実施 | ・アート人材の情報を集約し、継続的な支援や連携の場の拡大に活用 ・アートコーディネーターの育成・支援を継続して実施 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |

2050東京戦略
3 年 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度未実現見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|------------------|--|--------|---|--|--|--|---|
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 民間事業者との共催によるアート振興事業 | | アールに気軽に触れられる機会の創出にアート市場の拡大に向け、アート・フリスを民間事業者と共催 | ・アート・フリスを民間事業者と共催 ・アート・フリスをテーマとした新規コンテンツの提供 | ・アート・フリスを民間事業者と共催 ・アート・フリスをテーマとしたコンテンツの提供 | ・アート・フリスを民間事業者と共催 ・アート・フリスをテーマとしたコンテンツの提供 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | Tokyo Arts Fund | | 東京の芸術文化の魅力を上昇させ、世界に発信していく創造活動等を助成により支援 | 東京の芸術文化の魅力を上昇させ、世界に発信していく創造活動等を助成により支援 | 助成による支援を継続 | 助成による支援を継続 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 映画関連事業 | — | ・「ランタム・キョー」の修了生作品の上映会を実施 ・東京芸術文化創造発信助成に海外映画祭参加活動の区分を設定し支援 ・脚本やプロデュースなどの若手アートマネジメント人材を映画祭に短期派遣 ・子どもたち映画・映像分野の体験プログラムを提供 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 若手音楽家への支援 | — | — | 若手音楽家のステップアップを支援するため、都事業や区市町村イベント等での発表の機会を提供 | 継続して実施 | 継続して実施 | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アート・プラットフォームを活用した若手作家の支援 | | 国内若手作家を中心としたトークイベント等を実施 | 作家支援関連イベント、若手作家フェスティバルイベント | 作家支援関連イベント、若手作家フェスティバルイベント | 作家支援関連イベント、若手作家フェスティバルイベント | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 海外との交流プログラム | | 海外招聘講師によるトークイベント、海外アート・プラットフォームへの派遣等を実施 | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アート・プラットフォームへの派遣、地域イベントとの連携 | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アート・プラットフォームへの派遣、地域イベントとの連携 | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アート・プラットフォームへの派遣、地域イベントとの連携 | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 東京の芸術文化の多様性を支える中小の団体による舞台芸術（演劇、舞踊、音楽等）活動の助成により支援 | | 東京の芸術文化の多様性を支える中小の団体による舞台芸術（演劇、舞踊、音楽等）活動の助成により支援 | — | — | — | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | ライフ・アート事業 | | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | T O K A S 本郷 Emerging 支援の実施 OPEN SITEの活用 | | Emerging・OPEN SITEを活用し、展示設置や P R 冊子の作成支援を通じて若手アーティストのステップアップを支援（公募） | Emerging・OPEN SITEを活用し、展示設置や P R 冊子の作成支援を通じて若手アーティストのステップアップを支援（公募） | Emerging・OPEN SITEを活用し、展示設置や P R 冊子の作成支援を通じて若手アーティストのステップアップを支援（公募） | Emerging・OPEN SITEを活用し、展示設置や P R 冊子の作成支援を通じて若手アーティストのステップアップを支援（公募） | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | T O K A S 国内・国際・T O K A S キュレーター・インレジデンスの実施 | | 国内若手クリエイター滞在プログラム及びキュレーター招聘プログラムの公募・支援 | 国内若手クリエイター滞在プログラム及びキュレーター招聘プログラムの公募・支援 | 国内若手クリエイター滞在プログラム及びキュレーター招聘プログラムの公募・支援 | 国内若手クリエイター滞在プログラム及びキュレーター招聘プログラムの公募・支援 | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アート・フォーラム東京事業 | | 都内に点在する主要アート・スポットを巡るアート・バスを運行する「アート・周遊事業」を実施 | 「アート・周遊事業」の実施 | 「アート・周遊事業」の実施 | 「アート・周遊事業」の実施 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アート・マネジメント人材等海外派遣 | | アート・マネジメント人材等の海外派遣、報告会の実施・公開等を実施 | 海外派遣事業の派遣先を拡充 | 海外派遣事業の派遣先を拡充 | 海外派遣事業の派遣先を拡充 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | Tokyo Contemporary Art Award | | 海外活動支援・海外発信支援 | 海外活動支援・海外発信支援 | 海外活動支援・海外発信支援 | 海外活動支援・海外発信支援 | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アニメーション海外展開ステップアッププログラム | | 世界最大規模のアニメーション見本市での東京都パビリオン出展、専門家によるフォローアップ等 | 世界最大規模のアニメーション見本市での東京都パビリオン出展、専門家によるフォローアップ等 | 世界最大規模のアニメーション見本市での東京都パビリオン出展、専門家によるフォローアップ等 | 世界最大規模のアニメーション見本市での東京都パビリオン出展、専門家によるフォローアップ等 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | コンテンツ産業の海外展開支援 | | すそ野拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | すそ野拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | すそ野拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | すそ野拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 世界に羽ばたくアニメーター等の育成支援 | — | — | アリエラへの派遣、アニメーター等の事業展開支援（10名） | アリエラへの派遣、アニメーター等の事業展開支援（10名） | アリエラへの派遣、アニメーター等の事業展開支援（10名） | |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 東京コンテンツ・インキュベーションセンターの運営 | | 施設を運営 | インキュベーション施設の運営 | インキュベーション施設の運営 | インキュベーション施設の運営 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 文化・エンタメ | 江戸から続く「歴史・文化」の発信 | 江戸東京博物館にユニアルを機に実行プロジェクト等、江戸文化関連事業を検討・展開 | | 江戸東京博物館のユニアルを機に集中的なプロジェクト等を実施 ・幅広い年齢層や外国人向けに伝統芸能を体験・鑑賞できる江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 江戸東京博物館のユニアルを機に集中的なプロジェクト等を実施 ・江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 江戸東京博物館のユニアルを機に集中的なプロジェクト等を実施 ・江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 江戸東京博物館のユニアルを機に集中的なプロジェクト等を実施 ・江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | 江戸から続く「歴史・文化」の発信 | 大人のための伝統文化・芸術体験事業 | | 講演、実演鑑賞と体験をセットにしたプログラムを実施 | 取組名「江戸東京博物館」ユニアルを機に実行プロジェクト等、江戸文化関連事業」計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | — | — | |
| 文化・エンタメ | 江戸から続く「歴史・文化」の発信 | 歴史・文化を軸にした東京の魅力発信 | | ・Sushi Tech Squareにおける情報発信 ・年齢に応じた発信として、WEBコンテンツを活用（2024年度終了） | — | — | — | 海外諸都市等との国際的な連携 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツで輝く | ジュニア層へのスポーツ普及・振興 | | 59地区体育・スポーツ協会が実施するジュニア層を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | 59地区体育・スポーツ協会が実施する未就学児や小学生を対象としたスポーツ・運動教室、スポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | 59地区体育・スポーツ協会が実施する未就学児や小学生を対象としたスポーツ・運動教室、スポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | 59地区体育・スポーツ協会が実施する未就学児や小学生を対象としたスポーツ・運動教室、スポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツを通じて被災地交流事業 | | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツを通じて健康増進事業 | | ・都・区市町村イベントでの体力測定等の実施 ・体力データの活用検討 | ・企業等での体力測定等の実施 ・体力データの活用検討 | ・体力測定とスポーツのサイクル創出を推進 | ・体力測定とスポーツのサイクル創出を推進 | 高齢者の社会参加・就労促進 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツ推進企業認定制度の推進 | | 従業員がスポーツを実施し積極的に推進する企業等を583社認定 | 認定数650社 | 認定数740社 | 認定数805社 | |
| スポーツ | スポーツで輝く | だれでもフィットネス推進事業 | | フィットネスクラブを連携し、子供や高齢者が楽しく取り組めるフィットネス活動や作成、フィットネス体験教室を実施（2024年度終了） | — | — | — | |
| スポーツ | スポーツで輝く | 東京アスリートへの発信・育成・強化 | | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | スポーツでつながる スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツで輝く | 国際大会に出場するジュニア選手への応援及び活躍する姿の発信 | | 国際大会等に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンプバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | 国際大会等に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンプバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | 国際大会等に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンプバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | 国際大会等に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンプバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツTOKYOインフォメーションの運営 | | 表示回数毎月平均 167,819件 | 表示回数毎月平均 75,000件 | 表示回数毎月平均 77,500件 | 表示回数毎月平均 80,000件 | |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツに係る相談対応や情報のワンストップでの提供（スポーツ東京案内） | | 都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する情報をワンストップで提供するスポーツ東京案内について、コンテンツを企画・拡充 | 都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する情報をワンストップで提供するスポーツ東京案内について、コンテンツを企画・拡充 | 都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する情報をワンストップで提供するスポーツ東京案内について、コンテンツを企画・拡充 | 都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する情報をワンストップで提供するスポーツ東京案内について、コンテンツを企画・拡充 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツ気運継承 | | スポーツイベント参加促進のため、東京のスポーツ案内サイト「SPORTIA」を活用したスポーツイベントの統一・広域的なプロモーションを実施 | スポーツイベント参加促進のための施策を実施 | スポーツイベント参加促進のための施策を実施 | スポーツイベント参加促進のための施策を実施 | スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツで輝く | 都民のスポーツ活動に関する実態調査 | | 都民のスポーツ活動の実態やニーズ等を把握するため、都民のスポーツ活動に関する調査を実施 | 都民のスポーツ活動に関する調査を実施 | 都民のスポーツ活動に関する調査を実施 | 都民のスポーツ活動に関する調査を実施 | |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツ応援プロジェクト「TEAM BEYOND」 | | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及及び啓発事業を実施 | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及及び啓発事業を実施 | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及及び啓発事業を実施 | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及及び啓発事業を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツ大会の中核（TOKYOバススポーツチャンネル） | | コンテンツを充実 | コンテンツを充実 | コンテンツを充実 | コンテンツを充実 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | チャレンジ！T O K Y O | | ・障害のある人がスポーツを始めきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じて相互交流の機会を創出 | ・障害のある人がスポーツを始めきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じて相互交流の機会を創出 | ・障害のある人がスポーツを始めきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じて相互交流の機会を創出 | ・障害のある人がスポーツを始めきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じて相互交流の機会を創出 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツフェスティバルイベント | | ・バススポーツフェスティバルを8～9月を「TOKYOバススポーツ月間」と位置づけ、集約的にバススポーツに触れる機会を創出 | ・東京2025デフリンピックの開催期間にあわせて、デフスポーツも含めた幅広いスポーツ体験・交流の機会を提供 ・企業のバススポーツへの参画を促進 | 東京2025デフリンピックや東京2025デフリンピックを記念した時期にあわせてバスフェスティバルを実施し、デフスポーツを含むバススポーツの関わりを一層向上 | 東京2025デフリンピックや東京2025デフリンピックを記念した時期にあわせてバスフェスティバルを実施し、デフスポーツを含むバススポーツの関わりを一層向上 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | 都立特別支援学校の体育施設を学校教育活動に活用し、幅広い層で楽しむこと、障害の有無に関わらず誰もが参加できる体験教室の取組を強化 | | 都立特別支援学校の体育施設を学校教育活動に活用し、幅広い層で楽しむこと、障害の有無に関わらず誰もが参加できる体験教室の取組を強化 | 体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携） | 体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携） | 体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携） | 都立・現立対策 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツ地域サポート事業 | | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバススポーツ用具等の貸与を実施 ・スポーツ施設・商業等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバススポーツ用具等の貸与を実施 ・スポーツ施設・商業等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバススポーツ用具等の貸与を実施 ・スポーツ施設・商業等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバススポーツ用具等の貸与を実施 ・スポーツ施設・商業等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツチーム参加事業 | | 外出困難な運動障害者等に対して、遠征移動が可能な分府ポイントを活用しバススポーツの体験や他の参加者との交流できる機会を提供 | 世界最大・デフリンピック開催期間において、会場との交流や観戦を通じて大会に参画する機会を提供 | バススポーツの体験や他の参加者との交流できる機会を提供 | バススポーツの体験や他の参加者との交流できる機会を提供 | 都立・現立対策 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | デジタル技術を活用した障害者のスポーツ参加促進事業 | | 福祉施設等に対し、障害者特性に応じたコントロール等の機器の貸与、交流会の実施 | ・eスポーツを活用し、福祉施設や地域のイベント等の身近な場所で、障害の種別・程度に合わせてスポーツを楽しむ機会を創出 ・障害の有無に関わらず交流・体験ができる機会を提供 | ・eスポーツを活用し、福祉施設や地域のイベント等の身近な場所で、障害の種別・程度に合わせてスポーツを楽しむ機会を創出 ・障害の有無に関わらず交流・体験ができる機会を提供 | ・eスポーツを活用し、福祉施設や地域のイベント等の身近な場所で、障害の種別・程度に合わせてスポーツを楽しむ機会を創出 ・障害の有無に関わらず交流・体験ができる機会を提供 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでつながる | バーチャルスポーツを用いた障害者のスポーツ実施促進 | | 自宅や遠く離れた施設など気軽に身体を動かせる「バーチャルスポーツ」を活用し、障害のある方へスポーツ実施を促進 | 取組名「デジタル技術を活用した障害者のスポーツ参加促進事業」計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | — | — | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | TOKYOユニバーサルウォーキング普及事業 | | 障害のある人へ安全・安心に歩ける、バリアフリーの整った新規のウォーキングコースを開拓・紹介するとともに、アプリを活用し身近な場所でのウォーキングを促進 | ・選定したバリアフリーコースの普及・周知 ・アプリの活用 | ・選定したバリアフリーコースの普及・周知 ・アプリの活用 | ・選定したバリアフリーコースの普及・周知 ・アプリの活用 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツコンシリエージュ | | ・スポーツを始めたい障害のある人へ、バススポーツの支援を検討している企業等に対して情報提供・助言を実施するとともに、企業等と競技団体との交流機会を確保 ・アドバイザー活動（講演・個別企業への訪問）や定例セミナーを実施 | ・スポーツを始めたい障害のある人等への情報提供 ・企業等と競技団体の交流会を実施 ・アドバイザー活動（講演・個別企業への訪問）や定例セミナーを実施 | ・スポーツを始めたい障害のある人等への情報提供 ・企業等と競技団体の交流会を実施 ・アドバイザー活動（講演・個別企業への訪問）や定例セミナーを実施 | ・スポーツを始めたい障害のある人等への情報提供 ・企業等と競技団体の交流会を実施 ・アドバイザー活動（講演・個別企業への訪問）や定例セミナーを実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | 障害者のスポーツ施設利用促進 | | ・区市町村等におけるユニアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | ・区市町村等におけるユニアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | ・区市町村等におけるユニアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | ・区市町村等におけるユニアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | 障害児・者の運動習慣着定支援事業 | | 福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 | ・福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 ・事例集を通じて自治体に取組を普及 | ・福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 ・事例集を通じて自治体に取組を普及 | ・福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 ・事例集を通じて自治体に取組を普及 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツの発展・育成・強化 | | ・東京ゆかりのアスリートを支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等を提供 | ・東京ゆかりのアスリートを支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等を提供 | ・東京ゆかりのアスリートを支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等を提供 | ・東京ゆかりのアスリートを支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等を提供 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | 競技団体の組織基盤強化及び運営力向上等 | | 競技団体の自立に向けた取組や、選手を発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 競技団体の体制強化に向けた取組や、選手を発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 競技団体の体制強化に向けた取組や、選手を発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 競技団体の体制強化に向けた取組や、選手を発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツセミナー | | 地域におけるバススポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員・医療福祉関係者等、対象ごとにセミナーを開催 | 地域におけるバススポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員・医療福祉関係者等、対象ごとにセミナーを開催 | 地域におけるバススポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員・医療福祉関係者等、対象ごとにセミナーを開催 | 地域におけるバススポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員・医療福祉関係者等、対象ごとにセミナーを開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツ指導員養成講習会の開催 | | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツ研修キャンプ | | バススポーツ振興の担い手となる団体の研修会へ講師を派遣（2024年度終了） | — | — | — | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | 都内におけるバススポーツの国際大会の開催促進 | | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | 東京都障害者スポーツ大会におけるオープン競技の実施 | | 東京都障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 東京都障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 東京都障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 東京都障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | ユニバーサルコミュニケーションの促進 | | ・競技会場等、デジタル技術を活用するとともに、大会を通じて東京の先端技術や内外に発信 ・国際手話人材を育成 | ・競技会場等、デジタル技術を活用するとともに、大会を通じて東京の先端技術や内外に発信 ・国際手話人材を活用 | ・競技会場等、デジタル技術を活用するとともに、大会を通じて東京の先端技術や内外に発信 ・国際手話人材等での活用 | ・競技会場等、デジタル技術を活用するとともに、大会を通じて東京の先端技術や内外に発信 ・国際手話人材等での活用 | ユニバーサルデザインのまちづくり 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつながる | スポーツ国際交流事業 | | 東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツ・アジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出 | 東京国際ユース（U-14）サッカー大会を開催し、国際交流の機会を創出 | 東京の子供たちが海外都市とのスポーツ交流を通じて、異なる文化への理解を深めるとともに、高い競技技術の中で競い合うことで競技力向上を推進する機会を創出 | 東京の子供たちが海外都市とのスポーツ交流を通じて、異なる文化への理解を深めるとともに、高い競技技術の中で競い合うことで競技力向上を推進する機会を創出 | スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでつながる | 女子ソフトボール国際交流事業 | | ソフトボール競技を通じてアジアアスリートの国際交流や、子供をはじめ広く都民等への競技の普及振興を図るため、国際交流試合等を実施（2024年度終了） | — | — | — | スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでつながる | 区市町村が実施するスポーツ振興の取組に対する支援 | | 区市町村の取組に対する支援を実施 | 区市町村の取組に対する支援を実施 | 区市町村の取組に対する支援を実施 | 区市町村の取組に対する支援を実施 | 高齢者の社会参加・就労促進 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | 区市町村のスポーツ環境整備に対する支援 | | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 高齢者の社会参加・就労促進 ユニバーサルデザインのまちづくり スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | スポーツイベント等の開催 | | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでつながる | 誰もが身近な地域でスポーツを楽しむ環境の整備 | | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | |
| スポーツ | スポーツでつながる | バススポーツ人材の活動活性化事業 | | ボランティアに対してe-learning、講習会などの学びの場を提供するほか、募集団体に対して体験談などにより募集事例を紹介 | ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進 | ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進 | ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでつながる | 民間・NPO等を生かした施設運営（有明アリーナ） | | コンセッション方式により管理・運営 | コンセッション方式により管理・運営 | コンセッション方式により管理・運営 | コンセッション方式により管理・運営 | |
| スポーツ | スポーツでつながる | 有明・パンスポーツ・ギターの整備・運営 | | 2024年10月開業（2024年度終了） | — | — | — | |
| スポーツ | スポーツでつながる | 東京辰巳アイスアリーナの整備・運営 | | 改修工事 指定管理者募集・選定 | 改修工事 開業・運営 | — | — | |

2050東京戦略
3 年 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-----------|-----------------------|--|--------|--|--|---|---|--|
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設の戦略的活用 | | スポーツを含めた多様な活用により、幅広く都民に施設が利用されるよう促進 ・東京辰巳アスリシアナ開業 | ・スポーツを含めた多様な活用により、幅広く都民に施設が利用されるよう促進 ・東京辰巳アスリシアナ開業 | ・スポーツを含めた多様な活用により、幅広く都民に施設が利用されるよう促進 | ・スポーツを含めた多様な活用により、幅広く都民に施設が利用されるよう促進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設映像配信システムの構築 | | エンコーダーを活用した撮影を実施 | 取組名「都立スポーツ施設の戦略的活用」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 戦略的活用策を踏まえた都立スポーツ施設の運営 | | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 東京2020大会の都市会場等の観客向け無料Wi-Fiの運用 | | 観客向け無料Wi-Fiの運用 | 観客向け無料Wi-Fiの運用 | 観客向け無料Wi-Fiの運用 | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 予約システム・キャッシュレス決済等の導入・対象拡大 | | （予約システム）運用、要件定義調査委託実施（キャッシュレス決済）運用 | （予約システム）次期システム開発（キャッシュレス決済）運用 | （予約システム）次期システム開発（キャッシュレス決済）運用 | （予約システム）運用（キャッシュレス決済）運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設におけるアクセシビリティ設備の整備 | | デフリンピック開催を契機として、都立スポーツ施設においてアクセシビリティ設備を整備 | 都立スポーツ施設においてアクセシビリティ設備を整備 | — | — | |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設におけるHTT関連整備 | | 海の森水・上競技場における太陽光パネルの設置工事等を実施 | カナー・スロームセンターにおける太陽光パネル・風力発電街路灯の設置工事等を実施 | 東京アクアテイクセンター・カナー・スロームセンターにおける舗装式太陽光パネルの設置工事を実施 | — | |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 都内の大学・企業等の所有スポーツ施設の活用 | | 対象大学及び企業等の継続的な確保（2024年度終了） | — | — | — | |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 大会のガシを継承する取組 | | メモリアルイベントの開催、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2020大会の自転車ロードレースコースにルートマークを設置 | メモリアルイベントの開催、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2020大会の自転車ロードレースコースを巡るための案内看板設置、ルートマーカの維持管理等 | 東京2020大会5周年記念事業の開催（予定）、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2020大会の自転車ロードレースコース・ルートマーカの維持管理等 | アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2020大会の自転車ロードレースコース・ルートマーカの維持管理等 | |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催 | | ・東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催 ・東京レガシーハーフマラソンの開催にあわせて、誰もがスポーツを楽しめるイベント「東京レガシースタジアム」を開催 | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催、東京レガシースタジアムの開催 | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催、東京レガシースタジアムの開催 | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催、東京レガシースタジアムの開催 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | GRAND CYCLE TOKYOの推進 | | ・臨海部でライドイベント2024を開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等の令和7年度開催に向けた準備等を実施 | ・臨海部でライドイベントを開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等を開催 | ・臨海部でライドイベントを開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等を開催 | ・臨海部でライドイベントを開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等を開催 | |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 国際大会の誘致・開催支援等 | | 国際大会の誘致（2件）・開催支援（5件）・調査等支援（5件）、国際大会の誘致に向けた海外発信 | 国際大会の誘致・開催支援、調査等支援、国際大会の誘致に向けた海外発信 | 国際大会の誘致・開催支援、調査等支援、国際大会の誘致に向けた海外発信 | 国際大会の誘致・開催支援、調査等支援 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 世界陸上・デフリンピック開催支援 | | ・世界陸上・デフリンピックの開催支援 ・国際スポーツ大会のガバナンス強化に向けた有識者会議等の実施 | ・世界陸上・デフリンピックの開催支援 ・有識者会議等の実施 | — | — | 子供目線に立った政策の推進 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 世界陸上・デフリンピック開催に向けた気運醸成 | | 世界陸上・デフリンピック1年前イベントを開催するなど、大会を知ってもらうとともに、大会の「ファン」もふやす取組を展開 | 競技観戦やボランティア等、様々な方たちで皆が大会に「参画する」取組等を展開 | — | — | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツで輝く 海外諸都市等との国際的な連携 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | デフリンピックチャレンジ事業 | | デフリンピック競技種目のうち、今後出場選手を発見・育成していく必要のある競技を対象に、選手発掘イベントの開催や競技団体・選手の競技活動を支援 | 競技団体・選手の競技活動を支援 | — | — | スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | Sport-Science Promotion Clubの指定 | | Sport-Science Promotion Clubの指定（2024年度終了） | — | — | — | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 地域部活動推進事業 | | 学校と地域が協働・融合した部活動に関する実践研究を行い、生徒にとって望ましい部活動の場場の構築と働き方改革を考慮した部活動改善の推進 | 継続・拡充 | | 継続・拡充 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 運動部活動のDX | | データを可視化するコディシニングアプリや、走行距離、スピード等の解析データを活用するGPS/ウェアモンス分析の導入を支援する等、運動部活動におけるDXを促進（2024年度事業終了） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | 都立特別支援学校の体育館等の施設整備 | | 特別支援学校の体育施設の貸し出しに向けた環境整備を実施（改修工事2校） | 特別支援学校の体育施設の貸し出しに向けた環境整備を実施（改修工事2校） | 特別支援学校の体育施設の貸し出しに向けた環境整備を実施（改修工事2校） | 特別支援学校の体育施設の貸し出しに向けた環境整備を実施（改修工事2校） | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 スポーツでつながる |
| スポーツ | スポーツでにぎわう・スポーツを支える | スポーツ交流推進校 | | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | スポーツでつながる |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 池袋駅東西連絡道路の整備（北七ヶ丘・南七ヶ丘） | | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 池袋駅周辺整備（東西連絡道路、東口・西口駅前広場） | | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区との取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 新池袋駅近地区土地区画整理事業 | | 西口地下駐車場出入口移設 | 西口駅前広場（躯体）設計・工事、東西デッキ工事 | 西口駅前広場（躯体）設計・工事、東西デッキ工事 | 西口駅前広場（躯体）設計・工事、東西デッキ工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 西新町のまちづくり | | 道路、公園、市民センターなど一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォークアブルな都市空間を創出 | 道路や公園空地等の一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォークアブルな都市空間を創出 | 道路や公園空地等の一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォークアブルな都市空間を創出 | 道路や公園空地等の一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォークアブルな都市空間を創出 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 新宿三丁目地区のまちづくり | | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 先施技術を活用したまちづくり（西新宿） | | 民間活力も生かし先施技術を活用したまちづくりを推進 | 民間活力も生かし先施技術を活用したまちづくりを推進 | 民間活力も生かし先施技術を活用したまちづくりを推進 | 民間活力も生かし先施技術を活用したまちづくりを推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 渋谷駅周辺のまちづくり（クワイエティブ・コンテンツ産業拠点の整備；渋谷駅街区地区、渋谷駅桜丘口地区、宮益坂地区） | | 渋谷駅街区地区；工事 宮益坂地区；組合設立 | 渋谷駅街区地区；工事 | 渋谷駅街区地区；工事 渋谷二丁目西地区；権利変換手続 宮益坂地区；権利変換手続 | 渋谷駅街区地区；工事 渋谷二丁目西地区；工事 宮益坂地区；工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 渋谷駅周辺のまちづくり（渋谷らしい文化・産業等多様な機能集積を図るまちづくり） | | 事業推進 | 事業推進 | 事業推進 | 事業推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 渋谷駅周辺基礎整備事業 | | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 都市再生スラップアッププロジェクト（渋谷地区） | | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 大手町地区（常盤橋街区）のまちづくり | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 日本橋周辺のまちづくり（日本橋一丁目中地区他） | | 日本橋一丁目中地区；工事 八重洲一丁目北地区；工事 日本橋一丁目東地区；組合設立、権利変換手続 日本橋一丁目1・2番地区；組合設立 | 日本橋一丁目中地区；竣工 日本橋宮町一丁目地区；権利変換手続、工事 八重洲一丁目北地区；工事 日本橋一丁目東地区；工事 日本橋一丁目1・2番地区；権利変換手続 | 日本橋宮町一丁目地区；工事 八重洲一丁目北地区；工事 日本橋一丁目東地区；工事 日本橋一丁目1・2番地区；工事 | 日本橋宮町一丁目地区；工事 八重洲一丁目北地区；工事 日本橋一丁目東地区；工事 日本橋一丁目1・2番地区；工事 | 魅力と潤いのあふ水都「東京」 |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 東京駅東西自由道路の整備 | | 自由道路本体工事の実施 自由道路詳細設計の実施 | 整備促進 | 整備促進 | 整備促進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 有楽町駅周辺地区 | | 関係者調整・調査・計画・設計 | 関係者調整・調査・計画・設計 | 関係者調整・調査・計画・設計 | 関係者調整・調査・計画・設計 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 災害時業務継続施設整備事業 | | 5地区 | 4地区（新規地区は調査を踏まえ検討） | 2地区（新規地区は調査を踏まえ検討） | 2地区（新規地区は調査を踏まえ検討） | 創れない・助かるまちづくりの推進 |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 浜松町駅周辺のまちづくり | | 浜松町二丁目4地区；工事 芝浦一丁目地区；工事 | 浜松町二丁目4地区；工事 芝浦一丁目地区；工事 | 浜松町二丁目4地区；工事 芝浦一丁目地区；工事 | 浜松町二丁目4地区；工事 芝浦一丁目地区；工事 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 品川駅・田町駅周辺整備 | | ・品川駅・高輪ゲートウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | ・品川駅・高輪ゲートウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | ・品川駅・高輪ゲートウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | ・品川駅・高輪ゲートウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 品川駅周辺のまちづくり | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 泉岳寺駅地区第二種市街地再開発事業 | | 敷地整備工事・埋蔵文化財現地調査完了、建築工事着手 | 建築工事 | 建築工事 | 建築工事 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 六本木駅周辺のまちづくり | | 六本木駅周辺のまちづくり；都市計画手続き等 | 六本木駅周辺のまちづくり；都市計画手続き等 | 六本木駅周辺のまちづくり；都市計画手続き等 | 六本木駅周辺のまちづくり；都市計画手続き等 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 国際ビジネス・交流拠点の形成（虎ノ門一丁目地区、虎ノ門一丁目東地区） | | 虎ノ門一丁目東地区；工事 | 虎ノ門一丁目東地区；工事 | 虎ノ門一丁目東地区；工事 | 虎ノ門一丁目東地区；工事 | |
| まちづくり・住まい | 成長を支える多様な拠点の形成 | 神宮外苑地区のまちづくり | | 第2球場解体工事 | ラグビー場工事、事務所棟新築着工 | ラグビー場工事、事務所棟工事中 | ラグビー場工事、事務所棟工事中 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 既存ビルのリノベーションによるまちづくり | | ・既存ビルのリノベーション；リノベーション先行地区の選定、リノベーション促進策の制度構築、リノベーション先行地区の取組支援 ・都市部建築安全条例の見直し；有識者会議での検討、パブリックコメント実施、条例改正 | ・既存ビルのリノベーション；リノベーション促進地区の取組支援、リノベーション促進地区の拡大 | ・既存ビルのリノベーション；リノベーション促進地区の取組支援、リノベーション促進地区の拡大 | ・既存ビルのリノベーション；リノベーション促進地区の取組支援、リノベーション促進地区の拡大 | 生活の基盤となる住まいの確保 |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 歴史的・文化的価値のある建造物を適切に保存 | | ・現況調査等 | ・保存活用策・助成制度見直しの検討・実施 ・残遺などの建造物の魅力をPR | ・保存活用策・助成制度見直しの検討・実施 | ・保存活用策・助成制度の実施 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 歴史的建造物の魅力発信 | | ・歴史的建造物のネットワーク構築 ・魅力発信基盤の整備 ・コンテンツ制作・発信 ・動画の効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の効果の検討 | ・コンテンツ制作・配信 ・コンテンツの効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 ・都民や企業等と連携した歴史的建造物におけるイベント開催 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 | ・コンテンツの効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 ・都民や企業等と連携した歴史的建造物におけるイベント開催 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 | ・コンテンツの効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 ・都民や企業等と連携した歴史的建造物におけるイベント開催 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 | 江戸から続く歴史・文化の発信 |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 神宮前五丁目地区のまちづくり | | まちづくりの調査・検討等 | まちづくりの調査・検討等 | まちづくりの調査・検討等 | まちづくりの調査・検討等 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 広報活動（パーク・ストリート東京） | 多摩・島しょ | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広報・周知し、展開 | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広報・周知し、展開 | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広報・周知し、展開 | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広報・周知し、展開 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 道路を都市の「骨」の貴重な空間として活用 | | ほこみち制度の相談窓口を運営、不認可の実証実験など制度活用に向けた取組を支援、行幸通り等の国家戦略特区においてほこみち制度への移行を推進 | ほこみち制度の相談窓口の運営、制度活用に向けた取組を拡充 | ほこみち制度の相談窓口の運営、制度活用に向けた取組を拡充 | ほこみち制度の相談窓口の運営、制度活用に向けた取組を拡充、国家戦略特区から移行した路線における制度の適切な運用 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 東京ストリートビュー1st事業 | | 工事着手（4箇所） 周辺道路のり外 | 工事着手（1箇所） 四ツ目通のり外 | 工事着手（1箇所） 明治通りのり外 | 工事着手（6箇所） 日比谷通のり外 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 新宿歩行者専用道路の整備 | | 第2号線Ⅲ期区間2工区；埋設物移設工事設計 | 第2号線Ⅲ期区間2工区；埋設物移設工事設計 | 第2号線Ⅲ期区間2工区；埋設物移設工事 | 第2号線Ⅲ期区間2工区；埋設物移設工事 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 公園空地等の活用促進 | | ・まちづくり団体新規登録等による運用；130団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | ・まちづくり団体新規登録等による運用；133団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | ・まちづくり団体新規登録等による運用；137団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | ・まちづくり団体新規登録等による運用；140団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都民広場の賑わい創出 | | 恒常的な憩いの空間・イベントに向けた椅子・テーブル等の設置、広場の魅力向上に資する充実策の検討 | 椅子・テーブル等本設置、フォトコンテスト等による広場の魅力向上、情報発信、適切な管理・運営など | 整備状況等を踏まえた都民広場の魅力向上・情報発信、管理・運営のあり方などを検討 | 整備状況等を踏まえた都民広場の魅力向上・情報発信、管理・運営のあり方などを検討 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都庁周辺の空間再編（4号街路沿い、都民広場等） | | 実施設計、工事一部着手 | 工事着手（4号街路沿い、都民広場等）、K K線廃止 | 工事完了（4号街路沿い、都民広場等） | 工事完了（4号街路沿い、都民広場等） | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 東京高速道路（K K線）の再生 | | 事業推進の調整・協議、情報発信（P R活動） | 事業推進の調整・協議、情報発信（P R活動） | 事業推進の調整・協議、情報発信（P R活動） | 事業推進の調整・協議、情報発信（P R活動） | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都市開発誘引策等を活用した都市づくり（コンパクトなまちづくりの促進） | 多摩・島しょ | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 集約型の地域構造への再編に向けた取組の推進 | 多摩・島しょ | 立地適正化計画新規定定自治体数3市町、立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 東京の都市のあり方フォーラムに向けた取組 | 多摩・島しょ | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 成長を支える多様な拠点の形成 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都立公園でのスケートボード広場の整備 | 多摩・島しょ | 工事 | 工事 | — | — | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都立公園における老朽化施設の改修 | 多摩・島しょ | 調査、設計、工事 | 調査、設計、工事 | 調査、設計、工事 | 調査、設計、工事 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 葛西臨海水族園の施設整備 | | 施設設計等 | 施設整備 | 施設整備 | 施設整備 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 上野動物園・多摩動物公園・月の語り自然文化園の施設整備 | | 施設設計・工事 | 施設設計・工事 | 施設設計・工事 | 施設設計・工事 | |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 葛西等の供給 | 多摩・島しょ | 需要施設のリ・アップグレードやサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した基地の供給 | 需要施設のリ・アップグレードやサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した基地の供給 | 需要施設のリ・アップグレードやサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した基地の供給 | 需要施設のリ・アップグレードやサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した基地の供給 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都立群衆所の整備 | | 青山群衆所；建設工事 堀江群衆所；建設工事 | 青山群衆所；建設工事 堀江群衆所；建設工事 | 青山群衆所；建設工事 新施設供用開始 堀江群衆所；新施設供用開始 | — | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-----------|-----------------------------|---|--------|--|--|--|--|---|
| まちづくり・住まい | 人や地域の個性に着目した都市のデザイン | スポーツ施設のリニューアル（陸上競技場） | | 設計、工事 | 設計、工事 | — | — | |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 「その他空き家」の「住宅総数」に占める割合の増加を抑制 ※「その他空き家」：転勤・入居などのため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や、建替え等のために取り壊すことになっている住宅など | 多摩・島しょ | 空き家の活用モデルの構築、地域特性に合わせた空き家施策の展開 ・空き家活用等の戦略的な情報発信（事業体系を整備） | — | — | — | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 東京都定家ポータルサイト発信支援事業 | 多摩・島しょ | ・課題課題解決型空き家活用支援事業：3件事業実施 ・地域課題解決型空き家活用支援事業：2件事業実施 | 地域の課題解決等に取り組む民間事業者等の取組を支援 | 地域の課題解決等に取り組む民間事業者等の取組を支援 | 地域の課題解決等に取り組む民間事業者等の取組を支援 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 地域特性に合わせた空き家施策の展開 | 多摩・島しょ | ・空き家活用等区市町村支援事業の実施により区市町村の取組を支援 ・先駆的空き家対策東京モデル支援事業：1件事業実施 ・区市町村からの情報提供・技術支援：都・区市町村による協議会での共同事例研究・共有 | ・区市町村が実施する実態調査や対策計画の作成、改修、除却等への補助により、空き家の有効活用等を促進 ・空き家の共通課題の解決及びそのノウハウの共有を行う区市町村の取組を支援 ・都及び区市町村で構成する協議会での取組事例の共有や専門知識等の情報提供などの技術的支援 | ・区市町村が実施する実態調査や対策計画の作成、改修、除却等への補助により、空き家の有効活用等を促進 ・空き家の共通課題の解決及びそのノウハウの共有を行う区市町村の取組を支援 ・都及び区市町村で構成する協議会での取組事例の共有や専門知識等の情報提供などの技術的支援 | ・区市町村が実施する実態調査や対策計画の作成、改修、除却等への補助により、空き家の有効活用等を促進 ・空き家の共通課題の解決及びそのノウハウの共有を行う区市町村の取組を支援 ・都及び区市町村で構成する協議会での取組事例の共有や専門知識等の情報提供などの技術的支援 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 空き家利活用等の戦略的な情報発信 | 多摩・島しょ | ・「東京定家活用プラットフォーム2024」を開催し、民間事業者の交流及び情報共有を促進 ・納税通知書向けラッシュ送付状：約310万件 | ・民間事業者等を活用し、セミナー等による普及啓発及び相談窓口を設置 ・マップの整備やコンテストの開催などを通じて空き家活用のムーブメントを創出 ・民間事業者の交流や情報共有に向けたイベントの開催 ・納税通知書を活用した所有者への普及啓発 ・ガイドブック等の各種媒体を通じた普及啓発 | ・民間事業者等を活用し、セミナー等による普及啓発及び相談窓口を設置 ・マップの整備やコンテストの開催などを通じて空き家活用のムーブメントを創出 ・民間事業者の交流や情報共有に向けたイベントの開催 ・納税通知書を活用した所有者への普及啓発 ・ガイドブック等の各種媒体を通じた普及啓発 | ・民間事業者等を活用し、セミナー等による普及啓発及び相談窓口を設置 ・マップの整備やコンテストの開催などを通じて空き家活用のムーブメントを創出 ・民間事業者の交流や情報共有に向けたイベントの開催 ・納税通知書を活用した所有者への普及啓発 ・ガイドブック等の各種媒体を通じた普及啓発 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都営住宅の建替えを促すことによる再生 | 多摩・島しょ | ・西甲稲田駅周辺地区：まちづくり協議継続 ・新規地区：調査等 | ・西甲稲田駅周辺地区：まちづくり協議継続 ・新規地区：調査等 | ・西甲稲田駅周辺地区：まちづくり協議継続 ・新規地区：調査等 | ・西甲稲田駅周辺地区：まちづくり協議継続 ・新規地区：調査等 | |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都営住宅の創出用地における民間活用事業の推進 | 多摩・島しょ | ・東京街道周辺地区：工事完了 ・柳ヶ丘一丁目地区：事業者決定 | ・柳ヶ丘一丁目地区：設計 ・中野山王地区：事業化検討 | ・柳ヶ丘一丁目地区：建設工事 ・中野山王地区：事業者募集 | ・柳ヶ丘一丁目地区：工事完了 ・中野山王地区：事業者募集 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 福祉インフラ整備活用候補地の提供（都営住宅の建替えの推進） | 多摩・島しょ | 約32ha（2014～2024年度） | 候補地の提供（都営住宅の年間建替え約3,800戸） | 候補地の提供（都営住宅の年間建替え約3,800戸） | 候補地の提供（都営住宅の年間建替え約3,800戸） | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 大規模住宅団地の再生支援 | 多摩・島しょ | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する伴走支援等を実施 | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する伴走支援等を実施 | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する伴走支援等を実施 | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する伴走支援等を実施 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 荷物の受取手段の構築（宅配ボックス） | 多摩・島しょ | 1団地で継続実施 | 1団地で継続実施 | 1団地で継続実施 | 1団地で継続実施 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 子育て世帯に配慮した住宅の普及促進 | 多摩・島しょ | 認定戸数：約8千戸（累計） ・「東京こどもすくすく住宅認定制度」及び「東京こどもすくすく住宅供給促進事業」により、子育て世帯に配慮した良質な住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子供を守る住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を底上げ ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | ・「東京こどもすくすく住宅認定制度」及び「東京こどもすくすく住宅供給促進事業」により、子育て世帯に配慮した良質な住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子供を守る住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を底上げ ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | ・「東京こどもすくすく住宅認定制度」及び「東京こどもすくすく住宅供給促進事業」により、子育て世帯に配慮した良質な住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子供を守る住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を底上げ ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | ・「東京こどもすくすく住宅認定制度」及び「東京こどもすくすく住宅供給促進事業」により、子育て世帯に配慮した良質な住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子供を守る住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を底上げ ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | 子育てしやすい環境づくり 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 元気で自立した高齢者がいきいきと暮らす住まいの普及促進 | 多摩・島しょ | 先導事業、調査実施 | 先導事業（継続）、調査実施 | 先導事業を踏まえた新たな制度（2026年度以降） | 先導事業を踏まえた新たな制度（2026年度以降） | 生活支援・住まい対策の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | サービス付き高齢者向け住宅等の供給促進 | 多摩・島しょ | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | 生活支援・住まい対策の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 管理状況届出制度の活用による管理状況の把握 | 多摩・島しょ | ・法改正を見直し届出制度の見直し検討 ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 管理の良好なマンションが適正に評価される市場の形成 | 多摩・島しょ | 管理適正化推進計画 確定済市区：23区26市（実績） ・管理適正化推進計画の本質的な技術的支援 ・区市による「管理計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援」 ・関係団体や関連事業者と連携した「管理計画認定制度の普及啓発の実施 | ・区市による「管理計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援」 ・関係団体や関連事業者と連携した「管理計画認定制度の普及啓発の実施 | ・区市による「管理計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援」 ・関係団体や関連事業者と連携した「管理計画認定制度の普及啓発の実施 | ・区市による「管理計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援」 ・関係団体や関連事業者と連携した「管理計画認定制度の普及啓発の実施 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 「東京都マンション再生まちづくり制度」の実施 | 多摩・島しょ | ・推進地区の区数：6地区 ・再生に係る協議等の手続を行った管理組合の数：1（管理組合） ・制度活用の拡大に向けた働きかけの実施 ・制度活用による、まちづくりに連携した建替えの促進 | ・制度活用の拡大に向けた働きかけの実施 ・制度活用による、まちづくりに連携した建替えの促進 | ・制度活用の拡大に向けた働きかけの実施 ・制度活用による、まちづくりに連携した建替えの促進 | ・制度活用の拡大に向けた働きかけの実施 ・制度活用による、まちづくりに連携した建替えの促進 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 建替え等のマンションの状況に応じた支援策の構築 | 多摩・島しょ | ・マンションの状況に応じた支援により再生等を促進 ・長寿命化支援制度の検討・構築 | ・マンションの状況に応じた支援により再生等を促進 | ・マンションの状況に応じた支援により再生等を促進 | ・マンションの状況に応じた支援により再生等を促進 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 既存住宅流通活性化に向けた取組 | 多摩・島しょ | ・既存住宅の流通に取り組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する認知度の向上 ・動向やリフォーム、取組事例等による普及啓発 | ・既存住宅の流通に取り組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する認知度の向上 ・動向やリフォーム、取組事例等による普及啓発 | ・既存住宅の流通に取り組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する認知度の向上 ・動向やリフォーム、取組事例等による普及啓発 | ・既存住宅の流通に取り組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する認知度の向上 ・動向やリフォーム、取組事例等による普及啓発 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 首都圏直下地震発生後の住宅確保に係る関係団体等との連携体制強化 | 多摩・島しょ | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・建設型応急住宅：関係団体等との意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リフォーム活用による普及啓発 | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・建設型応急住宅：関係団体等との意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リフォーム活用による普及啓発 | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・建設型応急住宅：関係団体等との意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リフォーム活用による普及啓発 | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・建設型応急住宅：関係団体等との意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施、実務マニュアルのブラッシュアップ ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リフォーム活用による普及啓発 | 創れない助けまちづくりの推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | マンションにおける省エネ改修、再エネ導入の促進 | 多摩・島しょ | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援（40件（累計）） ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターシー型支援の実施 120件（累計） | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援 ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターシー型支援の実施 | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援 ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターシー型支援の実施 | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援 ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターシー型支援の実施 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 再エネ導入検討の支援 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム | 多摩・島しょ | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営（連絡協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など） ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営（連絡協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など） ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営（連絡協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など） ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営（連絡協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など） ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 再エネ導入検討の支援 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 既存住宅の省エネ性能向上を促進 | 多摩・島しょ | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | エネルギー効率の最大化 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都営住宅における断熱性能の向上 | 多摩・島しょ | 建替え工事への反映 | 建替え工事への反映 | 建替え工事への反映 | 建替え工事への反映 | エネルギー効率の最大化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都営住宅における太陽光パネルの設置 | 多摩・島しょ | ・設計・設置（100棟） ・パネルの種類や設置方法の検証 ・発電電力を都有施設で活用 | ・設計・設置 ・発電電力を都有施設で活用 | ・設計・設置 ・発電電力を都有施設で活用 | ・設計・設置 ・発電電力を都有施設で活用 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都営住宅におけるE V充電器の設置 | 多摩・島しょ | ・地域開放用駐車場：125区画程度（設置中を含む） ・コインパーキング：36区画程度 ・居住者用駐車場：408区画程度（配置を含む） | ・地域開放用駐車場：560区画程度 ・コインパーキング：40区画程度 ・居住者用駐車場：720区画程度（配置を含む） | 設置促進 | 設置促進 | 住宅・マンション・モビリティの普及と拡大 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 公営住宅における太陽光パネルの設置 | 多摩・島しょ | 既存住宅30棟に設置 新築住宅4棟に設置 | 既存住宅15棟に設置 新築住宅3棟に設置 | 設置促進 | 設置促進 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 公営住宅におけるE V充電器の設置 | 多摩・島しょ | 既存7団地・215基設置（配管含む） 新築3団地・66基設置（配管含む） | 既存住宅及び新築住宅の駐車場へのEV充電器の設置 | 既存住宅及び新築住宅の駐車場へのEV充電器の設置 | 既存住宅及び新築住宅の駐車場へのEV充電器の設置 | 住宅・マンション・モビリティの普及と拡大 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 区市町村居住支援協議会の設立促進 | 多摩・島しょ | 2区 | 2区市 | 2区市 | 2区市 | 生活支援・住まい対策の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 東京さきエール住宅の登録促進・居住支援の充実 | 多摩・島しょ | 登録戸数：約55,000戸 ・貸主への直接補助（東京さきエール住宅貸主応援事業） ・居住支援法人への直接補助（東京さきエール住宅居住支援法人等応援事業） ・不動産業団体等と連携した制度の周知・普及 ・要配慮者向けアフターシー型情報発信 | ・貸主への直接補助（東京さきエール住宅貸主応援事業） ・居住支援法人への直接補助（東京さきエール住宅居住支援法人等応援事業） ・不動産業団体等と連携した制度の周知・普及 ・要配慮者向けアフターシー型情報発信 | ・貸主への直接補助（東京さきエール住宅貸主応援事業） ・居住支援法人への直接補助（東京さきエール住宅居住支援法人等応援事業） ・不動産業団体等と連携した制度の周知・普及 ・要配慮者向けアフターシー型情報発信 | ・貸主への直接補助（東京さきエール住宅貸主応援事業） ・居住支援法人への直接補助（東京さきエール住宅居住支援法人等応援事業） ・不動産業団体等と連携した制度の周知・普及 ・要配慮者向けアフターシー型情報発信 | 顔面・顔立対策 生活支援・住まい対策の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 住情報の戦略的な発信 | 多摩・島しょ | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボリズムによる気運醸成 | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボリズムによる気運醸成 | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボリズムによる気運醸成 | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボリズムによる気運醸成 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 金融スームを活用したアフターガブル住宅の供給促進 | 多摩・島しょ | — | 事業者公募、ファンド組成、投資開始 | 供給開始、課題や対応策の確認・検討 | 課題や対応策の確認・検討 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都市開発推進制度等を活用した都市づくり（アフターガブル住宅の導入） | 多摩・島しょ | — | 開発の機会を捉えたアフターガブル住宅の導入促進 | 開発の機会を捉えたアフターガブル住宅の導入促進 | 開発の機会を捉えたアフターガブル住宅の導入促進 | 子育てしやすい環境づくり 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | 生活の基盤となる住まいの確保 | 多摩ニュータウンのまちづくり（アフターガブル住宅の導入） | 多摩・島しょ | （仮称）多摩ニュータウンの新たな再生方針の検討 ・先行プロジェクトの取組内容や役割分担等を記した再生プログラム（仮称）の策定 ・関係者と調整 | ・（仮称）多摩ニュータウンの新たな再生方針の検討 ・先行プロジェクトの取組内容や役割分担等を記した再生プログラム（仮称）の策定 ・関係者と調整 | 取組の実施 | 取組の実施 | 子育てしやすい環境づくり 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住まい | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 目指す都市の実現に向けた最先端テクノロジーの実装 | 多摩・島しょ | ・先行プロジェクトの継続実施（15件） ・R6採択事業の選定・実施（5件） ・連携の推進 | ・先行プロジェクトの継続実施（10件） ・新事業の選定・実施（3件） ・連携の推進 | ・先行プロジェクトの継続実施（8件） ・新事業の選定・実施 ・連携の推進 | ・先行プロジェクトの継続実施 ・新事業の選定・実施 ・連携の推進 | |
| まちづくり・住まい | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 若者世代の意見の積極的活用 | 多摩・島しょ | e S Gパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | e S Gパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | e S Gパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | e S Gパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | 若者のチャレンジを応援 |
| まちづくり・住まい | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 国際的な情報発信 | 多摩・島しょ | ・国際的な情報発信 ・東京ベイ e S Gパートナーの運営（300社） ・東京ベイ e S Gプロジェクト国際発信イベントの開催 ・Sushi Tech Tokyo 2024 HPの累計PV数：210万人 ・来場者数612,000人 | ・日本科学未来館を活用した発信強化（Tokyo Mirai Park来場者数14万人/年） ・東京ベイ e S Gパートナーの運営（目標：360社） | ・日本科学未来館を活用した発信強化（Tokyo Mirai Park来場者数14万人/年以上/年） ・東京ベイ e S Gパートナーの運営（目標：390社） | ・日本科学未来館を活用した発信強化（Tokyo Mirai Park来場者数14万人/年以上/年） ・東京ベイ e S Gパートナーの運営（目標：420社） | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| まちづくり・住まい | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 東京ベイ e S Gまちづくり戦略 | 多摩・島しょ | ・まちづくり戦略の3か年アクションプランの更新 ・歩行者中心の道路空間等と海に開かれた建築物を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地の一体的な空間の在り方を検討 | ・まちづくり戦略のバージョンアップに向けた調査 ・歩行者中心の道路空間等と海に開かれた建築物を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地の一体的な空間の在り方を検討 | ・まちづくり戦略のバージョンアップに向けた調査 ・歩行者中心の道路空間等と海に開かれた建築物を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地の一体的な空間の在り方を検討 | ・まちづくり戦略のバージョンアップに向けた調査 ・歩行者中心の道路空間等と海に開かれた建築物を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地の一体的な空間の在り方を検討 | |
| まちづくり・住まい | 魅力と賑わいにあふれるベイエリアの形成 | 築地地区の整備 | 多摩・島しょ | 基本協定締結 | 事業推進 | 事業推進 | 事業推進 | 成長を多様な景観の形成 |
| まちづくり・住まい | 魅力と賑わいにあふれるベイエリアの形成 | 晴海五丁目西地区（選手村跡地）の再開発 | 多摩・島しょ | まちづくり、基礎整備工事、特設工事（タワー棟建設） | 基礎整備工事完了、特設工事（タワー棟建設）完了 | — | — | |
| まちづくり・住まい | 魅力と賑わいにあふれるベイエリアの形成 | 晴海五丁目西地区における水素の活用など環境先進都市のモデルとなるまちの実現 | 多摩・島しょ | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びバイパスによる水素の街区供給を継続 | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びバイパスによる水素の街区供給を継続 | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びバイパスによる水素の街区供給を継続 | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びバイパスによる水素の街区供給を継続 | 水素エネルギーの社会実装化 |
| まちづくり・住まい | 魅力と賑わいにあふれるベイエリアの形成 | 臨海部のまちづくり | 多摩・島しょ | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | |
| まちづくり・住まい | 魅力と賑わいにあふれるベイエリアの形成 | お台場臨海公園の噴水整備 | 多摩・島しょ | — | 整備工事 | 運用 | 運用 | |
| まちづくり・住まい | 魅力と賑わいにあふれるベイエリアの形成 | デジタルテクノロジーの実装 | 多摩・島しょ | Digital Innovation City協議会運営支援、P T等活動支援、スタートアップを募集し、まちの課題を順次解決 S G普及促進事業 D X推進事業（補助金制度） | Digital Innovation City協議会運営支援、P T等活動支援、スタートアップを募集し、まちの課題を順次解決 | Digital Innovation City協議会運営支援、P T等活動支援、スタートアップを募集し、まちの課題を順次解決 | Digital Innovation City協議会運営支援、P T等活動支援、スタートアップを募集し、まちの課題を順次解決 | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-----------|------------------------------|---|--------|--|---|--|--|---|
| まちづくり・住まい | | 次世代モビリティの運行 | | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | |
| インフラ・交通 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 | 三環状道路の整備・外環道(間越道～東名高速)・外環道(東名高速～湾岸道路)・圏央道 | | 整備促進(【都】用地(国から受託)【事業者】用地・工事)、計画検討・概略計画策定プロセス、整備促進 | 整備促進(【都】用地(国から受託)【事業者】用地・工事)、計画検討・概略計画策定プロセス、整備促進 | 整備促進(【都】用地(国から受託)【事業者】用地・工事)、計画検討・概略計画策定プロセス、整備促進 | 整備促進(【都】用地(国から受託)【事業者】用地・工事)、計画検討・概略計画策定プロセス、整備促進 | |
| インフラ・交通 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 | 首都高速道路の機能強化(新京橋連絡路の整備推進、高速晴海線の整備推進) | | ・新京橋連絡路：事業着手 ・高速晴海線の整備推進：事業化に向けた検討・調整 | ・新京橋連絡路：整備推進 ・高速晴海線の整備推進：事業化に向けた検討・調整 | ・新京橋連絡路：整備推進 ・高速晴海線の整備推進：事業化に向けた検討・調整 | ・新京橋連絡路：整備推進 ・高速晴海線の整備推進：事業化に向けた検討・調整 | 魅力と賑わいにあるベイエリアの形成 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 | 外環の地上部街路の整備 | | ・街路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備街路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討、事業計画変更、仮後地指定 | ・街路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備街路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討 | ・街路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備街路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討 | ・街路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備街路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討 | |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 「東京における都市計画道路の整備方針」に基づく計画検討 | 多摩・島しょ | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 幹線道路の整備 | 多摩・島しょ | 4か所事業化、3か所開通、3か所完成 ※東京都全体を記載 | 5か所事業化、3か所開通、8か所完成 ※東京都全体を記載 | 5か所事業化、2か所開通、3か所完成 ※東京都全体を記載 | 3か所事業化、3か所開通、5か所完成 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 区部放射・環状道路、多摩南北・東西道路の整備 | | 1か所事業化、3か所開通、3か所完成 | 1か所開通、4か所完成 | 1か所開通、2か所完成 | 1か所開通、1か所完成 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 都県境における道路・橋梁の整備 | 多摩・島しょ | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 2か所開通 ※東京都全体を記載 | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 千葉県境の橋梁整備 | | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 多摩南北・東西道路の整備 | 多摩・島しょ | 1か所開通、1か所完成 | 1か所完成 | 1か所開通 | 整備推進 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 三環状道路の幹線道路の整備 | 多摩・島しょ | 1か所事業化 ※東京都全体を記載 | 2か所事業化、1か所完成 ※東京都全体を記載 | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 南多摩根拠幹線、町田3・3・50号小山宮下線等の整備 | 多摩・島しょ | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | その他資格幹線道路の整備 | 多摩・島しょ | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 2か所開通 ※東京都全体を記載 | 1か所事業化 ※東京都全体を記載 | 1か所開通、1か所完成 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 環状第4号線高輪区間の整備 | | 街路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備街路事業(移転補償、設計、工事) | 街路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備街路事業(移転補償、設計、工事) | 街路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備街路事業(移転補償、設計、工事) | 街路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備街路事業(移転補償、設計、工事) | |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 連続立体交差事業の推進(都庁行) | 多摩・島しょ | 6路線8か所で整備推進(多摩地域) 1路線2か所で整備推進 | 7路線9か所で整備推進(多摩地域) 1路線2か所で整備推進 | 7路線9か所で整備推進(多摩地域) 1路線2か所で整備推進 | 7路線8か所で整備推進(多摩地域) 1路線2か所で整備推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 連続立体交差事業の推進(区旗行) | | 1路線1か所で整備推進 | 1路線1か所で整備推進 | 1路線1か所で整備推進 | 1路線1か所で整備推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 | 交差点すいすいプランに基づく汎用対策 | | 完成又は一部完成 累計119箇所 | 計画に基づき整備を推進 | 計画に基づき整備を推進 | 計画に基づき整備を推進 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車シェアリングの普及促進 | | ・普及促進に向けたPRの推進 ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・公共用地へのポート設置支援 「区市町村環境政策加速化事業」による導入支援 | ・普及促進に向けたPRの推進 ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・公共用地へのポート設置支援 「区市町村環境政策加速化事業」による導入支援 | ・普及促進に向けたPRの推進 ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・公共用地へのポート設置支援 「区市町村環境政策加速化事業」による導入支援 | ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・公共用地へのポート設置支援 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車通行空間の整備(優先整備区間等) | | 30km整備 | 30km整備 | 31km整備 | 31km整備 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車活用推進重点地区における取組推進 | | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車活用推進計画の取組 | | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・自転車活用推進計画の中間見直しに向けた検討 ・各組織主体の保有するデータを一元化するための基礎調査 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の運営 ・重点地区の追加検討 | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・区市版自転車活用推進計画の策定促進 ・全組織主体の保有するデータを一元化、オープンデータ化 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の運営 ・自転車活用推進計画の中間見直し | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・区市版自転車活用推進計画の策定促進 ・区市版自転車活用推進計画の策定促進 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の運営 | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・区市版自転車活用推進計画の策定促進 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の運営 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車通行空間の整備(臨港道路等) | | 調査・設計、工事(約5km) | 調査・設計、工事着手 | 調査・設計、工事(約1km) | 調査・設計、工事(約3km) | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 地域内の幹線道路の整備(都庁行) | 多摩・島しょ | 2か所事業化 ※東京都全体を記載 | 3か所事業化、4か所完成 ※東京都全体を記載 | 4か所事業化、1か所開通、1か所完成 ※東京都全体を記載 | 3か所事業化、1か所開通、3か所完成 ※東京都全体を記載 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 駅、生活関連施設を結ぶ都道のバリアフリー化 | | 約10km整備(累計990km) | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 主な駅周辺での特定道路の面的なバリアフリー化 | | 約18km整備(累計約150km) | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 特定道路の面的なバリアフリー化に向けた区市に対する財政支援 | | 財政支援の実施 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄における子育て応援スペースの導入拡大 | | 順次拡大(累計71編成導入) | 取組継続 | 取組継続 | 取組継続 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄、日暮里・舎人ライナーの室内防犯カメラの設置 | | 全車両設置完了(2024年度終了) | — | — | — | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 鉄道ネットワークの整備 | 多摩・島しょ | 都市計画決定(東京8号線延伸、都心部・品川地下鉄、多摩都市モータール延伸(箱根ヶ崎方面))、事業化に向けた詳細検討を行い、計画のブラッシュアップを実施(都心部・臨海地域地下鉄)(多摩地域) 都市計画決定(多摩都市モータール延伸(箱根ヶ崎方面)) | 関係者との協議・調整(調整がついた路線が順次事業に着手) | 関係者との協議・調整(調整がついた路線が順次事業に着手) | 関係者との協議・調整(調整がついた路線が順次事業に着手) | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 東京B R Tの運行 | | 運行継続 本格運行開始後の運行状況に関する調査・検証 | 既存路線の運行継続 検討路線の調査等 | 既存路線の運行継続 検討路線の調査等 | 既存路線の運行継続 検討路線の調査等 | 魅力と賑わいにあるベイエリアの形成 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 地域公共交通の充実・強化(区市町村支援) | 多摩・島しょ | ・地域公共交通計画策定：17自治体/62自治体 ・都の補助を活用し、地域ニーズに応じた移動手段の導入に取組む 自治体：39自治体/62自治体 ・効果的な支援策の創設等を継続的に検討 | ・区市町村の地域公共交通計画策定や地域ニーズに応じた輸送手段の導入を技術的・財政的に支援 ・効果的な支援策の創設等を継続的に検討 | ・区市町村の地域公共交通計画策定や地域ニーズに応じた輸送手段の導入を技術的・財政的に支援 ・効果的な支援策の創設等を継続的に検討 | ・新たな基本方針に基づく支援 | 快適に外出できる環境を整備 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 地域公共交通の充実・強化(先行事例の取組) | 多摩・島しょ | ○大島町、青梅市で市町と連携した取組の推進 ・大島町：道路/バス無料運行の実証実験 など ・青梅市：交通不便地域における移動手段を導入した際の効果検証など ○区市町村と連携した誰もが使いやすい交通結節点の実現に向けた取組の推進(デジタルサイン等を活用した実証実験など) ○区市町村と連携した誰もが使いやすい交通結節点の実現に向けた取組に着手 | ○大島町、青梅市における取組をふまえ、他区市町村の取組を支援 ○区市町村と連携した誰もが使いやすい交通結節点の実現に向けた取組の推進(デジタルサイン等を活用した実証実験など) | ○大島町、青梅市における取組をふまえ、他区市町村の取組を支援 ○区市町村と連携した誰もが使いやすい交通結節点の実現に向けた取組の推進(デジタルサイン等を活用した実証実験など) | 新たな基本方針に基づく取組を推進 | 快適に外出できる環境を整備 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 地域公共交通の充実・強化(広域調整に係る取組) | 多摩・島しょ | 西多摩地域の行政界を越える幹線系統バスの確保・維持に向けた広域公共交通計画に基づき取組を推進 | 計画に基づく取組を推進 | 計画に基づく取組を推進 | 計画に基づく取組を推進 | 快適に外出できる環境を整備 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 駅まわ一体開発の推進 | | ・飯田橋駅の周辺開発に併せて基盤整備を実施 ・新橋・有楽町等の周辺開発が見込まれる駅で基盤整備の検討、開発との調整、基盤整備の促進 | ・飯田橋駅の周辺開発に併せて基盤整備を実施 ・新橋・有楽町等の周辺開発が見込まれる駅で基盤整備の検討、開発との調整、基盤整備の促進 | ・飯田橋駅の周辺開発に併せて基盤整備を実施 ・新橋・有楽町等の周辺開発が見込まれる駅で基盤整備の検討、開発との調整、基盤整備の促進 | ・飯田橋駅の周辺開発に併せて基盤整備を実施 ・新橋・有楽町等の周辺開発が見込まれる駅で基盤整備の検討、開発との調整、基盤整備の促進 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄駅におけるバリアフリーの充実 | | 調査検討・順次整備 | 調査検討・順次整備 | 調査検討・順次整備 | 調査検討・順次整備 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄車両へのフリースペースの導入 | | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | スムーズビズの推進 | 多摩・島しょ | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 鉄道の快適な利用に向けた対策の検討 | 多摩・島しょ | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 登降緩和に向けた特設B1zの推進 | | 都営交通のイベントサービスを活用したオペーク運動の促進 | 特設B1zキャンペーンの実施 | 特設B1zキャンペーンの実施 | 特設B1zキャンペーンの実施 | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 舟運の活性化 | | 交通手段としての航路の定着に向けた検討・支援、企画・企画の実施や船着場の整備・開放、DXの活用等による利便性・認知度向上 | 交通手段としての航路の定着に向けた検討・支援、D Xの活用等による利便性・認知度向上 | 交通手段としての航路の定着に向けた検討・支援、D Xの活用等による利便性・認知度向上 | 交通手段としての航路の定着に向けた検討・支援、D Xの活用等による利便性・認知度向上 | 魅力と賑わいにあるベイエリアの形成 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 車両データを活用した地下鉄車両の記録情報の提供 | | 提供継続 (次年度から一般事業として実施) | — | — | — | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | タッチ決済を活用した車庫サービス | | 試験導入 | 導入拡大 | 運用継続 | 運用継続 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 無接触式列車制御システム(CBTC)の導入 | | 導入準備 | 導入準備 | 導入準備 | 運用開始 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く(空港・港湾)の整備 | 計画的な維持・いんせつ等 | | 港、運河、河川で実施 | 港、運河、河川で実施 | 港、運河、河川で実施 | 港、運河、河川で実施 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く(空港・港湾)の整備 | 沿岸整備の推進(Dプロック) | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く(空港・港湾)の整備 | 処分場容量の増大(フィル・アップ式脱水機による既存いんせつ土の減量化) | | 調査 | 調査 | 工事 | 工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く(空港・港湾)の整備 | 処分場容量の増大(深掘) | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く(空港・港湾)の整備 | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスジェットの入入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討 | | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスジェットの入入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討及び実装プロジェクトの実施 | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスジェットの入入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討及び実装プロジェクトの実施 | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスジェットの入入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討及び実装プロジェクトの実施 | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスジェットの入入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討及び実装プロジェクトの実施 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く(空港・港湾)の整備 | 横浜地区民営化の推進 | 多摩・島しょ | 国等との協議・調整 | 国等との協議・調整 | 国等との協議・調整 | 国等との協議・調整 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く(空港・港湾)の整備 | 中央防災拠点利コナラ計画Y3整備 | | 岸壁整備等 | 岸壁整備等 | 岸壁整備等 | 岸壁整備等 | |

2050東京戦略
3 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|---------------------------|--|--------|---|---|---|---|--|
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 既存コンテナ埠頭の再編 | | 【青海コンテナ埠頭】ヤード拡張工事 【品川コンテナ埠頭】関係者調整 | 【青海コンテナ埠頭】ヤード拡張工事一部供用開始 【品川コンテナ埠頭】検討、関係者調整 | 【青海コンテナ埠頭】ヤード拡張工事 【品川コンテナ埠頭】検討、関係者調整 | 【青海コンテナ埠頭】ヤード拡張工事 【品川コンテナ埠頭】検討、関係者調整 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | （幹線貨物輸送対応施設） 中央防波堤内側内貿エントロードX 6、X 7 | | 基礎調査・基本検討 | 基本検討、調査・設計 | 基本検討、調査・設計、工事 | 調査・設計、工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | I C T 活用によるコンテナターミナルの高度化、事前予約制の導入等 | | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用継続 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用継続 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用継続 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用継続 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 客船誘致事業 | | P R 活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | P R 活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | P R 活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | P R 活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | I C T 等を活用した円滑な客船受入オペレーションの実現 | | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 南海客船ターミナル改築施設整備 | | 新築工事 | 客船受入開始 外構工事 | － | － | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 日の出の島の再整備 | | 日の出の島の再整備検討・調査 | 関係者調整 | 関係者調整 | 事業者の公募（予定） | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 東京国際クルーズターミナルと舟運の連携強化 | | 新規船客場の整備工事、青海客船ターミナル解体工事（2023～2025） | 船客場の供用開始、青海客船ターミナル解体工事（2023～2025） | － | － | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 東京港湾情報システムによる申請手続のオンライン化 | | システム調査の実施 | システム改修設計 | システム改修・運用開始 | － | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 東京港における脱炭素化に向けた取組 | | 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | 東京湾CNP形成計画のアップデート 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜く空港・港湾の整備 | 大井コンテナ埠頭の再編 | | － | 検討、調査、関係者調整 | 調査、設計、関係者調整 | 調査、設計、関係者調整 | |
| インフラ・交通 | 次世代モビリティの社会実装 | 自動運転の社会実装 | 多摩・島しょ | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、ペイエリア及び西新宿を推進区域に指定 ・事業者等が実施する自動運転の社会受容性の向上に向けた取組を支援（補助件数：5 件） ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助（1 地区） | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、推進区域を拡大 ・事業者等が実施する自動運転の社会受容性の向上に向けた取組を支援 ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助 | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、推進区域を拡大 ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助 | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、推進区域を拡大 ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助 | 快速に外出できる環境を整備 魅力や賑わいにあるペイリアの形成 都市活動や都民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 次世代モビリティの社会実装 | 空飛ぶクルマの社会実装に向けた取組 | | ・官民協議会の立上げ | ・空飛ぶクルマ実装プロジェクトの立上げ ・2 つのコンセプトを公募・採択 | ・空飛ぶクルマ実装プロジェクトの推進 ・実証飛行 | ・空飛ぶクルマ実装プロジェクトの推進 ・フル社会実装 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 高速道路を更にスムーズに快適にする取組の推進 | | 圏央道及びその内側において47箇所の料金所がE T C 専用化 | 圏央道及びその内側においてE T C 専用化概成 | より一体的に利用しやすい料金体系の検討 | より一体的に利用しやすい料金体系の検討 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央部売市場の経営計画の推進 | | 経営計画で掲げた施策について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も聴取しながら推進 | 経営計画で掲げた施策について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も聴取しながら推進 | 経営計画で掲げた施策について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も聴取しながら推進 | 経営計画で掲げた施策について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も聴取しながら推進 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 市場業者による協賛的な取組の支援 | | 経営強化化推進事業において、Eコマースの導入や販路拡大など経営基盤の強化に向けた取組を支援 | 市場業者のニーズ等を踏まえ、必要に応じて事業の見直しを実施 | 市場業者のニーズ等を踏まえ、必要に応じて事業の見直しを実施 | 市場業者のニーズ等を踏まえ、必要に応じて事業の見直しを実施 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央部売市場における画像解析技術によるセキュリティ強化等 | | セキュリティ強化や物流効率化に関する運用面のデジタルツール活用等の試行 | 継続実施等 | 継続実施等 | 継続実施等 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央部売市場におけるデジタル化の推進 | | ・行政手続のデジタル化：電子申請を順次拡大、評価検証等 ・経営セミナー等のオンライン化：継続実施 ・ビッグデータの活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業所DXに向けた無観測LAN環境の整備 ・市場業界の商取引のデジタル化促進に関する業界との意見交換を実施 | ・行政手続のデジタル化：電子申請を順次拡大、評価検証等 ・経営セミナー等のオンライン化：継続実施 ・ビッグデータの活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業所DXに向けた無観測LAN環境の整備 ・市場業界の商取引のデジタル化促進に関する業界との意見交換を実施 | ・行政手続のデジタル化：原則全手続のデジタル化完了、評価検証等 ・経営セミナー等のオンライン化：継続実施 ・ビッグデータの活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業所DXに向けた無観測LAN環境の運用 ・商取引のデジタル化：意見交換を継続し、それを踏まえて具体的な実効性について検証 | ・行政手続のデジタル化：評価検証等 ・経営セミナー等のオンライン化：継続実施 ・ビッグデータの活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業所DXに向けた無観測LAN環境の運用 ・商取引のデジタル化：意見交換を継続し、それを踏まえて具体的な実効性について検証 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 物流機能の強化 | | ・物流TDM/LGシナの検討 ・物流施策の再検証 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・事業者による再配達遅延等に向けた啓発活動の支援 ・荷ばき可能な路外駐車場の提供 | ・物流TDM/LGシナの検討 ・新たな物流施策の検討 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・荷ばき可能な路外駐車場の提供 | ・新たな物流施策の検討 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・荷ばき可能な路外駐車場の提供 | 国の動きも考慮した物流各施策を展開 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・荷ばき可能な路外駐車場の提供 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央部売市場における物流の高度化・効率化の推進 | | 生鮮品等サプライチェーン全体の物流効率化に寄与するよう、市場業者の取組を物流コンシリタントによるサポートや補助事業などで支援するとともに、施設整備の機会等を捉えて市場内物流の高度化・効率化を推進 | 引き続き、ソフト・ハードの両面から物流の高度化・効率化に向けた取組を推進 | 引き続き、ソフト・ハードの両面から物流の高度化・効率化に向けた取組を推進 | 引き続き、ソフト・ハードの両面から物流の高度化・効率化に向けた取組を推進 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 流通業務団地（区部4 団地）の都市計画変更 | | 西北部流通業務団地の都市計画変更 | 東部流通業務団地の都市計画変更 | 東部流通業務団地の都市計画変更 | 東部流通業務団地の都市計画変更 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | ドローンによる施設点検 | | ・災害時の検視飛行による施設点検体制の維持 ・自衛隊による施設点検に向けた飛行試験 | 災害時の検視飛行による点検体制の維持・強化 | 災害時の検視飛行による点検体制の維持・強化 | 災害時の検視飛行による点検体制の維持・強化 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 海岸保全施設におけるマルチビーム等を活用した維持管理の高度化 | | マルチビーム等の導入に向けた検討調査 | マルチビーム等の導入及び施設点検の試行 | マルチビーム等による施設点検及び取得データの検証 | マルチビーム等による施設点検 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 街路樹管理システムのデータベース化 | 多摩・島しょ | D B化：運用（多摩部） | D B化：運用（島しょ部） | 運用（都道全域） | 運用（都道全域） | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 橋梁の予防保全型管理 | | 最新の技術基準に基づく長寿命化対策を推進、151橋（累計）、新技術の一部導入・検証しながら定期点検を実施、その結果を基に点検結果に基づき補修・補強 | 最新の技術基準に基づく長寿命化対策を推進、154橋（累計）、定期点検への新技術導入に向けた検証、点検結果に基づき補修・補強 | 最新の技術基準に基づく長寿命化対策を推進、160橋（累計）、点検結果の改定（新技術の検証結果含む）、点検結果に基づき補修・補強 | 最新の技術基準に基づく長寿命化対策を推進、165橋（累計）、定期点検を実施、点検結果に基づき補修・補強 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | トンネルの予防保全型管理 | | 予防保全型管理の推進、5箇所（累計）、定期点検結果等を踏まえて一部計画改定 | 点検要領の改定（新技術の検証結果含む）、予防保全型管理の推進 | 予防保全型管理の推進 | 予防保全型管理の推進 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 道路施設の予防保全型管理 | | 共同溝・隔壁・縦断道路の予防保全型管理の推進 道路排水施設予防保全型管理に向け排水基礎調査・点検の実施 | 共同溝・隔壁・縦断道路の予防保全型管理の推進 道路排水施設予防保全型管理に向け排水基礎調査・点検の実施 | 共同溝・隔壁・縦断道路の予防保全型管理の推進 道路排水施設予防保全型管理に向け排水基礎調査・点検の実施 | 共同溝・隔壁・縦断道路の予防保全型管理の推進 道路排水施設予防保全型管理に向け排水基礎調査・点検の実施 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 河川施設の維持管理 | 多摩・島しょ | 事業費の平準化を図つつ適切な維持管理を実施 | 事業費の平準化を図つつ適切な維持管理を実施 | 事業費の平準化を図つつ適切な維持管理を実施 | 事業費の平準化を図つつ適切な維持管理を実施 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 港湾施設の長寿命化 | | 調査・設計・工事（3 橋、1 トンネル） | 調査・設計・工事（4 橋、1 トンネル） | 調査・設計・工事（6 橋、1 トンネル） | 調査・設計・工事（5 橋、1 トンネル） | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 港湾施設等の予防保全型維持管理の推進 | | 健全度調査 維持管理計画更新 維持補修 | 健全度調査 維持管理計画更新 維持補修 | 健全度調査 維持管理計画更新 維持補修 | 健全度調査 維持管理計画更新 維持補修 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 地下鉄構造物の長寿命化（都営地下鉄） | | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 車両情報収集システムの導入（都営三田線） | | 運用継続 （次年度から一般事業として実施） | － | － | － | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 多摩都市モールの大規模修繕計画の実施と改定 | | 伸縮装置の更新 2 区間 | 伸縮装置の更新 2 区間 | 伸縮装置の更新 3 区間 | 伸縮装置の更新 2 区間 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 東京臨海新交通臨海線の大規模修繕計画の実施と改定 | | エスカレーターの更新 1 駅 計画改定 | エスカレーターの更新 3 駅 | エスカレーターの更新 3 駅 | エスカレーターの更新 1 駅 計画改定 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 新交通日暮里・舎人線の大規模修繕計画の実施と改定 | | 駅舎の修繕 2 駅 | 駅舎の修繕 4 駅 | 駅舎の修繕 2 駅 計画改定 | 駅舎の修繕 2 駅 計画改定 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | My City Reportの活用 | | 都道：継続的な住民協働の推進・A 1 活用 埋立道路：導入 都立公園：運用 海上公園：運用 河川：新河原川、海取町川にて導入、他河川への展開を検討 | 都道：継続的な住民協働の推進・A 1 活用 埋立道路：運用 都立公園：運用 海上公園：運用 河川：運用、導入予定河川の地図データ作成 | 都道：継続的な住民協働の推進・A 1 活用 埋立道路：運用 都立公園：運用 海上公園：運用 河川：運用、導入予定河川の地図データ作成 | 都道：継続的な住民協働の推進・A 1 活用 埋立道路：運用 都立公園：運用 海上公園：運用 河川：運用 | シントセイ |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 道路空間の3 Dデータ取得による維持管理の高度化 | | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 傷れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 水防災の発覚強化におけるドローン等の活用 | | ドローン活用方法の検討 ドローンの配備 | 災害発生時等における活用の推進 | 災害発生時等における活用の推進 | 災害発生時等における活用の推進 | シントセイ |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 都市再生と連携した首都圏の大規模更新（日本橋区間、築地川区間） | | 日本橋区間：事業推進 築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 日本橋区間：事業推進 築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 日本橋区間：事業推進 築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 日本橋区間：事業推進 築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 魅力と潤いのある「水都」東京 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 防災監視向上のための道路監視システムの導入 | 多摩・島しょ | 道路監視システムの一部運用 画像認識技術による異常検知（A Iモデル）の検証精度の向上、センサー設置拡大 | 道路監視システムの運用拡大、画像認識技術による異常検知（A Iモデル）の検証精度の向上、センサー運用※但し、センサー設置拡大は継続 | 道路監視システムの運用 画像認識技術による異常検知（A Iモデル）の運用、センサー運用※但し、センサー設置拡大は継続 | 道路監視システムの運用 画像認識技術による異常検知（A Iモデル）の運用、センサー運用※但し、センサー設置拡大は継続 | 傷れない・助かるまちづくりの推進 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | ロボット等の更なる活用検討 | | 運用継続 （次年度から一般事業として実施） | － | － | － | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | レール計測車への検測機能拡充 | | レール計測車の導入 | 仕様検討 | 機能追加 | 運用開始 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | デジタルデータを活用したトンネル補修計画の策定 | | タブレット端末を用いたトンネル検査データの蓄積 | データ蓄積 | 分析ツールの要件定義 | 分析ツール開発・運用開始 | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 用地事務支援システムの構築 | | 基本構築及び要件定義 | 要件定義 | 設計・構築 | 設計・構築 | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | GISを活用した用地取得の進捗状況を示した図面等のデジタル化 | | 設計・構築 （次年度から一般事業として実施） | － | － | － | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 3 Dデジタルマップの作成 | 多摩・島しょ | 3 D都市モデル整備（島しょ部） | 3 D都市モデル一部更新 | 3 D都市モデル一部更新 | 3 D都市モデル一部更新 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 傷れない・助かるまちづくりの推進 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 不動産業に係るデジタル化 | | 宅地建物取引業関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 宅地建物取引業関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 宅地建物取引業関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 宅地建物取引業関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 建築行政手続等のデジタル化の推進 | | ・定期報告：電子申請受付開始（一部実施） ・屋外広告物管理システム：区市町での運用開始（拡大） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 東京みなとD Xの推進 | | システム設計 | システム構築・運用 | システム運用・データ整備 | システム運用・データ整備 | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 建築関係等手続をオンライン認定業務のオンライン化（23区内1 万㎡超、島しょ部） | | 建築関係等手続をオンライン認定業務のオンライン化（23区内1 万㎡超、島しょ部） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 都営住宅の建築工時におけるモバイル端末を活用した通関施工管理 | | 17棟の建築工時において通関設備を増設 | 本格実施 | 本格実施 | 本格実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | 都市整備拠点ベース・レジストの構築 | | システム基盤の整備に向け、国が構築を進める法人系ベース・レジストのデータ連携について調整、あわせてポータルサイト等の仕様の具体的な検討を実施 | システム共通基盤の整備 | システム共通基盤の整備・運用 | システム共通基盤の運用、更なる改善・機能強化に向けた検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | バス運転士不足への多角的な対策の実施 | 多摩・島しょ | 国・自治体・事業者等とパトランプ等による現状把握 | D X技術の活用、交通ネットワークの再構築等の検討 | D X技術の活用、交通ネットワークの再構築等の検討 | 新たな基本方針に基づく取組を推進 | 快速に外出できる環境を整備 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まもる担い手・原動力の確保 | オープンデータの取組（データ利活用の推進） | | 提供継続 | 提供継続 | 提供継続 | 提供継続 | |
| 緑水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 特定生産緑地指定促進 | 多摩・島しょ | 指定促進 | 指定促進 | 指定促進 | 指定促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 特別緑地保全地区買収等補助制度 | 多摩・島しょ | 補助制度の創設 | 身近な緑化地の確保の促進 | 身近な緑化地の確保の促進 | 身近な緑化地の確保の促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 生産緑地の活用（生産緑地公園補助制度） | 多摩・島しょ | 補助実施面積 用地取得：約1.8ha（77所）、整備：約0.4ha（27所）※累計 用地取得：約9.7ha、整備：約0.9ha | 「緑あふれる東京基金」を活用した生産緑地等の買収・整備の支援 | 「緑あふれる東京基金」を活用した生産緑地等の買収・整備の支援 | 「緑あふれる東京基金」を活用した生産緑地等の買収・整備の支援 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 農の風情育成地区の指定促進 | 多摩・島しょ | ・2024年度までに7ヵ所所指定 ・農の風情育成地区の指定に向けた事業支援補助 ・農の風情育成地区の取組促進支援補助 ・ワークショップの意見交換 ・ワークショップでの意見交換 ・指定促進に向けた事業検証 | ・2026年度までに9ヵ所所指定 ・農の風情育成地区の指定に向けた事業支援補助 ・農の風情育成地区の取組促進支援補助 ・ワークショップの意見交換 ・ワークショップでの意見交換 ・指定促進に向けた事業検証 | ・2026年度までに9ヵ所所指定 ・農の風情育成地区の指定に向けた事業支援補助 ・農の風情育成地区の取組促進支援補助 ・ワークショップの意見交換 ・ワークショップでの意見交換 ・指定促進に向けた事業検証 | ・2030年度までに15ヵ所所指定 ・農の風情育成地区の指定に向けた事業支援補助 ・農の風情育成地区の取組促進支援補助 ・ワークショップの意見交換 ・ワークショップでの意見交換 ・指定促進に向けた事業検証 | 豊かな自然環境の創出・保全 |

2050東京戦略
3 年 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|---------------------|---------------------------------------|--------|--|--|--|--|---|
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 「緑農住」まちづくり事業の推進 | 多摩・島しょ | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 緑あふれる公園緑地等整備事業補助制度 | 多摩・島しょ | 補助実施面積 約0.3ha（5カ所） ※累計約2.3ha | 公園緑地等整備を支援 | 公園緑地等整備を支援 | 公園緑地等整備を支援 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 生態系に配慮した公園整備（都立公園） | 多摩・島しょ | 保全利用計画確定 累計26公園で完了 実施設計 累計19公園で完了 整備工事 累計15公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） 保全利用計画 累計15公園で完了 実施設計 累計11公園で完了 整備工事 累計8公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施 | 保全利用計画確定 累計26公園で完了 実施設計 累計20公園で完了 整備工事 累計19公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） 保全利用計画 累計15公園で完了 実施設計 累計11公園で完了 整備工事 累計12公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施 | 保全利用計画確定 累計26公園で完了 実施設計 累計23公園で完了 整備工事 累計20公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） 保全利用計画 累計15公園で完了 実施設計 累計15公園で完了 整備工事 累計11公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施 | 保全利用計画確定 累計27公園で完了 実施設計 累計25公園で完了 整備工事 累計23公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） 保全利用計画 累計15公園で完了 実施設計 累計14公園で完了 整備工事 累計13公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施 | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 公園の自然的景観の保全・再生 | 多摩・島しょ | 樹林地の保全・再生の取組推進、 水質改善対策の推進・モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 樹林地の保全・再生の取組推進、 水質改善対策の推進・モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 樹林地の保全・再生の取組推進、 水質改善対策の推進・モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 樹林地の保全・再生の取組推進、 水質改善対策の推進・モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 保全地域の指定拡大・公有化 | 多摩・島しょ | 緑補地の指定・指定・公有化に係る手続を推進 | ・候補地の選定・指定・公有化に係る手続を推進 ・指定の加速化を図るため、計画的な自然環境調査の実施と、緑地がもたらす効果の見える化を図ること都民の理解を促進 | ・候補地の選定・指定・公有化に係る手続を推進 ・指定の加速化を図るため、計画的な自然環境調査の実施と、緑地がもたらす効果の見える化を図ること都民の理解を促進 | ・候補地の選定・指定・公有化に係る手続を推進 ・指定の加速化を図るため、計画的な自然環境調査の実施と、緑地がもたらす効果の見える化を図ること都民の理解を促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | グリーンバンクの運用 | | 制度運用 | 制度運用 | 制度運用 | 制度運用 | |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 多摩の森林再生計画 | | 森林の持つ公益的機能の回復を推進 | 間伐対象地の拡大により、森林の持つ公益的機能の回復を推進 | 間伐対象地の拡大により、森林の持つ公益的機能の回復を推進 | 間伐対象地の拡大により、森林の持つ公益的機能の回復を推進 | |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 東京グリーン・キャンパス・プログラム（大学との連携） | 多摩・島しょ | 関係者との調整 | 大学生を対象に緑地保全活動の機会を提供してきた「東京グリーン・キャンパス・プログラム」を小学生・中学生・高校生まで拡大し、次世代の保全活動を行う人材の育成を促進 | 大学生を対象に緑地保全活動の機会を提供してきた「東京グリーン・キャンパス・プログラム」を小学生・中学生・高校生まで拡大し、次世代の保全活動を行う人材の育成を促進 | 大学生を対象に緑地保全活動の機会を提供してきた「東京グリーン・キャンパス・プログラム」を小学生・中学生・高校生まで拡大し、次世代の保全活動を行う人材の育成を促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 東京グリーンシップ・アクション（企業等との連携） | 多摩・島しょ | 保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 | ・保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 ・受入現場の整備や年間を通じたプログラムの提供により、意欲的な企業の参画を促進 | ・保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 ・受入現場の整備や年間を通じたプログラムの提供により、意欲的な企業の参画を促進 | ・保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 ・受入現場の整備や年間を通じたプログラムの提供により、意欲的な企業の参画を促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | エコシカ個体数管理 | 多摩・島しょ | 「シカ管理計画」に基づくシカ対策の推進 | 「シカ管理計画」に基づくシカ対策の推進 | 「シカ管理計画」に基づくシカ対策の推進 | 「シカ管理計画」に基づくシカ対策の推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 「保全地域の保全・活用プラン」に基づく取組の推進 | | ・「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上するコーディネート事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究者との連携、希少種保護のため保護柵や監視カメラの管理、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | ・「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上するコーディネート事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究者との連携、希少種保護のため保護柵や監視カメラの管理、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | ・「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上するコーディネート事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究者との連携、希少種保護のため保護柵や監視カメラの管理、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | ・「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上するコーディネート事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究者との連携、希少種保護のため保護柵や監視カメラの管理、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | 生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 都営住宅の建て替え等におけるグリーンバンクの活用 | | ・2回目で実施 | ・建替え時の活用：促進 | ・建替え時の活用：促進 | ・建替え時の活用：促進 | |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 東京グリーンビズ・ムーブメントの推進 | | ・グリーンビズマップの作成・運用 ・グリーンビズ広報の実施（動画再生回数：1000万回） ・イベント等の出席 | ・グリーンビズマップの運用（閲覧数：10万PV/月を目標にPRなど取組強化） ・グリーンビズ広報の実施（動画再生回数：1000万回、特設HP閲覧数：1万PV/月） ・イベント等の出席 | ・グリーンビズマップの運用（閲覧数：10万PV/月を目標にPRなど取組強化） ・グリーンビズ広報の実施（動画再生回数：1000万回、特設HP閲覧数：1万PV/月） ・イベント等の出席 | ・グリーンビズマップの運用（閲覧数：10万PV/月を目標にPRなど取組強化） ・グリーンビズ広報の実施（動画再生回数：1000万回、特設HP閲覧数：1万PV/月） ・イベント等の出席 | |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 松木日向緑地の整備 | 多摩・島しょ | － | 緑地内の危険除去、地域への開放 | 緑地内の整備、地域への開放 | 緑地内の整備、地域への開放 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ | 区市町村との連携による地域環境力活性化事業の実施 | | 事業を再構築し、新たな補助制度として区市町村の環境政策を支援（区市町村との連携による環境政策加速化事業） | 社会情勢やニーズを踏まえ、支援メニューの追加・拡充を検討 | 社会情勢やニーズを踏まえ、支援メニューの追加・拡充を検討 | 社会情勢やニーズを踏まえ、支援メニューの追加・拡充を検討 | 再生可能なエネルギーの基幹エネルギー化 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 換地手法を活用した都市計画公園・緑地整備 | 多摩・島しょ | 事業調査・地元調整等 （都市計画公園・緑地整備の開催） | 事業調査・地元調整等 | 事業調査・地元調整等 | 事業調査・地元調整等 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市計画公園・緑地の整備着手（優先整備区域整備着手面積） | 多摩・島しょ | 約436ha（2024.3時点） | 「都市計画公園・緑地の整備方針」に基づき計画的な公園整備を推進 | 「都市計画公園・緑地の整備方針」に基づき計画的な公園整備を推進 | 「都市計画公園・緑地の整備方針」に基づき計画的な公園整備を推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市空間における新たな緑を創出 | | － | 地下空間や屋内空間等において新たな緑を創出 | 地下空間や屋内空間等において新たな緑を創出 | 地下空間や屋内空間等において新たな緑を創出 | |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市開発諸制度等も活用した都市づくり（緑の保全・創出） | 多摩・島しょ | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 東京の緑に関するオープンデータ化 | 多摩・島しょ | 都内の公園・緑地等の緑のGISデータを作成し、オープンデータ化を推進 （多摩部） | オープンデータの普及促進 | オープンデータの普及促進 | オープンデータの普及促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市緑化基金を活用した緑化の推進 | | － | 緑化の支援や普及啓発等の推進 | 緑化の支援や普及啓発等の推進 | 緑化の支援や普及啓発等の推進 | |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 街路樹による緑路確保 | | 計画的な剪定による取組推進 | 計画的な剪定による取組推進 | 計画的な剪定による取組推進 | 計画的な剪定による取組推進 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 新設道路における樹冠拡大に資する街路樹の整備推進（整備済延長） | | － | 2.0km(2025～2027) | 2.0km(2025～2027) | 2.0km(2025～2027) | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都立公園の再生整備 | 多摩・島しょ | 施設改修（上野恩賜公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 施設改修（上野恩賜公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 施設改修（上野恩賜公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 施設改修（上野恩賜公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都立公園の新規拡張整備 | 多摩・島しょ | 練馬城址公園・林試の森公園・六仙公園等、用地取得・整備推進 | 練馬城址公園・六仙公園・中藤公園等、用地取得・整備推進 | 練馬城址公園・六仙公園・中藤公園等、用地取得・整備推進 | 練馬城址公園・六仙公園・中藤公園等、用地取得・整備推進 | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 市町村立公園整備に対する補助 | 多摩・島しょ | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 海上公園の新規拡張整備等 | | 海の森公園、有明観海浜公園等、整備推進 | 有明観海浜公園等、整備推進 | 有明観海浜公園等、整備推進 | 辰巳の森海浜公園等、整備推進 | |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都営住宅用地を活用した緑の創出 | 多摩・島しょ | ・建替えに併せた緑化の整備を推進（1.7ha） ・令和6年度より東京みんなでゼロのプログラム に位置付け本格実施 | ・建替えに併せた緑化：整備推進 ・居場所の創出：本格実施 | ・建替えに併せた緑化：整備推進 ・居場所の創出：本格実施 | ・建替えに併せた緑化：整備推進 ・居場所の創出：本格実施 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 立体的な緑化の推進 | 多摩・島しょ | 立体的な緑化の効果に関する評価手法等の調査 | 都心部における立体的な緑化の推進 | 都心部における立体的な緑化の推進 | 都心部における立体的な緑化の推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 民間活力を生かした都立公園の整備（代々木公園） | | 整備工事、一部オープン | 整備工事、全面オープン | － | － | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 民間活力を生かした都立公園の整備 | 多摩・島しょ | 多面的な活用を推進 | 多面的な活用を推進 | 多面的な活用を推進 | 多面的な活用を推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 大規模花壇の整備・活用 | 多摩・島しょ | 花と光のムーブメント（葛西臨海公園等7公園で実施）、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーブメント（小金井公園で実施）、花壇コンテストの実施（特設観覧公園） | 花と光のムーブメント（葛西臨海公園等7公園で実施）、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーブメント（小金井公園等で実施） | 花と光のムーブメント（葛西臨海公園等7公園で実施）、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーブメント（小金井公園等で実施） | 花と光のムーブメント、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーブメント | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 生態系に配慮した公園整備（海上公園） | | 水辺環境整備調査・設計 植生管理等 | 水辺環境整備設計 植生管理等 | 水辺環境整備設計 植生管理等 | 水辺環境整備工事 植生管理等 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都立公園フレックサプロジェクト | 多摩・島しょ | 全体基本計画 調査・基本設計等（代々木公園、小金井公園） | 調査・基本設計等（代々木公園、小金井公園） | 実施設計（代々木公園、小金井公園） | 工事（代々木公園、小金井公園） | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都立公園における水果施設の再生 | | 設計、工事 | 工事 | 供用開始 | － | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 神代植物公園整備、改修等 | 多摩・島しょ | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 夢の島熱帯植物園改修等 | | 施設改修工事 | 施設改修設計・工事 | 施設改修設計・工事 | 施設改修設計・工事 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 文化財調査の修復・復元 | 多摩・島しょ | 浜離宮恩賜庭園や小石川後楽園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 浜離宮恩賜庭園や小石川後楽園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 浜離宮恩賜庭園や小石川後楽園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 浜離宮恩賜庭園や小石川後楽園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 河川・水辺空間の緑化推進 | 多摩・島しょ | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 「かたらいの路」の利用活性化 | 多摩・島しょ | － | 現況調査及び計画確定 | 設計及び整備 | 設計及び整備 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 自然公園の魅力向上・発信 | 多摩・島しょ | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・海ふるふると村キャンプ施設リニューアル | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・自然公園施設リニューアル | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・自然公園施設リニューアル | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・自然公園施設リニューアル | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 東京の多様な自然を知る参加型プログラムの実施 | | 子ども向けプログラムの実施 | 子ども向けプログラムの実施 | 子ども向けプログラムの実施 | 子ども向けプログラムの実施 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 自然環境デジタルミュージアムの構築（飯舘） | 多摩・島しょ | ・ミュージアム基本計画の策定 ・デジタル活用コンテンツを作成・発信 | ・デジタル情報基盤の設計 ・収蔵・連携拠点の設計 ・デジタル活用コンテンツの発信、新規コンテンツの企画 | ・デジタル情報基盤の設計・運用 ・収蔵・連携拠点の建設 ・デジタル活用コンテンツの発信、新規コンテンツの制作・発信 | ・デジタル情報基盤の運用 ・収蔵・連携拠点の建設 ・新規コンテンツを含めたデジタル活用コンテンツの発信 | 豊かな自然環境の創出・保全 生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 官民連携による海上公園施設の導入 | | 1公園整備、調査・検討 | 1公園整備、調査・検討 | 1公園整備 | 1公園調査、調査・検討 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 有明観海浜公園の整備・開園/マンススポーツ・水辺レクリエーションの場の創出 | | 設計・工事、段階的に拡張開園 | 工事、段階的に拡張開園 | 調査・検討 | 調査・検討 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 葛西臨海公園におけるDJセンターの整備 | | 検討 | 検討 | － | － | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 海上公園等の雇用の強靱化にあわせた水辺空間のグリーン化 | | － | 調査・設計 | 調査・設計 | 調査・設計・工事着手 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 水辺の歩行者等ネットワーク形成 | | 旧臨海鉄道橋の遊歩道化等による、魅力的な水辺の歩行者ネットワーク形成を推進 | 旧臨海鉄道橋の遊歩道化等による、魅力的な水辺の歩行者ネットワーク形成を推進 | － | － | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | トウキョウ・フローラル・パヴァー | | シンボルプログラム公園における花回廊の設計、整備、維持管理 | 花回廊の整備、維持管理 | 花回廊の整備、維持管理 | 花回廊の整備、維持管理 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | スポーツフィールドとなる緑道公園ネットワークの整備 | | 【ウォーキング・ランニングルート】調査・検討 【サイクリングルート】工事 | 【ウォーキング・ランニングルート】設計 | 【ウォーキング・ランニングルート】設計 | 【ウォーキング・ランニングルート】工事 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 干湖の保全・利活用の普及啓発活動 | | イベント実施・情報発信 | イベント実施・情報発信 | イベント実施・情報発信 | イベント実施・情報発信 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 干湖における定期的なモニタリング調査の実施 | | 調査・維持補修 | 調査・維持補修 | 調査・維持補修 | 調査・維持補修 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | ブルーカーボン生態系育基盤整備の推進 | | 活動方針のまとめ 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 島しょ港湾のブルーインフラの整備 | 多摩・島しょ | － | 調査検討・工事 | 調査検討・工事 | 調査検討・工事 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 住宅における多摩産材等の国産木材の利用促進 | | ・国産木材の利用促進に向けた施策の検討 ・イベント等を通じた住宅における国産木材利用の普及啓発（事業体系を整理） | － | － | － | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都営住宅・公社住宅における木材の活用促進 | | 建替えに当たり、住戸の内装構造物や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | 建替えに当たり、住戸の内装構造物や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | 建替えに当たり、住戸の内装構造物や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | 建替えに当たり、住戸の内装構造物や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都営住宅・公社住宅でのグリーンインフラの導入 | | 建替えに併せて雨水流出抑制設備を導入 | 建替えに併せて雨水流出抑制設備を導入 | 建替えに併せて雨水流出抑制設備を導入 | 建替えに併せて雨水流出抑制設備を導入 | |
| 緑と水 | 緑と水 生物多様性の保全 | 生物多様性推進センターにおける普及啓発 | | － | 生物多様性総合ホールサイトの構築 生物多様性の普及啓発 | 生物多様性総合ホールサイトの運用 生物多様性の普及啓発 | 生物多様性総合ホールサイトの運用 生物多様性の普及啓発 | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|--------------------|--|--------|--|---|---|---|---|
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | コージェネレーションシステム導入支援事業 | — | — | CGS（コージェネレーションシステム）、熱・電気の面的融通インフラ設備の導入補助 | CGS（コージェネレーションシステム）、熱・電気の面的融通インフラ設備の導入補助 | CGS（コージェネレーションシステム）、熱・電気の面的融通インフラ設備の導入補助 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 船舶最適化に向けたエネルギーマネジメント推進事業 | — | — | システム構築費、蓄電池等エネルギー貯留設備の導入費補助 | システム構築費、蓄電池等エネルギー貯留設備の導入費補助 | システム構築費、蓄電池等エネルギー貯留設備の導入費補助 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | スマートエネルギーネットワーク構築事業 | — | CGS（コージェネレーションシステム）、熱・電気の面的融通インフラ設備の導入補助（2024年終了） | — | — | — | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 建築物の省エネ対策の推進 | — | ・区市町村を交えた検討協議会の運営、情報共有 ・既存非住宅省エネ改修促進事業：3件実施見込み ・建築物の木材の利用拡大促進事業：2件実施見込み ・区市町村における再生エネ促進計画策定支援事業：3件実施見込み | ・既存非住宅省エネ改修促進事業：16件程度実施 ・建築物の木材の利用拡大促進事業：5件程度実施 ・区市町村における再生エネ促進計画策定支援事業：21件程度実施 | ・既存非住宅省エネ改修促進事業：30件程度実施 ・区市町村における再生エネ促進計画策定支援事業：31件程度実施 | ・既存非住宅省エネ改修促進事業：30件程度実施 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 市場におけるゼロエミッション化の推進 | — | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入 ・省エネ型グリーン冷暖機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー導入に関する検討 | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入（主要な市場施設等のLED化の完了） ・省エネ型グリーン冷暖機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー導入に向けた調査及び検証 | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入 ・省エネ型グリーン冷暖機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー設備等の導入促進 | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入 ・省エネ型グリーン冷暖機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー設備等の導入促進 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 都市開発誘導制度等を活用した都市づくり（環境負荷の低減） | 多摩・島しょ | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | あらゆる主体と連携したHTTの推進 | — | ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 環境に関する都府の軽微制度に対する理解促進 | — | ・紙媒体による広報の実施 ・SNSによる広報の実施 （次年度から一般事業として実施） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 都府関連施設のゼロエミッション化推進工事（東京都立産業技術研究センター本部） | — | 照明設備LED化工事 | 照明設備LED化工事 | 照明設備LED化工事（2026年度事業終了） | — | 中小企業を支え、成長を支援 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 【下水道事業】カーボンフープに向けた取組（水処理工程及び汚泥処理工程における省エネルギー型機器等の導入や再生エネの活用） | — | 省エネルギー型機器11台導入（累計404台） | 省エネルギー型機器15台導入（累計419台） | 省エネルギー型機器の導入を推進 | 省エネルギー型機器の導入を推進 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 非ガソリン車の普及拡大（HVの導入促進） | — | ・環境性能の高いUDタクシー等の導入補助 ・優良HVトラック・バス導入補助 | 引き続き普及を拡大 | 引き続き普及を拡大 | 引き続き普及を拡大 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 非ガソリン車の普及拡大（ZEVの導入支援） | — | ZEV購入に係る補助額・補助台数の拡大 | 購入補助等の実施によりZEV（乗用車、バス、トラック、バイク）を普及拡大 | 購入補助等の実施によりZEV（乗用車、バス、トラック、バイク）を普及拡大 | 購入補助等の実施によりZEV（乗用車、バス、トラック、バイク）を普及拡大 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 自動車環境管理計画書、低公害・低燃費車導入義務制度による乗用車における非ガソリン車の導入促進 | — | 制度運用（第5期計画期間） | 制度運用（第5期計画期間） | 制度運用（第5期計画期間） | 制度運用（第6期計画期間） | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 脱炭素燃料活用における事業化促進支援事業 | — | 車両等での商用化・実装化に向けた取組の支援を実施 | ・バイオ燃料の車両等での商用化・実装化に向けた事業の公募、取組支援の実施 ・バイオ燃料のローリー層の普及拡大に向けた事業の公募、取組支援の実施 ・合成燃料の導入を促進するためのフィールド及びそれに係る費用支援の実施 | ・バイオ燃料の車両等での商用化・実装化に向けた事業の公募、取組支援の実施 ・合成燃料の導入を促進するためのフィールド及びそれに係る費用支援の実施 | ・バイオ燃料の車両等での商用化・実装化に向けた事業の公募、取組支援の実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | EVバイクの普及 | — | ・EVバイク等の新たな利活用を促進する先駆的取組を新規公募 ・シェアリング利用EVバイク導入補助を開始 ・EVバイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | ・EVバイク等の新たな利活用を促進する先駆的取組について公募で採択した事業を共同で実施 ・事業の自立化を推進 ・EVバイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | EVバイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | EVバイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 運輸・物流分野における脱炭素化支援事業 | — | グリーン経営認証制度など取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | グリーン経営認証制度など取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | グリーン経営認証制度など取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | グリーン経営認証制度など取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 都営バスにおけるZEV化に向けた取組 | — | ・燃料電池バスの導入（取組継続） ・HTTバス導入モデル等の調査・検討 | ・燃料電池バスの導入（取組継続）、水素ステーション4月開所予定 ・EVバスの導入 | ・燃料電池バスの順次導入 ・EVバスの順次導入 | ・燃料電池バスの順次導入 ・EVバスの順次導入 | 都庁の率先行動 |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | ZEV社会の到来に向けた気運醸成 | — | ZEV普及に向けた取組等を実施 | ZEV普及に向けた取組等を実施 | ZEV普及に向けた取組等を実施 | ZEV普及に向けた取組等を実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | ゼロエミッションに資するモビリティ産業支援事業 | — | モビリティ関連の技術支援の実施、モビリティ関連ワークショップの開催、展示会出展 | モビリティ関連の技術支援の実施、モビリティ関連ワークショップの開催、展示会出展（2025年度事業終了） | — | — | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | EV充電設備等のインフラ整備 | — | ・新築建物への充電器設置義務化、施行に向けた準備・周知 ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 （マンション連帯協議会の運営、支援策を拡充） ・公道への急速充電器設置本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | ・新築建物への充電器設置義務化、条例施行 ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 ・公道への急速充電器設置本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 ・公道への急速充電器設置本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 ・公道への急速充電器設置本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | EVバイクの充電環境整備 | — | — | 交換式バッテリーの普及促進 | 交換式バッテリーの普及促進 | 交換式バッテリーの普及促進 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 都市開発誘導制度等を活用した都市づくり（EV等充電設備設置の促進） | 多摩・島しょ | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 環境配慮型船舶の導入（指導船（監視船）） | — | 調査・設計、建造 | 建造 | 就航 | — | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | パイプラインを含めた水素供給体制の検討・構築 | — | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を設置 ・都府の都市計画部へのパイプラインを含めた水素供給体制構築の可能性について調査 | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を設置 ・都府の都市計画部へのパイプラインを含めた水素供給体制構築の可能性について調査 | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を設置 | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を設置 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素ステーションの整備促進 | — | ・水素ステーションから水素を外部供給するパイプライン整備費用を支援 ・水素S・T事業とカーボンクレジット等併せて実施する事業者をパッケージで支援 ・ガソリンスタンドのマルチエネルギーステーション化の支援 | ・整備拡大に向けた支援の推進、更なる支援策の検討 | ・整備拡大に向けた支援の推進、更なる支援策の検討 | ・整備拡大に向けた支援の推進、更なる支援策の検討 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 中央防波堤埋立地におけるグリーン水素の製造・利活用事業 | — | ・1F・事業として海の森エリア小規模水素製造施設によりグリーン水素を製造 ・埋立処分場の土壌関係の事前調査 | ・各種許認可手続の実施 ・埋立処分場でのメタソーラー及び水素製造施設の基本設計等 | ・埋立処分場でのメタソーラー及び水素製造施設の実施設設計等 | ・埋立処分場でのメタソーラー及び水素製造施設の実施設設計等 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素の製造・利活用の実装策、都による製造供給拠点の整備 | — | ・モデルプラの募集、実装策の支援 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の導入 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の整備、一部運用開始 | ・モデルプラの募集、実装策の支援及び新たな実装化の支援策を検討 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の導入 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の整備、一部運用開始 | ・実装策の支援及び新たな実装化の支援策を検討 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の導入 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の整備、一部運用開始 | ・実装策の支援及び新たな実装化の支援策を検討 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の導入 ・大田区京浜島の新築水素製造施設の整備、一部運用開始 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素モビリティ・ステーションの一体的支援 | — | — | ・モビリティ需要の創出、ステーション事業者とのマッチング等の一体的支援 | ・モビリティ需要の創出、ステーション事業者とのマッチング等の一体的支援 | ・モビリティ需要の創出、ステーション事業者とのマッチング等の一体的支援 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 商用FCモビリティの導入促進 | — | ・FCトラック、FCタクシー、FCフォークリフトの導入支援 ・FCフォークリフトの導入支援 ・区市町村との連携事業の実施（FCごみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ・FCトラック、FCタクシー、FCフォークリフトの導入支援 ・FCフォークリフトの導入支援 ・区市町村との連携事業の実施（FCごみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ・FCトラック、FCタクシー、FCフォークリフトの導入支援 ・FCフォークリフトの導入支援 ・区市町村との連携事業の実施（FCごみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ・FCトラック、FCタクシー、FCフォークリフトの導入支援 ・FCフォークリフトの導入支援 ・区市町村との連携事業の実施（FCごみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 燃料電池自動車（FCV）の普及拡大 | — | 普及拡大に向けた補助の実施 | 普及拡大に向けた補助の実施 | 普及拡大に向けた補助の実施 | 普及拡大に向けた補助の実施 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 燃料電池バス・タクシーの導入拡大 | — | バス事業者への補助を着実に実施 | バス・タクシー事業者への補助を着実に実施 | バス・タクシー事業者への補助を着実に実施 | バス・タクシー事業者への補助を着実に実施 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素燃料電池を搭載した庁有車の導入 | — | — | 就航 | — | — | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 首都圏における水素需要の創出 | — | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や他自治体との連携 | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や他自治体との連携 | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や他自治体との連携 | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や他自治体との連携 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素取引所の立ち上げに向けた取組 | — | 水素取引所の立ち上げに向けた制度設計とトリアル取引を実施 | 制度設計の精緻化、取引の拡大 | 制度設計の精緻化、取引の拡大 | 制度設計の精緻化、取引の拡大 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素の普及、環境促進 | — | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイス推進チームメンバー間の連携促進 | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイス推進チームメンバー間の連携促進 | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイス推進チームメンバー間の連携促進 | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイス推進チームメンバー間の連携促進 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素エネルギーの活用に関する研究開発の推進 | — | 大学等と連携した基礎研究の推進、技術研究会等の実施 | 大学等と連携した基礎研究の推進、技術研究会等の実施（2025年度事業終了） | — | — | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | — | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 東京における水素実装課題解決技術開発促進 | — | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素車先利用事業者認証制度 | — | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素の産業利用促進事業 | — | ・化学分野での水素活用状況・可能性の調査 ・東京都府グリーン水素を原料にした化粧品への原料品を製造する事業者と協定締結 ・肥料製造での東京都府グリーン水素の原料利用・その他産業での利用を検討 | ・化学分野での水素活用状況・可能性の調査 ・東京都府グリーン水素を原料にした化粧品への原料品を製造する事業者と協定締結 ・肥料製造での東京都府グリーン水素の原料利用・その他産業での利用を検討 | ・東京都府グリーン水素を原料にした化粧品製造の後押し ・肥料製造での東京都府グリーン水素の原料利用・その他産業での利用を検討 | — | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素利活用促進 | — | ・研究、イベント等都市における利用促進等 | ・研究、イベント等都市における利用促進等 | ・研究、イベント等都市における利用促進等 | ・研究、イベント等都市における利用促進等 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | — | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | 成長産業への参入・投資を促進 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 吸収・倍去カーボンクレジット創出促進事業 | 多摩・島しょ | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・環境造成事業の調査、ブルーカーボンクレジット創出に係る認証機関等との調査 | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業の支援 ・ブルーカーボンクレジット創出促進 | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業の支援 ・ブルーカーボンクレジット創出促進 | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業の支援 ・ブルーカーボンクレジット創出促進 | 地域特性を生かした産業展開 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | カーボンクレジット取引システム運営事業 | — | ・取引システムの構築・運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起こし | ・取引システムの運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起こし | ・取引システムの運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起こし | ・取引システムの運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起こし | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | カーボンクレジット活用促進事業 | — | カーボンクレジットの活用支援 | カーボンクレジットの活用支援 | カーボンクレジットの活用支援 | カーボンクレジットの活用支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | プログラム型プロジェクトを活用したカーボンクレジット創出支援 | — | ・プロジェクトの実施状況の調査 ・協定金によるプロジェクト運営の支援 ・成果事例の発信 | ・プロジェクトの実施状況の調査 ・協定金によるプロジェクト運営の支援 ・成果事例の発信 | ・プロジェクトの実施状況の調査 ・協定金によるプロジェクト運営の支援 ・成果事例の発信 | ・プロジェクトの実施状況の調査 ・協定金によるプロジェクト運営の支援 ・成果事例の発信 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | グリーン製品市場の創出に向けたサプライチェーンにおける脱炭素化支援 | — | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | CO2回収・利活用モデル創出 | — | 研究会設置 | CO2回収・利活用実証事業の実施 | CO2回収・利活用実証事業の実施 | CO2回収・利活用実証事業の実施 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | キャパシティ・トレード制度の運用等による大規模事業所でのCO2排出の削減 | — | 第3計画期間の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 第4計画期間に向けた制度強化の準備・周知 | 第4計画期間の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 | 第4計画期間の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 | 第4計画期間の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 地球温暖化対策報告書制度の運用等による中小規模事業所でのCO2排出の削減 | — | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 ・制度強化の準備・周知 | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネ利用の拡大を推進 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 中小企業等における排出量取引創出に向けた取組 | — | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 企業の脱炭素経営に向けた計画策定支援 | — | CO2排出量の見える化及び削減目標の認定取得支援 | CO2排出量の見える化及び削減目標の認定取得支援 | CO2排出量の見える化及び削減目標の認定取得支援 | CO2排出量の見える化及び削減目標の認定取得支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | ゼロエミッション東京の実現に向けた環境技術の開発支援 | — | スタートアップ等に対し、大企業等との連携や技術開発を支援すること、ゼロエミッション東京の実現を推進（2025年度事業終了） | スタートアップ等に対し、大企業等との連携や技術開発を支援すること、ゼロエミッション東京の実現を推進（2025年度事業終了） | — | — | 成長産業への参入・投資促進 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 大気中CO2回収によるカーボンクレジット創出促進事業 | — | DAC装置及び電解装置の設計 | DAC装置及び電解装置の開発と実証 | — | — | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 環境教育の推進 | — | カーボン・フットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年間3回）、教育フォーラムの開催 | カーボン・フットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年間3回）、教育フォーラムの開催 | カーボン・フットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年間3回）、教育フォーラムの開催 | カーボン・フットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年間3回）、教育フォーラムの開催 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 「わが家の環境局長」（子供が主役となって楽しみながら取り組む環境配慮行動の推進） | — | こども向け環境配慮行動の推進 | こども向け環境配慮行動の推進 | こども向け環境配慮行動の推進 | こども向け環境配慮行動の推進 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 脱炭素社会を牽引する次世代人材育成 | — | 授業開始に向けた環境整備等 | 再生可能エネルギー分野を主軸として、電気電子工学の知識・技術を習得するがきゅうしんの改編後、コース1期生の入学（本科1年生） | 再生可能エネルギー分野を主軸として、電気電子工学の知識・技術を習得するがきゅうしんの改編後、コース1期生の入学（本科2年生） | 再生可能エネルギー分野を主軸として、電気電子工学の知識・技術を習得するがきゅうしんの改編後、コース1期生の入学（本科3年生） | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 国際機関、ネットワークへの参加、海外諸都市との連携の強化 | — | C40運営委員会、ICAP総会、COP29等参加 国際会議「TIME TO ACT」の開催 | C40運営委員会、ICAP総会、COP30等参加 国際会議「TIME TO ACT」の開催 | C40運営委員会、ICAP総会、COP31等参加 国際会議「TIME TO ACT」の開催 | C40運営委員会、ICAP総会、COP31等参加 国際会議「TIME TO ACT」の開催 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | グローバルサウスのGX関連プロジェクト | — | — | 東京の企業が持つ優れたGX関連の技術やビジネスモデルを、グローバルサウス諸国に展開 | 東京の企業が持つ優れたGX関連の技術やビジネスモデルを、グローバルサウス諸国に展開 | 東京の企業が持つ優れたGX関連の技術やビジネスモデルを、グローバルサウス諸国に展開 | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|--------------------|---|--------|---|--|--|--|---|
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 公共工事の脱炭素化 | | 順次拡大 | 順次拡大 | 順次拡大 | 順次拡大 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | プラスチック資源循環の促進 | | 区市町村・事業者支援の実施 | ・区市町村の資源包装・製品プラスチックの分別回収拡大を推進 ・2Rビジネス・水汚リサイクルの社会実装に取組む事業者を支援 | ・区市町村の資源包装・製品プラスチックの分別回収拡大を推進 ・2Rビジネス・水汚リサイクルの社会実装に取組む事業者を支援 | ・区市町村の資源包装・製品プラスチックの分別回収拡大を推進 ・2Rビジネス・水汚リサイクルの社会実装に取組む事業者を支援 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 外食ロス削減の推進 | | — | 業界団体や自治体等と連携した外食ロス削減の推進 | 業界団体や自治体等と連携した外食ロス削減の推進 | 業界団体や自治体等と連携した外食ロス削減の推進 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | リサイクル設備等の高度化 | | — | 高度再資源化や再資源化の効率向上に資する設備等の導入を促進 | 高度再資源化や再資源化の効率向上に資する設備等の導入を促進 | 高度再資源化や再資源化の効率向上に資する設備等の導入を促進 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 太陽光パネル高度循環利用の推進 | | 協議会開催、リサイクル補助の実施 | リサイクル費用の補助や処理設備の高度化等を通じ、高度循環利用を推進 | リサイクル費用の補助や処理設備の高度化等を通じ、高度循環利用を推進 | リサイクル費用の補助や処理設備の高度化等を通じ、高度循環利用を推進 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 小型リチウムイオン電池の安全・安心な処理フロー構築 | | 部、大学、処理事業者、処理施設等の連携による研究調査 | 回収システム・選別システムの構築、分離選別技術の実装に向けた取組を推進 | 回収システム・選別システムの構築、分離選別技術の実装に向けた取組を推進 | 回収システム・選別システムの構築、分離選別技術の実装に向けた取組を推進 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 廃食用油等を原料としたSAFの推進 | | 廃食用油回収促進等の取組を実施 | 廃食用油等からの国産SAF製造に向けたサプライチェーン構築を後押し | 廃食用油等からの国産SAF製造に向けたサプライチェーン構築を後押し | 廃食用油等からの国産SAF製造に向けたサプライチェーン構築を後押し | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 国産SAF利用促進事業 | | — | 羽田空港にて航空会社へ国産SAFを供給する都内企業を支援 | 羽田空港にて航空会社へ国産SAFを供給する都内企業を支援 | 羽田空港にて航空会社へ国産SAFを供給する都内企業を支援 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 企業のScope3対応に向けた航空貨物輸送でのSAF活用促進事業 | | SAFを使用して航空貨物輸送を行う都内企業へ補助 | SAFを使用して航空貨物輸送を行う都内企業へ補助 | SAFを使用して航空貨物輸送を行う都内企業へ補助 | SAFを使用して航空貨物輸送を行う都内企業へ補助 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 3Rアドバイザーによる事業系廃棄物の3R推進 | | オフィスビルや商業施設などに対する助言等を実施 | オフィスビルや商業施設などに対して、訪問での助言等を継続するとともに、オンライン相談や自己診断ツールなど、ICTを活用した3Rアドバイスを実施 | オフィスビルや商業施設などに対して、訪問での助言等を継続するとともに、オンライン相談や自己診断ツールなど、ICTを活用した3Rアドバイスを実施 | オフィスビルや商業施設などに対して、訪問での助言等を継続するとともに、オンライン相談や自己診断ツールなど、ICTを活用した3Rアドバイスを実施 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 新しい日常における持続可能な資源利用の普及啓発 | | 情報発信、相談・マッチング等の実施 | 東京サークキュラーエコミー推進センターで情報発信、相談・マッチング、企業・団体等と連携したCE実現に向けた社会実装化事業等を推進 | 東京サークキュラーエコミー推進センターで情報発信、相談・マッチング、企業・団体等と連携したCE実現に向けた社会実装化事業等を推進 | 東京サークキュラーエコミー推進センターで情報発信、相談・マッチング、企業・団体等と連携したCE実現に向けた社会実装化事業等を推進 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 防災備蓄食品に係る区市町村とフードバンクとのマッチングシステムの活用 | | 未利用の防災備蓄食品の有効活用の促進 | 未利用の防災備蓄食品の有効活用の促進 | 未利用の防災備蓄食品の有効活用の促進 | 未利用の防災備蓄食品の有効活用の促進 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | TOKYO毎どこゼロアクション | | ・情報発信、普及啓発 ・モニタリング調査 | ・情報発信、普及啓発 ・モニタリング調査 | ・情報発信、普及啓発 ・モニタリング調査 | ・情報発信、普及啓発 ・モニタリング調査 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 未来を担う子供たちのための食品寄贈 | | 大学提案の研究支援 （食品寄贈に関する認証機関の立ち上げの検討、安全・安心な食品寄贈の実現に向けた物流ネットワークの構築） | 大学提案の研究支援 （食品寄贈に関する認証機関の立ち上げの検討、安全・安心な食品寄贈の実現に向けた物流ネットワークの構築） | 大学提案の研究支援 （食品寄贈に関する認証機関の立ち上げの検討、安全・安心な食品寄贈の実現に向けた物流ネットワークの構築） | 大学提案の研究支援 （食品寄贈に関する認証機関の立ち上げの検討、安全・安心な食品寄贈の実現に向けた物流ネットワークの構築） | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | 企業やNGO等と連携した気運醸成（チーム6つに1ついの普及促進） | | 展示会等のイベントへの出展、オンラインを活用した普及啓発手法の多様化の検討・展開 | 展示会等のイベントへの出展、オンラインを活用した普及啓発手法の多様化の検討・展開 | 展示会等のイベントへの出展、オンラインを活用した普及啓発手法の多様化の検討・展開 | 展示会等のイベントへの出展、オンラインを活用した普及啓発手法の多様化の検討・展開 | |
| ゼロエミッション | サークキュラーエコミーへの移行 | TOKYOミミズアクションプロジェクト | | ・TOKYOミミズパートナー企業等との協働により、エミカ消費の具体的な取組や先進事例を都民に向けて発信 ・エミカ消費を都民に呼びかけるキャンペーンや、中高生向けのワークショップ、体験の場としてエミカミミズなどの企画を開催 | 情報発信、協働事業の実施 | 情報発信、協働事業の実施 | 情報発信、協働事業の実施 | |
| ゼロエミッション | フロン対策の推進 | 省エネ型ノンフロン機器導入の支援 | | ・省エネ型ノンフロン機器導入を支援 ・ノンフロン化に伴う自然冷媒への保安対策を推進（講習会等による普及啓発） | ・省エネ型ノンフロン機器導入を支援 | ・省エネ型ノンフロン機器導入を支援 | ・省エネ型ノンフロン機器導入を支援 | |
| ゼロエミッション | フロン対策の推進 | ノンフロン・低GWP冷媒転換技術の推進 | | 新冷媒や新技術の開発動向について調査 | 最新技術及び法規制の動向について調査、適用可能な都内の管理者を抽出 | 最新技術及び法規制の動向について調査、適用可能な都内の管理者を抽出 | 最新技術及び法規制の動向について調査、適用可能な都内の管理者を抽出 | |
| ゼロエミッション | フロン対策の推進 | 機器使用時のフロン漏えい対策の推進 | | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進事業を実施 ・機器の早期点検・修理による効果検証や普及啓発を実施 | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進 ・早期点検・修理による効果等の普及啓発 | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進 ・早期点検・修理による効果等の普及啓発 | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進 ・早期点検・修理による効果等の普及啓発 | |
| ゼロエミッション | フロン対策の推進 | 機器廃棄時のフロン回収率向上対策の推進 | | ・解体廃棄への立入指導等を実施 ・フロン回収率向上を啓発 ・充填回収業者の技術力向上策を検討 | ・立入指導等の実施 ・フロン回収率向上の啓発 ・充填回収業者の技術力向上に向けた取組を推進 | ・立入指導等の実施 ・フロン回収率向上の啓発 ・充填回収業者の技術力向上に向けた取組を推進 | ・立入指導等の実施 ・フロン回収率向上の啓発 ・充填回収業者の技術力向上に向けた取組を推進 | |
| ゼロエミッション | フロン対策の推進 | フロン漏えい防止のための通風監視技術活用促進 | | — | AIを活用した通風監視技術の導入促進のため、導入コストの一部を補助 | AIを活用した通風監視技術の導入促進のため、導入コストの一部を補助 | AIを活用した通風監視技術の導入促進のため、導入コストの一部を補助 | |
| ゼロエミッション | フロン対策の推進 | 都庁のフロン排出削減に向けた管理業務のDX | | 冷媒管理システムによる適正なフロン機器管理の実施 | 冷媒管理システムによる適正なフロン機器管理の実施 | 冷媒管理システムによる適正なフロン機器管理の実施 | 冷媒管理システムによる適正なフロン機器管理の実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| ゼロエミッション | フロン対策の推進 | フロン対策推進のための都民・事業者への意識啓発による社会的気運の醸成 | | 啓発動画やリーフレット等による普及啓発 SNS等を活用した広告展開 | 啓発動画やリーフレットによる普及啓発 | 啓発動画やリーフレットによる普及啓発 | 啓発動画やリーフレットによる普及啓発 | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 再エネ100％化への取組（都庁第一本庁舎受電分） | | 事業継続（2019年度に100％化達成） | 事業継続（2019年度に100％化達成） | 事業継続（2019年度に100％化達成） | 事業継続（2019年度に100％化達成） | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 太陽光発電事業による再エネの創出（都庁第二本庁舎受電分） | | 太陽光発電稼働開始 | 事業継続 | 事業継続 | 事業継続 | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設における再エネ100％電力の活用を推進する「とちょう電力プラン」を実施 | | 対象施設を拡大 | 対象施設を拡大 | 対象施設を拡大 | 対象施設を拡大 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設への太陽光パネルの設置 | | 更なる設置拡大に向けて設計・設置工事に順次着手 次世代型ソーラーセルや壁面等への太陽光パネルの先行導入・拡大 | 更なる設置拡大に向けて設計・設置工事に順次着手 次世代型ソーラーセルや壁面等への太陽光パネルの先行導入・拡大 | 更なる設置拡大に向けて設計・設置工事に順次着手 次世代型ソーラーセルや壁面等への太陽光パネルの先行導入・拡大 | 更なる設置拡大に向けて設計・設置工事に順次着手 次世代型ソーラーセルや壁面等への太陽光パネルの先行導入・拡大 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都立学校校舎における太陽光発電設備の増設 | | 設置工事（6校） | — | — | — | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設で再エネ電力100％化につながる島しょ市地域における太陽光発電設備等導入促進 | 多摩・島しょ | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助及び都庁施設における太陽光発電設備等の設置を実施 | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助及び都庁施設における太陽光発電設備等の設置を実施 | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助及び都庁施設における太陽光発電設備等の設置を実施 | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助及び都庁施設における太陽光発電設備等の設置を実施 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設でのゼロエミッション化推進 | | — | 既存都庁施設への、壁面を含めた太陽光発電設備の設置や窓断熱、空調省エネ設備の導入調査等 | 既存都庁施設への、壁面を含めた太陽光発電設備の設置や窓断熱、空調省エネ設備の導入に向けた調査、設計、工事等 | 既存都庁施設への、壁面を含めた太陽光発電設備の設置や窓断熱、空調省エネ設備の導入に向けた調査、設計、工事等 | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設の新築・改築・大規模改修によるゼロエミッション化 | | 「省エネ・再エネ東京仕様」の省エネ技術や再エネ設備を最大限導入 | 「省エネ・再エネ東京仕様」の省エネ技術や再エネ設備を最大限導入 | 「省エネ・再エネ東京仕様」の省エネ技術や再エネ設備を最大限導入 | 「省エネ・再エネ東京仕様」の省エネ技術や再エネ設備を最大限導入 | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | ゼロエミッション東京・HTT対応施設の整備推進 | | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企画計画支援 ・都庁施設のゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーカーポートなど太陽光発電設備の設置等） | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企画計画支援 ・都庁施設のゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーカーポートなど太陽光発電設備の設置等） | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企画計画支援 ・都庁施設のゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーカーポートなど太陽光発電設備の設置等） | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企画計画支援 ・都庁施設のゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーカーポートなど太陽光発電設備の設置等） | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁建築物の改築等においてZEB化を目指す整備 | | 順次整備 | 順次整備 | 順次整備 | 順次整備 | |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 既存の都庁施設における省エネ改修の推進 | | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | エネルギー効率の最大化 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設におけるVPPの構築 | | 一部施設で先行実施 | VPPモデルの構築エリアで運用 | VPPモデルの構築エリアで運用 | 実証を踏まえた取組 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 庁有車（乗用車）の非ガソリン車※特種車両者を除く | | 更新時期におけるZEV等※非ガソリン車の導入 | 更新時期におけるZEV等の導入を促進 | 更新時期におけるZEV等の導入を促進 | 引き続きZEV等の導入を促進 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 庁有車（バイク）の非ガソリン車※特種車両等を除く | | 更新時期におけるEVバイク等の導入 | EVバイク等の導入の促進（2029年度末までに100％達成） | EVバイク等の導入の促進（2029年度末までに100％達成） | EVバイク等の導入の促進（2029年度末までに100％達成） | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設への公共用充電設備の設置 | | 設備設置の促進（2020年度から2024年度までの間に計300以上設置） | 引き続き設備設置の促進 | 引き続き設備設置の促進 | 引き続き設備設置の促進 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 「水道事業」環境に配慮した水道事業経営 | | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギー化の推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 ・蓄電池設備の整備 | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギー化の推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギー化の推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギー化の推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都庁の率先行動 | 都庁施設におけるノンフロン機器等導入拡大 | | 都庁施設のRaMSの情報から各局のノンフロン機器等の導入状況を把握 | 都庁施設のRaMSの情報を分析し、各局の状況に応じて助言提案 | 都庁施設のRaMSの情報を分析し、各局の状況に応じて助言提案 | 都庁施設のRaMSの情報を分析し、各局の状況に応じて助言提案 | フロン対策の推進 |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 都立学校における熱中症対策 | | — | 熱中症対策物品の購入・賃借 | 熱中症対策物品の購入・賃借 | 熱中症対策物品の購入・賃借 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 公立学校施設空調環境調整支援事業（特別教室、給食室、屋内体育施設） | | 良好な教育環境の確保及び避難所機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | 良好な教育環境の確保及び避難所機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | 良好な教育環境の確保及び避難所機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | 良好な教育環境の確保及び避難所機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 「東京都気候変動適応センター」の運営 | | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 東京都気候変動適応計画に基づく適応策の推進 | | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進、気候変動適応法改正への対応（熱中対策の強化） | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進 | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進 | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 熱中症・ヒートアイランド対策の推進 | | ・改正気候変動適応法に基づくクーリングシフトの整備等の支援 ・東京都熱中症対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOクールシティの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | ・改正気候変動適応法に基づくクーリングシフトの整備等の支援 ・東京都熱中症対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOクールシティの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | ・改正気候変動適応法に基づくクーリングシフトの整備等の支援 ・東京都熱中症対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOクールシティの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | ・改正気候変動適応法に基づくクーリングシフトの整備等の支援 ・東京都熱中症対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOクールシティの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | PM2.5・光化学オキシダント対策 | | ・工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） ・自動車環境対策の推進 ・事業者による自主的取組の促進 ・九都府市等と連携した施策の実施 | ・工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） ・自動車環境対策の推進 ・事業者による自主的取組の促進 ・九都府市等と連携した施策の実施 | ・工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） ・自動車環境対策の推進 ・事業者による自主的取組の促進 ・九都府市等と連携した施策の実施 | ・工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） ・自動車環境対策の推進 ・事業者による自主的取組の促進 ・九都府市等と連携した施策の実施 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | SG-AI等の最新の情報処理技術を活用する次世代型大気環境モニタリング事業等 | | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 都道での道熱性舗装等の実施 | | 約10km（更新を含む） | 約10km（更新を含む） | 約10km（更新を含む） | 約10km（更新を含む） | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川整備（堤岸や調節池等）の推進 | 多摩・島しょ | 堤岸・調節池等の整備推進、堤岸整備1.0km、調節池等10箇所整備中（うち1箇所新規工事着手予定、1箇所増設工事着手予定、1箇所整備完了予定） | 堤岸・調節池等の整備推進、堤岸整備1.0km、調節池等10箇所整備中（うち1箇所一部整備完了予定、2箇所整備完了予定） | 堤岸・調節池等の整備推進、堤岸整備1.0km、調節池等9箇所整備中（うち1箇所一部整備完了予定、2箇所整備完了予定） | 堤岸・調節池等の整備推進、堤岸整備1.0km、調節池等8箇所整備中（うち1箇所新規工事着手予定、1箇所整備完了予定） | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 新たな調節池等の事業化 | 多摩・島しょ | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものをから順次事業化 | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものをから順次事業化 | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものをから順次事業化 | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものをから順次事業化 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 暴雨対策に関する広報 | | 調節池インフラシリーズの実施 | 調節池インフラシリーズの実施 | 調節池インフラシリーズの実施 | 調節池インフラシリーズの実施 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 浸水の危険性が高い地区等を重点化し、下水道整備を推進 | | 対策が完了した地区数 1地区（累計29地区） | 対策が完了した地区数 2地区（累計31地区） | 浸水対策を推進 | 浸水対策を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 対策を強化するエリアの拡大に伴う流域対策の促進 | | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域対策雨水対策計画の推進 | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域対策雨水対策計画の推進 | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域対策雨水対策計画の推進 | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域対策雨水対策計画の推進 | 緑を「活かす」一緑の多様な機能の活用～気候変動適応策の強化 生物多様性の保全 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 流域対策の促進・見える化 | | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策/フットプリント（継続） | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策/フットプリント（継続） | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策/フットプリント（継続） | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策/フットプリント（継続） | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 雨水流出抑制に資するグリーンインフラ先行実施事業 | | 30か所を導入 | 公共・民間施設での雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入を推進 | 公共・民間施設での雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入を推進 | 公共・民間施設での雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入を推進 | 緑を「活かす」一緑の多様な機能の活用～気候変動適応策の強化 生物多様性の保全 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 気候変動を踏まえた豪雨対策の推進 | | 新たな豪雨対策基本方針に基づく取組の推進 | 新たな豪雨対策基本方針に基づく取組の推進 | 新たな豪雨対策基本方針に基づく取組の推進 | 新たな豪雨対策基本方針に基づく取組の推進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 気候変動を踏まえた高潮対策の推進（河川） | | 「河川」における高潮対策整備方針の策定 | 河川整備計画の改定等（順次） | 河川整備計画の改定等（順次） | 河川整備計画の改定等（順次） | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川を横断する水道管の地中化 | | 【施工】 3か所 【完了（累計）】 1か所 | 【施工】 7か所 【完了（累計）】 1か所 | 【施工】 7か所 【完了（累計）】 1か所 | 【施工】 8か所 【完了（累計）】 1か所 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 気候変動適応策の強化 インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 「河川施設のあり方」を踏まえた取組の推進（河川） | 多摩・島しょ | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川監視カメラ公開数：173箇所（累計）、水位計公開数：175箇所（累計） | 多摩・島しょ | 河川監視カメラ公開数：173箇所（累計）、水位計公開数：175箇所（累計） | 河川監視カメラ公開数：185箇所程度（累計）、水位計公開数：185箇所程度（累計） | 河川監視カメラ公開数：195箇所程度（累計）、水位計公開数：200箇所程度（累計） | 河川監視カメラ公開数：200箇所以上（累計）、水位計公開数：200箇所以上（累計） | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 シントセイ |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水防災情報の発信強化 | 多摩・島しょ | ・システム運用 ・水防発生情報の連携開始 | ・システム運用 | ・システム運用 | ・システム運用 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 シントセイ |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水位周知河川等の指定拡大 | 多摩・島しょ | ・水位周知河川等の指定拡大 ・関係機関協議・基準水位設定など | ・水位周知河川等の指定拡大 ・関係機関協議・基準水位設定など | ・水位周知河川等の指定拡大 ・関係機関協議・基準水位設定など | ・水位周知河川等の指定拡大 ・関係機関協議・基準水位設定など | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | A1による河川監視カメラ映像の自動解析等を活用した犯犯危険情報発表の支援 | | ・システム構築 ・前システム改修 ・運用（システム連携・検証） | ・システム構築 ・前システム改修 ・運用（システム連携・検証） | ・システム構築 ・前システム改修 ・運用（システム連携・検証） | ・システム構築 ・前システム改修 ・運用（システム連携・検証） | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害リスク情報の発信強化（水害リスク情報システムの構築・運用） | | 運用、維持管理 | 運用、維持管理 | 運用、維持管理 | 運用、維持管理 | シントセイ |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害リスク情報の発信強化（発生頻度が高い濃雨を用いた「ザード情報（浸水想定等）」の作成・公表） | 多摩・島しょ | 「ザード」情報の作成・公表 | 「ザード」情報の作成・公表 | 「ザード」情報の作成・公表 | 「ザード」情報の作成・公表 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 高潮防災応急情報システムによる防災情報発信力の強化 | | 海面ライブカメラ：2箇所増設 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|--------|--------------------|--|--------|---|---|---|---|--|
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | A1等を活用した水位予測による水門等の操作支援（河川） | | システム設計・開発 | 運用（システム運用検証） | システム運用 | システム運用 | シントセイ |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | A1等を活用した水位予測による水門等の操作支援（海岸保全施設） | | 水門等操作支援システム（仮称）開発（一部運用） | 水門等操作支援システム（仮称）開発（一部運用） | 水門等操作支援システム（仮称）運用 | 水門等操作支援システム（仮称）運用 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 次世代のボート運搬支援に向けた雨水流入予測技術の開発 | | 追加データの蓄積、現場実証による、流入予測モデルの精度向上 | 追加データの蓄積、現場実証による、流入予測モデルの精度向上 | 雨水流入予測技術の評価 | 雨水流入予測技術の導入に向けた検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 地下空間の安全確保 | | 補助の実施 | 補助の実施 | 補助の実施 | 補助の実施 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 土砂災害特別警戒区域における建築物の安全対策の促進 | | 既存不適格建築物の外壁補強や擁壁設置を促進 | 既存不適格建築物の外壁補強や擁壁設置を促進 | 既存不適格建築物の外壁補強や擁壁設置を促進 | 既存不適格建築物の外壁補強や擁壁設置を促進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 看板等の飛散防止に向けた点検強化の推進 | | ・点検強化のための関係各所調整 ・東京都広域物産局等での強化内容審議 ・東京都歴代広告条例等の改正 | ・看板等の飛散防止に向けた点検強化の促進 | ・看板等の飛散防止に向けた点検強化の促進 | ・看板等の飛散防止に向けた点検強化の促進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害時の避難対策（分散避難対策・広域避難対策など） | | ・国や区市町村等と連携した分散避難の推進 ・首都圏における広域的な避難対策の具体化に向けた検討会において「広域避難計画モデル」を策定 ・広域避難先の確保推進、広域避難先施設開設運営計画の策定支援 ・区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | ・国や区市町村等と連携した分散避難の推進 ・広域避難先の確保推進、広域避難先施設開設運営計画の策定支援 ・区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | ・国や区市町村等と連携した分散避難の推進 ・広域避難先の確保推進、広域避難先施設開設運営計画の策定支援 ・区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | ・国や区市町村等と連携した分散避難の推進 ・広域避難先の確保推進、広域避難先施設開設運営計画の策定支援 ・区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害時の避難対策（東京マイタイムラインの活用） | | ・マイタイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 ・英語版・やさしい日本語版冊子の作成・配布 ・アプリ版の活用、マイタイムライン辞典の機能追加 | ・マイタイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 ・英語版・やさしい日本語版冊子の作成・配布 ・アプリ版の活用、必要に応じ機能拡充を検討 | ・マイタイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 ・英語版・やさしい日本語版冊子の作成・配布 ・アプリ版の活用、必要に応じ機能拡充を検討 | ・マイタイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 ・英語版・やさしい日本語版冊子の作成・配布 ・アプリ版の活用、必要に応じ機能拡充を検討 | 自らの命を守る行動を推進 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 高台まちづくりの促進 | | 「高台まちづくり整備の基本的事業考え方」策定、高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進 | 「国・都・区」高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進、モデル地区の追加 （都市基盤としての高台まちづくりの推進、高規格堤防の整備促進等） | 「国・都・区」高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進、モデル地区の追加 （都市基盤としての高台まちづくりの推進、高規格堤防の整備促進等） | 「国・都・区」高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進、モデル地区の追加 （都市基盤としての高台まちづくりの推進、高規格堤防の整備促進等） | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 都市開発誘導制度を活用した都市づくり（災害に強いまちづくりの促進） | | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 公園の高台化（緑峰公園） | | 用地取得、設計、工事 | 用地取得、設計、工事 | 用地取得、設計、工事 | 用地取得、設計、工事 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | デジタルサインを活用した水害シミュレーションの構築 | | 運用・更新 | 運用・更新 | 運用・更新 | 運用・更新 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 災害時の代わりのルート等となる道路整備 | 多摩・島しょ | 約0.5km完成 | 整備推進 | 約1.3km完成 | 整備推進 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | TOKYO強靱化プロジェクトの推進 | | ・プロジェクトの着実な推進 ・PR動画の再生数 35万回以上 ・特設HPの年間PV数 15万回以上 | ・プロジェクトの着実な推進 ・PR動画の再生数 35万回以上 ・特設HPの年間PV数 15万回以上 | ・プロジェクトの着実な推進 ・PR動画の再生数 35万回以上 ・特設HPの年間PV数 15万回以上 | ・プロジェクトの着実な推進 ・PR動画の再生数 35万回以上 ・特設HPの年間PV数 15万回以上 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 倒れない・助かるまちづくりの推進 燃えにくい燃え広がらないまちづくりの推進 火山噴火への備えを強化 電力・通信等の途絶対策 緊急事態からの脱出を促す 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 東京湾海岸保全施設建設 | | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川堤防の耐震対策 | | 5.3km完了（累計77.5km） 第二期計画に基づく整備推進 | 5.3km完了（累計82.8km） 第二期計画に基づく整備推進 | 6.5km完了（累計89.3km） 第二期計画に基づく整備推進 | 7.4km完了（累計96.7km） 第二期計画に基づく整備推進 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水門等の河川施設の耐震対策 | | 1施設完了 （全22施設完了） 第二期計画に基づく整備推進 | 2施設完了 （全22施設完了） 第二期計画に基づく整備推進 | － | － | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | スーパー堤防等の整備 | | 9地区構成（累計56地区構成） （2024～2027） | 9地区構成（累計56地区構成） （2024～2027） | 9地区構成（累計56地区構成） （2024～2027） | 9地区構成（累計56地区構成） （2024～2027） | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 江東区内河川の整備 | | 西側：0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 東側：2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | 西側：0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 東側：2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | 西側：0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 東側：2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | 西側：0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 東側：2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 高潮防衛施設の整備 | | 未整備箇所の対策推進 | 未整備箇所の対策推進 | 未整備箇所の対策推進 | 未整備箇所の対策推進 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 街路樹の防災機能強化 | 多摩・島しょ | 防災診断実施（12路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（8路線）、街路樹更新 | 防災診断実施（12路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（2路線）、街路樹更新 | 防災診断実施（14路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（1路線）、街路樹更新 | 防災診断実施（8路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（1路線）、街路樹更新 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 都営地下鉄における治水対策 | | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 気候変動を踏まえた高潮対策の推進（東京港） | | － | 整備計画に基づき、防潮堤の着上げに順次着手 | 整備計画に基づき、防潮堤の着上げに順次着手 | 整備計画に基づき、防潮堤の着上げに順次着手 | |
| 都市の強靱化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 下水道施設の耐水化の推進 | | 耐水化に係る設計を実施 | 防水扉や止水板の設置等の耐水化事業を順次実施 | 防水扉や止水板の設置等の耐水化事業を順次実施 | 防水扉や止水板の設置等の耐水化事業を順次実施 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | マンションの耐震化促進 | 多摩・島しょ | マンションの耐震化率94.4%（2020年3月時点） ・マンション耐震化促進サポート事業の専門家派遣による支援 ・アドバイザー派遣、耐震診断、耐震改修の助成を行う区市に対して補助 ・命を守るためのバリアフリー等緊急対策事業の実施 | 目標達成年度として下記の取組を着実に実施 ・マンション耐震化促進サポート事業の専門家派遣による支援 ・アドバイザー派遣、耐震診断、耐震改修の助成を行う区市に対して補助 ・すぐに耐震化に取り組みないマンションに対して、下記の取組を実施 ・倒壊等の危険性が高いビルなどを有するマンションに対する支援 | 耐震化率や事業効果等を踏まえて検討 | 耐震化率や事業効果等を踏まえて検討 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 防災公園の整備 | 多摩・島しょ | 設計、工事 | 設計、工事 | － | － | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | エレベーターの早期復旧 | | メーカーと連携した閉じ込め情報等の共有体制を運用 | メーカーと連携した閉じ込め情報等の共有体制を運用 | メーカーと連携した閉じ込め情報等の共有体制を運用 | メーカーと連携した閉じ込め情報等の共有体制を運用 | 災害対応態勢の構築 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 建築物における液状化対策の推進 | | 液状化対策ポータルサイトやリーフレット等による情報提供、液状化対策アドバイザー派遣、耐震診断、耐震改修のための地盤データ集、さらなる支援策の推進 | 液状化対策ポータルサイトやリーフレット等による情報提供、コンソーシアムによる普及啓発活動、液状化対策に取り組む区市町村や既存住宅の工法認定を取得する施工者等への支援の実施 | 液状化対策ポータルサイトやリーフレット等による情報提供、コンソーシアムによる普及啓発活動、液状化対策に取り組む区市町村や既存住宅の工法認定を取得する施工者等への支援の実施 | 液状化対策ポータルサイトやリーフレット等による情報提供、コンソーシアムによる普及啓発活動、液状化対策に取り組む区市町村や既存住宅の工法認定を取得する施工者等への支援の実施 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 緊急輸送道路等の橋梁の新設・架け替え | 多摩・島しょ | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 3か所事業化 ※東京都全体を記載 | 6か所事業化 ※東京都全体を記載 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 緊急輸送道路の拡幅整備 | 多摩・島しょ | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都立公園の防災整備 | | 基本計画 | 基本計画、設計 | 設計、工事 | 工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都立公園等の更なる防災機能強化 | | 調査 | 計画策定 | 設計 | 設計、工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 海上公園の防災機能の強化 | | 調査検討 | 調査検討 | 設計 | 設計 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都市の事前復興 | | 復興訓練の実施（7日間）、都市の事前復興シンポジウムの開催 | 復興訓練の実施、都市の事前復興シンポジウムの開催 | 復興訓練の実施、都市の事前復興シンポジウムの開催 | 復興訓練の実施、都市の事前復興シンポジウムの開催 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 復興小公園の再生 | | 関係区による復興小公園の再生支援（施設整備費の助成等） | 関係区による復興小公園の再生を支援（施設整備費の助成等） | 関係区による復興小公園の再生を支援（施設整備費の助成等） | 関係区による復興小公園の再生を支援（施設整備費の助成等） | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の促進 | | 改修等124件（累計1802件） | 取組推進 186件/年 | 取組推進 186件/年 | 取組推進 186件/年 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都営住宅の耐震改修の実施 | | 併存店舗付住居の権利変換と折衝、耐震改修の設計及び工事 | 工事 | － | － | 生活の基盤となる住まいの確保 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都営住宅団地の耐震化推進による地域の安全確保（倒壊の恐れのある併存店舗付住居の稼働） | | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約29区画について買取折衝に着手 | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約30区画について買取折衝に着手 | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約50区画について買取折衝に着手 | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約50区画について買取折衝に着手 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 戸建住宅等の耐震化促進 | 多摩・島しょ | 耐震化率92.0%（2020年3月） ・成城（特別の対象地域の拡大、新耐震基準の木造住宅への支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 助成（新耐震基準の木造住宅への支援、障害者世帯等への耐震化支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 助成（新耐震基準の木造住宅への支援、障害者世帯等への耐震化支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 助成（新耐震基準の木造住宅への支援、障害者世帯等への耐震化支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 特定建築物の耐震化の促進 | | 耐震化率88.4%（2020年3月） 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 私立学校の耐震化 | | 経費を補助 | 私立幼稚園・小学校・中学校・高校等における耐震化工事等に対して経費を補助 | 経費を補助 | 経費を補助 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 盛土等の弱層による災害防止に向けた取組 | | ・規制区域の指定 ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報技術ツールの運用、自動検知サービスの運用に向けた性能向上 | ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報技術ツールの運用、自動検知サービスの運用に向けた性能向上 | ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報技術ツールの運用、自動検知サービスの運用に向けた性能向上 | ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報技術ツールの運用、自動検知サービスの運用に向けた性能向上 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 耐震強化岸壁の整備（緊急物資等輸送対応施設） | | 整備推進（2バース）（品川コンロードS3、10号地その2 多目的VA2） 調査・設計（2バース）（10号地その2コンロードV1、V2） | 整備推進（2バース）（品川コンロードS3、10号地その2 多目的VA2） 調査・設計（3バース）10号地その2コンロードV1、V2、竹芝E1） | 整備推進（3バース）（品川コンロードS3、10号地その2コンロードV1、V2） 調査・設計（1バース）（竹芝E1） | 整備推進（2バース）（10号地その2コンロードV1、V2） 調査・設計（1バース）（竹芝E1） | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 港湾施設の耐震化 | | 橋梁 4橋工事 埋立護岸 2か所工事 | 橋梁 4橋工事 埋立護岸 2か所工事 | 橋梁 4橋工事 埋立護岸 2か所工事 | 橋梁 4橋工事 埋立護岸 2か所工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 液状化予測図の更新 | | 予測図更新事業の作成、民間建築物等の地盤データの取込み | 液状化予測図（令和7年度改定版）公開、民間建築物等の地盤データの取込み | 予測図更新事業の作成、プログラム修正、民間建築物等の地盤データの取込み | 予測図更新事業の作成、プログラム修正、民間建築物等の地盤データの取込み | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 浄水施設の耐震化 | | 施工（朝霞浄水場、三郷浄水場、金町浄水場、三郷浄水場、砧浄水場） | 施工（朝霞浄水場、三郷浄水場、金町浄水場、三郷浄水場） | 施工（朝霞浄水場、金町浄水場、三郷浄水場） | 施工（朝霞浄水場、金町浄水場、三郷浄水場） | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 配水地の耐震化 | | 施工・調査・設計（水元給水所・金町浄水場・大蔵給水所・本郷給水所等） | 施工・調査・設計（水元給水所・金町浄水場・大蔵給水所・本郷給水所等） | 施工・調査・設計（水元給水所・金町浄水場・大蔵給水所・本郷給水所等） | 施工・調査・設計（水元給水所・本郷給水所等） | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 配水管の耐震化（管路の耐震継手率） | | 管路の耐震継手率 53% | 管路の耐震継手率 54% | 管路の耐震継手率 56% | 管路の耐震継手率 57% | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 排水を受け入れる下水道管の耐震化等を実施 | | 2024年度までに累計5,256か所実施 | 2025年度までに累計5,515か所実施 | 排水を受け入れる下水道管の耐震化等を推進 | 排水を受け入れる下水道管の耐震化等を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | マンホールの浮上抑制対策を実施 | | 2024年度までに累計1,455km実施 | 2025年度までに累計1,500km実施 | マンホールの浮上抑制対策を推進 | マンホールの浮上抑制対策を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 地下鉄施設の耐震対策の強化 | | 駅中柱の耐震対策推進 | 取組継続 | 取組継続 | 取組継続 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 災害時利用に向けた防災応着場の整備 | | 基地市場跡地再開発に合わせた防災応着場整備 ※2024～2027共通の記載 付常施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | 基地市場跡地再開発に合わせた防災応着場整備 ※2024～2027共通の記載 付常施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | 基地市場跡地再開発に合わせた防災応着場整備 ※2024～2027共通の記載 付常施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | 基地市場跡地再開発に合わせた防災応着場整備 ※2024～2027共通の記載 付常施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 東京港防災応着場の整備 | | 新規船着場及び付常施設の整備 | 新規船着場及び付常施設の整備 | 新規船着場及び付常施設の整備 | 新規船着場及び付常施設の整備 | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|--------|----------------------|--|--------|--|--|--|---|---|
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 立川広域防災基盤へのアクセシビ性の強化 | 多摩・島しょ | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 道路事業におけるドローン等を用いた情報共有機能の向上 | | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 下水道施設において、非常用発電設備を整備し、停電時にも安定的な運転に必要な電力を確保 | | 必要な電力を確保した施設数 1施設（累計95施設） | 必要な電力を確保した施設数 2施設（累計97施設） | 非常用発電設備の整備を推進 | 非常用発電設備の整備を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 防災船舶の建造（バイオ燃料等の活用） | | 設計（2023～2025） 建造（2024～2028） | 設計（2023～2025） 建造（2024～2028） 順次就航（2026～2029） | 建造（2024～2028） 順次就航（2026～2029） | 建造（2024～2028） 順次就航（2026～2029） | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 山岳道路の防災機能強化 | | 対策工事(累計16区間工事着手) | 対策工事(累計11区間工事着手) | 対策工事(累計11区間工事着手) | 対策工事(累計11区間工事着手) | シントセイ |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 既設斜面対策施設の経年劣化対策 | | 経年劣化対策工事(累計28箇所着手) グラウンドアンカー工事 | 経年劣化対策工事(累計39箇所着手) グラウンドアンカー工事 | 経年劣化対策工事(累計59箇所着手) グラウンドアンカー工事 | 経年劣化対策工事(累計81箇所着手) グラウンドアンカー工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 3次元点群データの活用による斜面点検の高度化 | | 斜面点検の実施（定期点検） | 斜面点検の実施（定期点検） | 斜面点検の実施（定期点検） | 斜面点検の実施(特別点検) | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 公立学校施設防災機能強化支援事業 | | 防災時に児童生徒等の安全を早期に確保するよう、非構造部材の耐震対策工事等を行う区市町村を支援 | 防災時に児童生徒等の安全を早期に確保するよう、非構造部材の耐震対策工事等を行う区市町村を支援 | ― | ― | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 不燃化特区制度の運用 | | 52地区 3,350ha | 52地区 3,350ha | 整備プログラムの策定時（令和7年度）に目標達成状況等を踏まえ見直し | 整備プログラムの策定時（令和7年度）に目標達成状況等を踏まえ見直し | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住まいるの確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 地区計画決定支援事業 | | 7地区（累計40地区） | 22地区 | 22地区 | 22地区 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住まいるの確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 都市防災不燃化促進事業 | | 32地区（累計92地区） | 41地区 | 44地区 | 44地区 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住まいるの確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 木造住宅密集地域整備事業 | | 44地区（累計144地区） | 55地区 | 54地区 | 58地区 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住まいるの確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災街区整備事業 | | 8地区(累計17地区) | 12地区 | 12地区 | 12地区 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災生活道路機能維持事業 | | 0路線（累計3区） | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 特定整備路線等の整備促進に資する移転先確保事業 | | 制度構築、複合的な移転支援 | 複合的な移転支援 | 複合的な移転支援 | 複合的な移転支援 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 特定整備路線の整備 防災上の効果発揮 ①延焼遮断機能の向上（道路空間の確保：面積比） ②避難、救助・救援活動の円滑化（緊急車両通行路の確保：延長比） | | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約8割 ②約6割 | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約9割 ②約8割 | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約9割 ②約8割 | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約9割 ②約9割 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 道路整備と一体的に進める沿道まちづくり | | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・街路工事：東地袋、鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅰ期、Ⅱ期）、目黒本町、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・街路工事：東地袋、鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅰ期、Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・街路工事：東地袋、鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅰ期、Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・街路工事：東地袋、鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災生活道路整備・不燃化促進事業 | | 10区（台東区、豊田区、品川区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、足立区、葛飾区） | 12区 | 12区 | 12区 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | まちづくりと一体となった優先整備路線の事業化及び整備 | | 補助金3号線中十条区間 ・道路設計 ・用地等測量 ・まちづくり検討 | 補助金3号線中十条区間 ・道路設計 ・用地等測量 ・調査、設計 | 補助金3号線中十条区間 ・用地等測量 ・調査、設計 | 補助金3号線中十条区間 ・用地等測量 ・調査、設計 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 整備地域不燃化加速事業 | | 7区（台東区、品川区、目黒区、北区、荒川区、葛飾区、江戸川区）（16地区） | 7区 | ― | ― | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住まいるの確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 整備地域における不燃化の促進 | | 28地域（約6,500ha） | 不燃化の取組を実施（不燃化特区制度の運用等） | 更なる不燃化の取組を実施（不燃化特区制度の運用等） | 更なる不燃化の取組を実施（不燃化特区制度の運用等） | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住まいるの確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災環境向上地区における不燃化の促進 | | ― | 33地区（約1,000ha）、整備プログラム策定 | 不燃化の取組を実施 | 不燃化の取組を実施 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住まいるの確保 |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 無電柱化の日のイベント開催 | | イベント実施 | イベント実施 | イベント実施 | イベント実施 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 第一次緊急輸送道路の無電柱化（うち現状七号線の整備） | | 48%（90% ※工事着手率100%） | 55%（91%） | 60%（98%） | 65%（99%） | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 臨港道路等の緊急輸送道路の無電柱化 | | 65% | 73% | 80% | 83% | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 都市再生特別地区の活用による無電柱化 | | 新規での都市計画決定なし（累計4地区で都市計画決定済） | 開発の機会を捉えて実施 | 開発の機会を捉えて実施 | 開発の機会を捉えて実施 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 都市開発誘導制度等を活用した都市づくり（無電柱化の推進） | 多摩・島しょ | 1地区 | 開発の機会を捉えた無電柱化の促進 | 開発の機会を捉えた無電柱化の促進 | 開発の機会を捉えた無電柱化の促進 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 防災生活道路と一体とした無電柱化 | | 0路線（累計3路線） | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 木田地域の私道等における無電柱化 | | ・制度構築 ・事業実施への支援（1地区（大田区）） | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 市街地整備事業（都施行）における無電柱化 | | 区画整理事業：六町地区（計1地区） | 区画整理事業：六町地区 | 区画整理事業：六町地区 | ― | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 区市町村や民間団体の市街地整備事業における無電柱化 | | 区画整理事業：錦川町南側 9 地区 市街地再開発事業：十条駅西口地区など | 区画整理事業：錦川町南側 4 地区 市街地再開発事業：新たな市街地再開発事業の機会を捉えた無電柱化の促進 | 区画整理事業：錦川町南側 4 地区 市街地再開発事業：新たな市街地再開発事業の機会を捉えた無電柱化の促進 | 区画整理事業：稲城藤戸他 4 地区 市街地再開発事業：新たな市街地再開発事業の機会を捉えた無電柱化の促進 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 民部宅開発（開発許可）における無電柱化 | | 宅地開発無電柱化推進事業（18件）、実効性のある推進方策を検討 | 宅地開発無電柱化推進事業（本格実施）、実効性のある推進方策を検討 | 宅地開発無電柱化推進事業（本格実施）、実効性のある推進方策を検討 | 宅地開発無電柱化推進事業（本格実施）、実効性のある推進方策を検討 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 都営住宅の無電柱化 | | 建替えに併せて団地内及び移管道路の無電柱化を推進 ・設計（1か所） | 建替えに併せて団地内及び移管道路の無電柱化を推進 ・工事（1か所） | 建替えに併せて団地内及び移管道路の無電柱化を推進 ・工事（1か所） | 建替えに併せて団地内及び移管道路の無電柱化を推進 ・工事（1か所） | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない・安全・安心な東京の実現 | 区市町村道の無電柱化促進に向けた支援 | | 新たな協議体の設置 | 更なる支援強化に向けた検討 | 更なる支援強化に向けた検討 | 更なる支援強化に向けた検討 | |
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 火山対策 | 多摩・島しょ | ・地域防災計画火山編の修正素案の策定 ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・島しょ町村等計画等策定支援 | ・地域防災計画火山編修正策定 ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・島しょ町村等計画等策定支援 | ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・島しょ町村等計画等策定支援 | ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・島しょ町村等計画等策定支援 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 富士山噴火時の防災対策 | | 道路啓開態勢の構築 | 道路啓開態勢の構築 | 道路啓開態勢の構築 | 道路啓開態勢の構築 | |
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 水道施設の防災対策 | | ・洗給地の電置化（施工（長沢浄水場）） ・浄水施設の屋内化（施工（現浄水場）、調査・設計（上流部浄水場（仮称）） | ・浄水施設の屋内化（施工（現浄水場、上流部浄水場（仮称）） | ・浄水施設の屋内化（施工（現浄水場、上流部浄水場（仮称）） | ・浄水施設の屋内化（施工（現浄水場、上流部浄水場（仮称）） | |
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 下水道管内の施設技術開発結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | | 技術を開発し、実用化技術として認定 | 技術開発の結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | 技術開発の結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | 技術開発の結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | |
| 都市の強靱化 | 電力・通信等の途絶対策 | 区市町村庁舎の非常用電源設置等支援 | | 補助金の交付 2024年度 5 団体利用（累計19団体） | 補助金の交付 | 補助金の交付 | 補助金の交付 | |
| 都市の強靱化 | 電力・通信等の途絶対策 | 社会福祉施設等の非常用電源等の整備促進 | | 施設利用者等の安全を確保するため、都内全社会福祉施設等で非常用電源等を整備するために必要な経費の一部を補助 | 都内全社会福祉施設等で非常用電源等を整備するために必要な経費の一部を補助 | ― | ― | |
| 都市の強靱化 | 緊急事態から市民を守る | ミサイル攻撃対策 | | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる集約型のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる集約型のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる集約型のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる集約型のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 東京都防災アプリのコンテンツの充実 | | ・防災アプリの機能拡充 ・ターゲットに応じた普及啓発の実施 | ターゲットに応じた普及啓発の実施 | ターゲットに応じた普及啓発の実施 | ターゲットに応じた普及啓発の実施 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 日常備蓄の推進 イント等による普及啓発 | | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 日常備蓄の推進 東京備蓄ナビ | | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 防災力の向上 | 多摩・島しょ | 町会・自治会と連携した感温ブレーカーの直接配布等普及啓発し、設置促進 ・区部、多摩部、島しょ部それぞれで地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | ・区市町村等による防災対策の取組を支援 ・区市町村等と連携した感温ブレーカーの設置支援や火出防止対策に関する普及啓発 ・区部、多摩部、島しょ部それぞれで地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | ・区市町村等と連携した感温ブレーカーの設置支援や火出防止対策に関する普及啓発 ・区部、多摩部、島しょ部それぞれで地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | ・区市町村等と連携した感温ブレーカーの設置支援や火出防止対策に関する普及啓発 ・区部、多摩部、島しょ部それぞれで地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 都立特別支援学校における一泊二日の総合防災訓練 | | 全都立特別支援学校（59校）で密着防災訓練を実施 | 地域と連携した防災訓練を実施し、学校によっては、宿泊を伴う防災訓練を実施 | 地域と連携した防災訓練を実施し、学校によっては、宿泊を伴う防災訓練を実施 | 地域と連携した防災訓練を実施 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 防災リーポート | | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の改訂、運用及び活用促進 | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の運用及び活用促進 | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の運用及び活用促進 | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の運用及び活用促進 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 町会・自治会防災備蓄倉庫設置等助成 | ― | 町会・自治会の防災用備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 町会・自治会の防災用備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 町会・自治会の防災用備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 町会・自治会の防災用備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 地域コミュニティ |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 防災セミナー等による地域防災力の担い手の確保 | | ・防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | 防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | 防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | 防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | マンション防災力向上 | | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災イベントの開催 | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災に関する普及啓発映像の制作と提出・普及動画の提出等、普及啓発の取組を実施 | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災に関する普及啓発映像の提出 | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災に関する普及啓発映像の提出 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 民間事業者と地域の連携 | | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | デジタル教育向け教材の整備 | | ・ICT教育と連動したデジタル教材（B・VR（バーバー）等）の活用 ・マンション等の防災対策普及動画の制作委託 | 特熟に応じたデジタル教材の整備 | 特熟に応じたデジタル教材の整備 | 特熟に応じたデジタル教材の整備 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 防火防災訓練の推進による都民の防災行動力の向上 | | ・初期消火能力向上、自主防災組織力強化に向けた防火防災訓練の推進 ・AR技術を活用した効果的な訓練の推進 | ・訓練の推進要領に関する検討 ・訓練用機械材の整備（ミニVR防災体験車） ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・訓練の推進要領に関する検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・訓練の推進要領に関する検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | 消防活動体制の強化 多文化共生社会の実現 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 災害時生活継続しやすい住宅の普及（東京とよまるマンション） | 多摩・島しょ | 約9万戸（累計） ・防災備蓄資器材の購入への補助により、東京とよまるマンションの普及促進を図るとともに、地域防災力向上のため、マンションと町会等が合同で防災訓練を行う場面に補助を拡充 ・在宅避難の実効性を高めるため、非常用電源設備や浸水対策への補助、貯存給排水量の点検調査に係る専門家派遣を実施 ・バリエーションや動画を活用した普及啓発、各種セミナーイベントで制度をPR | 東京とよまるマンションの支援事業や広報により、登録数を拡大し、在宅避難を促進 | 東京とよまるマンションの支援事業や広報により、登録数を拡大し、在宅避難を促進 | 東京とよまるマンションの支援事業や広報により、登録数を拡大し、在宅避難を促進 | 生活の基盤となる住まいるの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 都営住宅等を活用した垂直避難 | 多摩・島しょ | 累計15区市に貸置等を締結 | 区市町の要請に応じて貸置等を締結 | 区市町の要請に応じて貸置等を締結 | 区市町の要請に応じて貸置等を締結 | 生活の基盤となる住まいるの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 福祉避難所・福祉避難スペースの整備促進 | | ― | 要配慮者の避難先となる福祉避難所・福祉避難スペースの整備を促進する区市町村を支援 | 調査結果等を踏まえ、検討 | 調査結果等を踏まえ、検討 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 社会福祉施設及び保育所の耐震化 | | 耐震診断・耐震改修の補助、施設への訪問・アドバイザー派遣等の実施 未耐震の社会福祉施設（賃貸）が耐震性のある建物へ移転する際の経費を補助 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|---------------|--|--------|--|---|---|---|---|
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 孤立地域へのドローンによる物資輸送 | 多摩・島しょ | 訓練・検証・輸送体制確立 | 訓練・検証・輸送体制確立 | 訓練・検証・輸送体制確立 | 訓練・検証・輸送体制確立 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | ドローンを活用した被災状況の収集力強化 | 多摩・島しょ | ドローンを活用 | ドローンを活用 | ドローンを活用 | ドローンを活用 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 物資輸送体制の強化 | | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | デジタル技術を活用した現地機動隊ら5の情報収集等 | | ・携帯電話等に搭載したTEMOモバイル端末の運用（約120台） ・同地域TEMOモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機種の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | ・同地域TEMOモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機種の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | ・同地域TEMOモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機種の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | ・同地域TEMOモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機種の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 災害時住民情報システムの構築 | | 詳細設計、テスト、運用開始 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・罹災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・罹災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・罹災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・罹災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・罹災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 一時滞在施設におけるネットワーク環境の強化 | | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・大規模災害発生時の通信・電源確保対策を実施（備蓄補助と一体化） | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・大規模災害発生時の通信・電源確保対策を実施（備蓄補助と一体化） | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・大規模災害発生時の通信・電源確保対策を実施（備蓄補助と一体化） | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・大規模災害発生時の通信・電源確保対策を実施（備蓄補助と一体化） | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | データプラットフォームの活用 | | 防災対策への連携方法を検討 | 防災対策への連携方法を検討 | 防災対策への連携方法を検討 | 防災対策への連携方法を検討 | 電力・通信等の遠隔対策 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 防災伝達インフラの機能強化（衛星通信機） | | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | リモートによる災害対応体制の構築 | | 体制整備・順次運用 | 体制整備・順次運用 | 体制整備・順次運用 | 体制整備・順次運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | S・N・Sを活用した災害時の情報収集等 | | 複数のSNS分析サービスの併用を開始 | 複数のSNS分析サービスを活用 | 複数のSNS分析サービスを活用 | 複数のSNS分析サービスを活用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 発生初期段階における被害情報収集率の高度化（高所カメラ強化） | | システム運用 | システム運用 | システム運用 | システム運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 多摩地域の防災拠点の機能強化 | 多摩・島しょ | ・機能強化に向けた検討 ・基本計画を策定 | ・機能強化に向けた検討 ・基本計画を実施 | ・機能強化に向けた検討 ・基本計画を実施 | ・機能強化に向けた検討 ・基本計画を実施 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | BCMの柔軟性向上に向けた災害対応体制の構築 | | 都政のBCP・ガイドライン等を踏まえた各局危機管理マニュアル改定 | 都政のBCP・ガイドライン等を踏まえた各局危機管理マニュアル改定検証 | 体制整備 | 体制整備 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 水上ルートへの確保 | | ・関連機関との検討会 ・防災船舶の個別管理策作成 ・優先的に確保すべき船舶等の選定 | ・関連機関との検討会 ・運用マニュアルの改訂 ・訓練の実施 | ・関連機関との検討会 ・訓練の実施 | ・関連機関との検討会 ・訓練の実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 災害時トイレ対策 | | 東京トイレ防災マスタープランを策定 | 東京トイレ防災マスタープランに基づき事業実施 | 東京トイレ防災マスタープランに基づき事業実施 | 東京トイレ防災マスタープランに基づき事業実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 避難所管理運営体制の構築 | | ・東京都避難所運営計画を策定 ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 帰宅困難者対策オペレーションシステムの構築 | | ・オペレーション全体調整 ・情報提供手段の実装 | 順次改良・機能向上・一般向け情報提供手段等の周知 | 順次改良・機能向上・一般向け情報提供手段等の周知 | 順次改良・機能向上・一般向け情報提供手段等の周知 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 一時滞在施設の確保 | | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 一斉帰宅の抑制 | | 一斉帰宅抑制に係る施策の啓発・周知 | 一斉帰宅抑制に係る施策の啓発・周知 | 一斉帰宅抑制に係る施策の啓発・周知 | 一斉帰宅抑制に係る施策の啓発・周知 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 帰宅ガイドラインの策定・周知 | | 帰宅ガイドラインの策定・周知 | 帰宅ガイドラインの周知 | 帰宅ガイドラインの周知 | 帰宅ガイドラインの周知 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 事業所防災リーダー制度の運用 | | ・リーダー数の増勢につながる戦略的な広報を展開 ・リーダー向け防災コンテツツの充実 | ・リーダー数の増勢につながる戦略的な広報を展開 ・リーダー向け防災コンテツツの充実 | ・リーダー数の増勢につながる戦略的な広報を展開 ・リーダー向け防災コンテツツの充実 | ・リーダー数の増勢につながる戦略的な広報を展開 ・リーダー向け防災コンテツツの充実 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 外国人旅行者の帰宅困難者対応 | | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等へ周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等へ周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等へ周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等へ周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 衛星画像活用による被害情報収集力の強化 | | 衛星画像解析サービスの導入に向けた検討 | 衛星画像解析サービスの導入、運用 | 運用 | 運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 災害対応態勢の見える化 | | 関係機関の有機な連携に係るオペレーション計画を策定 | オペレーションの継続的な見直し、実効性の向上 | オペレーションの継続的な見直し、実効性の向上 | オペレーションの継続的な見直し、実効性の向上 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 職員向け携帯トイレの配備 | | － | － | － | － | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 発生直後の安否確認から被災状況の把握など、一貫した情報管理に係るシステム構築等 | | 全体構想 | 調査検討・基本構想等 | 調査検討・基本構想等 | 調査検討・基本構想等 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 避難所等の応急給水機能の拡充 | | － | 応急給水用資器材を配備・設置 | 応急給水用資器材を配備・設置 | 応急給水用資器材を配備・設置 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 応急危険度判定実施体制確保 | | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 重要施設における給水状況の早期把握 | | 避難所等その他の重要施設（約800箇所）へ配水小管スマートメータ（水圧計）を順次設置 | 避難所等その他の重要施設（約800箇所）へ配水小管スマートメータ（水圧計）を順次設置 | 避難所等その他の重要施設（約800箇所）へ配水小管スマートメータ（水圧計）の運用・維持管理 | 配水小管スマートメータ（水圧計）の運用・維持管理 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 情報共有ツールの保守・更新、新規導入 | | 新規導入検証、新規導入 | 新規導入検証、運用・保守 | 新規導入、運用・保守 | 運用・保守 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 建設局業務継続計画（BCP）の改定 | | 訓練実施による検証、計画改定 | 計画の運用・訓練実施による検証、見直し | 計画の運用・訓練実施による検証、見直し | 計画の運用・訓練実施による検証、見直し | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯機器等導入緊急補助事業 | | － | 緊急対策として、都民の防犯機器等の購入を、区市町村による補助事業を通じて支援 | 緊急対策として、都民の防犯機器等の購入を、区市町村による補助事業を通じて支援 | － | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 町会・自治会等への防犯設備整備補助 | | 町会・自治会等が行う防犯設備の整備費用に係る区市町村への補助について都の補助率を引き上げ、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会等へ支援 | 町会・自治会等が行う防犯設備の整備費用に係る区市町村への補助について都の補助率を引き上げ、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会等へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会等へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会等へ支援 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯設備維持管理経費補助 | | 防犯カメラの維持管理に係る保守点検費、修繕費等に係る区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯設備運用経費補助 | | 防犯カメラの維持管理に係る電気料、共謀料等に係る区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組み町会・自治会へ支援 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 地域の安全確保に向けた防犯設備区市町村補助事業 | | 子供の放課後活動時間において、危険を恐れず遊べる場所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | 区市町村協議体が必要と認めた箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | 区市町村協議体が必要と認めた箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | 区市町村協議体が必要と認めた箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 事業者連携による子供を守る取組 | | 3事業者と協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供たちの安全安心を守る」という社会意識醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | 3事業者と協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供たちの安全安心を守る」という社会意識醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | 3事業者と協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供たちの安全安心を守る」という社会意識醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | 3事業者と協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供たちの安全安心を守る」という社会意識醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 子供の安全確保に向けた取組の推進 | | 子供見守り活動事例集の作成・配布、家庭での子供の安全確保の取組「防犯イベント」の企画・実施、子供見守り活動の推進 | 取組名「事業者連携による子供を守る取組」「防犯イベント」の企画・実施、子供見守り活動の推進 | － | － | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 在住外国人等の子供の見守り活動の普及、定着化の取組 | | 在住外国人等の子供の見守り活動を新たに2地域で実施 | 新規1地域 | 新規1地域 | 新規1地域 | 多文化共生社会の実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | イベントの実施やH・P・N・Sを活用した情報発信等、被害防止や新たな実行犯を生みださないための広報啓発活動の実施 | | イベントの実施やH・P・N・Sを活用した情報発信等、被害防止や新たな実行犯を生みださないための広報啓発活動の実施 | イベントの実施やH・P・N・Sを活用した情報発信等、被害防止や新たな実行犯を生みださないための広報啓発活動の実施 | イベントの実施やH・P・N・Sを活用した情報発信等、被害防止や新たな実行犯を生みださないための広報啓発活動の実施 | イベントの実施やH・P・N・Sを活用した情報発信等、被害防止や新たな実行犯を生みださないための広報啓発活動の実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯ボランティア登録団体数 | | 累計1,110団体 | 累計1,180団体 | 累計1,210団体 | 累計1,210団体 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯ボランティアの結成促進 | | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の駒い主による見守り活動の普及啓発 | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の駒い主による見守り活動の普及啓発 | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の駒い主による見守り活動の普及啓発 | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の駒い主による見守り活動の普及啓発 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 女性に対する犯罪防止対策 | | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | 社会のマインドチェンジ |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 商業圏防犯プロジェクトの実施 | | 民間事業者との協働によるムーブメント創出や、商業圏防犯キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 民間事業者との協働によるムーブメント創出や、商業圏防犯キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 民間事業者との協働によるムーブメント創出や、商業圏防犯キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 民間事業者との協働によるムーブメント創出や、商業圏防犯キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 社会のマインドチェンジ |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 携帯電話等機能抑制装置の配備 | | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | サイバー事業に対する分析・検閲能力の向上 | | 高度解析資機材の導入・研究開発・人材育成 | 高度解析資機材の導入・研究開発・人材育成 | 高度解析資機材の導入・研究開発・人材育成 | 高度解析資機材の導入・研究開発・人材育成 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 都民や中小企業へのサイバーセキュリティ意識向上 | | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者スマホ防犯対策の推進 | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者スマホ防犯対策の推進 | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者スマホ防犯対策の推進 | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者スマホ防犯対策の推進 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察情報システムの構築 | | ・情報集約基盤サーバの運用 ・データ活用促進 ・庁内人事・給与システムの最適化 | ・情報集約基盤サーバの運用 ・データ活用促進 ・庁内人事・給与システムの最適化 | ・情報集約基盤サーバの運用 ・データ活用促進 ・庁内人事・給与システムの最適化 | ・情報集約基盤サーバの運用 ・データ活用促進 ・庁内人事・給与システムの最適化 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 被害管理システムの再構築による事件情報の適正化、効率化 | | 総合システム、検証、各種教養、試行運用、移行テスト、データ移行、捜査管理システムの運用 | 新被害管理システムの運用 | 新被害管理システムの運用 | 新被害管理システムの運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 相模川犯罪対策推進システムの最適化 | | システム構築 | 運用・改修（機能強化） | 運用・改修（機能強化） | 運用・改修（機能強化） | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | デジタル解析システム・解析用ソフトウェアの運用 | | 解析支援システム・解析用ソフトウェアの運用 | 解析支援システム・解析用ソフトウェアの運用 | 解析支援システム・解析用ソフトウェアの運用 | 解析支援システム・解析用ソフトウェアの運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 生活安全総合システムの構築 | | ・システム運用試験 ・システム運用開始 | ・システム運用 ・警察共済連合相談人安システムとの連携 | ・システム運用 ・警察共済連合相談人安システムとの連携 | ・システム運用 ・警察共済連合相談人安システムとの連携 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 巡回連絡経路経路のシステム化 | | 全世界の約4割に対する世界データ入力完了 | ・全世界の約4割に対する世界データ入力完了 ・携帯端末との連携検討 | 携帯端末との検討 | 携帯端末との検討 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 街頭防犯カメラシステムの高度化・運用 | | 運用、高度化に係る検討 | 運用、システム構築 | 運用、高度化に係る検討 | 運用、高度化に係る検討 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯活動サポートシステムの高度化 | | システム運用・調査研究 | システム運用・調査研究 | システム運用・調査研究 | システム運用・調査研究 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 地域の安全確保に向けた情報発信 | | 保守・管理 | 保守・管理・改修 | 保守・管理・改修 | 保守・管理・改修 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 4K・8K採録システムの整備 | | 関連資材の購入、機体保守・保険、専門機関との調査研究 | 4K・8K資器材の保守・次世代技術の情報収集、整備及び活用 | 4K・8K資器材の保守・次世代技術の情報収集、整備及び活用 | 4K・8K資器材の保守・次世代技術の情報収集、整備及び活用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 小型無人機（ドローン）空撮検証装置の整備 | | 新規機材の導入、運用、関連資材の購入、機体保守等 | 空撮検証装置を「先端技術を活用した新たな検証システム」への統合 | － | － | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | CBRN監視技術の整備 | | CBRN検知資器材等の導入・監視技術の拡充・人材育成 | CBRN検知資器材等の導入・監視技術の拡充・人材育成 | CBRN検知資器材等の導入・監視技術の拡充・人材育成 | CBRN検知資器材等の導入・監視技術の拡充・人材育成 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 諸外国への技術情報等の流出防止対策の整備 | | ・最新情報の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事案の実態解明に向けた資器材の充実強化 | ・最新情報の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事案の実態解明に向けた資器材の充実強化 | ・最新情報の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事案の実態解明に向けた資器材の充実強化 | ・最新情報の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事案の実態解明に向けた資器材の充実強化 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | ストーカー被害者の安全確保の推進 | | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材の充実 | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材の充実 | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材の充実 | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材の充実 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 遺失品、各種事業者による拾得物リストのオンライン化 | | 運用・保守 | 運用・保守 | 運用・保守 | 運用・保守 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視カメラにおける新型カメラ対応資器材の整備 | | 2025年度のユニット交換のための予算要求 | ・プラスマックス・ライオン発生ユニットの整備（2年毎のユニット交換） | 2027年度のユニット交換のための予算要求 | ・プラスマックス・ライオン発生ユニットの整備（2年毎のユニット交換） | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | ドローンによる地域警察活動の強化 | | 山岳地域・所管する場所での運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 遠隔現場支援システムの整備 | | 訓練 | 効果検証 | 導入拡大に向けた検討 | 導入拡大に向けた検討 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | SNS分析ツールの整備（サイバー攻撃対策） | | 整備・運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 通訳センターの行政サービス向上 | | ・窓口予約、送付手続のオンライン化 ・特種外出運用ツールの導入 ・窓口への相談対応の改善 ・拾得物検束品運用端末導入の導入 | 要望等を踏まえた増設の検討 | 要望等を踏まえた増設の検討 | 要望等を踏まえた増設の検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 大規模災害対策資器材の整備 | | 災害対応資器材の拡充を実施 | 災害対応資器材の拡充を検討 | 災害対応資器材の拡充を検討 | 災害対応資器材の拡充を検討 | 火山噴火への備えを強化 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | ドローン映像伝送システムの整備 | | 運用・検証 | 運用・検証 | 運用・検証 | 運用・検証 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯ボランティアへの支援 | | ・支援物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | ・支援物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | ・支援物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | ・支援物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | サイバー空間の脅威への対応に係る人基盤の強化 | | ・疑似解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | ・疑似解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | ・疑似解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | ・疑似解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察手数料等事務のキャッシュレス化と効率化の推進 | | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視カメラのペーパレス化の推進 | | ・コルテイング業務委託の活用によるペーパレス化に資する施策を実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | ・ペーパレス化に資する施策を実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | ・ペーパレス化に資する施策を実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | ・ペーパレス化に資する施策を実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視カメラのデジタル化推進環境の整備 | | 外部接続環境の安定運用 | 外部接続環境の安定運用 | 外部接続環境の安定運用 | 外部接続環境の安定運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 地域警察官運用管理システムの端末整備 | | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視カメラのデジタルによる業務効率化 | | ・オンライン会議システムのテレワーク利用検証 ・統合端末導入準備（仮想デスクトップ基盤本番環境の大規模検証整備、運用支援委託） ・AI音声認識文字起こしシステムの検討 | ・統合端末の運用検証 ・AI音声認識文字起こしシステムの導入 | ・統合端末の運用検証 ・AI音声認識文字起こしシステムの導入 | ・統合端末の運用検証 ・AI音声認識文字起こしシステムの導入 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視カメラのデジタルによる業務効率化 | | ・DXの全庁展開、内製化に向けた検討 ・ガイドライン、ロードマップの見直し ・第一線に寄与するDXの調査研究、導入に向けた実証実験 等 | ・DXの全庁展開、内製化に向けた検討 ・ガイドライン、ロードマップの見直し ・第一線に寄与するDXの調査研究、導入に向けた実証実験 等 | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | XR等調査研究用テスト環境整備 | | ・VR・AR開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・都内6カ所の3D都市モデルデータを活用したXR技術の調査研究 | ・VR・AR開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・訓練機器を活用した警察DX事業の情報収集・推進 | ・VR・AR開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・訓練機器を活用した警察DX事業の情報収集・推進 | ・VR・AR開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・訓練機器を活用した警察DX事業の情報収集・推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察の現場活動のデジタル化 | | ・現場活動基盤及び各種現場活動用タブレットの運用・保守 ・次期現場活動用タブレットに向けた検討 ・AI画像解析システムの機能拡張 ・DX人材育成のための外部講習の受講 | ・現場活動基盤及び各種現場活動用タブレットの運用・保守及び次期現場活動用タブレットの調達 ・現場活動用タブレットの一部機能を統合端末基盤で運用 ・AI画像解析システムの機能拡張 ・DX人材育成のための外部講習 | ・現場活動基盤及び各種現場活動用タブレットの運用・保守及び次期現場活動用タブレットの調達 ・現場活動用タブレットの一部機能を統合端末基盤で運用 ・AI画像解析システムの機能拡張 ・DX人材育成のための外部講習 | ・現場活動基盤及び各種現場活動用タブレットの運用・保守及び次期現場活動用タブレットの調達 ・現場活動用タブレットの一部機能を統合端末基盤で運用 ・AI画像解析システムの機能拡張 ・DX人材育成のための外部講習 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |

2050東京戦略
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|---------------------|---|--------|---|---|---|---|--|
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視カメラ管理総合システムの構築 | | 設計・構築 | 設計・構築・試験運用・本運用開始 | 継続・他の業務システムとの連携 | 継続・他の業務システムとの連携 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視カメラ等のZEB化・太陽光発電装置の整備 | | ・三宅島警察署改築設計等（ZEB化） ・太陽光発電設備：新築警察庁舎5施設、既存施設等58施設 | ・三宅島警察署改築工事等（ZEB化） ・太陽光発電設備：新築警察庁舎17施設、既存施設等60施設 | ・三宅島警察署工事等（ZEB化） ・太陽光発電設備：新築警察庁舎10施設、既存施設等61施設 | ・三宅島警察署工事等（ZEB化） ・太陽光発電設備：新築警察庁舎1施設、既存施設等61施設 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察車両のZEV化 | | ・EV、PHV等72台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | ・EV、PHV等105台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | ・EV、PHV等105台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | ・EV、PHV等105台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | 都庁の率先行動 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 通信指令業務の高度化 | | — | 映像表示装置の導入 | 運用 | 運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 刑事手続のIT化 | | — | ・新捜査管理システムの運用、システム連携に向けた改修等 ・基礎サーバーの運用 ・捜査関係文書電子化システムの開発、製造、テスト、運用 | ・新捜査管理システムの運用、システム連携に向けた改修等 ・基礎サーバーの運用 ・捜査関係文書電子化システムの運用、対応機種の追加 | ・新捜査管理システムの運用、システム連携に向けた改修等 ・基礎サーバーの運用 ・捜査関係文書電子化システムの運用、対応機種の追加 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自転車安全利用の普及啓発 | | 自転車安全利用T O K Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット・動画、SNS等による啓発活動の実施 | 自転車安全利用T O K Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット・動画、SNS等による啓発活動の実施 | 自転車安全利用T O K Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット・動画、SNS等による啓発活動の実施 | 自転車安全利用T O K Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット・動画、SNS等による啓発活動の実施 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自転車シミュレータ交通安全教室 | | 自転車シミュレータ（V Rを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 自転車シミュレータ（V Rを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 自転車シミュレータ（V Rを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 自転車シミュレータ（V Rを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 事業者向け自転車安全利用の推進 | | 事業所内で自転車の安全利用を推進するリーダーを育成するため、自転車安全利用T O K Y Oセミナーを実施 | 自転車安全利用T O K Y Oセミナーの実施 | 自転車安全利用T O K Y Oセミナーの実施 | 自転車安全利用T O K Y Oセミナーの実施 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自転車安全利用促進事業に対する区市町村補助 | | 区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用の普及啓発、ヘルムット購入助成事業を支援 | 区市町村の自転車点検整備及び自転車安全利用の普及啓発に関する事業を支援 | 区市町村の自転車点検整備及び自転車安全利用の普及啓発に関する事業を支援 | 区市町村の自転車点検整備及び自転車安全利用の普及啓発に関する事業を支援 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | スマホ・タブレットを活用した体験型自転車安全利用教育アプリの制作・提供 | | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進カレンシーの実施 | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の改修・運用、関係団体等と連携した利用促進 | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進 | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用啓発 | | 特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールへの普及啓発を実施 | 特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールへの普及啓発を実施 | 特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールへの普及啓発を実施 | 特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールへの普及啓発を実施 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 運転免許自主返納の普及啓発 | | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発、休日家族相談会の実施 | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発 | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発 | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 効果的な交通安全啓発プログラムの実施 | | 高齢ドライバー交通安全セミナーの実施（オンライン配信併用）（2024年度終了） | — | — | — | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自動起動式発動機電機車の整備・更新 | | 更新18箇所 | 更新31箇所 | 整備5箇所 更新49箇所 | 整備5箇所 更新49箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 電池式（内蔵型・外付型）交通信号機の更新 | | 10箇所 | 20箇所 | 75箇所 | 75箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 幹線道路情報収容カメラの整備 | | 5箇所を整備する計画であったが、老朽化が進んだ監視機を優先的に更新するため、整備を見送り | 0箇所 | 0箇所 | 0箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 信号の地下線化 | | 33箇所 | 50箇所 | 80箇所 | 80箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | AI交通管制システムの構築 | | AIを活用した信号調整の自動化に向けた試行及び検証 | ・AIを活用した信号制御の精度向上のための機能改修 ・プローブ情報の収集・蓄積システムの構築 | AIとプローブ情報を活用した信号調整の自動化に向けたシステム構築 | AIとプローブ情報を活用した信号調整の自動化に向けた試行及び検証 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 運転者管理システムの合理化・高度化 | | マイナンバーカードと運転免許証の一体化に伴うシステム改修・機器リリース | 運用及び検証 | 運用及び検証 | 運用及び検証 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | パーキング・チェック発給設備等開発 | | 旧型基から65基程度更新 | 旧型基から74基程度更新 | 旧型基から74基程度更新 | 旧型基から74基程度更新 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 特定小型原動機付自転車の安全利用啓発活動 | | ・スクアード・ストリートの実施やボスター作成等、広報啓発活動の実施 ・定点調査の実施 | ・広報啓発活動の展開 ・定点調査 | ・広報啓発活動の展開 ・定点調査 | ・広報啓発活動の展開 ・定点調査 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 交通事故現場等における電子原図システムの運用 | | 全警察署（島部を除く）に配備、運用開始 | 運用 | 運用 | 運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 多言語化に対応した対話式試験等の整備 | | — | 英語・中国語を含む20言語についてシステム化を実施し、うち5言語についてタブレット試験を実施 | 2025年度にシステム化した言語のうち、3言語についてタブレット試験を実施 | 2025年度にシステム化した言語のうち、3言語についてタブレットを実施 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | ドライブレコーダ分析システムの導入 | | ・速度解析等の実施 ・送達記録への活用も協議 | 解析実績の蓄積、交通事故送達 | 交通事故送達、他部門事件の対応 | 交通事故送達、他部門事件の対応 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 免許手続等のオンライン化 | | 3月24日、オンライン講習（優良、一般）運用開始予定 | 運用及び検証 | 運用及び検証 | 運用及び検証 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 認知機能検査Web予約 | | 現行のWebシステムの運用及び検証、令和7～9年度新規委託業者との契約及びシステム構築 | Web予約受付サービス運用及び検証、Web予約率向上に向けた各種対策の推進 | Web予約受付サービス運用及び検証、Web予約率向上に向けた各種対策の推進 | Web予約受付サービス運用及び検証、Web予約率向上に向けた各種対策の推進 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防団員募集・PRへの支援、資機材等整備支援、女性・学生消防団員の加入、定着促進に向けた取組 | 多摩・島しょ | ・ポスター・配布、Web広告、Webエンターフォームの運用 ・消防団員機材整備支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | ・ポスター・配布、Web広告、Webエンターフォームの運用 ・消防団員機材整備支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | ・ポスター・配布、Web広告、Webエンターフォームの運用 ・消防団員機材整備支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | ・ポスター・配布、Web広告、Webエンターフォームの運用 ・消防団員機材整備支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 震災消防対策システムの改修 | | 基本設計 | 詳細設計 | システム再構築 | 運用開始 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 東京消防庁ホームページのリニューアル | | 新ホームページ運用開始（CMS開発・サーバー更新） | 新ホームページ継続運用 | 新ホームページ継続運用 | 新ホームページ継続運用 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防活動体制の見直し・強化 | 多摩・島しょ | ・多摩地域における賛財本部指隊所の新設 ・震災時等におけるドローンを活用した活動体制の整備に向けた検証 ・司動式訓練ユニットの整備 ・救急救命車（道路啓蒙型）の整備 | ・ボンプ車（外取排水装置付き）の整備 ・救出救助車用のリフトり下げ架台の整備 ・大型化学車（浮力バブル型）の整備 ・検知・探査型ロボット（西足歩行型）の整備 | 必要な資機材等の整備 | 必要な資機材等の整備 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | リアリティある訓練環境の整備 | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 災害救急情報センターにおける指令管制システムの更新 | | 開発・試験 | 開発・試験 | 試験・移行・運用開始 | 運用開始 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 省エネ・再エネを導入した消防庁舎 | | ・LED化の推進：2施設 ・新庁舎の建設：0施設 ・太陽光発電設備の設置：23施設 | ・LED化の推進：12施設 ・新庁舎の建設：3施設 ・太陽光発電設備の設置：23施設 | ・新庁舎の建設：5施設 ・太陽光発電設備の設置：23施設 | ・新庁舎の建設：5施設 ・太陽光発電設備の設置：15施設 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防車両のZEV化 | | ・EV等×27台 ・充電設備設置11カ所 | ・EV等×47台 ・充電設備設置5カ所 | ・EV等×10台 ・充電設備設置5カ所 | ・EV等×10台 ・充電設備設置5カ所 | 都庁の率先行動 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防行政における電子申請システムの開発 | | ・運用 ・次期電子申請システムの開発 | 次期電子申請システムの運用 | 次期電子申請システムの運用 | 次期電子申請システムの運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 東京消防庁総合情報処理システムの更新 | | ・インフラ設計 ・1次開発（発注、設計、開発） | ・インフラ開発 ・2次開発（設計、開発） | ・インフラ開発 ・2次開発（設計、開発） | ・インフラ運用保守 ・中長期計画（第2期） | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防DXに対応した消防アプリの充実 | | コンテンツ強化 | コンテンツ強化 | コンテンツ強化 | コンテンツ強化 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 機動査察隊等による繁華街地域への立入検査強化 | | 機動査察隊等による繁華街地域への立入検査強化 | 機動査察隊等による繁華街地域への立入検査強化 | 機動査察隊等による繁華街地域への立入検査強化 | 機動査察隊等による繁華街地域への立入検査強化 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 自主的な防火管理体制に係る支援 | | ・「ネット」で自衛消防訓練への周知 ・先駆技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・「ネット」で自衛消防訓練への周知及び拡充検討 ・先駆技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・「ネット」で自衛消防訓練への周知及び拡充検討 ・先駆技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・「ネット」で自衛消防訓練への周知及び拡充検討 ・先駆技術を活用した訓練方法の拡充検討 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 特別区消防団の入団促進 | | ・充足率向上のための取組みの推進 ・インターネット広告と運動員入団促進の拡充（TVer） | ・充足率向上のための取組みの推進 ・カード型広告を活用した取組による募集活動の強化 | 充足率向上のための取組みの推進 | 充足率向上のための取組みの推進 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 地域特性に応じた活動環境の整備 | | ・計画的な整備・更新（新スポンサー 990箱） ・災害対応力強化のための活動資機材の検討及び整備 | ・計画的な整備・更新（新型防火服 3,000箱） ・災害対応力強化のための活動資機材の検討及び整備（活動CG動画制作発表） | 計画的な整備・更新 | 計画的な整備・更新 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 地域医療構想推進事業（施設設備整備数） | | 地域医療構想に基づく病床の整備や病床機能の転換に必要な費用の補助、医療経営の専門性による経営分析等の支援を実施した医療機関数：55施設 | 支援実施医療機関数：55施設 | 支援実施医療機関数：55施設 | 支援実施医療機関数：55施設 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がんの医療提供体制の整備 | | がん診療連携拠点病院等（30カ所）、東京都がん診療連携拠点病院（9カ所）を整備し、がん検診がん医療を提供する体制を構築 | がん診療連携拠点病院等（30カ所）、東京都がん診療連携拠点病院（10カ所）を整備し、がん検診がん医療を提供する体制を構築 | 国民がん診療連携拠点病院の指定状況を踏まえ、東京都がん診療連携拠点病院の追加整備等を実施 | 国民がん診療連携拠点病院の指定状況を踏まえ、東京都がん診療連携拠点病院の追加整備等を実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 緩和ケアの推進 | | 緩和ケアワーキンググループの開催（年2回）や、多職種向けに緩和ケアに関する研修会の実施等、地域の緩和ケア提供体制を整備 | 緩和ケアワーキンググループの開催（年2回）や、多職種向けに緩和ケアに関する研修会の実施等、地域の緩和ケア提供体制を整備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がん患者の治癒と仕事の両立支援 | | 就労支援ワーキンググループの開催（年2回）、事業者向け普及啓発セミナーの開催等、がん患者が就労を継続できる普及啓発や職場整備を推進 | 就労支援ワーキンググループの開催（年2回）、事業者向け普及啓発セミナーの開催等、がん患者が就労を継続できる普及啓発や職場整備を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 小児・AYA世代へのがん対策 | | AYA世代ががんワーキンググループ（年2回）や小児・AYA世代がん診療連携協議会において、引き続き、小児・AYA世代がん診療対策に関する取組を推進 | A Y A世代がんワーキンググループ（年2回）や小児・A Y A世代がん診療連携協議会において、引き続き、小児・A Y A世代がん診療対策に関する取組を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 勤務環境の改善に取り組む病院への補助（延べ59施設/年） | | 勤務環境の改善に取り組む病院に補助（延べ59施設/年）を行い、医療従事者の離職防止や定着促進を図ると、安定的な医療提供体制を構築 | 勤務環境の改善に取り組む病院への補助（延べ87施設/年） | 勤務環境の改善に取り組む病院への補助（延べ87施設/年） | 勤務環境の改善に取り組む病院への補助（延べ87施設/年） | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 遠隔支援人材の育成 | | 200床未満の中小病院の職員を対象に、遠隔支援等に必要な研修会（参加人数：181人/年）を実施し、円滑な遠隔支援・在宅移行の体制整備を促進 | 遠隔支援等に必要な研修会（参加人数：200人/年）を実施 | 遠隔支援等に必要な研修会（参加人数：200人/年）を実施 | 遠隔支援等に必要な研修会（参加人数：200人/年）を実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 在宅療養の推進 | | 在宅療養推進会議の開催（2回/年）や地域医療構想調整会議在宅療養ワーキンググループの開催（各会議1回/年）等、都内全域で地域の実情に応じた在宅療養を推進 | 在宅療養推進会議や地域医療構想調整会議在宅療養ワーキンググループの開催等により、都内全域で地域の実情に応じた在宅療養を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 在宅療養における多職種連携連絡会 | | 多職種連携連絡会（2回/年）や都民向けシンポジウム（1回/年）を開催するなど、地域の在宅療養支援体制を推進 | 多職種連携連絡会や都民向けシンポジウムの開催等により、引き続き、地域の在宅療養支援体制を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | A C Pの推進 | | A C Pにおいて、普及啓発小冊子やリーフレットによる都民への周知、医療・介護関係者向け研修を実施（1回/年）するなど、取組を推進 | ACPにおいて、普及啓発小冊子やリーフレットによる都民への普及啓発の実施、医療・介護関係者向け研修の実施（1回/年）等 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 在宅医療への参入促進 | | 診療所及び病院医師に対し、在宅医療等に関するセミナー（講演会（1回/年）、個別相談会（～30回/年）、同行研修（～15回/年））を開催するなど、地域における24時間診療体制の構築を推進 | 診療所及び病院医師に対する在宅医療等に関するセミナー（講演会、意見交換会・同行研修）の開催 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 入退院時の地域連携の強化 | | 入退院支援体制の強化に取り組む中小病院に補助（2024年度：83病院/年）を実施するなど、地域の在宅療養支援体制を推進 | 57病院/年に補助を実施 | 57病院/年に補助を実施 | 57病院/年に補助を実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療法人台帳オンラインシステム | | システムの安定的運用 | システムの安定的運用 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がん検診受診率向上に向けた取組 | | がん検診受診率向上に向け、受診率の低い60歳代女性を主な対象とした働きかけや、がん教育との連携を通じた身近な検診対象世代への受診促進、女性の健康を支えるがん・がん検診等を活用した普及啓発を展開 | 動画やリーフレット、ポータルサイト等を活用し、都民のがん検診受診率の向上を目的とした普及啓発を展開 | 継続実施 | 継続実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 糖尿病予防対策 | | 糖尿病の発症や重症化の予防に向けて、都民・地域向けのリーフレットやパンフレット、ポータルサイト等を活用した普及啓発を実施 | 都民・地域向けに糖尿病予防の普及啓発を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 受動喫煙防止に関する都民等への普及啓発や保健所への業務支援、各区市町村に対して公害防止所等の整備機関連実を支援する、受動喫煙対策を推進 | | 受動喫煙防止に関する都民等への普及啓発や保健所への業務支援、各区市町村に対して公害防止所の整備機関連実を支援する、受動喫煙対策を推進 | 都民等への普及啓発や保健所への業務支援、喫煙専用室設置に係るアドバイザー派遣の実施等 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 若年がん患者に対する生体機能温存治療費の助成 | | ・がん治療により生体機能が低下、もしくは失われがある若年患者に対し、生体機能温存治療に必要な費用の一部を助成 ・がん等診療施設、生体機能温存療法の実施機関及び行政によるがん・生体機能温存ネットワークを構築 | 治療費の一部助成を行うとともに、がん等診療施設、生体機能温存療法の実施機関及び行政によるがん・生体機能温存ネットワークを運用 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 東京都オンライン医療相談・診療等環境整備補助事業 | 多摩・島しょ | ・かかりつけ医等オンライン診療等に必要な機器の導入費用を支援し、オンライン診療の普及を促進 | かかりつけ医等オンライン診療等に必要な機器の導入費用の支援等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 |

2050東京戦略
3 かのアクションプラン

| | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） | |
|--|------|-----------------------|--------|--|--|---|--|--|-----------------------|
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 感染症対策の強化を継続 【ハード面】 ・大塚病院における除圧対応病室の増設等 都立病院全体で感染症用防護具や医療器具材等の備蓄等 【ソフト面】 ・感染症に関する専門人材の確保・育成 ・保健所、消防、地域医療機関等との合同訓練を実施 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 「都立病院総子線治療施設整備計画」に基づき、駒込病院への総子線治療施設の整備を推進 | 整備計画に基づき導入に向けた取組を推進 | 整備計画に基づき導入に向けた取組を推進 | 整備計画に基づき導入に向けた取組を推進 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | ・若独自の総合診療医育成プログラムを試行実施 ・国内外から講師を招請し、講演会や症例検討会を実施 | 招請した経験豊富な指導医のもと、新たな都独自の総合診療医育成プログラムを本格実施 | 継続実施 | — | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 多摩・島しょ | オンライン診療・処方指導に係る普及啓発のため、「医療情報ナビ」を拡充するとともに、広報動画を都ホームページに掲載。また、医療機関向けのオンラインセミナーを開催し、要時向けにはオンラインセミナーのアーカイブ動画を掲載。都民向けには、インターネット広告を用いてオンライン処方指導に関する広報を拡充 | 都民及び医療機関・薬局等への普及啓発を促進 | — | — | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 東京総合医療ネットワークへ参画 （松沢病院以外の全都立病院が参画） （2024年度終了） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | ・医療介護専用SNSは6病院で活用 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 各医療機関の施設環境や診療特性に応じ、プロジェクトの活用・先端技術の導入を検討 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 東京都立病院機構において、がんゲノム医療外来を積極的に活用するなど、多くの患者に対して治療機会を提供 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 青年期への啓発動画の作成等による普及啓発、障害者への歯科治療に必要な機器調達や区市町村が取り組む法定外歯科検診実施に要する費用等の補助 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | ピアサポーター養成研修の実施及びAYA世代ピアサポーター養成研修プログラムの検討 | ピアサポーター・AYA世代ピアサポーター養成研修の実施や養成者フォローアップの方向性の検討 | ピアサポーター・AYA世代ピアサポーター養成研修の実施や養成者フォローアップの取組の実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 医療機関における電子カルテ導入やAI技術を活用、医療DX人材の育成に係る費用を補助するとともに、デジタル化推進セミナーの開催や相談窓口の運営等を実施 | 医療機関における電子カルテ導入やAI技術活用、医療DX人材の育成に係る費用を補助するとともに、デジタル化推進セミナーの開催や相談窓口の運営等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | サイバーセキュリティ対策の強化に要する費用を補助し、医療機関のデジタル化を促進するとともに安定的な医療提供体制を確保 | サイバーセキュリティ対策の強化に要する費用を補助 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 研究者による文献調査、アドバイザリーボード設置、調査票作成 | 実態調査を実施し、研修プログラムを開発するとともに、公開セミナーを開催 | 事例報告、情報提供、オンライン研修等の各項目で構成されるオンラインプラットフォームを整備 | — | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 勤務環境改善に向けた医師派遣推進 | 長時間労働医療機関へ医師等を派遣する医療機関等へ支援を実施（延べ6施設/年）、休日夜間勤務体制を確保することで、地域医療提供体制を構築 | 長時間労働医療機関へ医師等を派遣する医療機関等へ支援を実施（延べ6施設/年） | 長時間労働医療機関へ医師等を派遣する医療機関等へ支援を実施（延べ6施設/年） | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 発がんメカニズム解明と新規がん免疫療法等の研究 | — | 都立駒込病院と共同研究体制を構築し、難治性がんの発癌メカニズムを解明するとともに、新規がん免疫療法の開発に向けた研究を実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 都立心身障害者口腔保健センターの受入体制の強化 | — | 全身麻酔治療室の改修工事と必要となる人員及び物品等の確保 | 人員の確保 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 脳卒中・心臓病等総合支援センターの整備 | — | 循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置や予防等に関する普及啓発、地域の医療機関等を対象とした研修会等を開催 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | NICU入院児に係る相談支援 | — | ファミリーセンターケアモデル事業実施施設：2施設 | ファミリーセンターケアモデル事業実施施設：2施設 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | ドナーミクの利用支援 | — | N I C Uにおけるドナーミクの使用やドナー登録を行う医療機関に対する支援を実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 多摩・島しょ | 島しょ地域におけるリハビリテーション機能の充実 | — | Web連携会議や島しょリハビリテーション支援体制を構築し、島内でのリハビリテーション環境を整備 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 脳卒中医療の連携推進 | — | 各圏域の代表者を集めた「全体会議」と、各圏域において脳卒中救急医療機関が協議を行う会議体を設置し、運営 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | がん対策の普及啓発 | — | がんに関する正しい知識の普及を図るためのリーフレット作成や動画広告等により都民に対する普及啓発を実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 看護人材の裾舎増上げ支援 | — | 看護職員等裾舎の増上げに取り組む病院への補助を実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 看護補助者の確保 | — | 看護補助者確保に向けた無料職業紹介事業の実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 看護教員の養成 | 看護教員養成研修や短期看護教員養成研修の実施 | 看護教員養成研修や短期看護教員養成研修の実施 | — | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 看護教育分野のDX促進 | 各種システム等の導入に向けた仕様の検討及び準備等を実施 | 【利用開始】 ・デジタル教科書（教員） ・教育管理システム ・施設実習システム（モデル導入2校） ・医学電子ジャーナル ・デジタル採点・出席管理システム ・ICT支援サービス | 【利用開始】 ・デジタル教科書（学生） ・施設実習システム（モデル導入以外5校） 【導入準備】 成績管理システム；基本構想要件定義 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 東京都リハビリテーション病院の改修 | 用地調整 | 基本計画 | 工事予算調書作成 | 基本設計 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 多摩・島しょ | デジタル技術を活用した島しょ医療の推進 | — | 町立八丈病院と都立病院との間における遠隔診療支援を継続して実施するとともに、遠隔診療支援に関する他県要請を検討 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 患者の声相談窓口のDX化 | 音声マニング：企画立案 相談記録DB：企画立案 | 音声マニング：検討 相談記録DB：要件定義委託 | 音声マニング：検討 相談記録DB：設計・開発 | 音声マニング：検討 相談記録DB：運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 医療・介護職の ACP 実践力の育成 | — | ・ACPの実施状況に関する実態調査 ・ACPweb情報室（版）の内容再検討 ・協働学習の場”の場の再作成 ・講義の企画・実施・動画作成 | ・「ACP-web情報室（版）」の作成等 ・協働学習の場”の場”の再作成 ・協働学習の場”の場の完成とマニュアル等の作成 ・講義の企画・実施・動画作成 ・育成基盤の引き継ぎ準備 | ・「ACP-web情報室（版）」の完成・内容更新の仕組みづくり ・協働学習の場”の場の完成とマニュアル等の作成 ・講義の企画・実施・動画作成 ・育成基盤の引き継ぎ準備 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 地域医療の確保 | — | 高齢者の確実な受入に向け病床を確保 小児・産科・救急医療の受入推進を行う病院を支援 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 東京都多職種連携ネットワークの運営 | 多職種連携タイムライン及び転院支援システムの運営 | 多職種連携タイムライン及び転院支援システムの運営 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 地域医療に関する調査 | — | 調査・分析 | — | | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 外国人患者受入体制の整備 | 外国人患者への対応力向上を図るための研修、院内文書の多言語化等に係る費用の補助、救急通訳サービス等、医療機関の外国人患者受入体制整備に係る取組の支援を実施。また、外国人向けに医療情報を一元的に発信するポータルサイトを構築 | 外国人患者への対応力向上を図るための研修、院内文書の多言語化等に係る費用の補助、救急通訳サービス等、医療機関の外国人患者受入体制整備に係る取組を支援するとともに、ポータルサイトの運用・広報を実施 | 継続実施 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 医療機関における電子処方箋の活用・普及の促進 | 医療機関への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に要する費用を補助し、活用・普及を促進 | 医療機関への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に要する費用を補助 | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 薬局における電子処方箋の活用・普及の促進 | 薬局への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に要する費用を補助し、活用・普及を促進 | 薬局への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に要する費用を補助 | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 大気汚染健康障害者医療費助成制度のデジタル化 | — | PMH対応及びマイナンバーによる情報連携を推進するため、以下の取組みを実施 ・都保健所利用システムの改修 ・区市町村支援（システム改修費助成） | PMH対応及び情報連携の継続実施 ・区市町村支援（システム改修費・継続実施） | PMH対応及び情報連携の継続実施 | |
| | 医療 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 | | 医療機関への建築費高騰支援 | 病院の老朽化に伴う施設整備を支援 （一般）1病院 （精神）4病院 | 病院の老朽化に伴う施設整備を支援 （一般）3病院 （精神）3病院 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 「救急医療の東京ルール」の推進等 | 地域救急医療センター（89か所指定）の運営や救急外来に救急救命士を配置する医療機関（計画62施設）の整備等 | 地域救急医療センター（89か所指定）の運営や救急外来に救急救命士を配置する医療機関（計画62施設）の整備等 | 地域救急医療センター（89か所指定）の運営や救急外来に救急救命士を配置する医療機関（計画62施設）の整備等 | 地域救急医療センター（89か所指定）の運営や救急外来に救急救命士を配置する医療機関（計画62施設）の整備等 | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | 多摩・島しょ | 東京都ドクターヘリを確保し、山梨県をはじめ、近隣県との訓練や広域連携を推進し、ドクターヘリの連携を推進 | 必要なドクターヘリポイントを確認し、山梨県との訓練や広域開始に向け、調整を実施 | 必要なドクターヘリポイントの確認を引きつづけているが、山梨県との運転開始に向け、調整を実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 都たきり患者の減らすに資するAI検診 | 東京科学大学病院において、検診事業の受付を実施。また、連携している病院において、受診希望者の検診事業を実施 | AI心臓動脈検診の本格運用や普及啓発を実施 | 継続実施 | — | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 救急医療体制の強化 | ・救急医療における勤務環境の改善に取り組む病院に補助（延べ19施設/年）を行い、医療従事者の離職防止や定着促進を図るなど、安定的な医療提供体制を構築 ・17の医療機関の病院救急事業を支援 | 救急医療従事者の勤務環境の改善に資する病院の取組や病院救急事業の整備 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 救急外来の体制強化 | — | 救急外来への看護補助者確保料を支援 地域救急医療センター：12 その他指定二次医療機関：93 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 東京ルールへの転送先選定の迅速化 | — | 音声マニングシステム等の導入を年度後半を目途に全医療機関展開 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 救急活動体制の充実強化 | ・規模・運用体制等の検討に基づき、必要な体制の整備及び効果検証を実施 ・2030年に向けた配備基準等の検討に基づき必要な増強 ・救急隊を1隊、タイムライン救急隊を2隊増強 | ・規模・運用体制等の検討に基づき、必要な体制の整備及び効果検証を実施 ・2030年に向けた配備基準等の検討に基づき必要な増強 | ・規模・運用体制等の検討に基づき、必要な体制の整備及び効果検証を実施 ・2030年に向けた配備基準等の検討に基づき必要な増強 | | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 救急車の適時・適切な利用の推進 | 課題を踏まえた計画的な人材配置 | 課題を踏まえた計画的な人材配置 | システム更新を見据えた相談体制の強化 | システム更新を見据えた相談体制の強化 | |
| | 医療 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 | | 応急手当の普及促進 | 都民ニーズ等を踏まえた効果的な救命講習等の実施 | 都民ニーズ等を踏まえた効果的な救命講習等の実施 | 都民ニーズ等を踏まえた効果的な救命講習等の実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| | 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | | 医療施設等の耐震化対策・促進や災害拠点病院等の自家発電設備整備強化 | 未耐震の建物を有する医療機関に対する耐震診断や耐震補強工事等に係る必要経費や、災害拠点病院等に対する自家発電設備の浸水対策に必要な防水・移設工事等に係る費用を補助 | 未耐震の建物を有する医療機関や浸水対策を必要とする災害拠点病院等に対して、対策に係る費用を補助 | 継続実施 | 倒れない助かるまちづくりの推進 | |
| | 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | | 東京CDCの運営 | インテリジェンス機能の強化や都の効率的な感染症対策への支援、社会全体の感染症対応力の向上を実施 | 継続実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | | 災害拠点病院等への水害対策含む事業継続計画（BCP）策定支援 | 災害拠点病院、災害拠点連携病院及び災害医療支援病院に対し、災害時の事業継続計画（BCP）の策定を支援 | BCPO策定支援等、災害医療対策を推進 | — | — | |
| | 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 多摩・島しょ | 都保健所の機能強化 | 感染症対応訓練の実施、市町村等支援研修の実施、保健所職員のメンタルヘルス対策の実施 | 都保健所の災害時対応（保健活動）の強化、感染症対応訓練の実施、市町村等支援研修の実施、保健所職員のメンタルヘルス対策の実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | |
| | 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | | 医療施設浸水対策計画の策定支援 | 浸水想定区域に所在する都内病院に対し、浸水対策計画の策定に向けた設計コンサルト等の活用を支援 | 設計コンサルト等の活用による個別化された浸水対策計画の策定支援事業を実施 | — | | |
| | 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | | 協定締結医療機関への支援 | 都と医療措置協定を締結した医療機関等に対して、施設整備・設備整備に要した費用の補助や感染症対策研修等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | | |
| | 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | | 行政における個人防護具の備蓄等 | 個人防護具の買入れ・管理 | 継続実施 | 継続実施 | | |

2050東京戦略
3 年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-------|----------------------------|---|--------------------------|---|---|---|---|--|
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 感染対策支援チームの運営 | | 保健所に連携し、クラスターが発生した都内医療機関や社会福祉施設等への感染対策の助言等や、保健所が行う研修・訓練等の支援を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 感染症対策連携協議会の運営 | | 関係者間の意思疎通・情報共有、連携の推進を図ること、感染症発生予防及びまん延防止施策の実施に向けた連携協力体制を整備 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | HPVワクチンの男性接種補助 | | 予防接種の自己負担を補助する区市町村を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 梅毒対策の集中啓発 | | 若年層を対象とした梅毒リーフレット・ポスターの作成、配布やインターネット広告、啓発漫画の制作、配信等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 予防接種接種率の向上対策 | | ポータルサイトの開設や動画広告の作成、配信等を実施 | ポスター、リーフレットの配布や動画広告の作成、配信等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害時における歯科保健医療活動の強化 | － | | 区市町村職員向け研修会の実施 | 区市町村における災害時歯科保健医療活動体制の整備に必要な取組について検討 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 医療対策拠点等の連携設備強化 | － | | 衛星ブロードバンドインターネットの配備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 在宅医療の災害対応力強化 | | 大震災等の自然災害や大規模交通事故等の発生に際し、災害現場に出勤して早期の救命処置を行うため、災害医療派遣チームを整備 | 訪問診療を行う医療機関等へのセミナーの開催（１回/年）や災害時在宅医療提供体制構築に係るモデル事業（２区市町村）を展開 | 訪問診療を行う医療機関等へのセミナーの開催（１回/年）や災害時在宅医療提供体制構築に係るモデル事業（２区市町村）の中間とりまとめを実施 | 訪問診療を行う医療機関等へのセミナーの開催（１回/年）や災害時在宅医療提供体制構築に係るモデル事業（２区市町村）を踏まえた手順書を作成し、区市町村へ展開 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害時の看護体制整備（若年看護師等） | － | － | Tナース登録システムを構築し、登録者を確保 | 登録者を確保 | 登録者を確保 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害時の看護体制整備（災害支援ナース） | － | － | 災害支援ナースの確保に向け派遣体制を整備するとともに、災害支援ナースを医療機関等に派遣する派遣元施設に対し、研修等に必要経費等を支援 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 協定締結医療機関連携システムの運用 | | 感染症法に基づく都内診療所等との医療連携協定を締結するとともに、既存のシステムの管理運用を実施 | 新システムの要件定義 | 新システムの設計・開発委託 | 運用保守 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | K-netの再構築 | | 企画立案 | 改修（開発・試験実施） | 運用保守 | 運用保守 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 東京DMATの運営 | | 大震災等の自然災害や大規模交通事故等の発生に際し、災害現場に出勤して早期の救命処置を行うため、災害医療派遣チームを整備 | 大震災等の自然災害や大規模交通事故等の発生に際し、災害現場に出勤して早期の救命処置を行うため、災害医療派遣チームを整備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害用モバイルフォーマーの導入 | － | － | 車両の調達を実施 | 大規模災害に備え、関係機関と連携した訓練・研修や車両の維持管理を実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 院内感染対策人材の育成支援 | | ・新興感染症の発生に備え、平時からの医療機関における感染管理を徹底していくため、感染管理認定看護師等の専門資格を有する医療人材の育成に併せて経費にみて支援 ・東京都感染対策リーダーの養成と継続的な支援を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 臨時の医療施設の運営 | － | － | 候補法人向け研修実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 多摩島しょ | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレイセスを向上 | より多くの人が多摩の魅力に触れる機会を創出 | 多摩・島しょ （参加人数 約3,000名） | 多摩地域をゆるぎデジタルスタンプラリーを実施 | 市町村の先進的・特徴的な取組などを市町村と連携して広く発信 | 市町村の先進的・特徴的な取組などを市町村と連携して広く発信 | 市町村の先進的・特徴的な取組などを市町村と連携して広く発信 | |
| 多摩島しょ | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレイセスを向上 | 多摩地域における多様な主体との連携活動促進支援事業 | 多摩・島しょ | 2件の広域連携事業を支援 | 複数の市町村と多様な主体との連携活動を支援 | 複数の市町村と多様な主体との連携活動を支援 | 複数の市町村と多様な主体との連携活動を支援 | |
| 多摩島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 島しょ地域のブランド化支援 | 多摩・島しょ | ・東京宝島チャレンジプロジェクトにて、島内の課題解決に資する6つのプロジェクトに、アドバイザーによる助言やプロジェクト実施に係る経費への支援を開始 ・国内外のインフルエンサーを活用したPR動画の作成や地上放送放送を活用した広域的なPRを実施 ・国際会議（G-NETS等）やワールドEXPOジャパンにおいて島しょ地域の魅力を発信 | ・各島取組の自立・自主化に向けた支援（意欲的な島内事業者等への支援強化） ・継続的パワーセッションの実施、成功事例の創出 ・国際会議における島しょ地域の魅力発信 | ・各島取組の自立・自主化に向けた支援（意欲的な島内事業者等への支援強化） ・継続的パワーセッションの実施、成功事例の創出 ・国際会議における島しょ地域の魅力発信 | ・各島取組の自立・自主化に向けた支援（意欲的な島内事業者等への支援強化） ・継続的パワーセッションの実施、成功事例の創出 ・国際会議における島しょ地域の魅力発信 | |
| 多摩島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 地域一体となった観光地づくりに対する町村支援 | 多摩・島しょ | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等に向け町村が行う取組を支援 ・島しょ地域のアクセス多様化に向けた取組として、ビジネスホテル等向けにバリエーションを拡充し、リゾート向けのコンセプトを適用したファミリヤを実施 ・地域資源の有効活用に向け、地元町村の関係者との会議体立ち上げ、継続的な協議を実施 | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等に向け町村が行う取組を支援 ・地域資源の有効活用等に向けた取組 ・ホテル撤去等に対する町村支援 ・島しょ地域のアクセス多様化に向けた取組 | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等に向け町村が行う取組を支援 ・地域資源の有効活用等に向けた取組 ・ホテル撤去等に対する町村支援 ・島しょ地域のアクセス多様化に向けた取組 | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等に向け町村が行う取組を支援 ・地域資源の有効活用等に向けた取組 ・ホテル撤去等に対する町村支援 ・島しょ地域のアクセス多様化に向けた取組 | |
| 多摩島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 東京宝島 ステパブル・アイランド創造事業 | 多摩・島しょ | ・都と島しょ町村、民間事業者の三者の公民共創による事業を実施 ・R4年度に採択された2町村の事業が完了 | ・都と島しょ町村、民間等事業者の三者の公民共創による事業を実施 ・島しょ町村の更なる事業の動き上げを支援 | ・都と島しょ町村、民間等事業者の三者の公民共創による事業を実施 ・島しょ町村の更なる事業の動き上げを支援 | ・島しょ町村の更なる事業の動き上げを支援 | |
| 多摩島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 国境離島の維持等の取組強化 | 多摩・島しょ | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた4件の研究調査を実施 ・有明ガートンでの国境離島PRイベントや、沖ノ島島・南鳥島シンポジウムの開催等を通じて、国境離島の意義に関する情報を発信 | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた研究調査を深めるとともに、国境離島の意義に関する情報を発信 | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた研究調査を深めるとともに、国境離島の意義に関する情報を発信 | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた研究調査を深めるとともに、国境離島の意義に関する情報を発信 | |
| 多摩島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 島しょ町村における事務事業の共同処理化 | 多摩・島しょ | ・先行施策（給与処理）の共同化を開始 ・先行施策以外（課税）の共同化に向けた準備が完了 ・先行施策以外（介護保険）の共同化に向けた準備が完了 ・先行施策以外（国民健康保険）の共同化に向けた準備が完了 | 共同化した事務についてさらなる効率化、定着化を図るための取組を実施 | 共同化した事務についてさらなる効率化、定着化を図るための取組を実施 | 共同化した事務についてさらなる効率化、定着化を図るための取組を実施 | |
| 多摩島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 都営空港におけるビジネスジェット受入機能強化 | 多摩・島しょ | 必要機材や施設設置等を検討 | B J の需要等を踏まえ設計等を実施 | B J の需要等を踏まえ設計等を実施 | B J の需要等を踏まえ設計等を実施 | |
| 多摩島しょ | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり | 多摩ニュータウンのまちづくり | 多摩・島しょ | ・諏訪永山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩センター駅周辺のまちづくり：駅周辺再構築に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営への移行 ・（仮称）多摩ニュータウンの新たな再生方針の検討 | ・諏訪永山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩センター駅周辺のまちづくり：駅周辺再構築に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営の継続 ・再生プログラム（仮称）の更新検討 | ・諏訪永山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩センター駅周辺のまちづくり：駅周辺再構築に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営の継続 ・再生プログラム（仮称）の更新検討 | ・諏訪永山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩センター駅周辺のまちづくり：駅周辺再構築に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営の継続 ・再生プログラム（仮称）の更新検討 | |
| 多摩島しょ | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり | 多摩のまちづくりの推進 | 多摩・島しょ | ・多摩のまちづくり戦略の策定 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマナチングシステムの運営、プロジェクト立上げ支援 ・多摩モビリティ延伸部沿線まちづくりの推進 | ・多摩のまちづくり戦略のフォローアップ、更新検討 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマナチングシステムの運営、プロジェクト立上げ支援 ・多摩モビリティ延伸部沿線まちづくりの推進 | ・多摩のまちづくり戦略のフォローアップ、更新検討 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマナチングシステムの運営、プロジェクト立上げ支援 ・多摩モビリティ延伸部沿線まちづくりの推進 | ・多摩のまちづくり戦略のフォローアップ、更新検討 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマナチングシステムの運営、プロジェクト立上げ支援 ・多摩モビリティ延伸部沿線まちづくりの推進 | |
| 多摩島しょ | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり | 南大沢地区における先導技術を活用したまちづくり | 多摩・島しょ | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 交通アクセスの改善（小笠原航空路） | 多摩・島しょ | 飛行場の配置や構造、工法、候補となる二種類の航空場の性能等の調査、自然環境の調査、P 1 や環境アセスメントに向けた調査、検討など | 小笠原航空路案の調査・検討、P 1 や環境アセスメントに向けた検討など | 小笠原航空路案の調査・検討、P 1 や環境アセスメントに向けた検討など | 小笠原航空路案の調査・検討、P 1 や環境アセスメントに向けた検討など | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 港湾・空港施設を活用した賑わい創出 | 多摩・島しょ | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | フライングポート受入拡大に向けた係留施設整備 | 多摩・島しょ | 工事・管理者調整 | 受入拡大整備・管理者調整 | 受入拡大整備・管理者調整 | 受入拡大整備・管理者調整 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | クルーズ客船受入等に向けた環境整備 | 多摩・島しょ | 受入環境整備（調査等） | 受入環境整備 | 受入環境整備 | 受入環境整備 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 交通情報提供ツール「東京宝島うみそら便」の活用 | 多摩・島しょ | 運用・改修・広報 | 運用・改修・広報 | 運用・改修・広報 | 運用・改修・広報 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 伊豆諸島海上貨物運賃補助 | 多摩・島しょ | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 島の港Re活用（漁港） | 多摩・島しょ | 漁港調査（2島） 事業案の基本検討（2港） | 活用推進計画・実施計画 | 活用推進計画・実施計画 | 活用推進計画・実施計画 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 島の港Re活用（港湾） | 多摩・島しょ | － | 適地選定調査、事業内容等検討、計画策定 | 導入可能性等調査、事業者選定準備・手続 | 事業者選定手続、事業開始 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 島の玄関を彩るデザイン灯台の整備 | 多摩・島しょ | － | 整備方針策定 | 関係者協議 | 関係者協議・整備 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 滑走路南空全区域の拡張整備 | 多摩・島しょ | 1 空港工事 1 空港設計・工事 2 空港設計 | 3 空港工事 1 空港設計・工事 | 3 空港工事 1 空港設計・工事 | 3 空港工事 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 定期船の就航率向上に向けた施設整備 | 多摩・島しょ | 11港整備推進 | 11港整備推進 | 11港整備推進 | 11港整備推進 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 漁船の安全な停泊に向けた施設整備 | 多摩・島しょ | 4港整備推進 | 4港整備推進 | 4港整備推進 | 4港整備推進 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 1 C T を活用した港湾整備等 | 多摩・島しょ | 随時導入 | 随時導入 | 随時導入 | 随時導入 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 船客待合所の整備 | 多摩・島しょ | 1 港調査設計・工事 3 港調査設計 1 港工事 1 港設計 | 2 港工事 3 港調査設計 | 2 港工事 3 港調査設計 | 2 港工事 1 港調査設計 1 港調査設計・工事 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 船客待合所における日陰し陰け施設の整備 | 多摩・島しょ | 1 港工事 1 港設計 | 2 港工事 | 2 港工事 | 2 港工事 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 三宅島空港ターミナルビルの整備 | 多摩・島しょ | 設計・工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 大島空港におけるビジネスジェット受入機能強化（ターミナルビル改修） | 多摩・島しょ | 検討 | 設計・工事 | 工事 | 工事 | |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 拠点駅周辺や土地区画整理事業に関連する道路整備 | 多摩・島しょ | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| 多摩島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 第三次まちづくりのパートナー事業や市町村土木補助事業を通じた支援 | 多摩・島しょ | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 巨大地震等を想定した津波対策の展開 | 多摩・島しょ | ・計画等に基づく防災対策の推進・検証、島しょ町村計画策定等支援 ・島等への避難誘導向上に向けた動画作成 | 計画等に基づく防災対策の推進・検証、島しょ町村計画策定等支援 ・住民・来島者等への適切な普及啓発の検討・実施 | 計画等に基づく防災対策の推進・検証、島しょ町村計画策定等支援 ・住民・来島者等への適切な普及啓発の検討・実施 | 計画等に基づく防災対策の推進・検証、島しょ町村計画策定等支援 ・住民・来島者等への適切な普及啓発の検討・実施 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 伊豆諸島 6 火山の噴火に備えた取組の推進 | 多摩・島しょ | ・地域防災計画火山編修正案策定の策定 ・検討部会等における避難計画の実効性の検証 | ・地域防災計画火山編修正案策定 ・検討部会等における避難計画の実効性の検証、住民・来島者等への適切な普及啓発の検討・実施 | 検討部会等における避難計画の実効性の検証、住民・来島者等への適切な普及啓発の検討・実施 | 検討部会等における避難計画の実効性の検証、住民・来島者等への適切な普及啓発の検討・実施 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | Fロームを活用した島しょの災害時の被災状況把握 | 多摩・島しょ | － | 実証実験・機器配備 | 機器配備・運用 | 機器配備・運用 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 島しょ部での無電柱化 | 多摩・島しょ | 【1 港完了】 【5 港 3 空港整備推進】 | 【2 港 2 空港完了】 【5 港 3 空港整備推進】 | 【3 港 1 空港完了】 【3 港 3 空港整備推進】 | 【5 港 2 空港整備推進】 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 緊急避難送用艇庫の整備促進 | 多摩・島しょ | 【2 港完了】野村南港、阿古南港 【2 港整備推進】八重根南港、二見港 | 【1 港完了】【1 港整備推進】 | 【1 港整備推進】 | 【1 港整備推進】 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 多摩地域の河川の対応力強化 | 多摩・島しょ | 対策の実施（秋川等 4 河川） （2024年度終了） | － | － | － | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 島しょ地域の無電柱化 | 多摩・島しょ | 緊急整備区画（約10km）の整備推進 | 緊急整備区画（約10km）の整備完了 | 優先整備区画（約40km）の整備推進 | 優先整備区画（約40km）の整備推進 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 土砂災害対策の推進（【ハード】3 D 地形データの活用による効果的な土砂対策） | 多摩・島しょ | ・3 D 地形データを活用した優先度検討 ・3 D 地形データを活用した検討結果を踏まえた、優先度が特に高い深度における砂防施設整備や臨時的な対策の検討 ・3 D 地形データを活用した除石の実施 | ・3 D 地形データを活用した優先度検討 ・3 D 地形データを活用した検討結果を踏まえた、優先度が特に高い深度における砂防施設整備や臨時的な対策の検討 ・3 D 地形データを活用した除石の実施 | ・3 D 地形データを活用した優先度検討 ・3 D 地形データを活用した検討結果を踏まえた、優先度が特に高い深度における砂防施設整備や臨時的な対策の検討 ・3 D 地形データを活用した除石の実施 | ・3 D 地形データを活用した優先度検討 ・3 D 地形データを活用した検討結果を踏まえた、優先度が特に高い深度における砂防施設整備や臨時的な対策の検討 ・3 D 地形データを活用した除石の実施 | シントセイ |

2050東京戦略
3 かのアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-------|-------------------------------|--|--------|---|---|---|---|------------------------|
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 土砂災害対策の推進（「ソフト」基礎調査の実施） | 多摩・島しょ | 約3,000箇所 | 約3,000～3,200箇所 | 約3,000～3,200箇所 | 約3,000～3,200箇所 | シントセイ |
| | | | 多摩・島しょ | 【3海岸整備推進】 海岸保全基本計画改定の検討・改定 | 【3海岸整備推進】 | 【3海岸整備推進】 | 【3海岸整備推進】 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 離島港湾情報プラットフォーム等の構築 | 多摩・島しょ | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を適宜実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を適宜実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を適宜実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を適宜実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 伊豆小笠原諸島沿岸海岸保全基本計画の改定 | 多摩・島しょ | 海岸保全計画改定のための検討、計画改定 | 計画を踏まえた事業の展開 | 計画を踏まえた事業の展開 | 計画を踏まえた事業の展開 | |
| 多摩島しょ | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 島しょ部の耐火対策（火山噴火監視カメラ・火山噴火監視システムの整備、DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの整 | 多摩・島しょ | 火山噴火監視カメラの設計、整備、順次運用 | 火山噴火監視カメラの設計、整備、順次運用 DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの検討 | 火山噴火監視カメラの設計、整備、順次運用 DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの検討 | 火山噴火監視カメラの設計、整備、順次運用 DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの構築 | 火山噴火への備えを強化 |
| 多摩島しょ | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | リンングラホによる島しょ地域の価値循環モデル創出 | 多摩・島しょ | 地域事業者及び団体、役所にアプロンを実施 ・地域主体の社会課題解決プロジェクト創出のため、ワークショップを実施し、フィールド実証に着手 | 地域主導型のリンングラホによる自律型価値循環モデルの本格実施 | 地域主導型のリンングラホによる自律型価値循環モデルの本格実施 | 地域主導型のリンングラホによる自律型価値循環モデルの本格実施 | |
| 多摩島しょ | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | デジタル技術を活用した島内交通課題の解決 | 多摩・島しょ | ・モデル地域の八木において、AIデマンドタクシー、シェアリングモビリティ及び自動運転バスの実証実験を実施 ・地域の関係者と社会実装に向けた議論を実施 | ・CASE・MaaSを活用した交通のベストミックスを図るための実証 ・地域の関係者と社会実装に向けた継続的な議論 | ・CASE・MaaSを活用した交通のベストミックスを図るための実証 ・地域の関係者と社会実装に向けた継続的な議論 | ・CASE・MaaSを活用した交通のベストミックスを図るための実証 ・地域の関係者と社会実装に向けた継続的な議論 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| 多摩島しょ | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | 空港脱炭素化推進計画策定 | 多摩・島しょ | 検討・計画策定 (2024年度終了) | － | － | － | |
| 多摩島しょ | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | 都営空港における温室効果ガス排出削減対策 | 多摩・島しょ | 戦略検討 | 戦略検討 | 調査・設計等 | 調査・設計等 | |
| 多摩島しょ | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | 島しょ港湾等における脱炭素化の推進 | 多摩・島しょ | 【調査】再生可能エネルギー、環境配慮型コンクリート、船舶岸上電力供給施設 | 【調査】再生可能エネルギー等 | 【調査・設計】再生可能エネルギー等 | 【調査・設計】再生可能エネルギー等 | |
| 多摩島しょ | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 | 多摩・島しょ地域への移住・定住促進 | 多摩・島しょ | ・移住定住相談窓口の運営 ・アドバイザーの派遣等による移住・定住施策に取り組み町村の支援 ・暮らし体験・空き家見学ツアーの実施 ・地域交流ワークショップ体験ツアーの実施 ・移住体験住宅整備補助 ・移住体験住宅整備補助 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好ましい発展 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | ・移住定住相談窓口の運営 ・暮らし体験・空き家見学ツアーの実施 ・地域交流ワークショップ体験ツアーの実施 ・移住体験住宅整備補助 ・移住体験住宅整備補助 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好ましい発展 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | ・移住定住相談窓口の運営 ・暮らし体験・空き家見学ツアーの実施 ・地域交流ワークショップ体験ツアーの実施 ・移住体験住宅整備補助 ・移住体験住宅整備補助 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好ましい発展 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | ・移住定住相談窓口の運営 ・暮らし体験・空き家見学ツアーの実施 ・地域交流ワークショップ体験ツアーの実施 ・移住体験住宅整備補助 ・移住体験住宅整備補助 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好ましい発展 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | |
| 多摩島しょ | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 | 小笠原における魅力ある居住環境の整備 | 多摩・島しょ | ・小笠原清瀬アパート（耐震耐火造住棟の建設）1期工事：建築工事 ・小笠原沖村アパート（耐震耐火造住棟の建設）1期工事：造成工事 ・新たな社宅宅の整備；建物完成、入居募集、事業の検証 | ・小笠原清瀬アパート（耐震耐火造住棟の建設）1期工事：建築工事 ・小笠原沖村アパート（耐震耐火造住棟の建設）1期工事：造成工事、建築工事着手 | ・小笠原清瀬アパート（耐震耐火造住棟の建設）1期工事：建築工事、第1期入居開始 ・小笠原沖村アパート（耐震耐火造住棟の建設）1期工事：建築工事 | ・小笠原清瀬アパート（耐震耐火造住棟の建設）2期工事：造成工事着手 ・小笠原沖村アパート（耐震耐火造住棟の建設）1期工事：建築工事、第1期入居開始 | |
| 多摩島しょ | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 | 交通ネットワークの基礎調査 | 多摩・島しょ | 多摩地域の交通基盤について、現状や今後のあり方の整理に向けた基礎的な調査を実施 | 多摩地域の交通基盤について、現状や今後のあり方の整理に向けた基礎的な調査を実施 | － | － | |
| 多摩島しょ | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | 島しょ地域における看護職員の定着促進 | 多摩・島しょ | 島しょ地域で従事する看護職員に対し、出張研修や短期代替看護職員の派遣を行なひ、勤務環境改善定着を促進 出張研修10回 短期代替看護職員派遣 14回 | 島しょ地域で従事する看護職員が、島を離れずにオンラインで研修を受ける機会等を新たに確保 | 継続実施 | 継続実施 | 都民の命と健康を守る医療サービスの充実 |
| 多摩島しょ | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | S Gを活用した遠隔医療 | 多摩・島しょ | 町立八丈病院と都立広尾病院との間における遠隔診療支援を継続して実施 (2024年度未終了) | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 多摩島しょ | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | 多摩メディカルキャンパスの整備 | 多摩・島しょ | 多摩総合医療センター東館及び難病医療センター（仮称）の整備を推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | ファンドを活用した多摩・島しょ地域における中小企業支援 | 多摩・島しょ | － | ・ファンド事業者の選定 ・ファンドの組成 ・ファンドへの出資 | ・ファンドによる資金提供 ・ハニスイズ支援 | ・ファンドによる資金提供 ・ハニスイズ支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩イノベーションエコシステム促進事業 | 多摩・島しょ | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩産業交流センター（東京たま未来メッセ）の管理 | 多摩・島しょ | 運営・利用貸出 | 運営・利用貸出 | 運営・利用貸出 | 運営・利用貸出 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | 広域ものづくりネットワーク形成支援 | 多摩・島しょ | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩イノベーション総合支援事業 | 多摩・島しょ | 新技術創出交流会 1回/年、ゼロミッション合同面談会 1回/年、ゼロミッション専門勉強会 2回/年 | 新技術創出交流会 1回/年 | 新技術創出交流会 1回/年 | 新技術創出交流会 1回/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩ものづくりスタートアップ起業家育成事業 | 多摩・島しょ | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | 社会実装促進による多摩イノベーションの創出促進 | 多摩・島しょ | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への参画等や支援 社会実装テーマ説明会 1回/年、助成金 3件程度/年 | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への参画等や支援 社会実装テーマ説明会 1回/年、助成金 3件程度/年（新規採択は2026年度終了） | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への参画等や支援 社会実装テーマ説明会 1回/年 | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への参画等や支援 社会実装テーマ説明会 1回/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | 創業支援拠点（多摩）の運営 | 多摩・島しょ | 「TOKYO創業ステーションTAMA」の運営 | 「TOKYO創業ステーションTAMA」の運営 | 「TOKYO創業ステーションTAMA」の運営 | 「TOKYO創業ステーションTAMA」の運営 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 多摩島しょ | 地域特性を生かした産業展開 | スタートアップによる島しょ振興促進事業 | 多摩・島しょ | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 多摩島しょ | 豊かな自然環境の創出・保全 | 伊豆大島におけるキャンの防除 | 多摩・島しょ | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を強化し、キャンの防除事業を推進 ・これまでの課題等を踏まえ、次期防除実施計画を改定 | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を強化し、キャンの防除事業を推進 ・これまでの課題等を踏まえ、次期防除実施計画を改定 | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を強化し、キャンの防除事業を推進 | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を強化し、キャンの防除事業を推進 | |
| 多摩島しょ | 豊かな自然環境の創出・保全 | ツキノアフリカ対策の強化 | 多摩・島しょ | ・生息状況調査等による生息実態の把握 ・行動圏調査の実施 ・ゾーンニング調査の実施 ・防除対策の推進 ・出沒情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | ・生息状況調査等による生息実態の把握 ・行動圏調査の実施 ・ゾーンニング調査の実施 ・防除対策の推進 ・出沒情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | ・行動圏調査の実施 ・ゾーンニング調査の実施 ・防除対策の推進 ・出沒情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | ・行動圏調査の実施 ・防除対策の推進 ・出沒情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | |
| 多摩島しょ | 豊かな自然環境の創出・保全 | 自然環境基礎情報の整備 | 多摩・島しょ | ・レッドリスト（島しょ部）の調査 ・種生回りの作成 | レッドリスト（島しょ部）の調査 | レッドリスト（島しょ部）の調査 | レッドリスト（島しょ部）の調査 | |
| 未来共創 | 区市町村との連携 | 区市町村からの相談受付・対応 | 多摩・島しょ | ・市町村の企画担当部署が参加する各種会議体での事業の周知 ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・蓄積されたノウハウを活かした支援の実施 | ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・蓄積されたノウハウを活かした支援の実施 | ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・蓄積されたノウハウを活かした支援の実施 | ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・蓄積されたノウハウを活かした支援の実施 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 世界的ネットワークの構築と発信力・求心力の強化 | | ・SuHi Tech Tokyo 2024 シティリーダーズ プログラム（首長級会議）の開催：参加都府県45 ・G-NETSWーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | ・実務責任者級会議の開催：参加目標40都市以上 ・G-NETSWーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | ・首長級会議の開催：参加目標40都市以上 ・G-NETSWーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | ・実務責任者級会議の開催：参加目標40都市以上 ・G-NETSWーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 東京水道の国際展開（「SuHi Tech Tokyo」などの活用） | | ・5月に開催されたSuHi Tech Tokyo 2024で「パネル等を用いて水道技術をPR。一部参加都府県との個別会談で交流を推進 ・12月に開催されたG-NETSWーキンググループ共同プロジェクト参加都府県による視察の受け入れ ・当協と「ニューヨーク市とのMOUに基づき現地調査を実施。調査を踏まえた草の根事業を」JICA提案 ・東京都とニューヨーク市とのMOUに基づき、ニューヨーク市を訪問。上下水道に関するセッション等を実施 | ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 東京下水道の国際展開 | | ・米国水環境連盟や国際水協会による国際会議・展示会等で下水道技術を P R | 東京下水道の技術の国際展開 | 東京下水道の技術の国際展開 | 東京下水道の技術の国際展開 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 東京水道の国際展開 | | ・AI・HRTCに参加し、アジアの水道事業体と人材育成の情報交換等を実施 ・海外水道事業体との職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水事情の改善 ・IWA世界会議・展示会等において水道技術等をPR | ・国際展開にかかる人材育成、事業推進、情報発信 ・海外水道事業体との職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水事情の改善 ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際展開にかかる人材育成、事業推進、情報発信 ・海外水道事業体との職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水事情の改善 ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際展開にかかる人材育成、事業推進、情報発信 ・海外水道事業体との職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水事情の改善 ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 国際会議等への積極的な参加 | | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（危機管理会議、CHANGE年次総会など、計6件） | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6件程度） | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6件程度） | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6件程度） | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 国際報道プロモーション | | ・海外メディアとのルーション強化、記事広告及び映像発信、海外向けオウンドメディア（SNS等）の運用、都府県英語版再構築による国際広報DXとコンテンツ・量の向上等 ・効果的な発信を支える社内各局の国際広報力の底上げ、国際報道分析を踏まえた国際広報の実施 ＜主要KPI＞ ・SNSフォロワー総数：120万人 ・YouTubeチャンネル登録者数：36,000PV／本 ・YouTube動画広告のPV数500万 | ・前年度までの事業から得られた知見とターゲット・都府県のニーズ・トレンドを踏まえ、効果的に媒体を活用し、海外への情報発信を推進 ・ターゲット行動の変化に伴い、マス広告施策を見直しデジタル広告等の積極活用を図ること、広報効果の最適化 ・AI機能を活用した英語HPの運用 ＜主要KPI＞ ・SNSフォロワー目標：135万人 ・YouTubeチャンネル登録者数：37,000PV／本 ・YouTube動画広告のPV数1,000万 ・各局の海外向けリリース更新頻度：週1回以上 | ・前年度までの事業から得られた知見とターゲット・都府県のニーズ・トレンドを踏まえ、効果的に媒体を活用し、海外への情報発信を推進 ・ターゲット行動の変化に伴い、マス広告施策を見直しデジタル広告等の積極活用を図ること、広報効果の最適化 ・AI機能を活用した英語HPの運用 ＜主要KPI＞ ・SNSフォロワー目標：150万人 ・YouTubeチャンネル登録者数：39,000PV／本 ・YouTube動画広告のPV数1,000万以上 ・各局の海外向けリリース更新頻度：週1回以上 | ・前年度までの事業から得られた知見とターゲット・都府県のニーズ・トレンドを踏まえ、効果的に媒体を活用し、海外への情報発信を推進 ・ターゲット行動の変化に伴い、マス広告施策を見直しデジタル広告等の積極活用を図ること、広報効果の最適化 ・AI機能を活用した英語HPの運用 ＜主要KPI＞ ・SNSフォロワー目標：165万人 ・YouTubeチャンネル登録者数：39,000PV／本 ・YouTube動画広告のPV数1,000万以上 ・各局の海外向けリリース更新頻度：週1回以上 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 戦略立案機能の強化 | | ・専門人材と都府職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわかる | ・専門人材と都府職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわかる | ・専門人材と都府職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわかる | ・専門人材と都府職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわかる | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 海外都市との人材交流 | | 4都市と交流 | 5都市程度と交流 | 5都市程度と交流 | 5都市程度と交流 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 税に係る海外調査プログラムの実施 | | － | 海外調査の実施 | 事業への反映の検討 | 事業への反映の検討 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 都職員の国際対応力強化 | | 国際競争力強化プロジェクトによる海外先進事例の調査・研究を実施 ・実績や事業効果の検証 | 国際競争力強化プロジェクトによる海外先進事例の調査・研究を実施 ・実績や事業効果の検証 | 実績や事業効果等を踏まえて検討 | 実績や事業効果等を踏まえて検討 | |

「2050東京戦略」 事業費一覧

(単位：億円)

| 戦略 | | 2025年度事業費 | 3か年事業費 (2025～27年度) |
|------|--------------------|-----------|-----------------------|
| 戦略01 | 子供 (Children) | 4,225 | 12,769 |
| 戦略02 | 子育て | 1,341 | 3,565 |
| 戦略03 | 教育 | 2,562 | 7,454 |
| 戦略04 | 若者 | 109 | 350 |
| 戦略05 | 女性活躍 | 1,287 | 3,764 |
| 戦略06 | 働き方 | 584 | 1,554 |
| 戦略07 | 長寿 (Chōju) | 968 | 3,108 |
| 戦略08 | コミュニティ (Community) | 376 | 1,125 |
| 戦略09 | 共生社会 | 1,102 | 2,699 |
| 戦略10 | スタートアップ | 525 | 1,542 |
| 戦略11 | デジタル | 2,219 | 5,146 |
| 戦略12 | 国際金融 | 217 | 345 |
| 戦略13 | 産業 | 1,004 | 3,213 |
| 戦略14 | 観光 | 200 | 622 |
| 戦略15 | 文化・エンタメ | 216 | 553 |
| 戦略16 | スポーツ | 464 | 871 |
| 戦略17 | まちづくり・住まい | 2,297 | 5,955 |
| 戦略18 | インフラ・交通 | 6,489 | 18,537 |
| 戦略19 | 緑と水 | 4,122 | 12,822 |
| 戦略20 | ゼロエミッション | 5,698 | 15,882 |
| 戦略21 | 都市の強靱化 | 6,722 | 19,902 |
| 戦略22 | 防災 | 310 | 1,128 |
| 戦略23 | まちの安全・安心 | 354 | 1,084 |
| 戦略24 | 医療 | 428 | 1,402 |
| 戦略25 | 多摩・島しょ | 5,825 | 16,748 |
| 戦略26 | 構造改革 | 1,618 | 4,007 |
| 戦略27 | オールジャパン | 161 | 404 |
| 戦略28 | 未来共創 | 231 | 496 |
| 総 計 | | 27,554 | 78,746 |

※事業費は、計数等未整理につき変動することがある。
※事業費は、一般会計、公営企業会計などを含む全会計分である。
※事業費は、表示単位未満を四捨五入して計上している。
※各戦略は、再掲事業を含めた金額であり、総計は、本掲事業のみを積み上げた金額である（各戦略の事業費の合計と全体の総計は一致しない）。